

さあ，出発だ！（波佐見郵便局で）

波佐見郵便局では初めての試みとして，１月１日，年賀状の出発式を行いました。

来賓祝詞や，幼稚園児からの花束贈呈のあと，一同ホットコーヒーで乾杯。

午前九時，くす玉が割れる中，21万通の年賀状を受け持った21人の外務員は，元旦の町内に，元気よくとび出しました。

広報
1/57
No.227
はさみ

町の人口（12月31日現在）

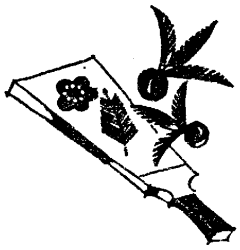
- 総人口　15,821　人
  - 男　7,604　人
  - 女　8,217　人
- 世帯数　3,741世帯

転入33人　転出25人

（住民基本台帳調べ）

昭和57年１月15日発行　　発行　長崎県波佐見町　　編集　商工企画課　　印刷所　諫早市　昭和堂印刷

てとうございます



積極的な姿勢で

町長　福田寛吾



町民のみなさま、明けましておめでとうございます。

みなさまには、希望に満ちた郷土の新春を新たな決意でお迎えになられたことと、心からお祝い申し上げます。

昨年は、本町の陶磁器産業界は、苦しくもきびしい試練の年でありました。

今年も、前途は決して予断を許さぬものがあり、引続き業界ともども一体となり、新たな覚悟をもって、あらゆる困難を克服し、一段の飛躍を図らねばならない重大な門出の年であると存じます。

私は、昭和四十五年九月町民みなさまのご支援とご支持を得て、町政を担当させていただきまして今日まで本町の特性を生かした明るく豊かな魅力ある町づくりに満身の努力を傾けてまいりましたが、みなさまの深いご理解と力強いご協力により町政の諸施策が着実な歩みをしるす事ができましたことをうれしく存じますとともに、心から感謝申しあげます。

幸いにして、町政発展の基礎となるいくつかの事業施策のうち、

○窯業並びに関連産業の振興
○やきもの公園
○働く婦人の家、勤労福祉会館
○鴻の巣運動公園
○町道の改良舗装
○道路網の整備
○農業生産基盤（圃場整備、河川改修）と農村環境整備（集会所、水道など）
○林道永尾線、広域基幹林道「虚空蔵線」
○上水道、簡易水道の整備充実
○学校施設（校舎、プールなど）の新設
○公民館活動をはじめとする社会教育の推進

など、その実現を図り進歩発展への充実へ力強い歩みを続けております。

更に昨年中の特筆し、意を強くするものは、

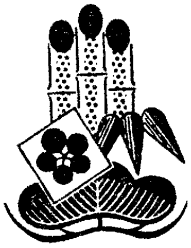
○新町発足二十五周年を記念しての町民総親和のための大運動会が予期以上の盛会で町民の連帯性の向上に大なる成果を収めたこと
○県下茶業大会において、本町のむし茶、かまいり茶、ともに上位からそれぞれ七位まで入賞を独占し、なかでもむし茶は、最優秀として農林水産大臣賞とさらに併せて産地賞も獲得したこと。
○県下の花いっぱい運動コンクールにおいて入賞十団体のうち、最優秀の知事賞をはじめとして本町が六点を占めたこと。
○国道35号線（武雄～佐世保）の第一期工事（佐世保～波佐見間）が多年にわたる運動がみのり、路線の決定をみたこと。
○宮中献穀田、天皇ご自身が、宮中賢所に祭られた神々に新米をお供えになり、国の栄を祈り、収穫と国民の勤労の労苦に感謝されるお供え用の新米の奉耕者として本町川内地区土地改良総合整備事業組合が県下でただ一箇所栄誉の指定を受け、全町民の協力で無事献穀を果たしたこと
○村木郷畑の原窯跡の調査、数年前から調査中の波佐見焼の発祥地「畑の原窯跡」が現存する古窯跡では、わが国最大級のものであるように判断され、同窯跡から青磁、白磁、窯具類など出土品も発見され「国の史跡にも等しい価値がある」と波佐見焼のルーツ解明に手がかりが得られたこと。
○村木分校を本校に統合　明治三十五年開校の村木分校は、地元の方や、関係者の教育に対する深いご理解とご協力により、昨年三月に八十年の歴史を閉じ、南小学校に統合できたこと。

残る永尾分校につきましても関係者のご理解を得て早い時期に統合できるよう努力して行きたいと存じます。

本年は、国の行財政改革によって本町の事務事業計画施行が非常に厳しくなりましたが、しかし町としては、町政振興計画などの基本方針に基づき、

○文化豊かな美しく明るい社会づくり運動の推進
○教育環境の整備充実
○社会教育の充実推進（モデル公民館など）
○南小学校の改築の促進
○窯業並びに関連産業の振興
○やきもの公園の整備充実（陳

あけまし おめで



"今"この時を大切に

議長 松尾安俊



町民の皆さん、明けましておめでとうございます。

ここに希望の新春を迎えるに当たり、皆さんのご清福とご繁栄を、心からお祈りいたします。

私は、これまで同様、町民みなさまの立場に立って、一歩一歩着実に町政の振興を図り、夢多いふるさと波佐見のまちづくりに積極的に取組み精いっぱいの努力を傾注してまいりたいと存じます。

どうかこれらの諸施策が、より多くの花を咲かせ豊かな実りとなって、町民みなさまのより高い幸せが一日も早く実現でき、また、いついつまでも続きますよう一層のご理解とご支援をお願い申し上げまして新年のごあいさつといたします。

昨年も、町議会の円満な運営と町政の発展を第一義として、誠心誠意努力してまいり、おかげをもちまして大過なく越年することができました。

これもひとえに、皆さまのご支援とご協力のたまものと、心から感謝の意を表する次第であります。

顧みますと、昨年は、ことのほか厳しい情勢にあり、今年も更に、その厳しさが予想されるところでございます。

私たちは、景気テコ入れのための、財政運営の転換を図る政府の積極的な施策に期待をしながら、一方町民一丸となってこの厳しい難局をのり越えて行かなければならないと考えているものであります。

町民の皆さんのご支援を、唯一の力として、「住みよい波佐見町」建設のため、懸命の努力をいたしておりますが、一万五千町民生活の安定を期するためには、前途に解決を要する問題も、数多く横たわっております。

神の教えに「今を祝福せよ」「今」が発進のとき、過去は過ぎた。「今」新しい善き経験が、目の前にあるとのことばがあります。昨年と同じものはひとつもない。ひとつひとつの体験が、ことごとく自分の魂の向上進歩の段階となるものである。

過去にとらわれず「今」新しき経験が、あなたの目の前にある。それを真心をもって一心不乱につくすとき、その次の段階が開かれてくる。という教えであります。



私はこのように、町民のひとりひとりが真心をもって、一心に努力するならば、この厳しさも必ずや前途は開けるものと信じます。

町議会においても、二十二名の議員が、常に町の発展を念願し、その振興策について一段の推進を図るべく、努力をいたしておりますので、皆様のご協力を切にお願いします。

年頭にあたり、町のますますの発展と、町民各位のご健康をお祈りして、祝辞といたします。

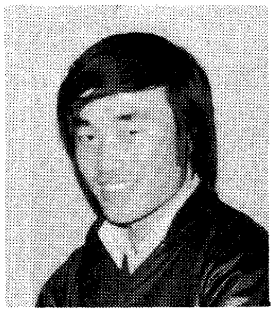
列場、技術研修室など）
○農業基盤整備事業の推進（折湯　中南部地区）
○土地改良総合整備事業の推進（小樽地区）
○林道永尾線、広域基幹林道「虚空蔵線」の推進
○道路網図の作製、整備
○国道35号線の建設促進（第二期工事の推進）
○公営住宅の建設促進
○町民会館建設の促進
○新時代への町づくりを目指しての基礎調査

など、本年は今まで以上にさまざまな多くの課題を抱えた重要な時期になるものと思い

20歳 してのスタート

自分の人生 アクティブに

出口一成（宿）



成人式にあたって…。別に今さらどうこう言うわけではありませんが、私は昨年だったか、「自分の人生、アクティブに生きよう」そう決心しました。その日から今まで急に日々がいきおいづいて、目まぐるしく移って行きました。

多くを体験し、また多くを考えました。

受け身でいた頃よりはるかに楽しいけれど、その反面、苦しみも受身よりはるかにつらいのです。

信頼、裏切り、愛、悲しみ、友情、孤独、やはり落ち込む時があります。何かにすがりつきたくもなります。

しかし、その時にこそ私は、アクティブに生きます。

そうする事が私のこれからの人生の足がけにもなると思うし〝糧〟にもなると思うからなのです。

成人としての自覚を忘れず……

馬場浩子（井石）



私が高校を卒業してから二年が過ぎようとしています。

しかし、社会人としての自覚が足りないせいか、失敗ばかりの毎日です。

こんな私が、一月十五日、晴れて成人式を迎えることができるのも、叱り励ましてくださった周囲の方々のお蔭だと感謝しています。

とはいっても二十歳としての実感はまだ湧きませんが、これからは今までのようなうわついた気持ちを捨てて自分の欠点を素直に受けとめ、自分なりに改めて行けるよう努力したいと思います。

成人といっても、まだまだ未熟な私ですから迷惑や心配もかけることもあると思いますが、成人としての名に恥じないよう、一生懸命頑張るつもりです。

信念を持って大人の社会に…

田島由貴子（稗木場）



やっと自分で責任をとれる様になった事をまず喜こびたいと思います。

ずいぶん偉そうな考えですが、一人娘として大切に育てられてきた私にとっては、やっとかごの中から抜け出せるという一種の解放感を覚えるのです。正直いって過保護だったと思います。

そんな過保護の中で育った私が、社会という荒波に耐えられるか心配でもあります。

しかし、そんな厳しい世界に確実に一歩を踏み入れることが新成人に与えられた使命なんだと思います。決して逃げ出せないし、また逃げる気もありません……。

とにかくおいてきぼりにならないように「やれるだけやってみよう」と、大人の社会にいどむにあたり、心の奥にこんな気持ちだけは持っていたいと思います。

おめでとう、二十歳。

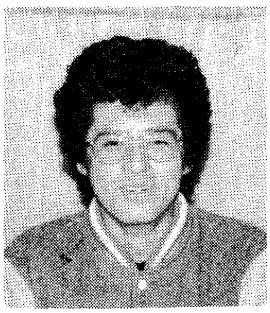
民法第三条は「満二十歳ヲ以テ成年トス」と定めており、法律上、独立の社会人としての地位が与えられます。

二十歳になった皆さん、今年は、一人前の大人として、また、一人の社会人として新しい〝門出〟の年です。

一月十五日は「成人の日」

責任ある行動を

細川直美（村木）



一月十五日を以て正式に成人となったわけだが、自分としては、それに対してこれといった計画や希望はべつに持っていない。

しかし、成人となる以上、ただ単に毎日を暮らすわけにもいかない。それに今までの自分に対する生活など色々な面で変ってくることや、また、今までとは変えて行かなければならない点が出て来ると思う。そして、それをどういうふうに変えて行くかが、自分に対する一番の重点となると思う。

それと、あまり成人という事にこだわらず、これから自分が何をやるにしても、最後まで責任を持って行動して行けるよう努力して行きたい。

＊＊＊

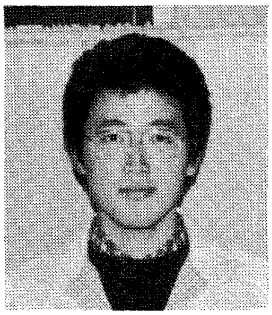
おめでとう社会人と

でした。

大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます――国民の祝日である「成人の日」には、新しい時代を担う若い皆さん方への熱い気持がこめられています。

そうした社会の期待にどうこたえていくか、新成人者に聞いてみました。

二度と来ない この時期を大切に



柿本茂樹（野々川）

子供の頃〝はたち〟と聞くと、大人だ！という気がしていたが、いざ自分が〝はたち〟になってみて、はたして大人といえるのか？と不安になってしまう。

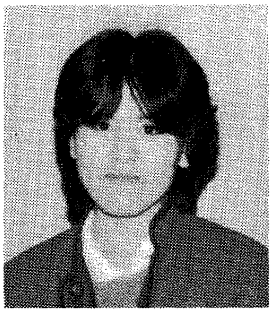
しかし、成人式を迎えた以上、自分の言動には責任を持ち今までの甘えを断ち切らなければならないと思う。

社会に出て、もうすぐ二年になるが、人間関係の難しさ、厳格さを教えられた。だからこそ人の和を大切に、また、私の中の自分を常に意識していたいと思う。

まだまだ私は一人前でないが、まわりの皆さんの助言も聞き、今ある可能性と二度と来ないこの時期を大切にしたい。

人生を家造りに例えれば、今、基礎を築いたばかり、これから柱を立て、屋根を葺く、ちょっとやそっとじゃビクともしない、どっしりとした家を造って行きたい。

自分に厳しく、素直な気持で……



森村真理子（宿）

学生時代、成人式を迎えるのは、まだまだ先の事だと思っていた日々も、またたく間に過ぎ去り、今年、成人式を迎えて、喜こびよりも不安の方が頭の中にあります。

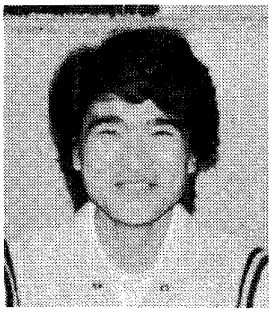
これからは、今日までのようにあいまいな考え方ではなく、自分に課せられた事への責任と義務を頭に置いて行動しなければならないと思います。

また、今年は青年団にも入り、たくさんの人達と交流ができてとてもよい勉強になりました。

これから先、まだまだいろんな障害物に出合うと思いますが、それに負けないファイトを持って自分に厳しく、そして素直な気持で生きて行きたいと思います。

最後に、今日まで厳しい目と暖かい心で育ててくださった家族へ「ありがとう」という気持でいっぱいです。

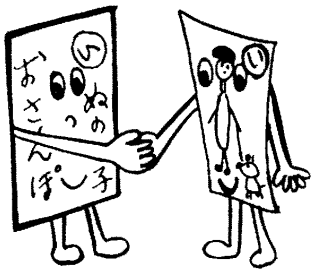
二十歳を ひとつの節として



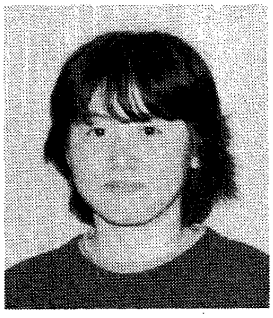
田崎嘉彦（永尾）

今、こうして成人式を迎える事ができ、これからは自分ひとりの力で社会の荒波の中を進まなければならないと深く痛感し、それとともに、今まで私を育ててくれた両親をはじめ、地域社会の人達に対して深く感謝しています。

そして、成人式をひとつの節にして、これまでの生活を一新し、自分の行動に対し、責任を持ってこれからの道を歩いて行こうと思います。



社会の〝一員〟を自覚して



斉藤智恵（三股）

私にとって成人式は、ひとつの大きなふしめを無事迎える事ができた喜こびと、その反面、まだまだ学生気分のぬけきれないような私が、さて、新成人としてうまくやって行けるだろうか？という不安との入りまじった複雑な気持で迎える式なのです。

これからは今まで以上に社会の中の〝一員〟である事を自覚し、物事に対しても中途半端ではなく、それなりに責任を持たなければならないのです。

私にそのような事が実行できるか心配ですが、私なりに努力して一歩でも近づきたいと思っています。



第１回東彼杵郡青少年健全育成研究大会

十二月六日（日）、川棚町公会堂で、第一回の東彼杵郡青少年健全育成研究大会が開かれました。

三百六十人の参加で、盛大に開催されました。

今日、住民が期待し求めている課題は、青少年対策です。今日の青少年の非行は、本当に心配すべきありさまです。

その原因が大人の生活にあることを反省し、青少年の健全育成を改めて考え直し、社会の環境浄化をはからなければなりません。

大会の主な内容は、各町代表三名の事例発表・全体会での研究討議・講演・大会宣言決議などで、たいへん密度の高い大会でした。

事例発表では、不良図書追放、育友会役員の地区別訪問、子供会活動など、具体的な健全育成の発表がありました。

また、過去における非行の事例発表は、たいへん感銘深いものがありました。

大会を通じての内容は、次のとおりです。

○子供に、ものを与え過ぎ、甘やかしている。

○心の教育を、もっと重視すべきである。

○子供の教育は、家庭・学校・社会の一体でなされるが、第一は家庭である。

○子供は目の前のこと、流行などに関心をもち好奇心が非常に高い。

○子供の非行は、一朝一夕でできるものではない。長い間の累積の結果である。

○家庭・学校・社会は連絡を密にして、大人と子供のふれ合いを大切にしなければならない。

○子供は何を考えているかを洞察し、やる気を育てなければならない。

○非行防止と共に、積極的に健全育成をして、子供会育成等を通じ、社会の一員としての自覚を持たせなければならない。

○母親は、家庭を大切にしなければならない。

○非行の多くは大人に起因する。大人自身の反省が何より大切である。

〝大会宣言〟

すべての親が、子供の明るい素直な成長を願っている。

しかしながら、子供達をとり巻く環境の悪化と、親達の自身の喪失と教化力のもろさは、もろに非行に走る青少年の数を増加し、史上かつてない残虐行為さえも敢えて行うような極悪な事件までも頻発し、しみじみと日本の将来を想うとき、慄然たるものを覚えてならない。

ここにおいて、われわれ社会教育にかかわりのある者たち相呼応し、焦眉の問題と取り組んで、最善の策を講じようと、第一回の青少年健全育成研究大会を開催した。

そして、論議を重ねた結果、われわれ成人自らが、もう一度反省を深め、更に教育の原点を見直して、社会で求める青少年の姿を得たいと、次の事項の実現を期することにした。

一、親と子、教師と生徒、教師と親の対話に努め、よりよい育成の場の醸成を図る。

一、行政並びに教育機関その他、諸団体一丸となって、青少年健全育成のための強力な組織づくりを行う。

一、悲願達成のため、住民すべてに教育優先の気風を作興する。

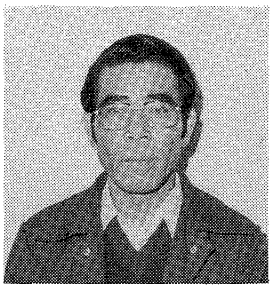
右、決議する。

昭和五十六年十二月六日

第一回東彼杵郡青少年健全育成研究大会

社会体育に功労

田沢　重幸さん（折敷瀬）



田沢重幸さん（折敷瀬）は、体育指導委員功労者として長崎県体育指導委員連絡協議会から表彰されました。

田沢さんは、昭和三十七年から現在まで町体育指導委員を務め、永年社会体育の実技指導にあたり、スポーツの振興に尽くしました。

特に、陸上競技では町内の中学校や青年団の指導も二十数年続けており、現在も、町壮年スポーツ会の会長を務めています。

役場玄関が自動ドア化

身障者用駐車場も設置

先ごろ、役場庁舎の玄関扉が〝自動ドア〟になりました。同時に、段差をなくすためのスロープや庁舎正面に身障者専用の駐車場を設けました。これは、国際障害者年を契機に、本町がすすめています〝障害者のための住みよい町づくり事業〟の一つとして行ったものです。

今回、庁舎前に設けられた駐車場には、特に下肢が不自由で庁舎へ入るのに困られる方が駐車場から係員を呼び出せるように〝押ボタン〟も設けています。

これら駐車場などは身障者専用にしていますので優先して使用できるよう一般の方々のご協力をお願いします。



押ボタン（左）と自動ドア化した玄関

日本最大級の古窯

――村木・畑ノ原の発掘調査――

波佐見焼の原流を明らかにするため、村木の「畑ノ原古窯跡の発掘調査が十一月から十二月にかけて行われました。

三上東大名誉教授を団長とし、金沢大学佐々木助教授が主任で大学院学生五人が中心となって、作業が進められ、三百数十年眠っていた古窯の姿が、はっきりと現れました。

その結果、従来十九室とみられていたのが、新たに五室が掘り出されて二十四室が確認され、さらにその下の方は、削りとられて田んぼとなっており、数室は続いていたことが推定されます。

上部の数室には、数多くのトチン（焼物をのせる台）と青磁らしい半焼けの皿数十枚が埋蔵されていて、最後の窯焼きをしのばせています。



はっきりと姿を表わした窯跡

粘土で塗り固めた窯壁や次室へ連ながるオンザ※もはっきりと昔の姿を留めていました。

一室は間口、奥行とも二メートル前後、天井は一・三メートルほどの小さい窯ですが、先人が身をかがめながら作業したであろうその苦労がひしひしと胸にせまります。

この全長六〇メートルに及ぶ「連房式階段上登り窯」について三上教授は、

「日本に現存する古窯の中で室数・長さにおいて、日本最大級であり、よく保存されているので国宝級だ」と。

特に注目にあたいするのはいままで陶器（原料が土）だけ焼いたとされていたのが、物原（棄て場）から青磁や染付けの白磁、天目の皿・碗が発掘された点です。

これによって波佐見で早くから磁器（原料が石）が焼かれたことが確認されました。

調査の結果は、夏ごろ報告書として出される予定です。

古窯は保存のため埋めもどし、専門家の指導のもと永久保存法が施され、一部は見学の便がはかられるようです。

ともかく、波佐見で最も古いこの窯跡は、町の宝であり国民の宝で、大切に保存して後世に残すべきでしょう。

※…オンザ
次室への炎の通り道



現地で説明を受ける視察団

県知事選挙の投票日
2月21日(日)

二月二十一日は長崎県知事選挙の投票日です。

次の事に注意して、もれなく投票しましょう。

選挙権のある人

㈠ 一月二十五日現在で波佐見町に引続いて三か月以上（五十六年十月二十五日以前から）住所を有する人。

㈡ 二月二十一日で満二十歳以上になる人。（三十七年二月二十二日までに生れた人）。

㈢ 以上の人で、選挙人名簿に登録されている人。

※選挙人名簿の縦覧期間は、一月二十七日から一月二十八日までです。

不在者投票

不在者投票は、次の場合があります。

㈠病院などに入院している人
県の選挙管理委員会が指定する病院、老人ホームや、国立療養所に入所中の人は、その施設で投票できます。

㈡出張などの人
一月二十七日以降、用務などで旅行に出て、二月二十一日までに帰らない人は、出発前に役場で投票できます。

㈢勤務の都合で時間に間に合わない人。

㈣名簿登録者で県内に転出した人
一月二十六日現在名簿に登録されている人で、登録後、県内の他市町村に転出した人は、波佐見町、または転出先市町村のどちらかで投票ができます。これらの場合、転出先市町村の発行する証明書が必要です。

○期間 一月二十七日から二月二十日まで

○時間 毎日午前八時三十分から午後五時まで

○場所 役場二階委員会室

重度の身体障害者は、郵便で投票する事ができます。

○対象者

障害の程度が次のいずれかに該当する人。

障害名		
身体障害者手帳名	両下肢若しくは体幹の障害	心臓、じん臓若しくは呼吸器の障害
戦傷病者	一級又は二級	一級又は三級
	特別項症から第二項症まで	特別項症から第三項症から

○郵便投票証明書

この制度の適用を受ける人は、郵便投票証明書が必要です。

なお、くわしいことは町選挙管理委員会（Tel二一一一）へおたずねください。

づくりをめざして

――入選作品――

陶器の発展と自然破壊

波佐見中三年
広田智香（宿）



上波佐見町と下波佐見村が合併して、波佐見町になったのは、私達が生まれる、十年ぐらい前になるわけですが。

ここ数年、目に見えて都市化が進み、山がけずられたり、田や畑が埋め立てられて、家や工場が建てられているようです。

波佐見町の特徴の一つとも言える、山や田畑が、年々破壊されていくのを見ていると、少し寂しいような気がします。

なぜならば、波佐見町のもう一つの特徴とも言える、陶器の発展と、ともなっているように思うからです。

どうしてかというと、ここ数年がそうです。

一時は、その発展をくつがえすようなこともあり、町全体の燈が、うす暗くなったこともありましたが、それも今はうわむきになり燈もさしてくるようになっています。

そして、また、生産の増加のために、工場が建ち、それに関連のある産業も、同時に発展し、それらのために、町内への移転者も多くなり、今までの住居地だけでは、まにあわなくなり、山をけずり、田畑を埋め立てて、家や工場を建てなければならなくなるのです。

しかし、それでいいのでしょうか。

たしかに、私達の生活の、大部分を支えている、陶器関係の発展だけに、多少の犠牲はしかたのないことだと思います。

しかし、家や工場は壊れたら、また作りなおすことが出来ます。

でも、山や田畑は、私達の言いしれぬほどの、永い永い年月をかけて、それなりの状態を保っていて、壊れたからと言って、簡単に作りなおせるものではないのです。

なぜならば、田や畑には、数えきれないほどの時間と、数えきれないほどの人々の、手がほどこされて、山には、それこそ、人類が生存しない頃から、雨や風、サンサンとふりそそぐ太陽にも負けず、今の状態を保っていると思うからです。

自然破壊といえば、川も例外ではありません。

私はよく、父に昔の波佐見のようすを聞きますが。

昔は、川の水も透き通り、飲むことも出来るぐらいで、夏になると、友達と泳ぎに行っていたそうです。

しかし、今では、泳ぐどころか、飲むなんてとんでもないことです。

それに、見ただけでも、いやになるぐらいよごれた川を、目にすることもあります。

それは、陶器の発展だけがかかわっているわけではありませんが、大部分はあるように思います。

なぜならば、陶器を作る時に使う土が、いろいろな道具について、それを洗う時に、いっしょに川に流れて、それが、水の大部分をにごらせているようです。その他にも、陶器のかけらや、陶器を焼く時に使うはまなどが川底にしずんでいるのをよく見ます。

でも、それは、陶器会社の人がすてるわけではありません。ほとんどは、小さい子ども達が、陶器のゴミ捨て場から、拾ってきて、橋の上からなげて、遊んでいるのです。

その他、あきカン、あきビン、それに、お菓子などの袋など、私達が少し注意すればすむような、ゴミも見かけます。

でも、最近では、各地区での奉仕作業もさかんで、ある程度はきれいになっているようです。

しかし参加してもしない人や、参加さえもしない人など、捨てる側の人もいるようです。

こう言うことから、拾う前に捨てないようにすることが、大切になってくると思います。

これらのように、波佐見町は窯業に対しては、すばらしい発展をおさめていますが、それに比例して、自然破壊も行われているということを、忘れることなく、山や田畑などのどかな面の特徴を、いつまでもなくすことのないように、してほしいと願います。

けれど、隣町である有田町に負けないくらいの、陶器町になってほしいとも思うので、それによってておこる自然破壊を、最小限におさえられるようにするのも、私達の今後の課題の一つになることだと思います。

それから、私達にとって、波佐見町は、郷里なのです。

だから、いつ、どこへ行っても、「私達の生まれ育った所は、緑にかこまれた、陶器の町で、いなかではあるが、郷里ということばのよくにあう所です。」と言えるような、町づくりを目標にして、そのことばを、波佐見町民のみなさんが、絶対に口に出来るようにするために、それぞれ一人一人が、努力し協力していく必要があると思います。

そして、私もその一人として、波佐見町の一つの小さな力になりたいと思います。

わが町波佐見に思う

波佐見中一年
牧野内美香（宿）



私たちの町「波佐見」は、周囲をみどりにかこまれた静かな町です。そして、農業と「波佐見焼」で知られるやきものの町でもあります。

私は小学校の社会科の勉強で、波佐見のことを調べるまでは、自分の住んでいる町のことについて、何も知りませんでした。

そのころは、地名とその場所があうのは、宿と金屋と折敷瀬ぐらいでした。けれど、今では少しですが、波佐見のことについて、興味があります。

波佐見といえば、産業は窯業しかないと思っていたのに、お米の生産高は市部をのぞけば長崎県では第一位であることを知り、農業もさかんで、窯業と農業の二つの大切な産業で町が成り立っていることに、びっくりしました。

二、三年前から、原マルチノのこと、野々川の茶畑、キリシタンの墓、野々川ダム、永尾の窯跡、めがね橋、金鉱跡、熊野神社、畑ノ原窯跡、温泉センター、ライスセンター、金屋神社、鬼木の段々畑、東前寺の芭蕉の句碑、メンチョール様、小学校の分校、たくさんのため池、切り間、町の中央に広がる整地された水田地帯、町のあちこちに見られる生地屋さんや工場などを見学したり、写真にとったりしています。

でも、まだ町のほんの一部のことしかわかりません。

今、波佐見の町は、どんどん発展しています。

私が生まれたころから、道路がきれいになったり、電話がダイヤル式になったり、給食センターが出来たり、野々川ダムが完成したり、中学校が統合されました。また、やきもの工場が中尾や三股などから町の中央の宿や湯無田などに進出したりして、見ちがえるようになったそうです。

また、将来、子どもたちが安心して遊べるような運動公園やサイクリングコース、いい音楽が聞ける音楽堂、たくさんの本が読める図書館などができるといいなあと思います。

そのためには、いろいろと波佐見のことについて、勉強しておくことが大切だと思います。

今から少しでもいいから波佐見町のことに関心をもち、自然をなるべくこわさないようにして、発展する方法などを考えていきたいと思います。

明るく住みよい町

児童生徒の作文から

波佐見に住んでいて良かったと思うこと

東小五年　小島秀子（中尾）



私は、この波佐見町に住んでいて良かったと思うことは、静かでとても住みやすくいい場所だと思うからです。それに、波佐見町は、やきものや田畑を盛んにおこなっていることです。

その中のやきものを私の家でも作っています。でも、やきものを作る順序も、あまり知りません。しかし、うちがやきものを作っているのでいつでもその気になれば覚えられると思います。だけど、もし、この波佐見町に住んでいなかったらこの静かさや住みやすいことなどは分からなかったのではと思います。

私は、よくテレビなど見ていると都会に住んでみたいとふと思うことがあります。そんな時でもこっちの方が空気もきれいだし住みやすいので都会に住みたいという気持ちもだんだん消えていきます。それに、私には波佐見町が一番住みやすくあっているのではないかと思います。

ところで、近ごろこの波佐見町も少しずつ変わってきているような感じがします。もとの上波佐見町と下波佐見村が合併してから二十五年にもなるとはちっとも知りませんでした。私たちが知らないうちにだんだんと変わってきているんだなあと思いました。

ついこの前の夏休みに東京に行ってきてあまりの人の多さにびっくりさせられました。波佐見と比べ空気もにごっていて昼間は人がたくさんいて波佐見町とは大違いでした。家に帰って波佐見の良い空気をいっぱいに吸いました。とっても良い気持ちでした。

それから私には、波佐見でのたくさんの思い出があります。近くの山などに友だちと一緒に登ったり、あそんだり、そんなことも、波佐見に住んでいたからこそ思い出ができるのではないでしょうか。都会では、とうていできそうにありません。

私はこの波佐見町を、この静かな町をとても好きです。それに、ほんとうにこの波佐見町に住んでいて良かったとつくづく思いました。

わが町波佐見に思う

南小六年　中島小百合（稗木場）



私は、波佐見に住んでいて良かったと思います。

それは、焼き物の町で有名だし、いなかでもないし、そんなに町でもないからです。

でも近ごろは、住宅なども増え、車の数も年々増加してなんだか自然がこわされ、波佐見らしい佐見見では、なくなっているような感じがします。

近ごろ、どこの町や県でも、川や海がよごれ、きたなくなっています。

波佐見の川でも、そんなきたない水が、流れているのを、見かけることがあります。

そんなのを見ると、やっぱり波佐見も、自然が破壊され、緑が少しずつなくなっていくように思います。

でも、波佐見でも、空カンをひろったり、ごみをひろったりしている人を、見かける時もあります。やっぱり、波佐見町をきれいにするためには、花を大切にしたり、空カンをひろったりすることが、波佐見町をきれいにする一番大切なことではないでしょうか。

私も、今までこんなものぐらいと思っていたけど、やっぱり考えてみて、どんなに小さなゴミでも、ひろってくずカゴに入れようと思いました。

波佐見町の人が、ゴミをちらかさないようにして、いや全国の人たちがちらかさないようにすると、とってもきれいになるのではないでしょうか。

波佐見町の人が、ひろうよりちらかすな、と言うことを毎日の目標にして、気をつけていれば、波佐見町は長崎県一、また、全国一きれいな町になるかもしれないと思います。

また、少しでもゴミをちらかさないと言うことは、波佐見町の非行をなくす一つの方法だと思い、いつまでも住みよい町であってほしいと思います。

わたしの住んでいる波佐見町

中央小二年　太田えい子（折敷瀬）



わたしのすんでいる波佐見町は、山にかこまれている緑の多い町です。田畑が多く、やきものを作る工場がたくさんあります。

わたしも、夏休みの工作でおさらを作りました。わたしの家のやきもの作りは、いまのおじいちゃんのおじいからあるときました。

さんぽをしにいったらむかしのやきものこうばがありました。中に入ってみるとまだこさもあったし、れんがでできたかまもありました。ずっと前のものがあるとは、思っていなかったです。おくのほうだけがあたらしくなっていました。今のわたしのうちの工場では二百人ぐらいの人がはたらいています。

波佐見で、生産されるやきものは、日本の北から南まで、トラックや汽車でおくられていきます。旅行中に、デパートで波佐見のやきものを見つけたときとてもうれしかったです。わたしのうちの工場でつくられたやきものもありました。

波佐見町には、やきもの工場のほかにおんせんもあります。波佐見の人がりようするおんせんです。わたしも、おかあさんやおばあちゃんと入りにいきます。おんせんは、じゅうそうせんで、ひふ病にきくそうです。

波佐見町は、お店が少ないけどみんなが利ようするものはあるので、買うのにこまりません。でも、もっとお店があるといいと思うときもあります。

わたしが波佐見町に生まれてよかったと思うことは、空気がいいことと、家が多くもないし少なくもなくて、車のじこもあまりないことです。道もきれいになったので、有田にも、佐世保にも、さがにも、車で楽にいくことができます。よその町から波佐見のやきものをかいにくる人も、道がきれいになったのでできやすくなったと思います。

波佐見では、毎年とうき市があります。今年は、お客が多く外国人もかいにきました。駐車場も、車がいっぱいでした。

今年は、波佐見が、村だったのが町になってから、二十五年になったときました。むかしは、村だったのに、やきものの町になったのだから、これからは、工場やお店もたくさんふえて、今よりもっとくらしよい町になると思います。



健康づくり（その十六）
幸せは、健康から

最近、健康づくりが一つのブームを呼んでいます。

これは、近年人口の老齢化、栄養の不適切な摂取、運動不足などから肥満、貧血、成人病（脳卒中・ガン・心臓病等）の増加が社会問題化したことから、国が五十三年度に「国民健康づくり運動」を提唱し、これが普及し「自分の健康は、自分で作る」という考え方が定着したことによるものと考えられます。

しかし、どのようにして自分の健康づくりを実践するかということには、まだ惑いがみられ、怪しげな健康づくりが横行している事も事実です。

健康づくりは、その人の身体の状況や生活環境によって一人一人異なるものであり、ある人に有効な健康づくりが、ある人には有害となることも少なくありません。

このようなことから、町では、各種の健康診断を行い、その人の身体の状況や生活環境に最も適した健康づくりを行う手助けをしています。

自分の健康づくりを確立するために、これらの健康診断を受けることを推めます。

そこで今月は、町が行っている健康診断を紹介します。（別表）

人が幸福であるために、最も大切なことは健康です。

健康であることこそ、幸せを無限に拡大してくれます。

今年こそ「幸せは、健康から」を認識し、自分の健康づくりを確立してください。

次号は、母子保健と予防接種です。

町の健康診断

健康診断の名称	健康診断の目的・内容	対象者	実施予定月
胃ガン検診	日本人に多い胃ガンの早期発見と，その治療を促進	40歳以上（男・女）	7月
乳ガン・子宮ガン検診	乳ガン，子宮ガンの早期発見と，その治療を促進	婦人（成人）	10月
循環器検診	脳卒中，心臓病等を早期発見し，その治療を促進	40歳以上（男・女）	11月
老人検診	老人性疾患を早期に発見し，その治療を促進	65歳以上（男・女）	11～12月
じん肺検診	窯業従事者に多い，じん肺を早期に発見し，その治療を促進	粉じん作業従事者（男・女）	〃
結核検診（レントゲン）	結核予防法によって結核を早期に発見し，その治療を促進	国保被保検者，社保等の被扶養者（15歳以上男・女）	7～8月

（注）１．各検診は，広報紙とチラシでお知らせします。
　　２．各検診で異状が発見されたときは，適切な予後指導を実施します。

五十七年度町県民税の申告受付

町県民税申告の時期になりました。例年どおり、役場税務課では別表の日程で申告を受付けます。

詳しくは各家庭配付のチラシ（町県民税申告について）をごらん下さい。



町県民税申告受付日程

地区	日	時	場所
三股郷	2・1(月)	午前10時～12時	三股郷公民館
永尾郷	2・1(月)	午後1時半～4時	永尾郷公民館
鬼木郷	2・2(火)	午前9時～12時	鬼木郷公民館
中尾郷	2・2(火)	午後1時半～4時	中尾福祉会館
小樽郷	2・3(水)	午前9時～12時	小樽郷公民館
野々川郷	2・3(水)	午後1時半～4時	野々川消防詰所
金屋郷	2・4(木)	午前9時～12時	川口駐在員宅
井石郷	2・4(木)	午後1時半～4時	井石郷公民館
村木郷	2・5(金)	午前9時～12時	村木郷公民館
稗木場郷	2・5(金)	午後1時半～4時	稗木場郷公民館
宿郷	2・6(土)	午前9時～12時	町役場
折敷瀬郷	2・7(日)	午前9時～4時	折敷瀬集落センター
田ノ頭郷	2・8(月)	午前9時～12時	農業研修施設
川内郷	2・8(月)	午後1時半～4時	老人会館
岳辺田郷	2・9(火)	午前9時～12時	農業研修施設
甲長野郷	2・9(火)	午後1時半～4時	甲長野郷公民館
乙長野郷	2・10(水)	午前9時～12時	農村環境改善センター
協和郷	2・10(水)	午後1時半～4時	協和郷公民館
志折郷	2・12(金)	午前9時～12時	志折郷公民館
平野郷	2・12(金)	午後1時半～4時	平野郷公民館
皿山郷	2・13(土)	午前9時～12時	皿山郷公民館
湯無田郷	2・14(日)	午前9時～12時	内海産業会館

色どりもあざやか
〝葉ぼたん〟にうっとり

冬の花壇を色どる〝葉ぼたん〟が役場玄関にもお目見えしました。

この葉ぼたんは、富永勝喜さん（野々川）から「役場に訪れる人の目を楽しませてください。」と、わざわざ持参していただいたものです。

富永さんは、数年前からこの時期になると〝葉ぼたん〟の栽培を手がけており、今回も、丹精こめて作り上げた〝葉ぼたん〟は、町内の各施設はもちろんの事、近所の家々にも配布されており、大変喜ばれました。



目を楽しませている葉ぼたん

勝れる宝子にしかめやも

家庭教育の本質を求めて（その四）

今回からは、環境について考えてみたいと思います。

人間は環境の子と言われるように、生まれてから死ぬまで、環境を離れて生活することも、生きることもできません。人間をとり巻く周囲の影響は、人間育成に多大の力を与えるものです。

「氏より育ち」とか、「万物これ我が師なり」。と言うように、私達をとり巻く、周囲のものは、すべて私達の教師であり、先達です。周囲がよければよい結果を産み、悪ければ悪い人間が造られていくことになります。

私達は他の動物と同じような本能を持っていますが、人間のおかれた自然風土や、社会文化の影響を受けて、その人独自のものが出来あがってきて、人格が形成されます。

さて、環境の力がいかに大きいものであるかを証明する実話を、紹介いたします。

今から六十年前のことです。イギリスの或る牧師が、インドの奥地の村に、布教に行きました。近くの人々が、ジャングルに人間の化け物がいる。こわいので、なんとかして追っ払ってくれと言います。

そこで、夕方そのけものを撃つため、今か今かと待っていました。

すると突然、一つの穴から一匹の親狼が現われました。

つづいて二匹の親狼。その後に二匹の子狼が出て来ました。そして、その後に例の化けものが現われました。

手足や身体は人間の身体のようであるが、その頭は、両肩と胸の上まで髪の毛で覆われ、顔がわずかに見えました。

しかし、それは、まぎれもない人間の顔でした。

すると、また、後から一匹の怪物が出て来ました。

その目は、キラキラとして人間の目でないように見えました。

二つの怪物人間は、洞穴の端に、ひじをついて、あたりの様子をうかがって外へ飛び出しました。そして、子狼の後を追って、跳ねだしていきました。

牧師は、後日この二匹の怪物を捕え、孤児院に収容しました。

けれど、今まで狼と同じ生活をしていただけに、奇異なことを他の孤児たちに与えました。

第一に立って歩けない。手のひじを前足がわりに、歩いたり走ったり。食べ物は盗んで食べるし、鶏を捕え、ひきさいて食べるし、日中は眠ったり、うとうとしたりしました。

顔を壁に向けたまま、身じろぎもしません。夜になるとあたりをうろつき回って、夜中に人間ばなれのした声でほえました。

二人は光りを恐れ、暗やみの中でものを見ました。ここでも、両手と両足で歩きましたので、ひじ・足・かかどに六つのタコができました。

二人の食事は、犬や狼の食べ方と同じでした。ミルクを飲むのも顔をくっつけるようにして飲みました。

銀も金も玉も何せむに
勝れる宝子に及かめやも

この二人は、何かの機会に狼にくわえられていったと言われています。

二人の子は、八年間、狼といっしょの生活でした。

人間の世界に連れ出された成長記録は、次のとおりです。

。一年目

戸外を四つ足で走る。狼のほえ声。腐った肉を食べる。近寄ると歯をむき出して、いやな声を出す。

。二年目

動物は好きだが人間はよせつけない。妹が死んだ。姉は涙を二粒落として泣いたが、顔の表情は変らなかった。

。三年目

両ひざで歩く。疲れると四つ足。椅子をささえとして自力で立つ。すねと足指に体重をかけて両足で立つ。両手で皿から食物をとって食べる。牧師夫人を「マー」と呼ぶ。空腹の時はブー・ブーという。

。四年目

ささえなくして立つ。鶏の餌にたかるカラスを追う。頭をふってイエス・ノーを表わす。

。五年目

暗やみをこわがる。夫人の帰宅を喜び、からだをこすりつける。朝食の時は教えないのに「バー」（ごはんの意）という。病気をする。

。六年目

コップで水を飲む。自分の皿とコップを覚える。

。七年目

わけの分からないことばをいう。両足で立って歩く。腐肉を食べることをこばむ。けがをした者を世話した喜びを自慢の気持を表わす。恥じらいを示す。着物をつけないと外へ出ない。かんたんな走り使いをする。口で言いつけたことを理解する。台所へ行って他の者がミルクを欲しがっていることを言葉で伝える。

。八年目

四十五語を使うことができる。子ども達の顔を覚え、名前の字で子どもを呼ぶ。自分の人形入れの小だんすを子どもに見せて、「人形が箱の中にある。」という。自分から鶏小屋に行き、戸にかぎをかけ、卵を集めてくる。

。九年目

ブランコの番を待つ間、じれったがる。

。十年目

はじめて会う二人の医者を見わけ、名前を覚える。尿毒症で死亡。

社会教育指導員
太田　芳秋

青少年におくる

（波佐見出身）原マルチノ物語（その十八）

1、秘書官マルチノ

マルチノが司祭（神父）にあげられた三年後、日本の管区長が代りました。新しい方はイタリアの人で、日本語はぜんぜん話せません。日本語ができる多くの外人神父がいる中で、マルチノが秘書にえらばれました。恩師メスキータ神父は、これを止めようとしました。マルチノがうらまれ、苦しい立場になることを心配したのでした。でも秘書となったマルチノに、まもなく非難する者はなくなりました。マルチノの人柄と、りっぱな働きぶりからです。

2、家康の禁教令

徳川家康が江戸に幕府を開いてから十年ばかりは、国内政治に力をそそいでキリスト教については、あまりやかましく言いませんでした。

ところが慶長十八年（一六一三年）有馬晴信が関係した岡本大八事件がありました。これで家康の身近にもキリスト教信者がいるのを知りました。

おどろいた家康は、改めてキリスト教禁止を全国にふれ、きびしく取り締りました。

長崎奉行長谷川左兵衛は、長崎の宣教師を国外へ追放することで、幕府への忠勤としました。管区長やその秘書マルチノは、その犠牲となりました。

3、マルチノはマカオへ

慶長十九年十月（一六一四年）、マカオに向けて長崎を出帆する南蛮船がありました。船の中には外国人宣教師にまじって、原マルチノ神父と、印刷につくしたドラート修道士がいました。

原マルチノは管区長の秘書という重い役目でしたので、管区長とともに追放のうきめにあったのです。

キリシタン大名として有名な高山右近・内藤如安も多くの信者とともにマニラ（フィリピン）へ追放されたのです。

その後、江戸幕府の政策は二代秀忠、三代家光となるにつれ、キリスト教禁止がきびしさを増し、多くの信者が刑罰で死んでゆくのです。長崎でも元和八年（一六二二年）に五五人、寛永四年（一六二七年）には三四〇人の多数が処刑されました。

4、マカオでのマルチノ

マルチノが若い十八歳のときのことです。ヨーロッパからの帰途、インドのゴアで、主席代表である伊東マンショをさしおいて、恩師バリニャーノ神父へ感謝演説をしました。それほどラテン語ではずば抜けていました。

また北イタリアのミラノに残っている文書に、マルチノについて、「世にも稀な才能の持ち主」と書いてあります。

これらから、マルチノが語学だけでなく非凡な人物であったことがわかります。

マカオでのマルチノ神父は、ポルトガル語も自由に話せるようになっていたので、マカオの教会で活躍しました。

また「日本の教会の歴史」を書くのにも大きな力となりました。

5、マルチノ昇天

マカオでのマルチノ神父は身も心も神に捧げたとはいえ長崎のこと、生れ故郷の波佐見の山河を、なつかしく思ったことでしょう。

こうして、十五年の後、二度と故国の土をふむことがなく、異国の土となりました。

マカオのイエズズ会の教会に葬むられた人の名簿には、次のように書いてあるそうです。

「原マルチノは、一六二九年十月二十三日（寛永六年）死亡主祭壇に向こうアーチ近くの童貞女らの小聖堂の祭壇の下に福音の方に葬むられた」と。行年六十歳。

おわり

つけたし

1、伊東マンショの生涯

マンショは小倉を根城として、毛利輝元の長門・周防から、郷里の日向方面へと幅広い布教に活躍しました。

だが、キリスト教への圧迫がひどくなった時代でしたので、その苦労苦心は、大へんなものでした。

疲れきった体はついに病を得て、長崎に来て養生しました。苦楽をともにした原マルチノは、おとろえた伊東を慰め励ましました。

でも寿命だったのでしょうか、四十三歳の働きざかりで亡くなりました。＝慶長十七年（一六一二年）その最後は恩師メスキータや親友マルチノに手をとられながらの安らかな永遠の眠りでした。

伊東マンショは、秀吉の仕官の誘いさえことわり、現世での地位・名誉・財宝すべてを棄てました。苦しい布教でしたが、精神的には満ちたりた生涯だったのです。

2、中浦ジュリアンの殉教

マルチノがマニラに送られた一六一四年（慶長十九年）の大追放のとき、中浦ジュリアン神父は死を覚悟して国内にふみとどまり、島原半島を中心に信者をはげましました。

中浦神父の命をかけた布教は、柳川・久留米・小倉と続きます。マルチノがマカオで昇天した後にも、弱って歩けなくなっても篭に乗ったりして続けられました。

だがついに一六三二年秋、中浦神父は小倉で捕えられました。翌年長崎へ送られ七名と一緒に西坂の刑場へひかれます。手を強くしばられ、ふらふらする足で、竹矢来にかこまれた刑場に入るとき、神父は役人に「われこそはローマに使いした中浦ジュリアンなるぞ」と叫びました。

刑はもっともむごい穴吊の刑で、ついに一六三三年十月二十日、教に殉じました。ときに六十三歳。

こうして、日本と西洋とを結ぶかけ橋となった少年使節たちは、虹のかけ橋のように美しくも、はかなく消えてしまいました。

完

教育長　奥川光義

善意の窓

（十二月二十二日現在）

●香典返しにかえて

福岡県大川市　高見清司様
御母堂故高見イチ様
稗木場郷　久保田源市様
御夫人故久保田キクエ様
湯無田郷　中村　隆様
御母堂故中村マサエ様
宿　郷　原口　寛様
御尊父故原口千万吉様
小樽郷　野口　澄子様
御母堂故野口ワカ様
田ノ頭郷　本間　邦彦様
御尊父故本間壽一様
折敷瀬郷　鶴田　繁男様
御母堂故鶴田トク様
宿　郷　山下　一男様
御母堂故山下フヂ様
稗木場郷　三岳　義道様
御尊父故三岳初蔵様
永尾郷　中村　エン様
御主人故中村円蔵様
乙長野郷　田崎　優様
伯母様故田崎テル様
中尾郷　太田　光則様
御尊父故太田芳穂様
湯無田郷　吉野　サダ様
御主人故吉野隼雄様
川内郷　古川　サツ様
御主人故古川秋見様
○金一封
宿　郷　堀池　直様
鬼木郷　浅田　近義様
村木郷　増田　末夫様
（御見舞い返しとして）
○指定寄付（障害者の方へ）
波佐見町青年団御一同様
（文化祭チャリティ収益金を）

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町善意銀行
社会福祉法人
波佐見町社会福祉協議会
会長　福田　寛吾

ありがとうございました

歳末たすけあい募金

十二月に実施しました歳末たすけあい運動で多数の方々からご協力いただき、厚くお礼申し上げます。

募金額は、五十六年十二月二十三日現在で、総額百三十五万五千七百二十一円となりましたので次の方々へ配分しました。

○準要保護世帯…四十四世帯
○ひとり暮し世帯…四十七名
○在宅ねたきり老人…五十四名
○在宅重度身障者児……二十二名
○在宅重度精薄者児……十七名
○老人福祉施設入所者…四十六名
○長期入院者…七十七名

―社会福祉協議会事務局―

優勝旗などを贈る

波佐見ライオンズクラブ

波佐見ライオンズクラブは、発足十五周年を記念して、農村環境改善センターに大時計を、また健全育成に役立てばと、町少年剣道大会に優勝旗を贈呈しました。

なお、優勝旗は、昨年十一月行われた町少年剣道大会の優勝チームにさっそく授与されました。

おめでた

（十二月届出分）

子の名	父の名	住所
中尾　恵	泰治	三股郷
常松　健二	昇	永尾郷
中村　明博	貞幸	永尾郷
山口　勉	吉春	小樽郷
山本　絵美	稔	湯無田郷
緒方美奈子	和美	〃
中尾久美子	久男	井石郷
渋江　裕介	耕造	鬼木郷
本田　沙織	利秋	金屋郷
冨次恵美子	秀人	〃
谷口　大地	哲也	折敷瀬郷
松尾満寿美	譲二	〃
原　健太郎	昭治	〃
太田　恵子	清人	〃
平尾　真一	重行	宿　郷
谷山　直樹	義人	岳辺田郷
疋田久美子	久利	長野郷
三岳　茜	利之	〃

お祝

（十二月届出分）

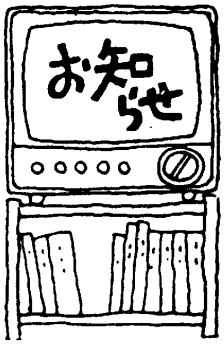
吉永　哲也	中尾郷	
村松智恵子	〃	
馬場順一郎	井石郷	
田崎　智子	三股郷	
山口　茂伸	佐世保市	
中嶋いづみ	折敷瀬郷	
今田賢一郎	湯無田郷	
前田アイ子	佐世保市	
村山　茂	稗木場郷	
中島　知子	〃	
太田　一弘	永尾郷	
森　政代	武雄市	
樋口　辰則	東彼杵町	
池尻　和代	稗木場郷	
松田　智敏	折敷瀬郷	
土花　澄子	川棚町	
渡辺　隆文	佐世保市	
谷添　恵	岳辺田郷	
谷上　良春	大村市	
辻　美智子	宿　郷	
松田　秀道	川棚町	
野添ひとみ	井石郷	
三坂　法敏	東彼杵町	
森田　洋子	宿　郷	
正崎　信彦	佐世保市	
松尾美智代	三股郷	
黒木　節男	佐世保市	
山脇喜美枝	川内郷	
北村　春久	鬼木郷	
橋口　智子	〃	
藤木　広明	諫早市	
山下友喜子	川内郷	
執行　政則	長野郷	
山田　則子	井石郷	

おくやみ

（十二月届出分）

太田　アイ	中尾郷	六十三歳
中尾　シゲ	井石郷	八十歳
田崎　忠治	〃	七十一歳
坂口　三夫	金屋郷	七十歳
田中　政一	折敷瀬郷	三十六歳
谷村　安夫	田ノ頭郷	五十七歳
田崎　テル	長野郷	八十歳
前田　ハツ	〃	八十七歳
井添ヤスエ	志折郷	五十六歳





ご利用ください
町民霊園

残り一三〇基

町では、墓地がなく困っている人たちのため、湯無田郷に霊園墓地を作り使用いただいています。

使用できる人は、原則として本町に住所を有する人となっていますが、町長の許可を受ければ町外の人でも使用できます。（ただし、この場合は、管理人が必要）

使用を希望される人は、いつでも受付ますが、できるだけ早めに申込んでください。（先着順に場所の選定ができます）。



町民霊園

申込みの要領は、次のとおりです。

◎申込み先……町役場住民課環境衛生係（Tel二一一一）

◎申込みの方法……印鑑を持参し申し込んでください

◎使用料……十三万円（永代使用権）

※詳しくは、町環境衛生係におたずねください。

2月の納金

・水道使用料
・国民健康保険料
・国民年金保険料
・固定資産税

2月の当番医

7日　蓮輪診療所（波佐見）
ＴＥＬ（095685）5221

11日　松尾産婦人科医院（川棚）
ＴＥＬ(09568) ②2038

14日　野中医院（波佐見・西ノ原）
ＴＥＬ（095685）3054

21日　青木医院（川棚）
ＴＥＬ(09568) ②2263

28日　喜々津医院（東彼杵）
ＴＥＬ(09574) ⑥0168

社会保険相談

社会保険や、厚生年金などについておたずねしたい方は、次のとおり「社会保険相談」が開設されています。ご利用ください。

相談日―毎月七日
場　所―町役場

郵便局だより

年賀状で住所録の整理を

たくさんの年賀状を受け取られたことと思いますが、差出人の住所が、転勤・転居などによって変更になっているものがあります。

この機会に受け取った年賀状で住所録の整理をしましょう。

なお、住所録に記入する時は、住所・郵便番号のほか、アパート名・番号・室番号「〇〇様方」などまで詳しく書いておくと便利です。

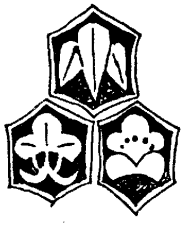
ぼしゅう

○特殊教育諸学校

表のように幼児・生徒を募集します。

入学手続に必要な書類は学校にありますので郵送料を添えて申し込んでください。

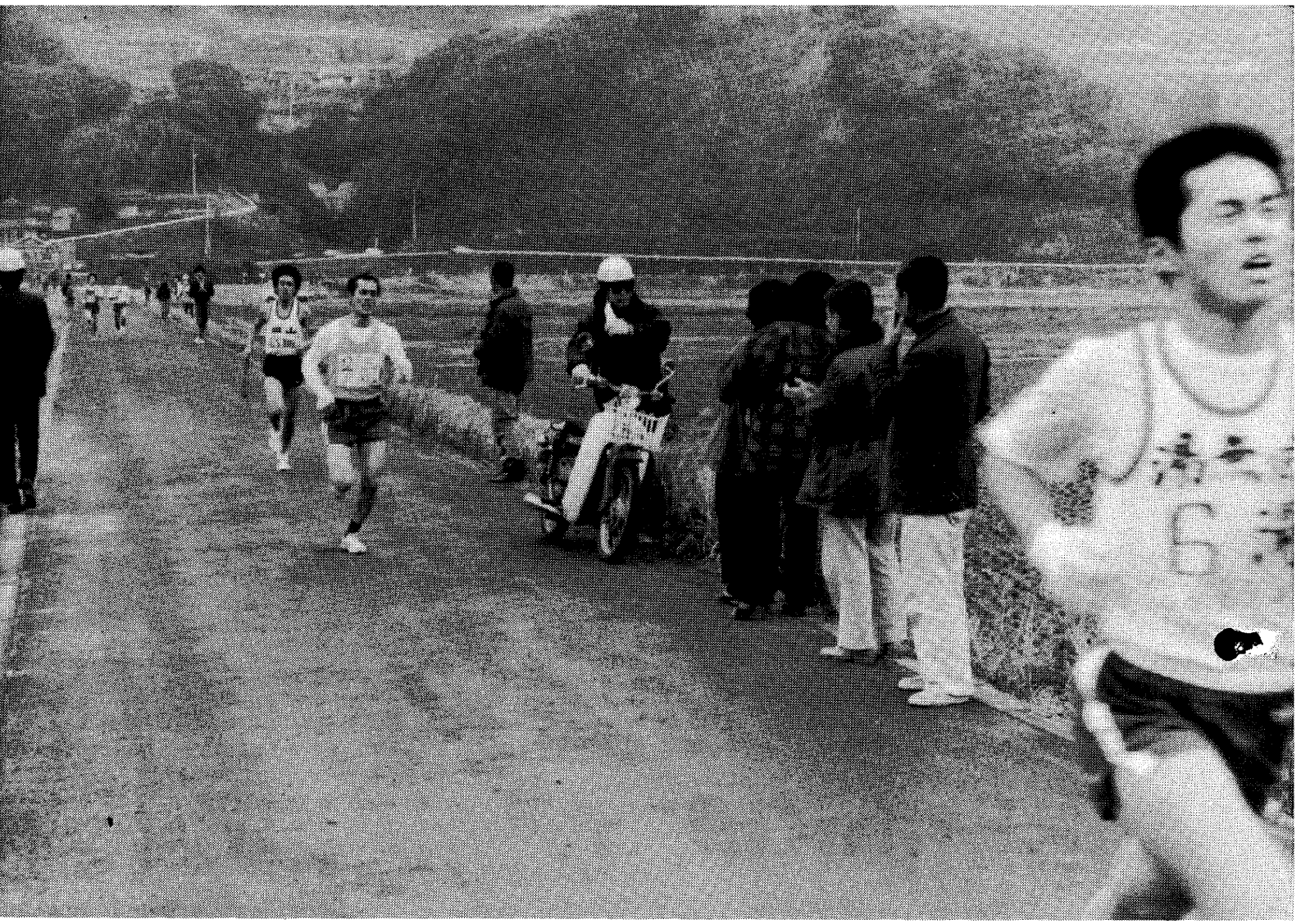
その他、不明な点については、希望校か、高等部の場合は町教育委員会（Tel二一一一）幼稚部は、町福祉係（Tel二一一一）におたずねください。



昭和57年度　特殊教育諸学校（幼稚部・高等部・専攻科）入学案内

学校名	入学願書受付期間	所在地（提出先）
長崎県立盲学校	二月一日～三月三十一日	〒八五一―二一 西彼杵郡時津町 西時津郷字浜道八七三 ☎〇九五八八 （二）〇〇二〇
長崎県立ろう学校	一次 二月八日～二月二十日 二次 三月四日～三月三十一日	〒八五六 大村市植松三丁目 一六〇―二 ☎〇九五七五 （二）二四四四 （二）二六一一
長崎県立佐世保ろう学校	一次 二月一日～二月十三日 二次 二月二十四日～三月三十一日	〒八五七―〇二 佐世保市小舟町六〇 ☎〇九五六 （四六）〇八八一
長崎県立諫早養護学校	一月十六日～二月十七日	〒八五四 諫早市真崎町 一六七〇―一 ☎〇九五七二 （六）一七九八
長崎県立桜が丘養護学校	一月十六日～二月十七日	〒八五九―三六 東彼杵郡川棚町下組郷 字上原田三八六―二 ☎〇九五六八 （二）三六三〇（代） 国立療養所川棚病院内
一月十六日～二月十七日		
一月十六日～二月十七日		
一月十六日～二月十七日		

病弱　肢体不自由　聴覚障害　視覚障害



がんばれ，あとすこしだ！（町内一周駅伝大会，５区）

第26回町内一周駅伝大会が，今年も町内７区間で開催されました。

チームの期待を一心に担って走る選手と，それを応援する人たちが一体となり，この日ばかりは，“やきもののまち”も駅伝一色に塗り変えられます。

（２・３ページ関連記事）

広報はさみ

2/57
No.228

町の人口（１月31日現在）

・総人口　15,839人
　男　7,615人
　女　8,224人
・世帯数　3,744世帯
　転入32人　転出17人
（住民基本台帳調べ）

昭和57年２月15日発行　発行　長崎県波佐見町　編集　商工企画課　印刷所　諫早市　昭和堂印刷

初優勝
一周駅伝大会

第二十六回町内一周駅伝大会は、一月二十四日(日)、町内七区間、二十九・八キロのコースで三〇チームが参加して行われました。

午前九時、中学校で開会式が行われ、前年度優勝、村木Aチームの田嶋選手の力強い宣誓のあと、午前十時福田寛吾大会々長の号砲で中学校前を一斉にスタートしました。



折敷瀬A
初優勝の瞬間

◎一区

小樽の山口選手が区間記録を一気に十六秒縮める十一分五十四秒の驚異的タイムで快走、以下村木A、野々川、鬼木までが区間新記録を樹立、十八位までが十二分台という、すばらしいレースとなりました。

○二区

八年連続（通算二十二回）の優勝を狙う村木Aが、田嶋選手の健闘で待望の一位へ浮上、十五秒差で永尾Aが続きます。

○三区

ここの区間記録を持つ村木A山下選手は、自己の記録更新に燃えています。

一位でタスキを受けた山下選手は快調なペースで飛ばし、二位井石Aに一分五十一秒、折敷瀬Aに一分五十二秒差と、二位以下を大きく引き離し、区間記録でも、自己の記録を八秒縮め、連続優勝を手中に収めたかに思えました。

○四区

二位以下に二分近い差をつけた村木Aは、折敷瀬A内田選手の健闘でその差をどんどん詰められましたが、広瀬選手もよく頑張り、四十三秒の貯金を残し、後半へ望みをつなぎます。

以下、湯無田A、中尾A、鬼木、永尾Aの順で前半の舞相ゴールへ。

また、この区間では宿Aの竹嶋選手(44歳)が二十三位から一気に十二位へ浮上する一幕も。

◎五区

再スタートのこの区間は、七区間のうちで最も長丁場の五・八キロ、各チームともエース級を投入します。

永尾A川野選手最初から飛び出し、二位以下を大きく引き離しました。

第二グループは、中間点まで村木A、川内、折敷瀬A、皿山が形成、永尾Aを追いますが差は開くばかり。

川野選手は、区間記録にあと一秒と迫る十八分二十七秒の好タイムで六区へ。以下村木A、中尾A、折敷瀬Aとつづきます。

また、稗木場の安田選手、途中腹痛がおきたものの最後まで走り抜き、沿道の声援を浴びました。



スタート，30秒前

○六区

今までになく激戦となり、地元トップ入りを狙う皿山は全国高校駅伝でも活躍した中村選手を起用します。

八位でタッチした中村選手は、みるみる六人をごぼう抜き、トップを行く折敷瀬A吉武選手に迫りますが、吉武選手も〝区間賞男〟と異名を持つにふさわしくトップの座はゆずりません。

この区間は、中村、吉武、浜本(村木A)、共に、二十三回大会で間選手(村木)が作った十五分十六秒の記録を大きくうわまわりました。

また、下位の順序も激しく入れ替り、湯無田C、稗木場、井石B、宿Bが最下位だけは逃れようと必死です。

○七区

前半、折敷瀬Aに四十三秒の貯金も逆に十五秒の借金となり、苦しいレースをする村木Aは、七区中尾選手に八連覇の夢を託します。

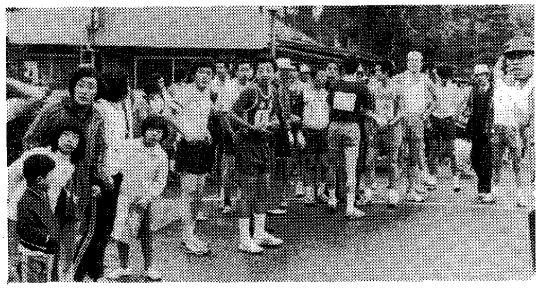
「初優勝も俺しだい」と、トップでタッチした折敷瀬A中田選手は沿道の声援に応えるべく快調なピッチでとばし、しつこく食い下がる皿山、永尾Aを寄せつけず、累計でも村木Aに三十九秒の差をつけて悲願の優勝を成し遂げました。

今大会では八個の区間新記録が出るなど、今までにない激しいレース展開となり、また、各チームとも記録が大幅



後半頑張った学生ランナー（片渕）

折敷瀬A 一第26回波佐見



待つ身も気があせる。(平野中継点)

にアップし、町内一周駅伝も〝スピードの時代〟へと、レベルの高いものとなってきました。

なお、開会式で、永年町体協役員として、また各種陸上、駅伝大会において、多大の貢献をされ、昨年突然亡くなられた、故田中政一さん(折敷瀬)に、全員一分間の黙とうをささげたあと、田中さんの生前のご尽力をたたえ、奥さんに感謝状が贈られました。

なお、成績は表のとおりです。(敬称略)



私のチームはまだかな？(志折郷で)

◎区間賞と区間新

一区…①山口友行(小樽)十一分五十四 ②山道繁(村木A)十二分〇二 ③柿本茂樹(野々川)十二分〇四

④渋江耕造(鬼木)十二分〇八‖以上区間新

二区…①一瀬高博(永尾A)八分〇七 ①田嶋久喜(村木A)八分〇七

三区…山下憲治(村木A)十四分五十六‖区間新

四区…内田信好(折敷瀬A)十五分十六‖区間新

五区…川野良博(永尾A)十八分二十七

六区…①中村新吾(皿山)十三分四十七 ②吉武勝利(折敷瀬A)十三分五十九

③浜本秋人(村木A)十五分〇五‖以上区間新

七区…岸川隆則(稗木場)十二分五十八

◎躍進賞

永尾A(三位↑十二位)

◎十五回出場者

山下憲治(村木)

堀田芳次(協和)

◎十回出場者

山下光生(中尾)

松本広記(井石)

中田 彰(折敷瀬)

竹嶋善末(宿)

今村和人(乙長野)

第26回 波佐見一周駅伝大会成績

チーム＼区間	前半 1区	2区	3区	4区	後半 5区(再)	6区	7区	累計順位	タイム
小樽								折敷瀬A	1時間39分19秒
村木A								村木A	1・39・58
野々川								永尾A	1・42・26
鬼木								湯無田A	1・43・24
永尾A								鬼木	1・43・36
折敷瀬B								中尾A	1・44・51
乙長野								皿山	1・44・55
折敷瀬A								宿A	1・45・42
川内								三股	1・45・55
井石A								井石A	1・46・02
井石B								川内	1・46・57
稗木場								永尾B	1・48・18
宿A								野々川	1・48・27
永尾B								湯無田B	1・49・05
中尾A								折敷瀬B	1・49・36
湯無田A								岳辺田	1・49・38
岳辺田								乙長野	1・50・03
三股								田ノ頭	1・50・49
湯無田B								小樽	1・50・50
皿山								稗木場	1・51・31
田ノ頭								協和	1・52・38
中尾B								志折	1・52・54
志折								甲長野	1・53・08
村木B								中尾B	1・53・52
協和								村木B	1・54・24
甲長野								金屋	1・54・55
金屋								井石B	1・56・12
宿B								平野	1・57・28
平野								宿B	2・00・02
湯無田C								湯無田C	2・03・37

新春を飾る
消防出初式

五十七年新春恒例の消防出初式は一月五日午前九時三十分から中学校体育館で行われました。

この日は多数の人が見守る中、服装点検、機械器具点検、消防功労者の表彰、分列行進など盛りだくさんの行事でしたが、さすが消防魂を受けついだ団員だけあって規律正しく厳粛に行いました。

最後に宿郷猪狩堤で放水演習を行い当日の日程を終了しました。

消防功労など当日の被表彰者は次のとおりです。

（敬称略）



点検を受ける団員

〈県消防協会長表彰〉

◎特別有功章

第二分団　分団長　原　勝彦
第七分団　副分団長　林　義武
第八分団　分団長　野添　吉郎

◎有功章

本部班　班長　丸田　稔
第一分団　副分団長　松本　徳義
第三分団　班長　岳川　清
第四分団　分団長　本山　康雄
部長　山口　凱偉
第五分団　部長　西川　一正
班長　松田　敏治
〃　岡村　勝昭
第六分団　副分団長　松尾　秀幸
第七分団　部長　福田　喜市
班長　梅沢　重人
第八分団　部長　泉　清治
班長　樫山　剛治
〃　森田　照夫
〃　楠本　信夫
〃　前田　義孝
〃　長与　誠人

◎精続章（二十年以上）

第七分団　分団長　原田　巽
班長　福島　猛
第八分団　分団長　野添　吉郎

〈県消防協会東彼分会長表彰〉

第一分団　分団長　谷村　任司
副分団長　松本　徳義
部長　田村　広幸
第三分団　分団長　上山　政広
第四分団　副分団長　松本　勇
部長　山口　凱偉
第五分団　分団長　松本　勝俊
部長　西川　一正
第六分団　分団長　林　亀雄
副分団長　松尾　秀幸
部長　尾崎　勝義
第七分団　班長　福島　猛
第八分団　部長　泉　清治
〃　関　輝昭
班長　道添　功
〃　山本　強
〃　田崎　博喜

〈町長表彰〉

◎二十五年以上勤続

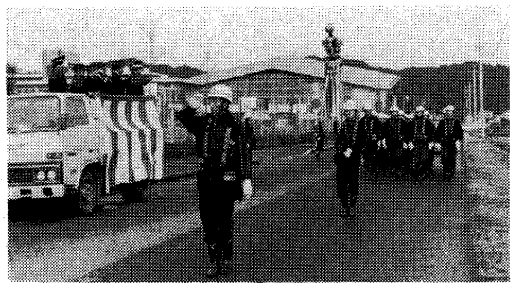
本部団長　末岡　秋夫

◎二十年以上勤続

第七分団　分団長　原田　巽
班長　福島　猛
第八分団　分団長　野添　吉郎

◎十五年以上勤続

本部班　班長　丸田　稔
第一分団　副分団長　松本　徳義
第二分団　副分団長　増田　章治
第五分団　部長　西川　一正
班長　松田　敏治
〃　岡村　勝昭
第六分団　副分団長　松尾　秀幸
第七分団　部長　福田　喜市
班長　梅沢　重人



堂々の分列行進

◎団長表彰

第一分団　団員　滝本　潔
〃　守田　朝雄
〃　有福　久雄
第二分団　団員　坂口　洋之
〃　井村　好幸
〃　田村　勉
〃　川浦　法道
〃　馬場　哲治
〃　神近　稔
〃　植田　重正
第三分団　団員　前川　博幸
〃　浦川　隆幸
〃　山下　信也
〃　野川　政春
〃　山下　豊
〃　前野　良一
第四分団　団員　松尾　昇
〃　松下　直喜
班長　高島　正明
第五分団　班長　池田　吉春
〃　阪本　進雄
団員　橋口　司
〃　松井　寿久
第六分団　分団長　林　亀雄
〃　吉村　聖吾
〃　永橋　鈴彦
〃　吉永　哲也
班長　中尾　和弘
団員　常松　昇
第七分団　班長　中村　勝安
団員　石橋　講一
〃　三岳　忠義
〃　今里　和男
第八分団　団員　川島　正
〃　三岳　孝裕
〃　平野健一郎
〃　山本　和富
第八分団　部長　泉　清治
班長　樫山　剛治
〃　森田　照夫
〃　楠本　信夫
〃　前田　義孝
〃　長与　誠人

〈消防長官感謝状〉



一斉に放水

◎元町消防団員

第一分団　副分団長　小村　和義
第三分団　分団長　富永　昇
班長　富永　隆義
第四分団　分団長　畠本　優
第五分団　分団長　一瀬　龍太
副分団長　山川　弘
班長　柿本　義治
〃　野中　政博
第六分団　分団長　江添　三光
第八分団　分団長　満川　信義
副分団長　末広　政春
班長　森山　吉行

〈県知事感謝状〉

◎元町消防団員

第一分団　分団長　岩永　憲幸
部長　原口　昌勝
第三分団　副分団長　山口　盛
部長　山口　義昭
班長　富木　政好
第四分団　副分団長　村田富士利
第七分団　部長　中村　文人

〈県消防協会長感謝状〉

◎元町消防団員

第一分団　分団長　岩永　憲幸
ほか十八名

〈町長感謝状〉

◎消防協力者

湯無田郷　太田　英起

ふるさとを離れて

ふるさとは心のささえ

畠本直一（協和郷出身）
（現住所＝長崎市水ノ浦町21
元，三菱重工勤務）

「ふるさとは遠くにありて思うもの」と申しますが、実に良い言葉だと思います。

私は、昭和十二年二月に一生の夢を託して長崎に就職しました。戦前戦後造船に軍隊にと人並に、いろいろな生活をして六十五歳となりました。

ふるさとと言っても二時間もあれば、何時でも帰れる距離ですが、遠からず近からず、これで丁度良かったといつも思います。

幸い、妻も同郷である為わが家は常に波佐見言葉が日常語で、子供までが時々、出身地は、と聞かれるそうです。

向って帰るふるさとがあり、生れ育った家があり、兄弟達がいる。これくらい嬉しいことはありません。

「三つ児の魂百まで」と言いますが、波佐見で育った二十年の思い出と、望郷の念は、一生を終るまで私共の頭を去らないでしょう。

毎月発行される広報はさみを、ここ何年か送って頂き、妻と二人で隅から隅まで読んで家の話題にしております。

町のできごとなどは、姓によってたいがい部落がわかり、「あの人の子供さんぢゃろう、いや孫さんかも知れん」と話しに花が咲いて、ほんとうに懐しいものです。こんな時、私共の気持は完全な波佐見の者です。

波佐見を離れて、頭に描く波佐見――。三方を山に囲まれ、バランス良く田圃あり、畑あり、山あり、それに特産のやきものがあります。

また、大都会でもなく、淋しい山村でもなく、人口も多からず少なからず町を形成するのに丁度良い環境です。

働きさえすれば仕事があり、働くことによって、生活は安定し、人情も豊かになりましょう。

波佐見独特の条件のもと、長年の間に温厚な人柄と平和な郷土が築きあげられたのでしょう。

よそではあまり見られない堂々と構えられた家並、郷土を愛し、家を愛する町民の皆さんがこの良い町を育てあげられたものであります。

私は、波佐見出身である為、町内会の人や、子供会の道案内をして、時折訪問します。

やきものができるまでを初めて見学しては、とても喜び良いところだと言われる時、我がことのように誇らしくなります。

ふるさとを出て四十五年、今は私の知る人も知ってくれる人も少なくなりましたが、波佐見をふるさととして生まれた幸せをかみしめ、郷里の発展を念じつつ一生を過すつもりです。

※この欄では、本町出身者で、ふるさとを離れて頑張っておられる方から寄稿いただき掲載する事にしました。

第二回 ながさき陶磁展

＊＊アイデア作品募集＊＊

陶磁器コンクールと伝統的工芸品展を統合した「ながさき陶磁展」が、今年も県陶磁器振興会の主催で陶器まつりの期間に開催されます。

この陶磁展を新製品開発の一つの足がかりとするために次のとおり皆さんのアイデアを生かした作品、技術などを募集します。

◎課題

第一部 デザイン部門

○テーマ作品（ちらし模様）

抽象的、具象的、加飾技法の応用など、自由な発想による「ちらし模様」の作品

○自由作品

食品・食卓用品・玩具・置物・室内装飾品など、新しい方向を示す創造性豊かな作品で量産可能なもの

第二部 工芸部門

○伝統的工芸品

波佐見焼、三川内焼の伝統的工芸品指定に基づき、高度の伝統的技術、技法を駆使したもので、主として日常生活に供される実用的価値の高い工芸品であるもの

○一般工芸品

反復生産が困難でも造形技巧に優れているもの。また伝統を生かしたもの、あるいは新規なもので工芸の範中に入るもの

◎作品受付

二月一日～三月十九日

◎応募資格

応募資格の制限はありません。但し、伝統工芸士の方が第二部の伝統工芸品へ出品される場合に限り参考出品とします。出品料は無料です。

◎作品発表展示会

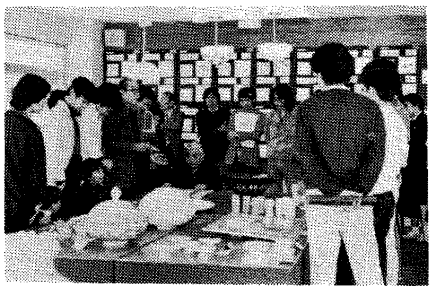
四月一日～四月五日

波佐見町勤労福祉会館

◎出品申込及び問合せ

長崎県窯業試験場（井石郷）

TEL 三一四〇



昨年の陶磁展

づくりをめざして

――入選作品――

こんな波佐見であればいい

東小四年　岳村百栄（野々川）



わたしたちの町波佐見町は、自然にみち、美しい、みどりにかこまれたほんちです。

ところが、夏休みにはいり、小さいけれど波佐見町のもんだいを見つけました。

一つめは、「ゴミ」です。

こないだ中学校のお姉さんにきいた話なのですが、「こないだゴミ集めをしたときに、おかしの、あきばこを中心に多かった。」とか、「もう、たくさんあって、びっくりした。」などときました。

また、みちをあるくときに目につきました。きっと暑くなるので食べかすをすてるのではないかと思いました。だからといってごみばこにすてないのは、いけないなあ、と思いました。

二つめは、火事です。

夏ですから、花火をよくします。ところが、友だちとしゅうじにいくとき、「ちょっとよっていこう。」と、いったのでじんじゃによってみると、四、五、六年の男子生徒が、私たちがソフトをして遊んでいるところにはいりこみこるいのちかくでけむりをしてあそんでいました。

遊ぶのは、よいのですが、二年の子が火がついているのに手をだしてみたり、火で遊んだり、こるいのまもりをやっている人たちのそばで、ポン！と、いっておどかしました。

あのとき、どうかしていたら、あぶなかったと思いました。

また夜くらくなると、花火をしますが、お父さんたちがいなかったので、石につまづいてやけどをしたという人を見ました。

また夏だけ火事にあうといわけでもありません。冬はたき火をしたり、ストーブをだしたりします。するのはよいのですが、ストーブの上にわざとさり紙をおいたり、そばで紙をいじくったあと、友だちがきて、ほったらかしにしたりするので「もえた。」ということをききました。

このまえ友だちと歩いていると、女の子と男の子がかたまって火をつけてるのを見ました。かたまってあたっているのをみました。じっとあたっていればいいのを木に火をうつして、ふりまわしていました。

また、子どもだけでなく大人も注意してもらいたいなあ、とおもいます。

林歯科は、何回あったかわからないほどだといいます。できるだけきょうりょくしあってたすけあわなきゃいけないと思います。

三つめはどうろがせまいせいか、交通じこが、あるということです。この前も三歳になる子がひかれて重態になったと言うことです。

その日は、さいなんで、次の日つづけて、四回あったと父が話してくれました。

うんてんしゅもわるいかもしれません。ひがい者が、悪いともかぎりません。

けれどもみちはばがせまいから、というのもいえるのではないでしょうか。

こんな問題が、一番だいじなことではないでしょうか。

今年にはいって、交通事故は、約十けんぐらいときました。

ほんのすこしでも、みちはばがひろければとおもいます。

私は、この三つの問題がかたづいたら、とてもほさみ町をすきになれるでしょう。

こんないい町はないと思います。

ですから、早く、かたづいてもらいたいです。

こんな波佐見であればいい

南小五年　松尾久子（村木）



私の住んでいるところは、緑豊かな山と、広々とした実り多い田園地帯です。

朝早く起きると、白さぎが、思いっきり羽をのばして飛んでいます。それから、スズメもチュンチュンと庭先まで飛んできます。

都会にはない自然です。

各部落では、花だんを作って美しい町づくりがさかんで、どこにいっても私たちの心を楽しくしてくれます。

やきものができるので町も発達していて、すばらしい建物ができました。学校、かいぜんセンター、やきもの公園、波佐見町きんろうふくし会館、いちど見に行きたいと思います。

この自然の町、波佐見も、一歩一歩都市化が進み足もとから、ショベルカーによって、くずされています。

私達が大人になった時は、緑があるだろうか？　山々の木も大声で助けてとさけんでいるようです。

私の夢は、動物園ができることです。大人になった時に、子供をつれてきがるにいけるところがほしいです。

しかし、いろんな、新しいものができていくのは、うれしいと思うけれど、だんだんと緑が少なくなっているのは、残念なことだと思います。だから、みんなで緑を大切にしていかなければなりません。

十年、二十年たっても、緑が多くて明るく美しい町でありますように――と思います。

そして、私が大人になって、「ああ、波佐見に住んでいてよかったなあ。」と思える町で、あってほしいと思います。

わが町　波佐見に思う

波佐見中二年　一瀬美雪（宿）



先日、生徒会行事で、波佐見中生徒全員、波佐見中の空

明るく住みよい町

児童生徒の作文から

カン・空ビン・ゴミの回収をしました。私はそれをする前に、その回収物が少なければいいなあと、思いました。その理由の一つとして、この波佐見町が、空カン・空ビンのあまり落ちていない、自然の美しい町であってほしいと望んでいたからです。

しかしどうでしょう。私が回収した、小さな地区だけでも、袋十枚程度の回収がなされたのです。探しまわって回収したのではないと思います。ただ、見る所すべてにゴミがあったから拾ったという感じがします。ジュースの缶はもちろんのこと、酒のびんや、しょう油のびんまでもありました。そして全地区の回収物を集めました。

私は驚きや嬉しさと共に情けない気持ちがしました。

なぜ、こんなにも沢山のゴミが、この小さな町から回収されるのだろうかと……。もちろん波佐見町の人だけが、こんなに沢山の空カン・空ビンを捨てたのではないと思います。しかし、捨てた人も悪いが、捨てられたゴミをなぜ、拾ってゴミ入れに入れようとしないのかが、恥ずかしいと思います。

また、私は波佐見の溝の汚れにも、時々思うことがあります。波佐見は陶器の町ですからもちろん、陶器の工場から出る汚水も流れて溝が汚れるのもあたりまえだと思います。年に二回ほどある溝清掃も、そのためだと思います。しかし、なぜ町民の人々が、それほど力を入れているのに、溝は汚れる一方なのでしょう。私は、それは空カン・空ビンのことに関連していると思います。飲んだジュースの缶をすぐさま溝に捨ててしまう。また、缶とは限らず、どんなものでも……。よく考えると、ゴミ入れとまちがったような行いです。だから、溝が汚れる一方なのはあたりまえだと思います。波佐見の人達は、そういう〝清〟に対しての関心が少ないと思います。もっと一人一人が〝清〟に対しての自覚を持っていれば、すばらしいと思います。

さて、私は波佐見町を、ひどく非難したようですが、私も波佐見町に住んでいてほんとうに良かったと思うことがあります。それは第一に、波佐見はひどい災害がないからです。幸い盆地にはさまれた地だからでしょう。そして第二に陶器の町ということです。私はこれを誇りに思います。

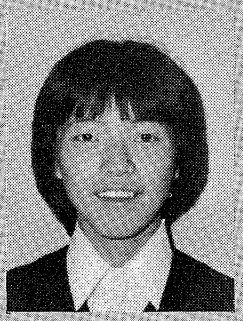
また、長い年月の間でも昔からの伝統を持ち続けているからです。

わが町波佐見は、これから先、陶器の町として、どんどん発展して行くことでしょう。もしかして観光地になるようなこともあると思います。そのためにも、前に述べたような〝清〟に対する心遣いが必要になってくると思います。

もし、そういう心遣いを町民皆が持てたら、わが町波佐見はすばらしい理想的な町へと発展することでしょう。

わが町 波佐見に思う

波佐見中一年
丸田智子（岳辺田）



私は、どちらかというと、植物にあまり興味を持っていませんでした。花好きの父に、いろいろ手伝いを言い渡されても、いやいやながらにする事が多い私でした。ですが、時々の手伝いによって、気持ちがいいことに気づきました。それと同時に、育て方の苦労や、むずかしさもわかりました。それをもう八年もつづけている人達は、とってもえらいなあと思いました。

私の家の近所にも、青年団が育てている花壇があります。その花壇は、県道わきにあるので、空きカンなどが捨ててあったり、雑草が生えていたりします。でもその中で、かがやくように咲いているサルビアの花が、とってもきれいです。この花は、通りかかる人々の心を、どれほどやすらかにしてくれていることでしょう。

でも、波佐見町も、他の町などと同じように、公害が増えてきていると思います。人々の生活が、都会的になってきたからでしょうか。川も空気も少しずつ汚れてきています。

このように、公害が増えてきた中、「波佐見町、花いっぱい運動」は、今の波佐見町には、なくてはならない、一つの環境美化運動ではないかと思います。

各地区の老人クラブ、あるいは、青年団の人達が、丹精こめて作った花を、審査するコンクールが、毎年九月にあります。今年でもう六回目になるそうです。私は、この花壇コンクールは、とってもいいなあと、思いました。どうしてかというと、このコンクールによって、作った人の苦労もわかるし、また、作った人達同志の心のふれあいのようなものがあると思うからです。ですが、花づくりも自然が破壊されたのではできません。今、有意義に、美しく、きれいな花を、育てられるのも、田舎で、新鮮な空気と、豊かな日光があるからです。だから、波佐見町は、こういった点では、とても恵まれているといえます。この自然を、守り続けるのは、私の仕事だと思います。

これからは、私達も協力して、学校の花壇だけではなく、町全体を、草花でいっぱいにしてみたいです。さらに、「波佐見町、花いっぱい運動」は、自然と親しむため、または私達の心を、大らかに育てるために、この先何年も、つづけていってほしいと思います。

自然の美しい、緑が多い波佐見町。この自然は、私達が生まれるずっと前から、私達を見守ってくれています。

私は、この町ですばらしいなあと思う事があります。それは、「花いっぱい運動」です。

この運動ができたのは、四十八年の九月だそうです。たくさんの標語看板も立ってま

勝れる宝子にしかめやも

家庭教育の本質を求めて（その五）

銀も金も玉も何せむに
勝れる宝子に及かめやも

狼に育てられた姉妹の少女二人は、人間の世界に連れ出され、いろんな教育をしましたが、すべての事で、動物のしぐさから、なかなか抜け出すことができませんでした。ことばは八年間に、わずか四十五語であったということです。

普通六才で、平均二千から三千のことばを覚えて小学校に入学します。

これらのことを考えてみると、人間にもたらす環境の力が、どんなに大きいものであるかを知ることができます。

ところで、家庭・学校・社会という環境は、どれも子供の心身発育に大きな影響を与えるものですが、この三つの中で、最も大きいものは家庭ではないかと思います。

〝三つ児の魂、百まで〟

〝氏より育ち〟

と言うように、家庭は人間を形づくる基であり、心のふるさとでもあります。

家庭には両親・祖父母・兄弟姉妹などの家族がいますが、子供の成長に最も大きい影響を与えるのは、母親ではないかと思います。

母親の胎内に生命が宿った時から、胎児は心身の成長・発達をします。

この日から胎児は、かけがえのない人間としてのスタートが始まり、お母さんとの出会いが始まり、また、人間の一生を支配する性格・感情の形成が始まります。

この日から母胎は、唯一の学校であり、教室であり、聖なる道場でもあり、絶対的な指導者ともなります。

親子の肌と肌とのふれ合い対面・対話は、母親を介して教育され感化されて行きます。

子にとって、将来すばらしい人生となるかどうかの重要なかぎを握っているのが母親だと言っても言過ぎではありません。

子にとって、すべてのものが母親に依存されていると言えます。

教育の本当の目的は道徳であり、単なる知識の修得だけに終わるべきものではないと、ドイツの哲学者、教育学者ヘルバルトは、

「一人の良母は百人の優良教師に値する」。

と言っています。

このように考えるとき、環境の最たるものは、実に母親であり、母親こそ偉大な環境であるという事です。

生後の育ち、発育の歴史、性格、心情など、すべてについて細大もらさず知りつくしているのが母親なんです。

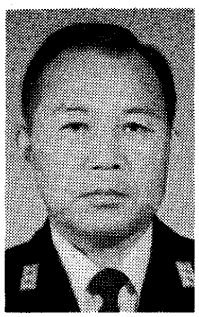
子供はいっときもじっとしていません。絶えず目を輝やかし身体を動かしています。

成長するに従って、遊びや行動も広く大きくなって行きます。その中にあって、いろいろのことを見、聞き、体験し、吸収して行きます。

このように考えると、環境の最も大切なものは家庭、なかでも両親、両親のなかでも母親ということになります。

◇　◇　◇

大人が交通マナーの手本を



川棚警察署
署長　川口　修

昨年の県内の交通事故は九十八人もの痛ましい犠牲者が出て前年に比べ十六人の増加となり、増加率も、福島県に次いで全国第二位と誠に不名誉な記録をつくってしまいました。

いまや自動車は私たちが生活するうえで欠くことのできないものとなっていますが、それだけに事故を起したり、事故にあう危険性は私たちの身近に始終つきまとっています。

波佐見町では昨年、死亡事故ゼロ、また事故そのものも年々確実に減少していることは誠に喜ばしいことであり、交通安全母の会、交通指導員の方々をはじめ多くの関係者の皆さんのご苦労がうかがわれるのですが事故を内容的にみたとき、

○子供のとびだし事故
○飲酒運転

が、いまだに減少していません。

とくに飲酒運転を追放することは町民一人ひとりの責任であると考えます。

また子供の事故防止については共働きの家庭が多いという町の特殊事情を考えると事故をなくすためには子供自身に

○危険な場所では遊ばない
○道路へはとびださない

といった基本原則を幼い時から教えなければなりません。

その責任は家庭のお母さん方であり、また大人である私たちにあると思います。

常識では考えられない行動に出るのが子供たちの大きな特性ですので

〝自分の子供に限って〟

といった考えはこの際とり払わねばなりません。

そしてあらゆる機会を通じ安全教育を根気よく続けるとともに、大人が子供に対し良い交通マナーの手本をみせることが何よりも必要でしょう。

どうか皆さん一人ひとりがマナーを確実に守りまた、家を出る時は、交通安全のための注意を一声かけ合って事故を起したり被害にかからないよう心がけてください。

「明るい家庭は、まず事故防止から」

健康づくり（その十七）

～母子保健と予防接種

◎母子保健

お母さんが健康な体で赤ちゃんを産み、赤ちゃんが健やかに育つことを願って、町では、妊婦及び乳幼児の健康診断と健康相談を次のとおり行っています。（表１）

赤ちゃんを産み育てるためには、正しい知識と愛情が必要です。

表１　母子の健康診断と健康相談

名　称	内　容	実施予定	対象者
1.6才児検診	1.6～7月児の集団健康診査	5，7，9，11，1，3月	幼　児
3才児検診	3才児の集団健康診査	6～7月頃（年1回3日間）	〃
妊婦健康相談	母子手帳交付，妊婦健康相談	第1～4の月曜日と第3水曜日	妊　婦
乳幼児健康相談	乳幼児の健康相談	第2水曜日（南） 第3　〃　（東）	乳児と母親

※その他初妊婦教室，離乳食教室を開催し，また税の非課税世帯等の妊婦や乳幼児には，母子栄養強化食品（牛乳）を支給しています。

◎予防接種

「子供を病気から守り、自分が病気にかからないようにする。」

これが予防接種の第一の目的です。

次に、予防接種を受けるということは、病気にかかって病原菌を社会にまきちらさないようにするという社会的責任があります。

このため、予防接種法が定められ、受けるべき予防接種の種類、年齢、時期などが決められています。

これにより、町では五十七年度の予防接種計画を次のように決めました。

対象者の人は、もれなく参加しましょう。

表２　昭和57年度予防接種計画表

種　類	時　期	対　象　者	実施予定月
ポリオ	生後3～48ヵ月までに2回（なるべく18ヵ月までに）	S56.7.1～56.12.31生	4，5月
		S57.1.1～57.6.30生	10，11月
三種混合（百日せき，ジフテリア，破傷風）	1期　生後3～48ヵ月　3～8週間隔で3回	S54.7.1～54.12.31生	4，5，6月
		S55.1.1～55.6.30生	9，10，11月
	2期　1期終了後1～1年半（1回）	S53.1.1～53.6.30生	5月
		S53.7.1～53.12.31生	9月
ツベルクリン及びBCG	生後4歳まで（ツベルクリン陰性者のみBCG接種）	S55.1.1～55.6.30生	6月
		S55.7.1～55.12.31生	6月
麻しん（はしか）	生後12ヵ月～72ヵ月（なるべく18～36ヵ月の間に）	S55.8.1～55.12.31生	9月
		S56.1.1～56.6.30生	2月
インフルエンザ	3～6歳（1～4週間隔で2回）	保育所，幼稚園	10，11，12月
日本脳炎	3～6歳（1～2週間隔で2回）その後は年1回	〃	6，7月

※実施日，実施場所は随時広報でお知らせします。
また，インフルエンザ，日本脳炎は，その他の幼児，学童，生徒及び成人の希望者にも接種します。

（表２）

以上今回は、母子保健と予防接種についてお知らせしましたが、今後は「健康づくり」シリーズに連絡版を設け、前回お知らせした一般の健康診断とともに、これらの日程などについて、毎月本紙上でおしらせします。

なお、従来行っていた個人への通知は、四月以降は原則としていたしませんので、連絡版をよく見て、受診もれや接種もれのないよう十分な注意をお願いします。

次回からは、アルコールと肝臓病。

力作にうっとり

全国伝統的工芸品展

本年で六回目を迎えた全国伝統的工芸品展が、東京池袋の西武百貨店で一月十五日から二十日まで開催され、会場には初日から多くの人々が詰めかけ、たいへんなにぎわいを見せました。

この工芸品展は、全国の伝統的な技術・技法によって作り出された工芸品を毎年一回一堂に展示するもので、今回は、三百五の工芸品産地から漆器、陶磁器、織物など三千百三点が出品されました。

波佐見焼の展示コーナーには、伝統工芸関係者の協力を得て出品したすばらしい作品約四十点が並べられ、訪れた見物客は作品を熱心に鑑賞したり、あるいは購入予約といった光景も見られたいへん好評でした。

また、開催当日行われた産業コンクールでは、青雲窯（藤井邦幸さん）から出品された「山水絵筆立て」が日本商工会議所会頭賞の栄誉に輝き、当産地としては初めての上位入賞となりました。

なお、今回出品された方は次のとおりです。（敬称略・順不同）

百貫窯（前田幸一）
龍志窯（川浪隆吉）
佐久馬窯（中石佐久馬）
春月窯（山口春利）
青雲窯（藤井邦幸）
龍泉窯（吉田　茂）



藤井さんの「山水絵筆立て」

白い粉の恐怖

不幸を招く白い粉〝覚せい剤〟が青少年や家庭の主婦にまで広がっています。

また、この覚せい剤が原因となった凶悪な事件や事故が全国的に数多く発生しています。覚せい剤は非常に危険な薬であり、人類社会の敵です。

〈覚せい剤とは〉

白色結晶性粉末で、俗にシャブ、ヤク、ネタなどと呼ばれ、普通は水に溶かし、静脈に注射して使用します。

〈覚せい剤中毒〉

覚せい剤を使用すると一時的に疲れや眠気がとれ、気分が高揚し、活動性がたかまり、自信に満ちたような独特な快感がつづきます。しかし薬の効果がきれると過度に興奮した結果として疲労が残り、やりきれないけん怠感と憂うつな不快な気分に襲われます。



そこで、覚せい剤を用いたときの快感を得たいという欲望とけん怠感、不快感から逃れたいという欲望から反覆して覚せい剤を使用するようになり、次第に中毒者となっていきます。

〈通り魔事件等の犯人は覚せい剤中毒者〉

中毒症状がすすむと「殺される」「ねらわれている」などの幻覚や妄想にかられ、突然近くの人に襲いかかったり、人質をとってたてこもったりするなどの通り魔に豹変します。

〈覚せい剤は家庭を崩壊する〉

覚せい剤のほとんどは外国から密輸入されています。この覚せい剤には必ず暴力団が関係しており、暴力団の資金源となっています。

一方、覚せい剤を買う金欲しさに強盗や恐喝、窃盗などの犯罪に走った人も多く、平和な家庭は一転して不幸のどん底に落ち込みます。

〈覚せい剤を使っている人は〉

○腕や足に注射のあとがある
○顔色が青白く、やせてほほがこけている
○態度におちつきがなく、何かにおびえ「ねらわれている」などと口走る

身近にこのような人を見かけたときは、☎(〇九五八)二五―四六一五にご連絡ください。

あなたは――大丈夫ですか――

銃の保管、火薬の処理

二月十五日で猟期は終わりました。

狩猟シーズンが過ぎると、つい気持ちがゆるみ銃砲や残った火薬類の処理がおろそかになりがちです。昨年も、残ったタマを銃と一緒に保管するなど適正に処理していなかったために、九月四日西彼杵郡で一人が猟銃で自殺したほか、十月三十日東彼杵郡では猟銃にタマ三発を装てんし、更にタマ十九発を持ち出すという、もう少しで大惨事に発展しそうな事件が発生しています。

また、全国的にも猟銃・火薬類の盗難や猟銃を使った犯罪が多発しています。



狩猟後は、次のことがらに注意し、銃砲やタマの処理を確実に行いましょう。

一、猟銃・空気銃は、二月十六日以降、次の猟期までは
○公安委員会が指定した射撃場で射撃するとき
○有害鳥獣駆除として特別に許可を受けたとき
以外は、一切銃を使用しない。

二、修理や検査など正当な理由がある場合のほか、銃を持ち歩かない。

三、銃は、所持者自身が自らの責任で厳重に保管し、また保管庫のカギは、人目のつかないところに保管する。

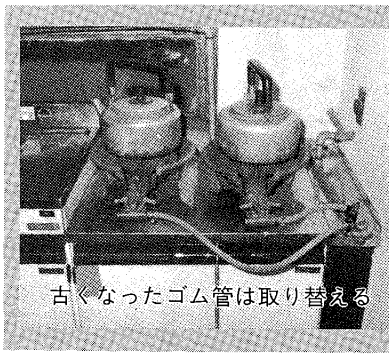
四、保管した銃や火薬類は、ときどき点検し、異常がないかを確かめる。

五、残ったタマや火薬は、
○射撃場で射撃に使用する
○火薬店に引き取ってもらう
○次の猟期まで火薬店に保管を依頼する
などして早目に処分し、できるだけ自宅に保管しない。

タマの廃棄処分は、警察に依頼することができます。

銃やタマを盗まれたり、紛失したときはすぐ警察に届けましょう。

「こわいプロパンガス」正しく使うために


古くなったゴム管は取り替える

プロパンガス(LPガス)は著しい普及を見せ、今や公共性の高い民生エネルギーとして重要な役割を果しています。

しかし、一たん使用法を誤り事故が起きると当事者だけではなく時には第三者に被害を及ぼすこともあります。

次のことに充分注意して正しく使いましょう。

①窓を開けて換気に注意。
②点火は必ず目で確認し立ち消えにも注意。
③空気を正しく調節していつも青い炎で。
④ガスを使ったあとは器具だけではなく元せんも閉めて。
⑤ゴム管は二ツまたでつながないように。また、古くならないうちにとりかえる。

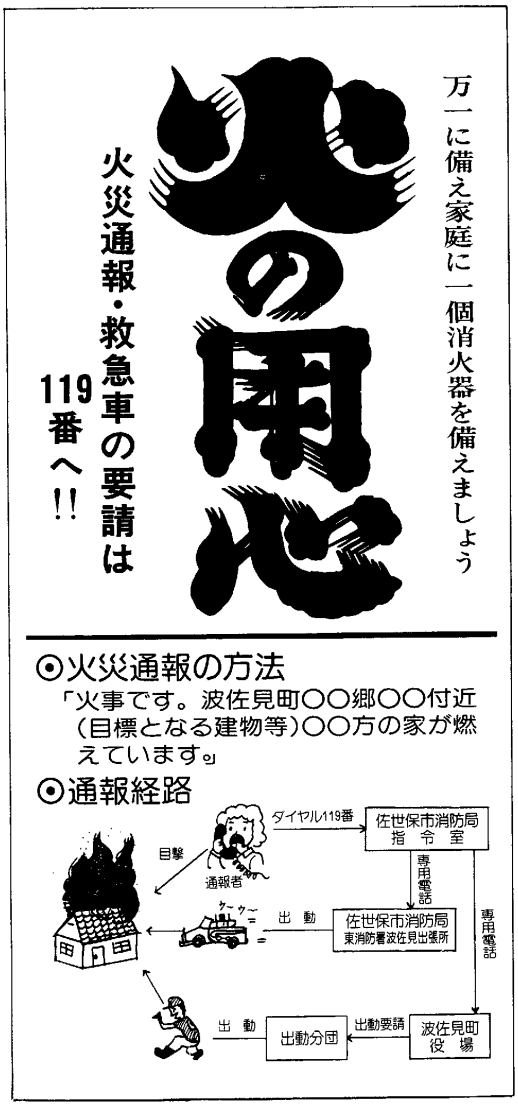
一日一円で百万円の保障

―町村交通災害共済―

わたしたちのごく身近なところで、毎日毎日交通事故が発生し、歩行者も、車も、人も危険にさらされ、いつ、どこで交通事故にあうかわかりません。そのときの用心に、一日一円（年三六〇円）の少ない掛金で、お互いが助けあえる町村交通災害共済に家族そろって加入しましょう。

加入申込書は、各郷の駐在員さんに渡していますので、申込書に掛金を添えてお願いします。

なお今回申込まれた人の共済期間は四月一日から一年間となりますが、四月一日以降に申込まれた人の共済期間はその日から年度末（三月三十一日）までで掛金は同じです。（四月一日以降は直接役場総務課に申し込んでください。）



善意の窓

（一月二十四日現在）

●香典返しにかえて

湯無田郷　田崎　忠延様
御尊父故田崎忠治様

村木郷　永田　吉高様
御尊父故永田安一様

村木郷　朝長　等様
御尊父故朝長辰次様

川内郷　松永　隆一様
御夫人故松永マツ様

湯無田郷　中尾　城容様
御母堂故中尾シゲ様

宿　郷　一瀬ミツエ様
御主人故一瀬敏郎様

湯無田郷　前川　吉春様
御母堂故前川イチ様

稗木場郷　溝口　喜代様
御母堂故溝口セノ様

◎金一封

○松葉保育園職員御一同様

○波佐見東幼稚園　職員御一同様

○湯無田郷　武村　忠利様
（御見舞返しにかえて）

○波佐見モダンジャズクラブ
代表　立石　聡　様
（コンサート収益金を）

○ボーイスカウト
東彼杵第一団御一同様
（廃品回収売上金を）

○指定寄付

折敷瀬郷　田中　園枝様
御主人故田中政一様
（町体育協会へ）

以上の方々から本町社会福祉事業並びに、体育協会へ寄付していただきました。

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町善意銀行
社会福祉法人
波佐見町社会福祉協議会
会長　福田　寛吾

お祝めでた

（一月届出分）

子の名	父の名	住所
梅野　祐二	保	中尾郷
高塚　佳伸	英治	小樽郷
田崎　安世	英樹	湯無田郷
吉武　和宏	宏美	〃
桶谷　知広	恒幸	井石郷
清水　大輔	孔太	鬼木郷
山本　久延	久則	金屋郷
松尾　明子	広幸	〃

（一月届出分）

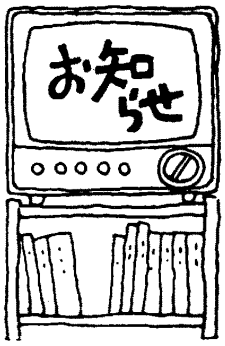
磯本　隆幸　神奈川県
太田　頼子　永尾郷
田崎　照好　村木郷
石田恵美子　佐世保市
竹ノ下左千夫折敷瀬郷
古川　恵子　宿　郷
中嶋　利之　大村市
渋江公美子　長野郷

おくやみ

（一月届出分）

柿本　チイ	野々川郷	七十八歳
橋口　マシ	湯無田郷	八十七歳
前田　一男	〃	六十六歳
友広由紀美	〃	〇歳
太田　裕治	井石郷	三十一歳
志田　芳作	宿　郷	六十九歳
大平與八郎	〃	八十歳
滝本　忍	村木郷	三十八歳
中石　ハツ	皿山郷	八十二歳
鵜池　實	〃	五十五歳
松下　シカ	田ノ頭郷	八十一歳
久田　熊市	長野郷	九十三歳
永田　又藏	〃	七十二歳
中本　善次郎	志折郷	五十九歳
山下　美香	勝馬	折敷瀬郷
井上里絵子	隆善	〃
山下　洋	博行	〃
溝口　直樹	多輔	村木郷
松尾　祐子	寛治	皿山郷
中村　浩二	康行	稗木場郷
松下　秀樹	直樹	長野郷
川田　裕子	和則	〃
松本　長典	安弘	〃





確定申告は早めに

～期限は三月十五日まで～

確定申告の時期になりました。申告期限間近になりますと窓口も大変混雑し、十分な相談ができなかったり、長時間お待ちいただかねばなりません。申告はできるだけ早めに済ませてください。

◎所得税の申告は二月十六日～三月十五日まで。

三月一日(月)～三日(水)まで税務署より出張相談が実施されます。(役場二階第一会議室)。ご利用ください。

◎所得税の還付申告は早いほど、還付金が早く戻ります。金融機関の口座番号を忘れずにひかえてきてください。

◎青色申告の申請は三月十五日までです。


申告

◎贈与税の申告は二月一日～三月十五日まで。一年間に贈与をうけた財産が六十万円を超える方は申告が必要です。

申告される方は、各種書類、領収証と印鑑を忘れずに持参して下さい。

その他、詳しいことは佐世保税務署(〇九五六―二二―二一六一)、役場税務課(二一一一)へおたずねください。

3月の納金
- 水道使用料
- 国民健康保険料
- 国民年金保険料

3月の当番医

7日	宮崎外科医院	(波佐見)
	TEL(095685) 2221	
14日	山本外科医院	(川　棚)
	TEL(09568) ②2495	
21日	小鳥居病院	(波佐見)
	TEL(095685) 3408	
22日	山川医院	(東彼杵)
	TEL(09574) ⑥0020	
28日	岩永(紘)医院	(東彼杵)
	TEL(09574) ⑦0014	

振替納税のすすめ

所得税の納税は「安全」「便利」な振替納税をご利用ください。

この制度は、あらかじめ税務署と金融機関に依頼しておくと、金融機関の預金口座から振替によって納税することができるものです。

手続など詳しい事は、最寄りの税務署か、税務相談室にお尋ねください。

佐世保税務署(Tel〇九五六―二二―二一六一)。

恩給・扶助料などを担保に融資

＊最高百五十万まで

国民金融公庫では、恩給・扶助料・共済年金を担保とする融資を取り扱っています。

現在、融資の限度額は恩給などの年額の三年分以内で、最高百五十万円となっています。

手続きも簡単です。ご利用になりたい方は、公庫の窓口または電話でお気軽にご相談ください。

なお、借入の申込用紙は公庫、または商工会などにも用意してあります。

(問い合せ先)
佐世保市天満町二―二一
国民金融公庫佐世保支店
Tel〇九五六㉒九一五五

ぼしゅう

○自衛官

種　目　二等陸海空士
資　格　十八歳以上二十五歳未満の者
受付期間　常　時
試験期日　受付時に指定します。

詳しくは、自衛隊大村募集事務所(大村②六二一七)または、役場総務課へおたずねください。

○波佐見焼研修生

波佐見焼伝統的工芸品産業振興事業による研修生を次のとおり募集します。

一、募集人員
手ロクロ　十五名
絵　付　二十名

二、研修期間
五十七年四月から一年間
手ロクロ……週二回
絵　付……週一回

三、研修資格
波佐見焼産地従事者並びに郡内居住者

四、募集期日
三月十日から二十日まで。

その他詳しい事は、工業組合(Tel三〇〇三)まで。

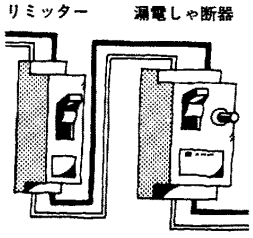
電気豆知識

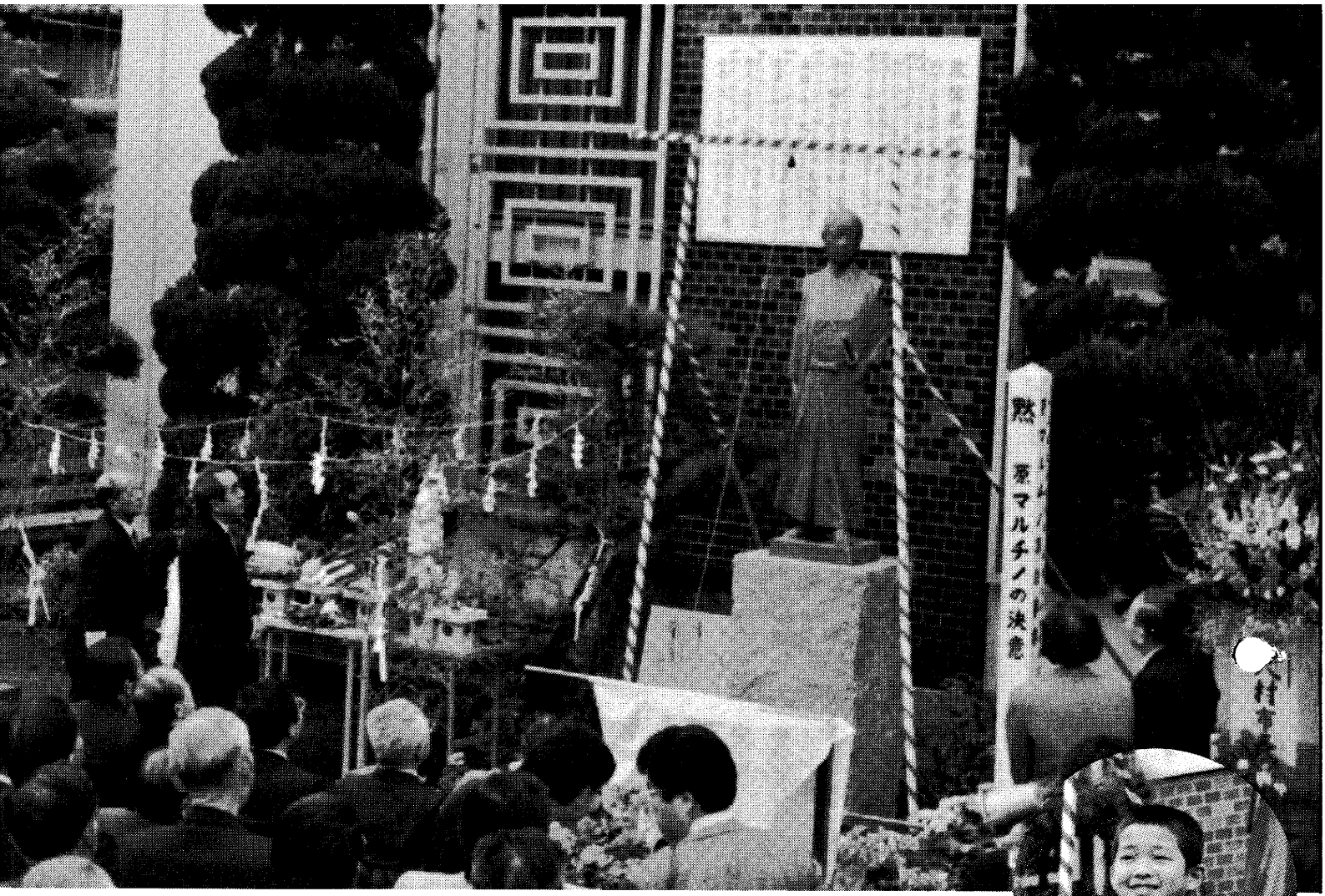
●家じゅうの電気が消えたら

まずアンペアリミッターをみてください。

リミッターが切れていたら使用中の器具の一部をコンセントからはずし、リミッターのツマミを「入」にしてください。

それでも点灯しない時は、漏電しゃ断器(図)を調べてください。





（田中純裕君）

原マルチノ像が完成

天正遣欧少年使節が出帆してちょうど400年目にあたる２月20日，町公民館で原マルチノブロンズ像の顕彰除幕式が行われました。

この像は，長崎市の佐仲三森さんに依頼し，高さ1.5mの等身大に作成されています。

なお，この席上，３月24日(来月６日まで)出発する，昭和少年使節団の代表となった田中純裕君（鬼木）の紹介もありました。

広報はさみ

3/57

No. 229

町の人口（２月28日現）

・総人口　15,846　人
　男　　7,620　人
　女　　8,226　人
・世帯数　3,745世帯
　転入27入　転出29人
　（住民基本台帳調べ）

昭和57年３月15日発行　　発行　長崎県波佐見町　　編集　商工企画課　　印刷所　諫早市　昭和堂印刷

特集

☆新学期を控えて☆

新入学児の交通事故を防ごう

新学期は、子供の交通事故が心配される時期でもあります。特に行動範囲がグッと広がったり、新たに自転車を利用し始めたりする新入学（園）児については、これまで以上に十分な注意が必要です。

▽子供の行動特性を知ろう

道路にいきなり飛び出して来る子供にハッとさせられる事がよくありますが、子供は時として大人が想像もつかないような行動をとり、事故につながることも少なくありません。

子供を交通事故から守って行くためには、まず、次のような子供の特性を十分理解する必要があります。

○子供は、一つの事に注意が向くと周りのものは目に入らなくなる。

○子供は物事を単純にしか理解できず、考え方も自己中心的になりがち。自分が黄色い旗を上げれば、車は必ず止まってくれるものと思い込みがちである。

○子供は応用的な動作ができない。いつも通る道では交通ルールは守れるが、知らない道では守れない。

○子供は、「あぶないよ」とか「注意しなさい」というような抽象的な言葉だけではよく理解できない。具体的な行動を通じて理解させる必要がある。

○子供は、大人や年上の子のまねをする。

○子供の視点は大人よりも低い。駐車中の車などがある場合、大人には先を見とおせても、子供には見えないことがある。

▽実例をあげ具体的な指導を

子供の交通事故を防止するには、子供の特性を理解した上で次の点を具体的に指導して行く事が大事です。

一、実際の通学（園）時間に合わせて、保護者と児童が実際その通学（園）路を何回か通って、信号機、道路標識の見方、横断歩道の正しい渡り方を指導する。

二、寝る前に翌日の準備を済ませるように習慣づける。また、登校時間に余裕をもたせ、忘れものがないかどうか登校前に必ず点検するように習慣づける。

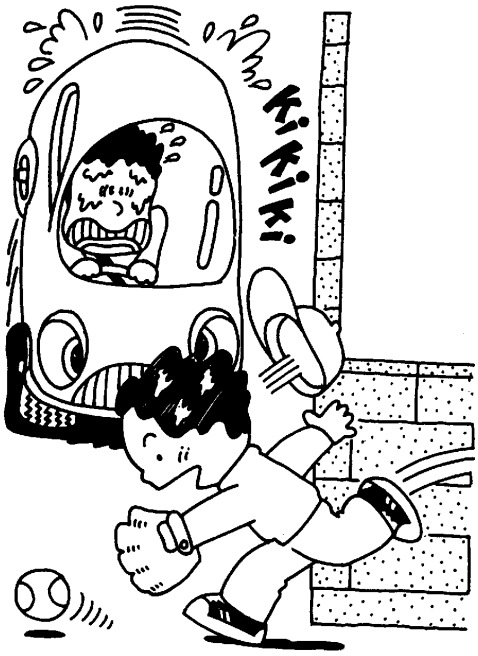
三、帰宅後、遊びに行ってよい範囲や帰宅時間などを自宅からの距離や交通環境を考えて決め、子供にしっかり守らせるよう指導する。

四、子供に自転車を利用させる場合には、子供の年齢・体力・能力などを考えて体に適した自転車を選び、また乗る場合は必ず点検するように指導する。

五、自転車を安全に利用させるには、まず空き地や公園など安全な場所で、安全な乗り方、特に正しい止り方を十分教える。

また、道路環境や交通量を考えて自転車に乗っても良い区域・時間などを指定して利用させる。そして決めた事については必ず守らせるとともに、子供がふだん自転車をどのくらい利用しているかを把握して、事故防止に努める。

子供の交通事故を防ぐには以上の点をよくわきまえるとともに、わが子の性格をよく考え、日常生活の中で具体的に指導して行く事が必要です。



五十五年国勢調査確定数

総人口一五、四九八人

男 七、四一五人
女 八、〇八三人

五十五年十月一日現在で実施された国勢調査の第一次基本的集計結果が、総理府統計局から公表されました。それによると本町は、世帯数三千六百八世帯、人口一万五千四百九十八人で、五十年に比べ七百六十九人（五・二%）の増となり、県内七十九市町村の中では第十位の伸率でした。

その他、今回公表された結果は次のとおりです。

○人口及び世帯数

項目	長崎県			波佐見町		
	50年	55年	伸率(%)	50年	55年	伸率(%)
人口	1,571,912	1,590,564	1.2	14,729	15,498	5.2
世帯数	435,477	450,940	3.6	3,370	3,608	7.1

○産業別15歳以上就業人口　（総数 8,515人）

第２次産業 4,954人（58.18%）

第３次産業 2,863人（33.62%）

第１次産業 695人（8.16%）

分類不能の産業３人（0.04%）

産業分類	総数		男		女	
	50年	55年	50年	55年	50年	55年
〈第１次産業〉						
農業	1,043	688	496	354	547	334
林業，狩猟業	7	7	6	5	1	2
漁業，水産養殖業	—	—	—	—	—	—
〈第２次産業〉						
鉱業	22	14	21	14	1	—
建設業	507	621	458	560	49	61
製造業	3,914	4,319	1,760	1,954	2,154	2,365
〈第３次産業〉						
卸売業，小売業	1,350	1,569	664	766	686	803
金融，保険業	76	89	39	39	37	50
不動産業	1	1	1	1	—	—
運輸，通信業	222	226	188	193	34	33
電気，ガス，水道業	15	17	15	16	—	1
サービス業	689	814	332	380	357	434
公務	138	147	108	120	30	27
分類不能の産業	7	3	1	1	6	2
合計	7,991	8,515	4,089	4,403	3,902	4,112

宮中献穀田奉賛事業を終えて

昨年四月十七日、川内郷の皆さんに宮中献穀田の奉耕者としてお願いしまして以来、本事業の成功を期して関係有志のご賛同をいただき、五十六年度宮中献穀田奉賛会を結成し奉賛の募金をはじめとして、献穀田の諸行事を古式にのっとり行い、昨年十月二十七日宮中への献穀も無事終了しました。

このような献穀田の事業が今後何年後に本町で行われるかわかりませんが、本事業が終了したことは、光栄この上もない感激で一杯です。このことは、町内外の方々の心暖まる多額のご奉賛と多忙の中に奉耕者として取り組んでいただきました川内郷の皆さん、主管していただきました波佐美神社、さらには技術指導などの任に当っていただきました大村農業改良普及所をはじめ、関係機関の方々や、数多くの方々の力の結集によって成し得たものと深く感謝しております。誠にありがとうございました。

大変おそくなりましたが、決算も完了いたしましたので二月末日をもって奉賛会を解散しました。

ここにその状況を報告するとともに、本事業にお寄せいただきました数々のご芳志に対し、紙面をかりまして厚くお礼申し上げます。

五十六年度長崎県
推薦宮中献穀田奉賛会
会長　福田　寛吾

昭和56年度
宮中献穀田奉賛会決算報告

収入

奉賛金総計	2,521,620
お田植祭，抜穂祭の折祝金	278,000
預金利息	3,616
計	2,803,236円

支出

奉賛会運営費	114,557円
献穀田管理運営費	231,150
会議費	142,250
祭典費	1,187,230
撮影費	162,000
宮中献穀費	565,980
献穀田現地記念碑	100,000
波佐美神社献穀記念額	100,000
計	2,603,167円

残金 200,009円については，川内地区の奉耕者へ贈呈いたします。

～第三回肉牛共進会～

優等１席は村川　巽さん（川内）



第三回波佐見町肉牛共進会は、東彼農協大日事業所広場で、町内各地から優秀牛六十頭が出場し盛大に開催されました。

第三回を数えるこの共進会は、本町農業の基幹の一つであり、人づくり、土づくりの意味からも特に増頭運動が進められている肉用牛について、さらに波佐見牛の上質肉の銘柄確立と、生産農家の意欲を盛り上げるために開催されたものです。

この日は昨年に引き続き天候に恵まれ、早朝より、肥育農家、地元家畜商のみなさんの熱意により、ほぼ予定どおり出そろいました。

審査は、県北家畜保健衛生所田端課長他七名の審査員によって厳正に行われ、優等一席（個人賞）に村川巽さん、（川内郷）、団体賞に川内班が決まりました。

また、個人優勝の村川さんは、昨年十二月行われた東彼畜協肉牛共進会でも優等賞を受賞しました。

なお、共進会終了後即売会が行われ、出品牛六十頭の総売上額は、四千四百五十七万九千円で、最高は、八十五万円（稗木場郷中島鉄夫さん六九八キログラム）で取引きされました。

以下入賞者は次のとおりです。

◎優等賞（以下敬称略）

一席　村川　巽（川内）　二席　今里甚太郎（岳辺田）　三席　香月　勇（岳辺田）　四席　早川清美（井石）　五席　立井　甫（稗木場）

◎一等賞

○楠本秀征（永）　○尾崎徳助（永）　○福田和正（湯）　○田崎辰次（岳）　○福島正利（野）　○林田勝利（井）　○谷村惣一（井）　○中島鉄夫（稗）　○中島侑江（稗）

◎二等賞

○楠本マツエ（永）　○松下光雄（永）　○広瀬正人（村）　○久松金一（甲）　○松下吉次（甲）　○福島徹郎（湯）　○柿川良一（岳）　○山口謙一（協）　○川田丈太郎（協）　○松添安則（川）　○長島則行（野）　○次富初次（井）　○白下秀一（井）　○宮川三一（井）　○村井勲（志）

◎団体賞

優勝　川内班

健康づくり（その十八）

アルコールと肝臓病

酒のみに肝臓病が多いことはよく知られています。

事実、アルコールの消費量の多い地方は、肝臓病による死亡率が高く、また、アルコールを常飲する人に肝臓病が多いことが確かめられています。

しかし、動物を使った実験では、動物にアルコールを大量に与えても、肝臓病にはならず、これに蛋白質の欠乏が加わって初めて、肝臓病が著明になることがわかっています。

このことから、アルコールそのものの害というよりは、酒ばかり飲んで、他の食物をあまり食べないため、特に蛋白質の欠乏が肝臓を悪くしていると考えられるようになりました。

以上のことから酒をのむときは、栄養価の高い食物を充分食べると安全といわれます。

酒を飲むまえに、牛乳やチーズを食べると悪よいしないといわれるのもこのためです。

空腹にアルコールでは、食道や胃にも刺激が強く、このことからも好ましくありません。

特にウィスキーなどアルコール濃度の高いものは注意が必要です。

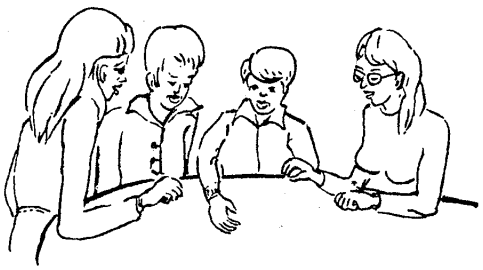
次号からは、町で行っている健康づくりの事業についてお知らせします。





勝れる宝　子にしかめやも

家庭教育の本質を求めて（その六）



子供の心身に著しい影響を与えるのは、家庭・学校・社会ですが、前回の家庭環境に次いで、社会環境について述べたいと思います。

今や、我が国は、物はちまたに溢れ、生活は便利になり、何不自由ない豊かさを呈しています。

急激な進歩は社会にいろいろな変化をもたらしています。

たとえば、全国的に都市化が進んでいます。

昔は都市と田舎の生活が、あらゆる面で、余りにもかけ離れていましたが、今ではその差はありません。

衣・食・住をはじめ、産業経済などにおいても一般化・画一化が進み、都市に集中していたものが、だんだん地方にも分散・拡張され平均化されるようになりました。

中央主導型の高度成長は去り、地方の復権・充実が叫ばれる地方の時代となりました。

人間に個性があるように、地域にも個性がなくてはならないと思います。それは、閉ざされたものでなく、開かれた明るい個性なのです。

こうした個性は、独得の特徴を産み、伝統となって地域の文化を開花していくものと思います。

また世の中が進めば進む程、発達するものは情報です。

人間は知的動物ですから、何でも早く、詳しく、数多く知りたいという欲求を持っています。知り得た情報は、誰かに知らせたいという心が働きます。

文化が進めば進む程、私達は情報の渦の中に浸ることになります。

そこで私達は、何が正しいか。必要な情報は何かをよく識別し、その選択をあやまらないようにしなければならないのです。

また、家族制度の改正により、大家族から小家族となり、核家族の傾向を帯び、子供の数も二、三人で、全国平均は二人以下となっています。このままでいくと日本の人口は急に減少していくんではないでしょうか。

これはともかくも、一人か二人の小数の子供を持つ親は、先ず何を考えなければならないか。大変、重要なことだと思います。

また、学校制度の改革、父兄の教育熱心さ、個人所得の増大により、子弟の進学率は著しく向上してまいりました。

高校進学率は、昭和三十年の五十一㌫が、五十五年では九十四㌫、大学は十㌫が三十八㌫に向上しています。高校はまるで義務化のような普及振りです。

また、ものの見方・考え方も変化し、いろんな考え方があります。

民主・自由の今では、いろんな考え方があります。価値観の多様化が、いろいろの面に影響する時代なのです。

ひるがえって観ますに、現代の子供達は、平和と自由のもと物質的にあまりにも恵まれ過ぎた環境の中に、どっぷりと浸って、ぬくぬくと成長して来ました。

従って体位も向上し、性格も明るい面がみられますし、文化・芸術・スポーツなどの活動にも小さい時から親しむ機会に恵まれています。

しかし、これにくらべて心身ともに、たくましさが欠け、日蔭の草のように、弱々しい面が見受けられます。

子供の発育成長には、保護は必要です。けれど訓練も必要です。

こうした社会の急激な変化は、子供の心身発育上にも、大きな影響を与えています。

青少年の動向も、非行も、決して単純なものでなく、これら数々の要因が、因となり果となって現われることを大人は謙虚に考えるべきではないでしょうか。

社会教育指導員
太田　芳秋

銀も金も玉も何せむに
勝れる宝　子に及かめやも

公民館だより

〝鉄は熱いうちに打て〟〝三つ児の魂、百まで〟と言うように、子供の教育は早い程よいわけです。

昨年度は家庭教育学級として

○若妻学級
前年度妊婦手帳を受理した人。

○三才児学級
初めて三才児を持つ親。

○小学校一・二年学級
一・二年生の親。

を開設して毎月講座を開いてきました。受講者から来年度もぜひ続けてほしいという希望が出ています。

そこで、来年度は受講者の範囲を広げるため、次のような講座を設ける事にしました。

○乳・幼児学級
生後から小学校入学前までの子供の親。

○小学校一・二・三年学級
該当学年の子供の親。

○小学校四・五・六年学級
該当学年の子供の親。

この三つです。後日、その趣意書、申込書を届けますので、多数の参加を期待します。

固定資産の価格が変ります。
―五十七年度―

固定資産税の課税対象となる固定資産(土地及び家屋等。)の価格は、三年ごとに改定を行い決定しています。

五十七年度は、価格の見直しを行い、改定する「基準年度」となっており、現在価格改定作業を進めているところです。五十七年度の価格は、前年度に比べ、宅地で約一・四六倍(平均)。家屋(住宅)で約一・二四倍(平均)。となる予定ですが、その主な内容は次のとおりです。

(土地)

田……五十六年度価格の一・三五倍(平均)

畑……五十六年度価格の一・一〇倍(平均)

宅地…五十六年度価格の一・四六倍(平均)

山林…五十六年度価格の一・〇五倍(平均)

右のように価格が変わる予定ですが、実際に固定資産税を課税する場合には、価格の伸率の区分に応じ、五十六年度の固定資産税の一・一倍から一・三倍の範囲内で課税されることとなります。

例えば、宅地の価格が五十六年度に対して一・四倍となったときの固定資産税は、前年度に対して一・一五倍の伸率(負担調整率)で課税する訳です。

(家屋)

木造……五十六年度価格の一・二四倍

非木造…五十六年度価格の一・二二倍

なお、家屋のうち、五十五年までに建築された分については、いままでの価格にすえおかれます。従って五十六年建築分の家屋について引き上げが行われます。

(土地)56年度に対する価格の平均上昇率

地目	昭和56年度単位当り価格	昭和57年度単位当り価格	上昇率
田	(1000㎡当り) 72,908	(1000㎡当り) 98,710	1.35
畑	(〃) 32,926	(〃) 36,250	1.10
宅地	(1㎡当り) 2,346	(1㎡当り) 3,435	1.46
山林	(1000㎡当り) 23,790	(1000㎡当り) 24,982	1.05

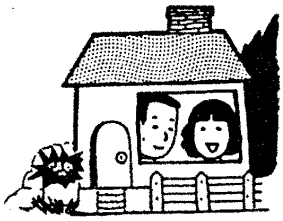
固定資産の縦覧

自分の固定資産がどれだけあって、税金がいくらかかるかなどを確認していただくために固定資産課税台帳をみていただくことになっています。

例年は三月に行っておりますが、五十七年度分については、四月一日から四月二十日まで役場税務課で行います。お気軽においでください。

第一期納期を五月に変更

固定資産税の第一期分の納期は、四月となっておりますが、五十七年度は地方税法改正の手続きの遅れや、その他の理由により、一月遅れて五月に第一期分の固定資産税を納付していただくことになりますのでご了承ください。



事業主のみなさんへ

五十六年度労働保険確定保険料および五十七年度労働保険概算保険料を申告、納付していただく年度更新の時期が迫ってきました。

本年度から申告書がコンピューター処理となりましたので読取り部分のわく内には標準字体で記入していただき、四月一日から五月十五日までの間に直接金融機関を通じて納付してください。

加入の手続は早めに
スポーツ安全協会傷害保険

スポーツ安全協会傷害保険は、スポーツ及び社会教育活動に伴なう傷害事故の補償を行なって、団体員や指導者が安心して活動できるような保険です。

加入については、加盟団体ごとに加入するようになっております。

所属する団体の活動内容・大会参加時の主催等を十分考慮の上加入ください。

◎保険期間

・昭和57年３月31日までの加入手続完了の場合

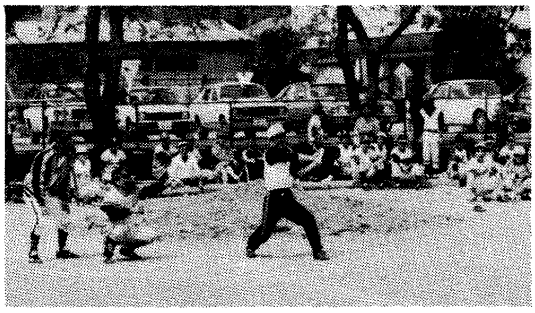
昭和57年４月１日午前０時～昭和58年３月31日午後12時

・昭和57年４月１日以後の加入手続完了の場合

加入手続完了の翌日の午前０時～昭和58年３月31日午後12時まで

加入依頼書については、昨年の加入団体には保険会社より直接送付されます。

新規加入団体には、教育委員会社会教育課(町公民館内)にあります。



各種スポーツが盛んです

あなたも伊藤国光選手と一緒に走りませんか！

第四回波佐見陶器まつり共賛ロードレース大会が四月四日(日)波佐見中学校スタートで行われます。

特に今回は、今や、瀬古・宗兄弟と並んで日本陸上長距離界のエース、伊藤国光選手(山口鐘紡)と同陸上部監督貞永信義さんを迎え開催されます。

これを迎え打つ本大会三連勝の原田和芳選手や岩永義次選手（共に有田陸上クラブ）それに長崎県の九州一周駅伝や県下一周駅伝出場メンバー、それに本町のランナーが全日本クラスにどこまで通用するか楽しみです。

この大会には誰でも参加できますので気軽に申し込んでください。

一、期日…四月四日(日)午前十時開会式（中学校）

二、コース…一般、高校十キロ
中学生(男)四・八キロ
女子（一般・高校・中学）三キロ
小学生(男・女)二キロ

三、申込み方法…三月二十五日(木)午後五時までに町体協事務局（町公民館内）陶器まつり協賛ロードレース大会係まで申込んでください。
（Tel二〇三四）

四、参加料…一般……五百円
その他(小・中・高・女子)……二百円

その他詳しい事は町体協事務局（Tel二〇三四）まで。

※…**伊藤　国光**

マラソンの瀬古・宗兄弟と共に日本陸上長距離界を代表する選手で、マラソン・2時間9分37秒(日本歴代三位)、十マイル46分13秒(日本記録)、一万メートル・27分47秒(日本歴代二位)、五千メートル・13分29秒(日本歴代四位)の記録保持者で三月七日行われたアテネマラソンにも日本代表として出場、九位に入りました。

また、山口県のエースとして九州一周駅伝出場九回、区間賞獲得21個と、この世界では〝駅伝男〟としても有名。

※…**貞永　信義**

昭和四年生れの五十二歳、四十歳以上の方にはご存知の方もいらっしゃる事と思います。

これまでもローマオリンピック日本代表、九州一周駅伝出場14回、区間賞獲得９個、マラソンの自己最高記録は２時間19分52秒、現在山口県鐘紡防府の陸上部監督。

—知事選結果—

２月21日行われた長崎県知事選挙の投開票結果は次のとおりです。

※当日有権者数

総数	10,509人
男	4,881人
女	5,628人

※投票者数

総数	7,412人
男	3,368人
女	4,044人

※投票率

総数	70.53%
男	69.00%
女	71.86%

◎候補者得票数

届出順位	党　派	候補者名	得票数
1	日本共産党	吉田次雄	437票
2	無所属	高田　勇	6,558票
3	無所属	荒牧敬三	298票

福祉年金受給者定期預金取扱

福祉年金等の受給者の定期預貯金が、次のように特別取扱いがされることになりました。

一、取扱期間
五十七年一月十八日から五十七年十二月三十一日まで

二、預入限度
預入対象者一人につき一〇〇万円の範囲内

三、利率
別表のとおり

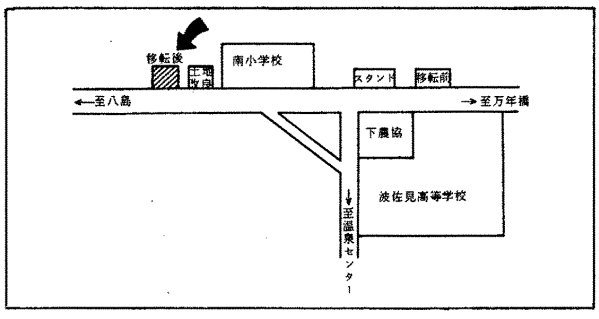
利　率

区分 / 預入期間	郵便局における取扱い	他の金融機関における取扱い
1年	年6.25パーセント	年6.25パーセント以下
6カ月以上1年未満	年4.75パーセント	年4.75パーセント以下
6カ月未満	年2.25パーセント	年2.25パーセント以下

下波佐見郵便局が移転します

移転計画中であった下波佐見郵便局（長野郷）は次の場所に新築し三月二十九日（月曜日）から開局、することになりました。

長野郷二五二一五
南小学校横（図参照）



ふるさとを離れて

ふるさと景観

鳥本　浩一（川内郷出身，旧姓村川）
（現住所＝岐阜県揖斐郡大野町島部
岐阜県庁勤務）



私達が小学校の頃は、第二次大戦の混乱期で、生活の三原則である衣・食・住は、現在では想像もできないようなものでした。

昭和三十年代になって、岩戸景気、神武景気と好景気の時代がやってきて、激しい経済活動の波にのり若い者は都会へと働きに出るようになり消費美徳へと突入して行き、この頃から生活の様式の変化と共に新聞紙上では、社会の問題が多く、明るいほのぼのとした話題が少なくなりました。

今日のこの複雑な社会生活とは別に変る事なく、私の心に保持されているものは、ふる里、波佐見の自然の景観であります。

その豊かな自然を、私の心のワイドスクリーンで観る事が出来る。

山……八天山（岳の山）、の重量観のある緩曲線状の山頂から四月十日のお祭りで子供相撲、餅まきのにぎやかな大合唱が今も聞こえてくる気がします。

二ツ岳……三角錘状で軍事用だったのか鉄塔が遠くからでも見えた。今は……

子供の頃、猿が住んでいたと聞かされた金屋の猿岩。

鋭く、屏風を立てたようなまた、山水画にもでて来るような美しい鬼木の岩。

その他鋸の目形の山々は石川啄木の「ふる里の山に向いていう事なし、ふる里の山は有難きかな」という歌が、そのままの心境で胸に伝って来ます。

川……自然曲線は両岸の竹林伝いに水をたたえて流れ、この形状から波佐見の名を表わしている感じさえします。

植物……小学校の校庭のセンダンの木は、冬になると黄実を残し、これをヒヨドリが何回となく食べに来て教室から眺めた光景は深く消える事がありません。

鴻の巣山の茶畑や冬の谷間に美しい実が見られるツルメモドキ、夏のヤマモは、赤く熟した実を田植えの終った頃木に登って食べたものです。

ふる里の自然や人事、人情、言葉などは自分の子供にも充分説明出来ない程有難く尊いものがあり、苦難にある時、病床にある時、美酒に酔った時、つれづれの時……。

きまって浮んで来るのが、ふる里の変化に富んだ美しい景色なのです。

もうまもなく五十に手が届きますが、ふるさと波佐見の変化に富んだ美しい景色というものはいつまでも私の心から離れる事がないでしょう……。

最後に、波佐見町のますますのご発展と住民皆様のご多幸をお祈りします。

スポーツ

○町民バドミントン大会

第四回町民バドミントン大会が、二月十四日波佐見中学校体育館で開催されました。

町内の職場や地区などから今まで最高の十八チームが参加し熱戦が繰りひろげられましたが、Aクラスは皿山、Bクラスは西日本陶器Aが優勝しました。また、女性だけのチーム（なかよし、レディース）も男性の中に入ってよく健闘していました。

成績は次のとおりです。

○Aクラス

①皿山３勝　②折敷瀬２勝１敗　③宿１勝２敗　④金屋３敗

○Bクラス

〈予戦リーグ〉

○Aパート

①西日本陶器A３勝　②レディースA２勝１敗　③西海陶器A１勝２敗　④白山３敗

○Bパート

①西海陶器C３勝１敗　②金鉱紙器３勝１敗　③和山２勝２敗　④西日本陶器B２勝２敗　⑤親和銀行B４敗

○Cパート

①西海陶器D４勝　②なかよし３勝１敗　③親和銀行A２勝２敗　④西海陶器B１勝３敗　⑤レディースB４敗

〈決勝トーナメント〉

○一回戦

金鉱紙器２―１レディースA

西日本陶器A２―０なかよし

○準決勝

金鉱紙器２―１西海陶器D

西日本陶器A２―１西海陶器B

○決　勝

西日本陶器A２―０金鉱紙器

○南地区壮年駅伝大会

南地区壮年スポーツ会（谷村栄作会長三百五十人）は二月十四日〝スポーツで築く我らが郷土〟と掲げ、岳辺田郷の田んぼのあぜ道七・六キロを六区間に分け、二十三チームが出場して行われました。

各チームとも〝母ちゃん達の声援〟を受け日頃の練習の成果を発揮しましたが、練習量にまさる乙長野Cチームが二十七分三〇秒の好タイムで優勝しました。（六位までは次のとおり）

二位	甲長野A	27分32秒
三位	志折C	27分33秒
四位	岳辺田C	27分43秒
五位	協和A	27分55秒
六位	乙長野A	28分47秒

見とおしの悪い交差点

「十字マークを設置」

県下における交通事故は、昨年大幅に増加しました。

その事故の主な原因は若年運転者の飲酒、暴走運転、お年寄りの道路横断時などによるものです。

特に見とおしのきかない交差点では事故の比率が高くなっています。

こうしたことから交差点での事故を防止するため「十字マーク」を町内各所に設置しました。

運転者の皆さん、交差点では必らず徐行して安全を確認してください。


設置された十字マーク

教育委員に

太田芳秋さん(甲長野)



町教育委員会委員に、太田芳秋さん（甲長野）が前委員の前田一男さん（湯無田）の死亡退任に伴い、その後任として二月十二日付で選任されました。

太田さんは、波佐見中学校長を最後に教職生活を退かれましたが、その後も青少年の健全育成などの社会教育に活躍していただきました。

これからは、さらに学校教育、社会教育の充実振興に力を尽くしていただくことになります。

なお、前委員の前田一男さんには、生前のご功績をたたえ、正六位・勲五等瑞宝章が授与されました。

善意の窓

（二月二十三日現在）

●香典返しにかえて

乙長野郷　前田　健児様

御母堂故前田ハツ様

・甲長野郷　永田志待男様

御尊父故永田又蔵様

折敷瀬郷　田中　園枝様

御主人故田中政一様

志折郷　井添　秋夫様

御夫人故井添ヤスエ様

田頭郷　谷村　シヅ様

御主人故谷村安夫様

皿山郷　鵜池イシ子様

御主人故鵜池　實様

中尾郷　太田　稔様

御夫人故太田アイ様

志折郷　中本　泰治様

御尊父故中本善次郎様

金屋郷　阪口　ギン様

御主人故阪口三夫様

湯無田郷　松村　正敏様

御母堂故橋口マシ様

○金一封

・上農協ストアー様

（上農協ストアー設置募金箱より）

・稗木場郷　田崎　寛様

（御見舞返しとして）

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町善意銀行
社会福祉法人
波佐見町社会福祉協議会
会長　福田　寛吾

お祝

（二月届出分）

田中　学　折敷瀬郷
山口富美子　東彼杵町
藤本　雅信　川内郷
松尾　京子　有田町
森　礼史　福岡市
坂口　淳子　宿　郷
古川　隆治　嬉野町
本川伊津子　野々川郷
岡村　達馬　折敷瀬郷
寺崎真由美　湯無田郷
馬場　正幸　永尾郷
三岳　郁子　川棚町
石橋　講一　永尾郷
稲田むつ子　嬉野町
西田　弘和　中山郷
平田久仁子　小樽郷

おめでた

（二月届出分）

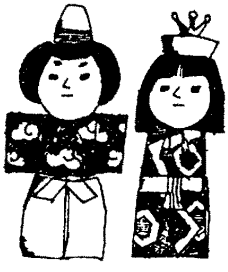
子の名	父の名	住所
儀保　聖子	文夫	中尾郷
西田　直樹	法保	永尾郷
馬場　健至	保徳	小樽郷
早川　景子	達次	〃
松村　朋子	健二	〃
岩永　由紀	親幸	湯無田郷
一瀬　大輔	隆治	〃

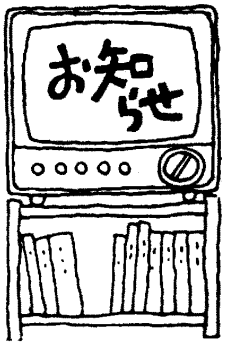
おくやみ

（二月届出分）

浦　満久　正幸　湯無田郷
山口　裕美　和夫　〃
山下　伸治　亨　金屋郷
馬場あゆみ　哲治　折敷瀬郷
武村　憲成　久　〃
本田　義和　和記　〃
馬場　梢　澄夫　皿山郷
林　誠人　豊　田ノ頭郷
今里　真紀　哲郎　岳辺田郷
田島　美咲　善己　〃

堀江　久雄　中尾郷　三七歳
堤　ツチ　井石郷　六八歳
竹屋彌久太郎　〃　七五歳
田中又四郎　〃　八八歳
山口　留蔵　〃　八二歳
一瀬　スミ　折敷瀬郷　五三歳
久保田源市　稗木場郷　七一歳
末廣　サト　川内郷　八四歳
坂本　榮　志折郷　四八歳





4月の納金
- 水道使用料
- 国民健康保険料
- 国民年金保険料
- 固定資産税

外国人の方も加入できます
～国民年金～

五十七年一月一日から外国人にも国民年金法が適用されることになりました。

日本に在住する二十才以上六十才未満で、外国人登録法に規定する外国人で厚生年金などの被用者年金制度に加入していない人が対象者となります。

しかし加入しても六十才までの間に過去の厚生年金保険などの加入期間を合算しても、老齢年金、通算老齢年金の受給資格要件を満たすことができない人は任意脱退することができます。

その他、受けられる年金の種類や金額は日本人と同じです。

四月から五、二二〇円に
国民年金保険料

国民年金保険料が、四月から五、二二〇円に引上げられます。

これは、老齢年金の受給者がふえ続けていくのと、年金額が物価上昇などに合わせて毎年増額されていくので、給付の足し前をする国の負担額もふえ、被保険者の保険料負担もふえていくためです。

保険料を納め忘れたりしますと、障害年金や母子年金が、また将来老齢年金が受けられなくなったりすることになりますので、必ず保険料は、期限までに納めるようにしてください。

また、生活が苦しくて、保険料を納められない人は、保険料を免除する制度もあります。

くわしくは役場年金係（Tel二一一一）へおたずねください。

ぼしゅう

○バドミントンクラブ員

毎週月曜と木曜夜八時から十時まで中学校体育館で行っています。

入部希望者は、練習日に直接行くか、森彰夫さん（Tel五一一六）まで。

また、昨年バドミントン教室を受講した人達を中心に新しいクラブを作りました。クラブ員は、女子のみ十五名です。みんな初心者ですから、これからやりたいと思っている人も気軽に参加してください。

練習は、毎週月曜の夜七時三十分から南小体育館で。

○佐世保中央高通信制

今の仕事を続けながら卒業できる通信制生徒を次により募集します。

○受付　三月八日～四月八日まで（一学年）

三月八日～三月二十五日まで（編転入）。

○願書の請求　佐世保市万徳町九―十四　佐世保中央高通信制まで。切手七〇円分を同封して申込む。

○その他詳しい事は直接学校へおたずねください。（Tel〇九五六―二二―一一六〇）。

4月の当番医

4日	山道医院(波佐見)	TEL 095685－2121
11日	そのぎ医院(東彼杵)	TEL 09574⑥1162
18日	本川医院(川棚)	TEL 09568②2010
25日	八並整形外科(波佐見)	TEL 095685－5775
29日	岡部(聖)医院(川棚)	TEL 09568②2018

健康づくり連絡版

◎予防接種

○ポリオ（小児マヒ・１回目）

と　き　４月７日（水曜）
ところ　波佐見町公民館
対象者　56年７月１日から12月31日までに生れた人

○３種混合（百日ぜき・ジフテリア・破傷風）（１回目）

と　き　４月９日（金曜）
ところ　波佐見町公民館
対象者　54年７月１日から12月31日までに生れた人

（受付は，いずれも午後２時から２時半までです。体温は，必ず自宅で計ってきてください。）

◎健康相談

○乳児健康相談

と　き　東地区……４月14日（水曜）午後１時から２時まで受付
中央地区……４月21日（水曜）午後１時から２時まで受付
南地区……４月14日（水曜）午前９時から10時まで受付

ところ　東地区……勤労福祉会館
中央地区……波佐見町役場
南地区……農村環境改善センター

対象者　生後２ヵ月から１才の誕生日までの乳児

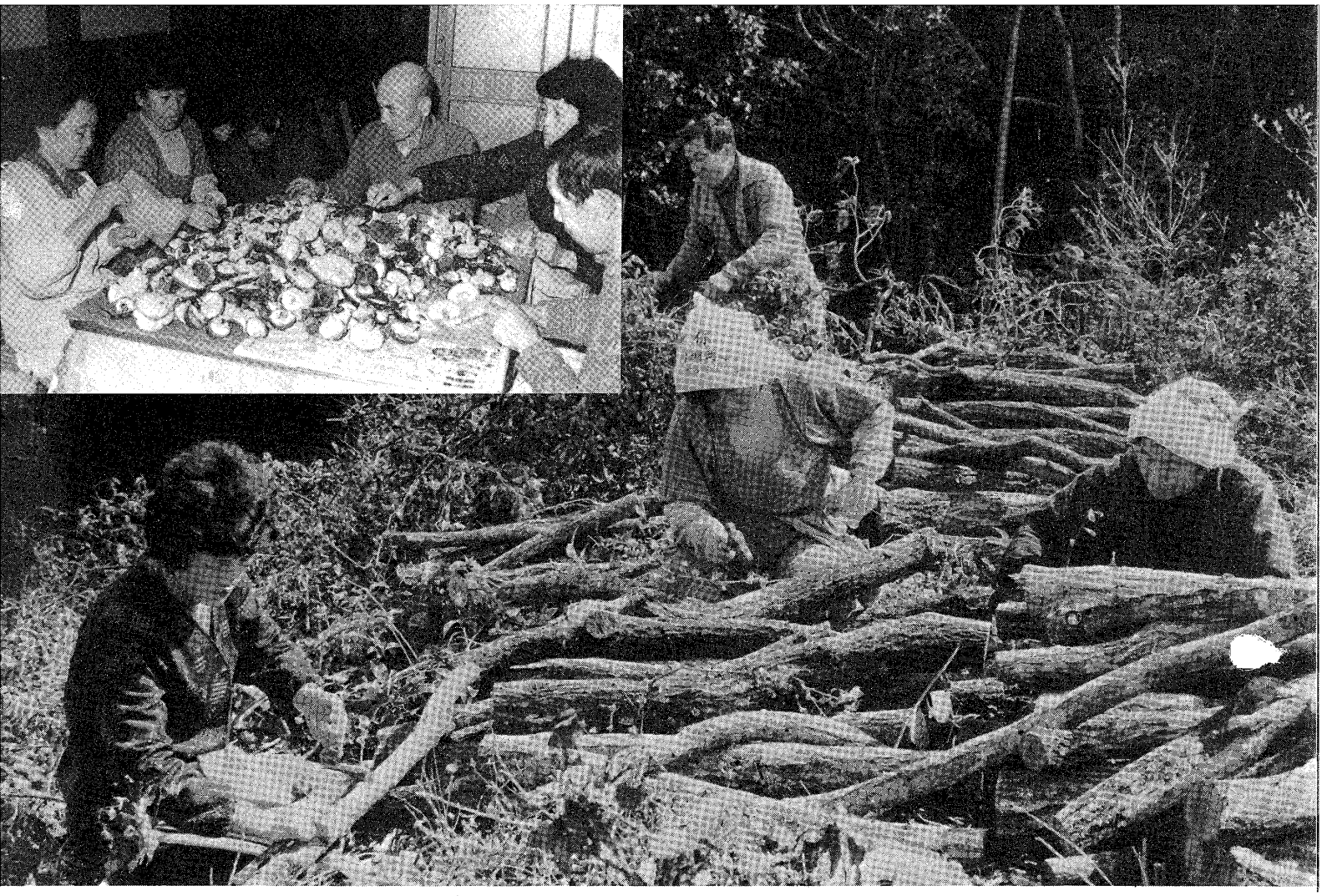
○妊婦健康相談

と　き　４月21日（水曜）午前９時30分から10時30分までの受付
ところ　波佐見町役場
対象者　医師から妊娠証明書を受けられた人

※母子手帳の交付日は，毎週月曜日の午前９時半から11時までです。

その他の日は受付をいたしませんのでご協力ください。

※個人通知はしません。



町内産のしいたけ、今が最盛期（永尾郷．木場山）

しいたけ栽培を始めて15年、今では生産農家としては、町内で１軒だけという楠本和夫さん（永尾郷）宅では、今が一番忙しい時、袋づめ、菌打ち、と息つく暇もない。

出荷するしいたけは、自然発生の分だけだが、原木が多い（約３万本）だけに近所の主婦も加勢にかけつける。

この時季になると、一家だんらんの居間も、とりたてのしいたけで足の踏み場もないほどになる。

広報はさみ

4/57

No.230

町の人口（３月31日現）

- 総人口　15,740　人
  - 男　7,552　人
  - 女　8,188　人
- 世帯数　3,740世帯
- 転入81人・転出192人

（住民基本台帳調べ）

昭和57年４月15日発行　　発行　長崎県波佐見町　　編集　商工企画課　　印刷所　有田町　山口印刷

二百万円はこう使われる

一般会計は歳入歳出それぞれ二十五億八千二百万円で、前年度の当初予算に比較して六千二百万円の減額になります。これは農業構造改善事業などの大規模事業が概ね完了したことによる減少ですが、しかし、南小学校改築事業を五十七、五十八年度の二箇年継続事業で計上し、また、上水道事業会計に高料金対策費として六千万円を補助することにしています。

今年度の主な建設事業

○南小学校改築事業

現在の校舎は建設してから年数も経過し老朽化して耐力度も落ちたため、改築することにしました。

鉄筋コンクリート造三階建延面積三、六四四平方メートルで、事業費は四億九千二百五十万円です。

五十七年度、五十八年度の二ヵ年継続事業で五十七年度四〇％、一億九千七百万円、五十八年度六〇％、二億九千五百五十万円の建設計画です。

○農村総合整備モデル事業

四十九年度から始めたこの事業も今年度が最終年度です。主な事業は農道、防火水槽、排水路の整備を計画しています。事業費は九千百九万円です。

○林道開設事業

林道永尾線の建設事業ですが、五十三年度から実施しており現在まで一、八〇八メートルが完了しています。五十七年度は三七〇メートルを計画しています。事業費は六千百九十万三千円です。


林道開通式

○都市公園建設事業

五十二年度から鴻ノ巣公園の建設をすすめていますが、今年度は駐車場の舗装、進入路の改良、舗装等を計画しています。事業費は四千百三十七万九千円です。



○農業構造改善事業

この事業では井石中南部地区や折湯地区の圃場整備事業等を施行してきましたが、今年度はこれらの地区の確定測量、登記及び同地区の暗渠排水工事を計画しています。

事業費は三千三百二十四万円です。

○土地改良総合整備事業

五十七年度から小樽地区の土地改良総合整備事業を実施することにしていますが、五十七年度は用水路工事を施行する計画です。事業費は千四百二万円です。

５７年度一般会計予算

25億84



○やきもの公園・町民会館用地取得事業

この二事業は長崎県町村土地開発公社が実施し、それを町が年次計画で分割取得することにしています。

五十七年度は

やきもの公園　八千六十九万円

町民会館　三千六百十九万円

○町道整備事業

町道の整備事業は毎年すすめているところですが、五十七年度は改良八線、舗装十七線などを計画しています。

事業費は六千九百三十八万円です。

○消防施設整備事業

防火水槽建設、消火栓設置小型動力ポンプの購入を計画しています。事業費は千二百八十五万円です。

○商工会館建設費補助金

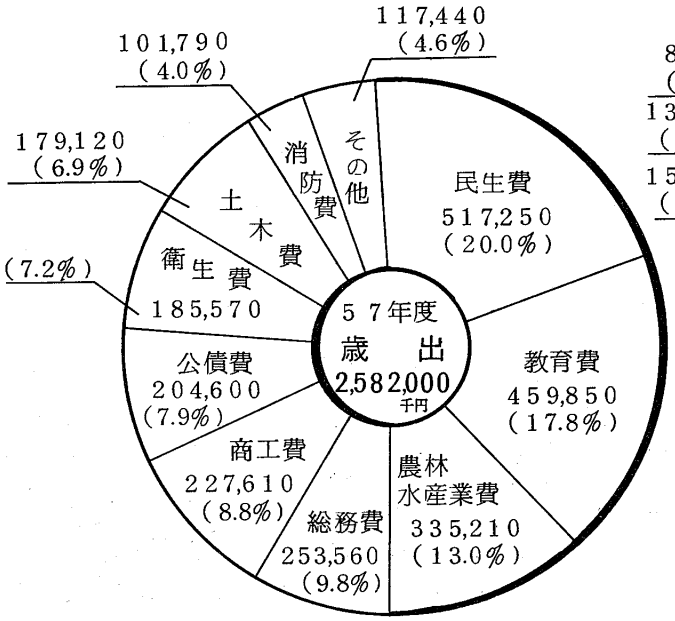
井石郷に建設された商工会館の建設費として九百三十万円の補助金を計上しています。

五十六年度に千万円補助していますので、合計千九百三十万円の補助になります。

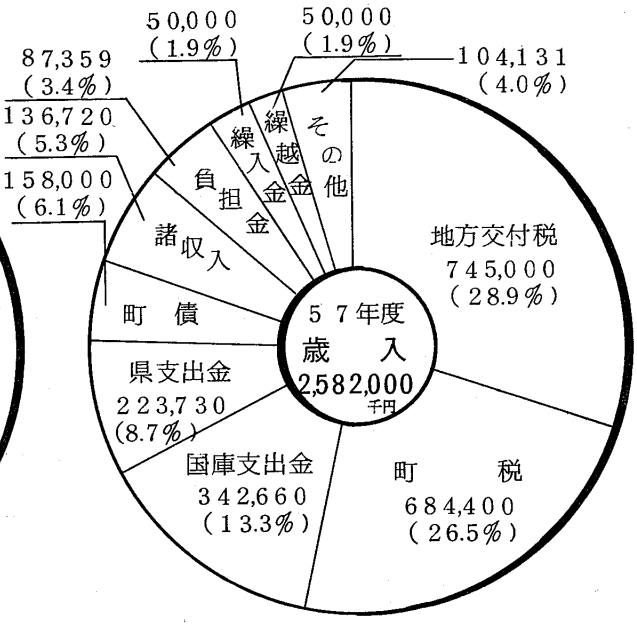


完成した商工会館

使うお金



入るお金



▲町　税▼

六億八千四百四十万円

○町民税
　三億二千二百十二万円
○固定資産税
　二億六千三百三十四万円
○軽自動車税
　千百一万円
○町たばこ消費税
　四千三百万円
○電気税
　四千二百万円
○その他
　二百九十三万円

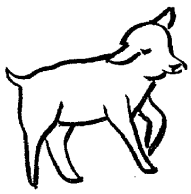
▲地方交付税▼

七億四千五百万円

町行政を執行していくためには町税のみでは不足するのでその不足分を国が行うものです。これは所得税、法人税、酒税の国税三税の三十二％が交付されます。

今年度は

普通交付税
　七億二千五百万円



特別交付税
　二千万円を計上しています。

▲国庫支出金▼

三億四千二百六十六万円

▲県支出金▼

二億二千三百七十三万円

町が行う事務、事業に対して県が負担（補助）するもので、老人医療費、児童措置費、小学校改築費、農村総合整備モデル事業等の農林業費災害復旧事業費等に対するものです。

▲繰入金▼

五千万円

教育施設整備基金から繰入れるもので南小学校改築事業費に充当します。

▲町　債▼

一億五千八百万円

町が行う南小学校改築事業、町道整備事業等、建設事業費に充当するために借り入れるもの。

水道事業会計
六億二千六百九十三万円

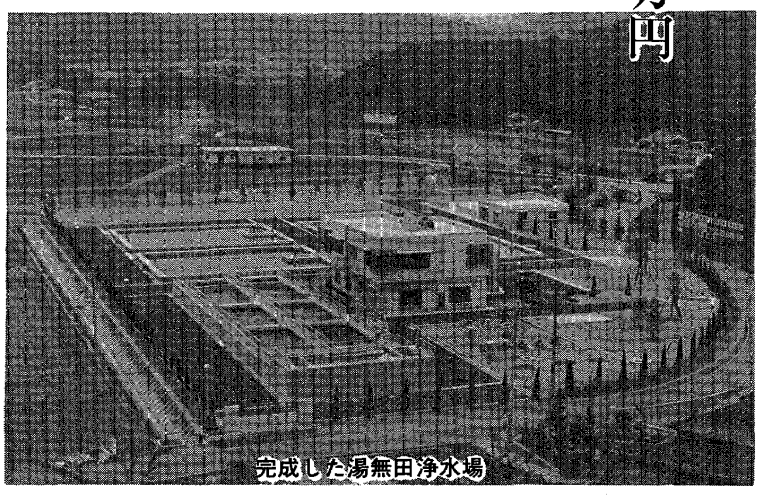
五十七年度の水道事業会計予算は総額六億二千六百九十三万円になりました。

このうち上水道会計は六億八百三万円で、前年度より五千七百二十八万円（一〇、四％）増えました。これは湯無田郷に新しくつくった浄水場や、配水池などの建設債（借入金）の償還金が前年度より約六千万円増えたことや、新しい施設の運営経費が増えたためです。建設事業費は前年度より四千九百六十万円減りましたが、今年度も引きつづき第二期拡張事業を計画どおり行います。建設費に必要な財源は借入金と留保資金をあてることにしましたが、水道事業の経営資金に七千五百万円が不足するため、このうち六千万円を一般会計から補助金として繰り入れることになりました。しかし、なお千五百万円が不足するので、やむをえず赤字予算を編成しています。

本町では水道用水としての水源がとぼしいことや、施設が簡易水道時代のもので規模が小さく、さらに古くなって能力が落ちたことなど、いままでの施設では増えつづける水量をまかなうことができなくなったため、五十五年度から三箇年計画で給水能力を大きくするための工事を行っています。これは古くなった施設を改良補修したり、新しくつくりかえたりするもので、今年度はいよいよその最終年度になります。三月に完成した湯無田の浄水場と配水池もそのひとつで、すでにテスト運転も終り、四月一日から給水をはじめています。今年度はさらに新しい施設が効率的に運転できるように、そして安定した給水ができるように

水道事業会計予算額

会計別	57年度	56年度	比較	
			増加額	増加率
	千円	千円	千円	%
上水道事業会計	608,032	550,750	57,282	10.4
簡易水道事業会計	18,900	16,770	2,130	12.7
計	626,932	567,520	59,412	10.5



完成した湯無田浄水場

するため、主な幹線配水管の口径を大きくしたり、旧東地区水道とのパイプの接続（内海～小樽）村木郷の未給水地区への配水管の延長などを行います。また、南地区の給水量を安定させるため、川内浄水場の改良と配水池一基（七五〇㎥）を新設します。その他一部低水圧地区の改良など総事業費四億円を予定しています。

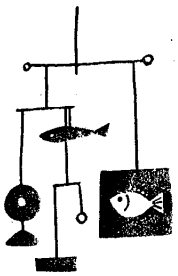
工事期間中は交通規制や、騒音など、町民のみなさんには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

簡易水道事業会計の予算額は千八百九十万円で前年度より二百十三万円増えました。

現在、簡易水道事業として経営しているのは、中尾、皿山、鬼木、野々川、村木、井石（中ノ原）の六地区で、六百四十六世帯に給水しています。

前年度までは各地区ごとに会計を設けていましたが今年度から事務を簡素化するため一つの会計で処理することにしました。今年度の予算内容は、中尾簡水が古くなった浄水施設を全面的に清掃して濾過砂を入れかえる以外は、経常的な管理運営経費のみとなっています。

国保予算は 6億8千8百96万円

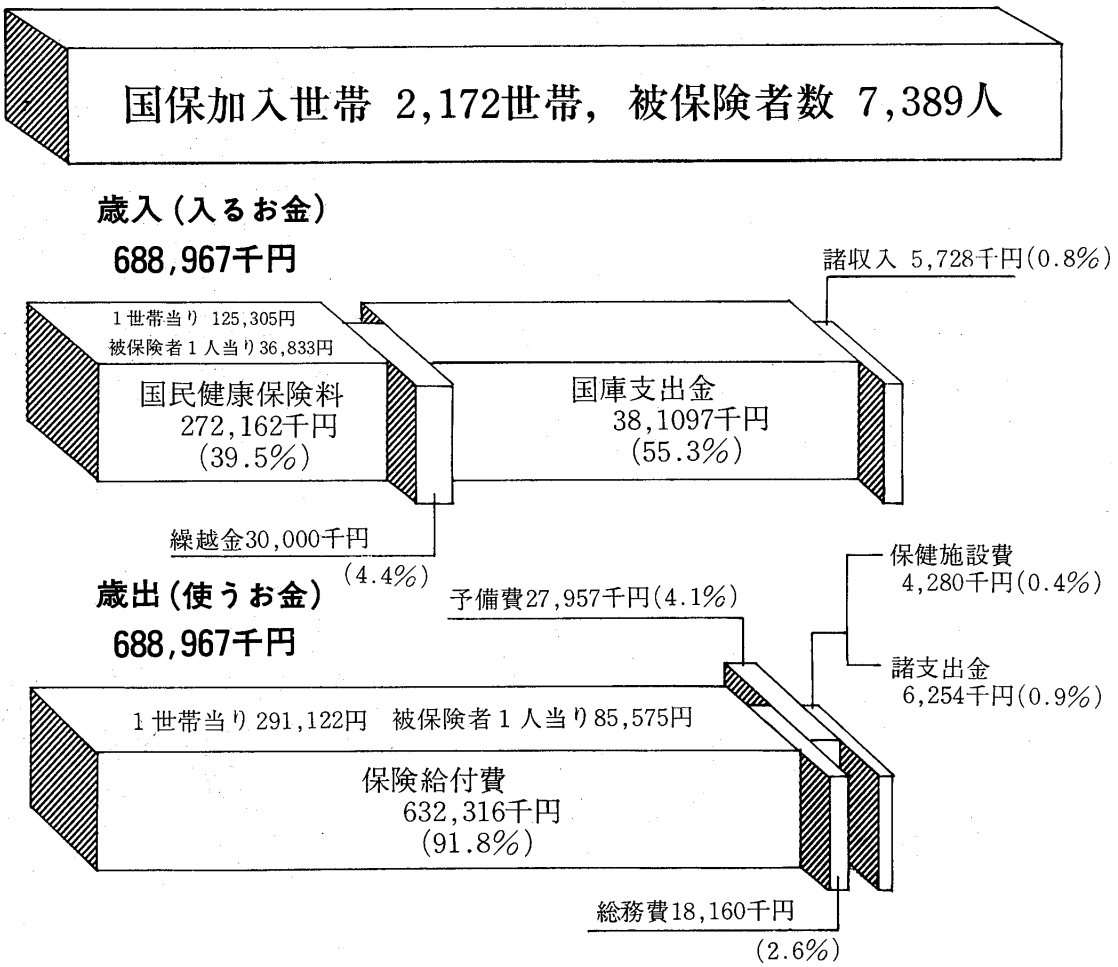


五十七年度の国民健康保険事業特別会計予算は総額六億八千八百九十六万円七千円で前年度当初予算の十一・七パーセントの増加となりました。

歳入では保険料が二億七千二百十六万二千円で前年度より一三パーセントの増また、国庫支出金は三億八千百九万七千円で四・五パーセントの増加となりました。

歳出では、総額の約九二パーセントを占める保険給付費が六億三千二百三十一万六千円で前年度に比べ七・六パーセントの増となりました。

なお、助産費について五十七年三月分より出産一人について従来の八万円から十万円に引き上げられました。

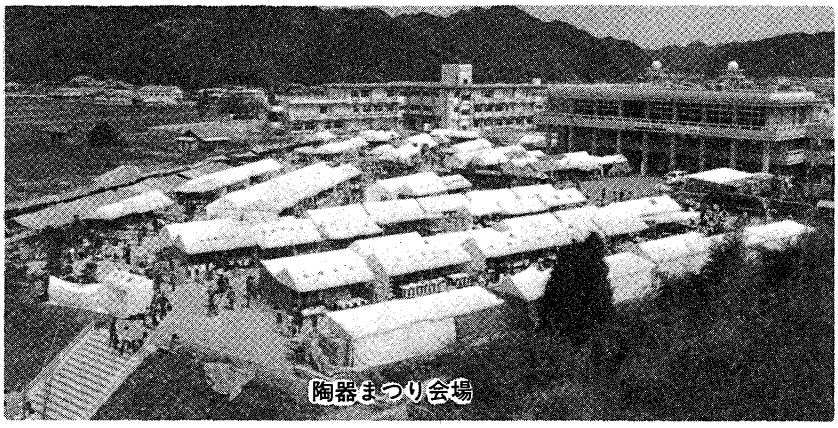


4万人がくり出す
陶器まつり

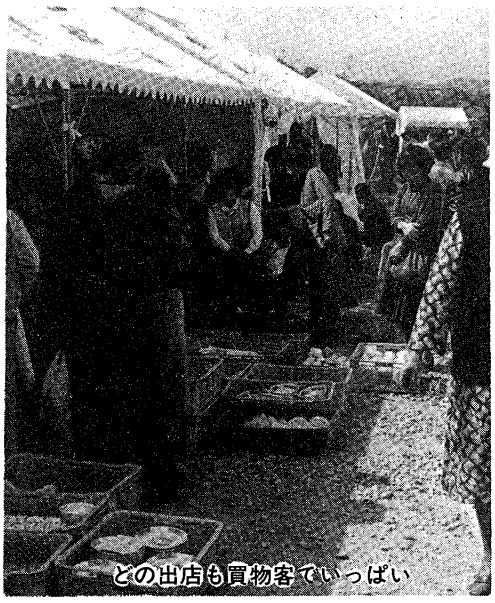
二十四回目を迎えた恒例の陶器まつりが四月一日から五日まで、やきもの公園内広場で行われました。

初日から晴天に恵まれ、各出店は県内外からおとずれた団体客や家族づれでにぎわいを見せ、五日間の売り上げは約三億五千万円に達しました。

また、会場周辺では多彩な協賛行事も行われ、陶器まつりを盛り上げました。


陶器まつり会場


これにしなさい。安くしとくげん


どの出店も買物客でいっぱい


手ロクロ実演


これは良かねえ〜。


伊藤国光選手も小学生と……。（ロードレース）

多い農地転用

五十五年度は四十二件

本町は農地転用の多い町です。

五十五年度は、農地法第四条（自己所有地の転用）が四十二件で県下市町村で第五位、農地法第五条（他人の所有地を転用）が百十件で第二位です。

以上の申請による潰地面積は八百十七アールで第九位となっています。

転用の一般的許可基準として

一、申請目的実現の確実性があること

(1) 申請者が許可を受けたあと、遅滞なく申請目的どおり行うこと。

(2) 法令等による許認可等を必要とする場合は、当該許認可等の見込みがあること

(3) 資金の調達等についてその見込みがあること

(4) また都市計画地域内においては建築基準法による建築確認申請が必要です

(5) 申請された農地と併用する場合は、その土地を当該目的に利用し得る見込みがあることが転用許可基準として必要な事項です

二、計画面積

(1) 一般個人住宅では転用面積の二十二分の百以内

(2) 農家住宅は作業場として庭が必要とされますので約十アールまで認められます。

以上許可基準としていろいろ述べましたが、そのうち特に一般的許可基準として、その見とおしをつけてから許可するということです。また一の(4)について本町農業委員会では、それぞれの担当課に関係書類を提出された時点で、担当課と合議し承認の判定資料としています。

三、農地の事前取得はできません。

住宅、工場等を建築する宅地予定地として農地を取得することはできません。これは転用許可後、工事の完成は大体一箇年というのが通例になっています。そこで必要な時に必要な面積を求めるようにしてください。

農用地高度利用について

五十五年度から農地の有効利用と農家の担い手育成を目的として農地の貸し借りを進めています。

実行組合に入っておられる方は後日各家庭まで説明書をお届けしますが、組合員でない方で農地を貸してもよいと思われる方は農業委員会までお知らせください。

この事業によると、返地の場合離作料の問題もなく安心して農地の貸借ができます。

なお、五十九年度までは、六年間の貸し手に対して、十アール当り二万円の奨励金が交付されます。

その他、農地の問題については遠慮なく農業委員会（Tel二一一一）へ問いあわせてください。

不動産業者への仲介依頼は

〝標準媒介契約約款で〟

土地や建物の売買をしようとするときは、不動産業者（宅地建物取引業者）に仲介（取引の相手を探してもらうこと）を頼むのが普通です。

〝標準媒介契約約款〟とは…。

依頼者がなるべく早く適正な価格で取引きできるよう、しかもトラブルがないよう配慮して建設省の住宅宅地審議会が新しく作成した媒介契約の標準約款のことです。

これまで不動産業者への仲介の依頼は口約束によるなどはっきりした取り決めをせずに行われる場合が多く、取引きの安全上問題があり、トラブルも多く発生していました。

このため**五月二十日**から不動産業者の仲介を依頼する場合は法律により書面で契約を結ばなければならなくなりました。

不動産売買の契約をする前に気を付ける事

「重要事項説明書」をもらい十分説明を受けましたか

業者は買主、借主などに対し、一定の重要事項を契約成立までに説明し、これを記載した書面（重要事項説明書）を渡すよう法律で義務づけられています。取引きをする前は必ずこの書面をもらいましょう。

「取引主任者証」を提示した人の説明を受けましたか。

業者が行う重要事項の説明は法律により試験に合格した取引主任者が「取引主任者証」を提示して行わなければならない事になっています。「取引主任者証」の提示がない場合は業者が法律に違反している事になります。

県庁で業者名簿を閲覧しましょう

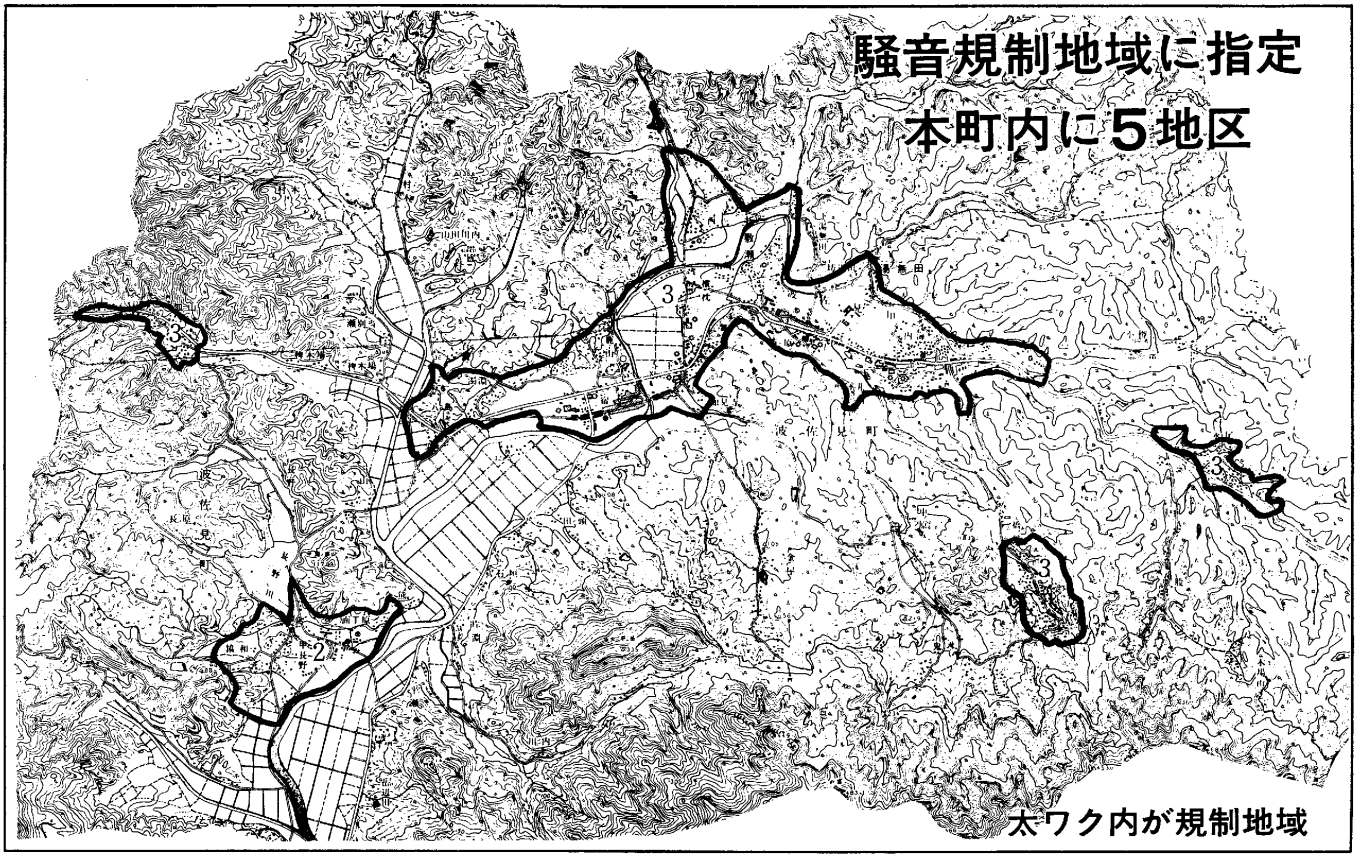
県庁に業者名簿が備えてあります。取引き前にその業者についてこれまでの実績などをチェックしましょう。

その他、物件は必ず自分で確認し、抵当権の担保がついていないか登記所で謄本をとって確認を、

また、契約書の記載事項はすべて読み、十分に納得してから印鑑を押しましょう。

口約束は絶対にしないように。

騒音規制地域に指定
本町内に５地区



「騒音」…。もっとも身近な公害です。

私達の周囲にあるさまざまな種類の音のうち、「無ければいいのに」と感じる音、これが騒音だからです。

私達の周囲には、工場から響いてくる音、つっ走るダンプの音、そうぞうしいステレオ音楽など騒音がはんらんしています。

公害の苦情、陳情の中で、騒音についてのものが多いのも当然です。

私達は、騒音をなくし静かで快適なくらしの場をとりもどすために、あらゆる努力をしていかなければなりません。

このようなことから県では、騒音規制法や公害防止条例に基づいて、騒音規制の指定地域の拡大を行っています。

本町でも初めて五箇所（地図）が騒音規制の指定地域になり、この地域では守るべき騒音の規制基準（表１）が決められています。

さらに営業宣伝のために、拡声機を使用して放送を行うときも、次の事項も守らなければなりません。

一、午後七時から翌朝午前九時（日曜、祭日は午前十時）までは放送してはいけません。

二、一般に地上十メートル以上の高さから放送することができません（航空機からの放送は除かれます。）

三、一定の場所に拡声機を設置して放送する場合、又は移動放送であっても、それを停めて放送する場合は、一時間のうち十五分休まなければなりません。

四、移動しながら放送を行う場合（航空機を除く）は、同一地域での一回の連続放送時間が約十分をこえてはいけません。

五、航空機からの放送は、同一地域の上空で３回以上旋回して放送してはなりません。

規制基準（表１）

時間の区分 / 区域の区分	昼間 午前８時から午後８時まで	朝夕 午前６時から午前８時まで 午後８時から午後10時まで	夜間 午後10時から午前６時まで
第１種区域	５０ホン	４５ホン	４０ホン
第２種区域	６０ホン	５０ホン	４５ホン
第３種区域	６５ホン	６０ホン	５０ホン
第４種区域	７０ホン	６５ホン	５５ホン

特定建設作業（表２）

1.くい打ち機（もんけんを除く）、くい抜き機またはくい打ち、くい抜き機（圧入式くい打ち、くい抜き機を除く）を使用する作業（くい打ち機をアースオーガーと併用する作業を除く）
2.びょう打ち機を使用する作業
3.さく岩機を使用する作業（作業地点が連続的に移動する作業にあっては、１日における当該作業に係る２地点間の最大距離が50メートルをこえない作業に限る）
4.空気圧縮機（電動機以外の原動機を用いるものであって、その原動機の定格出力が15キロワット以上のものに限る）を使用する作業（さく岩機を動力として使用する作業を除く）
5.コンクリートプラント（混練機の混練容量0.45立方メートル以上のものに限る）またはアスファルトプラント（混練機の混練重量が 200キログラム以上のものに限る）を設けて行なう作業（モルタルを製造するためにコンクリートプラントを設けて行なう作業を除く）

六、移動しながら放送する場合の音量の基準は、六十五ホンですが第四種区域は七十ホンになっています。

◎届出が必要です

特定建設作業（表二）、騒音規制法に定める特定施設（表三）及び県公害防止条例に定める指定施設（表四）の設置者は届出（別表五）が必要です。

なお、すでに設置されている特定施設、指定施設の設置者も指定の日から三十日以内に届出が必要になりますので、まだ、届出の済んでいない設置者は届出をしてください。

用紙は、住民課環境衛生係に用意しています。

その他詳しい事は環境衛生係まで。

騒音規制法に定める特定施設（表３）

(1) 金属加工機械〔㋑圧延機械（原動機の定格出力の合計が22.5ＫＷ以上のもの） ㋺ 製管機械 ㋩ ベンディングマシン（ロール式で原動機の定格出力が3.75ＫＷ以上のもの） ㋥ 液圧プレス（矯正プレスを除く） ㋭ 機械プレス（呼び加圧能力が30重量トン以上のもの） ㋬ せん断機（原動機の定格出力が3.75ＫＷ以上のもの） ㋣ 鍛造機 ㋠ ワイヤーフォーミングマシン ㋡ ブラスト（タンブラスト以外のもので密閉式のものを除く） ㋢ タンブラー〕
(2) 空気圧縮機及び送風機（原動機の定格出力が 7.5ＫＷ以上のもの）
(3) 土石用又は鉱物用の破砕機、磨砕機、ふるい及び分級機（原動機の定格出力が 7.5ＫＷ以上のもの）
(4) 織機（原動機を用いるもの）
(5) 建設用資材製造機械〔㋑ コンクリートプラント（気泡コンクリートプラントを除き、混練容量が0.45m³以上のもの） ㋺ アスファルトプラント（混練重量が 200kg以上のもの）〕
(6) 穀物用製粉機（ロール式のもので原動機の定格出力 7.5ＫＷ以上のもの）
(7) 木材加工機械〔㋑ ドラムバーカー ㋺ チッパー（原動機の定格出力2.25ＫＷ以上のもの） ㋩ 砕木機 ㋥ 帯のこ盤（製材用のものにあっては原動機の定格出力が15ＫＷ以上のもの、木工用のものにあっては2.25ＫＷ以上のもの） ㋭ 丸のこ盤（製材用のものにあっては原動機の定格出力が15ＫＷ以上のもの、木工用は2.25ＫＷ以上のもの） ㋬ かんな盤（原動機の定格出力が2.25ＫＷ以上のもの）〕
(8) 抄　紙　機
(9) 印刷機械（原動機を用いるもの）
(10) 合成樹脂用射出成形機
(11) 鋳型造型機（ジョルト式のもの）



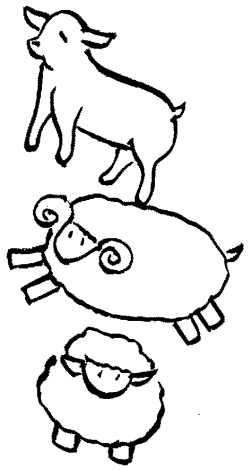
長崎県公害防止条例に定める指定施設（表４）

(1) 冷　凍　機（出力 7.5ＫＷ以上のもの）
(2) クリーングタワー（出力0.75ＫＷ以上のもの）
(3) 板金作業又は製管作業を行なう作業場
(4) 鉄骨又は橋梁の組立て作業場（現場作業を除く）

届出の必要事項（表５）

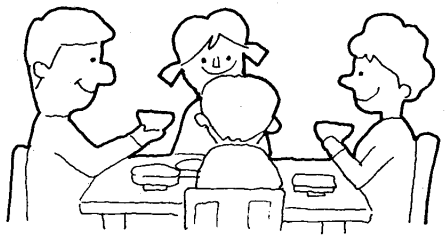
届出義務の内容	届出期限	届出先
① 新しい特定施設（「指定施設」も同様。以下同じ。）を設置しようとするとき	30日以前	役場環境衛生係
② 特定施設が新しく加えられた際、すでにその施設を設置しているとき（注、その地域が「指定地域」となった際、特定施設を設置している者もこの場合に該当します。）	30日以内	
③ 特定施設の届出をした者が、特定施設の種類ごとの数又は騒音防止の方法などを変更するとき	30日以前	
④ 特定施設の届出をした者が氏名・住所・名称などを変更したとき	30日以内	
⑤ 特定施設の届出をした者から、その施設を譲り受け、又は借り受けあるいは相続、合併があったとき	30日以内	
⑥ 特定施設の使用を全部廃止したとき	30日以内	
⑦ 特定建設作業を実施しようとするとき	７日以前	

注１　指定施設に係る①及び③の届出期限は原則として60日以前です。
注２　特定建設作業に係る⑦の届出は、作業開始の日に終わるものを除きます。



まさ勝れる宝子にしかめやも

家庭教育の本質を求めて（その七）



急激な社会の進歩は、子供の心身にも大きな影響を与えます。これを受ける今の青少年の姿はどうでしょうか。

戦後まもない頃、食量は質量とも十分でなく、栄養・カロリーも低い食生活でした。

しかし生活様式が進むにつれその内容も豊かさを増し、子供達の体位向上にも大きな影響をもたらしました。

しかし、体格面での向上はあっても心身の発達はどうでしょうか。

まずむし歯です。今は全国的にも学校病ではトップを占めています。

好き嫌いのない食生活、カルシウムの多い食品を多く摂る事は言うまでもありません。

次に近視です。文明は人間の生活にプラスする反面、マイナスの面もあります。

身体では、歯・目・骨などの病気、それに今までにない病気の発生、病気の低年齢化はその現れではないでしょうか。

また、最近の子供は骨がもろくなっています。

ちょっとつまずいたり、転んだりしただけでも骨折する子供がいます。その原因は偏食、甘いものの取り過ぎ、野菜不足、運動不足が挙げられます。

発育盛りの子供は戸外での運動をさせ心身の鍛練をしたいものです。

また、体格はよくなっていても体力、持久力が不足しています。これは、運動不足のため筋肉の発達や精神力・意志が欠けているためです。

栄養を多くとり、動く事をしなければちょうど肥育牛のようにぜい肉がつき肥満体となります。

銀も金も玉も何せむに勝れる宝子に及かめやも

人間の身体は常に新しいものと古いものとの交換が大切です。新陳代謝が十分でなければ真に健康を維持することができません。今の子供達はカロリーの摂取と消費のバランスがくずれ、カロリー消費の少ない子供が肥満体、もろい骨、内臓の病気になりやすく精神的にも肉体的にもひ弱な子供となります。

例えば学校での朝会で、わずか十数分間の話しでも色青くなって倒れる子供がいます。これらの子供は掃除、作業などの仕事をさせても長続きがしないばかりか、意志薄弱のため、最初から労する事を避け仲間や多くの人と一緒に行動し、協調する精神も欠けています。

他人には理解も関心もないものに対する感動もない消極的な子供が多く、自分には関係ないとして、しらけたり目をそむけたりして自分の狭い殻に閉じこもる面があります。

これが強くなると、自分さえよければという利己的、閉鎖的となり、やがて友達も近づかなくなり嫌われる人間となります。

自分以外のものにも耳目を開き、自分は他人があってこその自分であるということを理解させたいものです。

また、物を大切にしないのが今の子供です。次々と新しい物を欲しがり買えばあるという安易な考えは何一つ不自由さを知らないまま育って来たその表れです。

子供達は善いにつけ悪いにつけその言動は大人をまねするものです。

〃環境は人を作り子供は環境の子供〃です。

子供の非行は大人に何かを訴え、何かを示し、何かを警告しているのです。



社会教育指導員
太田　芳秋

急ピッチ　鴻の巣公園工事

町民のスポーツといこいの場として、五十二年度から継続して建設をすすめている鴻ノ巣公園は、五十七年度を最終年度として、完成予定ですが、国等の予算割当削減と物価上昇などにより大巾に遅れている状況です。

現在、約五〇パーセントの進捗率で、五十九年度の完成に向け、計画を進めています。

五十六年度は、進入路などの整備を行いました。

なお、五十七年度は、進入路駐車場の舗装や便所の整備を予定しています。



現在の鴻の巣公園グラウンド

ふるさとを離れて

私とふるさと

平野　敏幸（乙長野郷出身）

現住所…千葉県松戸市新松戸３－ 296
サンライトパストラル１Ｃ－ 208
海上自衛隊厚木基地勤務

波佐見を離れて早や二十五年、俗にいう四分の一世紀が過ぎました。

当初の四～五年は学生だった事もあって休暇の度にふるさとの変容を確める事ができましたが、海上自衛隊に入隊後は、北は青森から南は鹿児島まで転勤の連続で帰省も思うにまかせず二～三年に一回然かも短期間という状態で、旧友が折角設けてくれる同窓会でも名前さえも思い出す事ができず失礼する事もしばしばです。

さて、私とふるさと、それは約二十年前描いた一枚の絵です。それは私の家（乙長野郷今熊）から見た波佐見の景色…。陣の辻岳の裾野に広がる街並、緑一色の田畑、そして大きく蛇行する波佐見川を題材としたものであり、二十年来常に狭い我が家の壁の一偶を占拠しています。

子供が小さかった頃はこの絵を利用して子供達に波佐見の想い出――。高校の修学旅行を止めて鍋釜をかつぎ、陣の辻岳に登った話などなど――。を聞かせたものです。

しかしながら子供が成長した今では、私の話に耳を傾けてくれなくなりました。

が、それでもなお私にとってのふるさとは、常に「我がふるさとは緑なりき」であり清流の波佐見川を中心に広がる緑あふるる波佐見町の景色なのです。



老人医療の受給者へ
更新手続は五月中に

老人医療費の受給者証（水色のカード）が、七月一日から新しくなります。

現在この受給者証を持っている七十歳以上（六十五歳以上のねたきり老人を含む）の人は、新しいカードを取り替えるための手続きをする必要があります。

この手続きは、五月一日から五月三十一日までの間に済ませてください。もし、手続きを忘れたりして、病院等にかかっても医療費の自己負担分を自分で払わなければならない場合もあります。

忘れないように早めに手続きしてください。

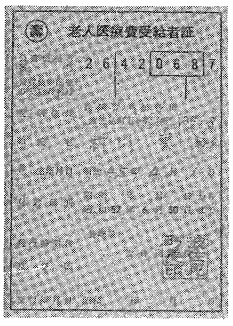
◎手続きが必要な人
- 老人医療費受給者証を持っているすべての人
- 前年度所得制限に該当し受給権がなかった人

◎手続きにいるもの
- 印かん
- 保険証（社会保険証又は国民健康保険証）
- 身体障害者手帳（ねたきり老人該当者だけ）

◎受付場所

役場住民課福祉係

※なお、保険証の記号番号がわからないと受付できませんので、必ず**保険証**を持ってきてください。



ありがとうございました
―心の献血―

人の生命の源は血液です。

医学が進歩した今日でも血液は人工的に造ることはできません。この血液の必要量を安定して確保し、患者の生命を確実に守るため血液センターから採血目標が示されます

毎年本町でも、ライオンズクラブ（山口徳芳会長、五十八人）や波佐見町献血推進委員会（永橋鈴彦会長、二十人）などたくさんの方々の協力で献血の推進をしていますが、一昨年は採血目標を達成することができませんでした（九七、六ﾘｯﾄﾙ）、この事から町ではライオンズクラブなどの協力で町内各事業所の代表者の方々に集っていただき献血推進懇談会を開催し各事業所に協力をお願いするとともに、献血者登録制度を始めました。

その結果昨年は献血目標の九百二十本に対し、千六十五本（一二六、六ﾘｯﾄﾙ）を採血することができました。

近年の医療技術の進歩はめざましくまた、災害の発生や老齢人口の増加により医療用血液の需要は増加の一途をたどっています。

本町の採血目標も年々増加しており、今後も更に増加することが予想されます。

今後とも最大限のご協力をお願いします。



たくさんの人が献血に協力

健康づくり（その十九）
肥満教室



肥満者は、一般の人に比べて血圧が高くなりがちです。

血圧が高くなると、別表（成人病相関図）のとおり成人病の原因になります。

人体には、血液が絶えまなく流れ、体内の各器管に酸素を運び、炭酸ガス、尿酸などを肺や排泄器まで運んで生命を推持しています。

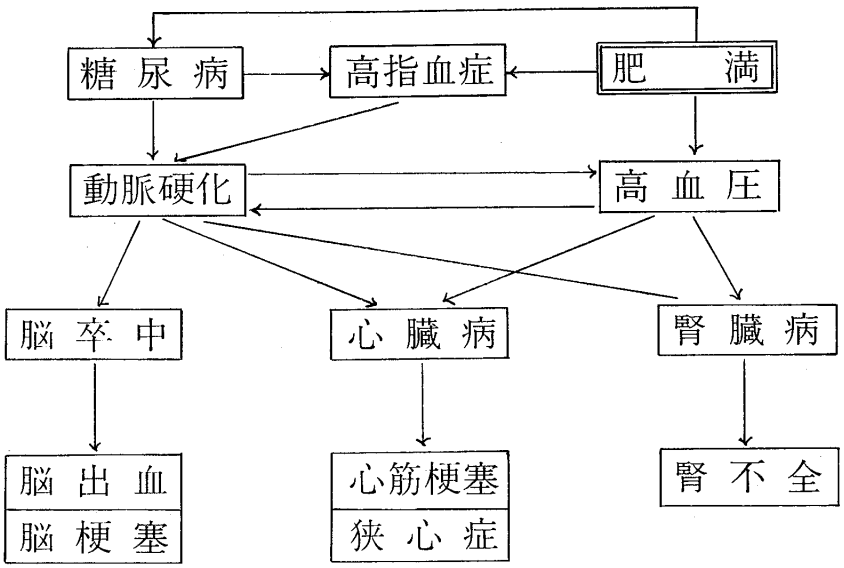
その血液の量は、概ね体重の十三分の一といわれ、その量は体重と比例します。

このことから、肥満者は、より多く血液を必要とします。

この多量の血液が血管に圧力をかけ、心臓にも負担となり、さらに肥満の人は、血管内にコレステロールがたまりやすいことも、血管と心臓の負担を大きくします。

このようなことから肥満者には、血圧が高い人が多く、常に脳卒中や心臓病、腎臓病などの危険にさらされていることになります。

成人病相関図（概略）



（肥満は、すべての成人病に関係しています。）

このようなことから、町では、成人病対策事業の一環として行っている循環器検診で肥満者と認定された人を対象に肥満者教室を開いています。

この教室では、大村保健所地元医師会の協力を得て、一人〳〵の健康調査を行い、栄養改善や運動などの指導を年四回行っています。今年度からは健康教室と改め、さらに内容の充実を図る予定です。

受講者は、五十六年度の循環器検診の受診者を中心として選びますが、一般からも希望者を募る予定です。

次回は、結核検診です。

おみごと本町の三名
県農業機械利用技能競技会


表彰を受ける本町の入賞者

二月二十六日㈮に県農業機械研修所（諫早市）で実施された県農業機械利用技能競技大会（主催長崎県、県農業機械士連絡協議会）に本町から三名が出場しました。

これは、地域における農業機械の効率利用と安全指導者として資質の向上を図ることを目的として実施されるものです。

競技種目はトラクターの点検整備競技と運転操作競技に分けられて実施され、本町から出場した浅田竹之さん（東彼農協）が優秀賞で大会会長賞に輝き、沢田敏之さん（田ノ頭）藤野実さん（金屋）がそれぞれ二位に入りました。

お年玉年賀ハガキ
本町から一・二等が


喜こびの原さん(右)と福田さん

年賀ハガキは全国で二十七億枚が発売され、そのうち本町へは約三十万通が配達され一人平均一九枚の年賀状を受けとった事となります。

そのうち本町からお年玉くじでみごと一、二等に当選された方がいます。

幸運な二人は一等に当選した原武義さん（折敷瀬）と、二等の福田敬己さん（同）

波佐見郵便局で行われた賞品の伝達式には揃って二人が出席、さっそく水流局長から一等のラジカセと二等の折たたみ式自転車が渡されると、「まさか私達が当るとは」と、改めて当選の喜こびに浸っていました。

特に原さんは、残った自分のハガキが当選しただけに喜こびもひとしおのようでした。

父と子

非行少年として補導されたものが自分の家庭を顧みておもしろかったとか、楽しかったということはあまりありません。豊かに不自由のない生活をしていた事を認めながらその家庭の雰囲気は冷たく、潤いがなく、要するにつまらなかった、というのが多いのです。

さらにくわしく聞いてみると、家庭での父親がいつも不機嫌でささいな事で怒ったりむっと黙って心の通い合う話などできなかったといいます。

父親は多くの場合、その家庭の中で年齢的にはもっとも上で、生活を支えている人です。その父親が家庭の中で明るく機嫌よく振るまっているかどうかは、家庭全体の空気を大きく左右します。父親が機嫌が良ければ概して母親も機嫌が良く、子どもにも明るい態度で接するようになるものです。

しかし父親は自分の心の状態が家庭の雰囲気に影響することをよく承知していてほしいと思います。帰宅した父親が職業上の地位など忘れて機嫌よく心を開いていれば、自然に子どもとの心の交流もできています。

家庭の中に対話が必要だと言われ、それを促すために標語までつくった市役所もあるそうです。

しかしお互いに心を温かにするような対話というものは「さあ、これから対話をしよう」といって始まるものではありません。お互いに好意を持っているものが気持ちよく話すことによって心の理解は深まるのです。このことは親と子についても同じようにあてはまります。父親が出張で不在だから楽しいという家庭よりも、不在だからつまらないという家庭の方に非行少年は出にくいのです。

家庭での父親はまず機嫌が良く、子供から好かれていることが必要なのです。

善意の窓

（三月二十四日現在）

（町民会館建設費として）

○金一封

湯無田郷　前田キクエ様

御主人故前田一男様香典返し

（教育基金として）

折敷瀬郷　山口　正人様

●香典返しにかえて

宿　郷　志田　ツ子様

御主人故志田芳作様

長野郷　久田　喜信様

御尊父故久田熊市様

宿　郷　大平　ヨシ様

御主人故大平興八郎様

井石郷　太田　直孝様

御子息故太田裕治様

田ノ頭郷　松下　軍次様

御母堂故松下シカ様

中尾郷　堀江　常雄様

甥様故堀江久雄様

湯無田郷　友広　秋則様

御令嬢故友広由紀美様

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町善意銀行

社会福祉法人

波佐見町社会福祉協議会

会長　福田　寛吾

お祝

（三月届出分）

松下　昭　長野郷
上田美代子　井石郷
松本　公道　折敷瀬郷
原　スミエ　世知原町
古賀　幸教　志折郷
町田　紀子　佐世保市

岡本　和幸　折敷瀬郷
高見　幸子　〃
一瀬　重幸　湯無田郷
鵜池加代子　〃
村田　昇　東彼杵町
太田千津子　野々川郷
犬走　朗　有田町
井川　真澄　野々川郷
池尻　栄治　稗木場郷
桑田野利子　宿　郷
白倉　好博　長崎市
福田あけみ　折敷瀬郷
清心　茂　東彼杵町
笠山万喜代　村木郷
谷本　初好　佐世保市
馬場　善子　中尾郷
池田　雅秋　稗木場郷
竹田志津子　〃
山田　義則　佐世保市
安永美津子　長野郷
平尾　清美　金屋郷
平尾　啓子　〃
樋口　兼幸　鹿島市
山田恵美子　折敷瀬郷
中嶋　一彦　永尾郷
原　久美子　川内郷
川島　博昭　平野郷
山脇美恵子　岳辺田郷
野中　文雄　永尾郷
馬場恵津子　中尾郷

おめでた

（三月届出分）

子の名　父の名　住　所

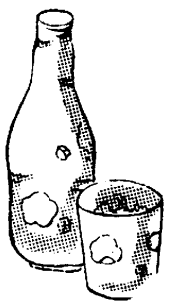
太田　真矢　秀治　三股郷

高橋　和貴　廣次　永尾郷
内田　邦博　秀穂　湯無田郷
富永　春香　勝幸　〃
橋口　渉　芳　鬼木郷
黒崎　恵美　和美　金屋郷
片山　尚子　進　折敷瀬郷
井村　信幸　伝　〃
永田　昌也　博隆　〃
溝上　泰史　雄畏爾　〃
福田　健太　広幸　宿　郷
高尾　早織　昌彦　〃
山田　友里　孝之　村木郷
長与　愛　照市　長野郷
石部　浩司　和彦　〃

おくやみ

（三月届出分）

島尾久米司　永尾郷　八十五歳
堀田　ツワ　金屋郷　七十八歳
水田　光男　折敷瀬郷　六十四歳
福谷　忠義　〃　七十九歳
中島　一郎　〃　六十九歳
児玉　キヌ　〃　八十八歳
茂田　和子　〃　四十三歳
中尾　幸子　〃　二十四歳
堀江　今吉　宿　郷　七十三歳
執行　サダ　田ノ頭郷　八十三歳
水下　サト　長野郷　六十三歳



健康づくり連絡版

◎予防接種

○ポリオ（小児マヒ・２回目）
と　き　５月７日（金曜）
ところ　波佐見町公民館
対象者　56年７月１日から12月31日までに生れた人

○三種混合（百日ぜき、ジフテリア、破傷風２期）
と　き　５月14日（金曜）
ところ　波佐見町公民館
対象者　53年１月１日から６月30日までに生れた人

○三種混合（百日ぜき、ジフテリア、破傷風１期２回目）
と　き　５月18日（火曜）
ところ　波佐見町公民館
対象者　54年７月１日から12月31日までに生れた人

受付は、いずれも午後２時から２時半までです。
体温は、必ず自宅で計ってきてください。

◎健康相談

○乳児健康相談
と　き
東地区…５月12日（水曜）
午後１時から２時まで受付
中央地区…５月19日（水曜）
午後１時から２時まで受付
南地区…５月12日（水曜）
午前９時から10時まで受付
ところ　**東地区**…勤労福祉会館
中央地区…役　場
南地区…農村環境改善センター
対象者　生後２ヶ月から１歳の誕生日までの乳児と母親

○離乳食教室
と　き　５月10日（火曜）
午後１時30分から３時30分まで
ところ　勤労福祉会館
対象者　生後２ヶ月から８ヶ月の乳児の母親

○ 1.6歳児検診
と　き　５月21日（金曜）
ところ　波佐見町公民館
対象者　生後２ヶ月から８ヶ月の乳児の母親

○妊婦健康相談
と　き　５月19日（水曜）
午前９時30分から10時30分まで受付
ところ　役　場
対象者　医師から妊娠証明書を受けられた人

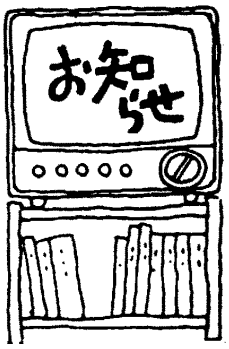
※　母子手帳の交付日は、毎週月曜日の午前９時半から11時までです。
その他の日は、受付をいたしませんのでご協力ください。

※個人通知はしません。

奨学生募集

次のとおり県および町の奨学生を募集します。

	波佐見町奨学資金	長崎県育英奨学資金
志願資格	○町内に住所がある人の子弟 ○学資の支弁が困難であると認められる人 ○他の団体から貸付を受けない人 ○高校 ○大学（短大は含み大学院は除く）	○県内に１年以上居住している者の子弟 ○大学（短大、大学院、専修学校等を除く）
貸付金額（月額）	○高　校　7,000円 ○大　学　10,000円	○１～３年 国・公立大学13,000円 私立大学　15,000円 ○４年以上 自宅通学　11,000円 自宅外通学　13,000円
募集期限	５月31日（月）	５月10日（月）
申込先　波佐見町教育委員会管理課（役場内）		



５月の納金

軽自動車税・固定資産税・国民年金保険料・国民健康保険料・水道使用料

迷惑です　まちがい電話

とくに深夜のまちがい電話は迷惑です。
もしまちがえてかけてしまったら「すみません」の一言を。
記憶にたよらずメモを見てダイヤルしましょう。
電話番号
記憶よりもまず記録

現況届を忘れないで　国民年金

国民年金の老齢、通算老齢年金を受けている人から提出していただく現況届の提出時期はあなたの誕生月の末日です。
現況届は、国民年金を受けている人が引き続いて年金を受けられるかどうかを調べる大切な手続きです。
提出を怠ると年金の支給を止められることがあります。
現況届の用紙は提出時期の約一箇月前に社会保険庁から送って来ますので、必要な事項を記入して、役場住民係で証明を受け社会保険庁へ返送してください。

鯉のぼり…。　電線に注意

さわやかな初夏の風物詩、鯉のぼりも電線の近くで泳がせると思わぬ感電事故につながることがあります。
鯉のぼりの支柱を立てたり倒したりする時は電線に十分注意し、電線からできるだけ離れた場所に立てるようにしましょう。
もし、電線、電柱にひっかかったときは、柱に登ったり物干ざおでとりはずしたりせず、最寄りの九州電力へ連絡を。

５月の当番医

２日	大久保外科医院（川　棚）	ＴＥＬ．09568　②　2111
３日	岩永（直）医院（川　棚）	ＴＥＬ．09568　②　2311
５日	岡部内科医院（川　棚）	ＴＥＬ．09568　②　5005
９日	松　村　医　院（東彼杵）	ＴＥＬ．09574　⑦　0709
16日	田　尻　医　院（波佐見）	ＴＥＬ．　095685－2416
23日	池ノ上医院（東彼杵）	ＴＥＬ．09574　⑥　0059
30日	坂　口　医　院（波佐見）	ＴＥＬ．　095685－3014



1,250年前を再現（金屋神社・お下り行列）

金屋神社は、天明４年、聖武天皇時代に創建され、今年で 1,250年になります。

これを記念して、50年に１回という大祭が４月24、25の両日行われました。

一生に二度見られるかどうかの行事とあって町内はもとより、町外からもたくさんの人がかけつけ、お下り行事や記念祭典の様子をさかんにカメラやビデオに収めていました。

広報はさみ

5/57

No.231

町の人口（４月30日現在）

総人口	15,721人
男	7,535人
女	8,186人
世帯数	3,751世帯
転入 76人・転出	101人

（住民基本台帳調）

昭和57年５月15日発行　　発行　長崎県波佐見町　　編集　商工企画課　　印刷所　有田町　山口印刷

今、子どもたちに何を望むか。

～教育に関するアンケート調査から～

子供の生活環境としては、家庭、学校、社会の三つをあげる事ができますが、今一番問題なのは、やはり家庭での親のあり方でしょう。

高度成長の過程で親の意識がとかく物質的な充足に向けられその半面子供がのけものにされていったという事がいえると思います。

ひとつの例をあげますと、夫婦共働きで頑張る、それはそれでいいのですがふだん子供をかまってやれないという引け目を、ついつい小遣いの額を増やしたり物を買ってやったりする事で埋め合せをしてしまう。しかし、子供が求めているのは親の本当の愛情ではないでしょうか。

そこで本町のお父さん、お母さん達は子供達の教育や将来の事について、どう考えているのか、昨年十一月、中学二年と小学五年の保護者を対象にアンケート調査を行い、今後の本町教育の参考とすることにしました。

（数字はすべて%）



問　子どもの二十年後を考えてどんな教育が大切か

一、総合的な判断力を高める教育　30・8
二、道徳を高める教育　22・9
三、独創性を高める教育　22・5
四、職業のための専門的技能を高める教育　14・1
五、学問的知識を深める　2・2
六、その他　7・5

問　子どもの将来の生き方について

一、平凡でもよいから暮らしに困らない生活をさせたい。　41・0
二、たとえ生活は苦しくても自分でしたい事を一生懸命やるような生き方をさせたい。　30・8
三、生活は苦しくても社会をよくするために頑張る生き方をさせたい。　11・9
四、高い教養を身につけ趣味を生かせる生活をさせたい。　11・0
五、その他　5・3

問　子どもの能力や家庭の事情を考え、どの程度の教育を受けさせたいか。

一、高等学校まで　49・8
二、短大、専門学校　24・7
三、大学　22・0
四、その他　3・5

問　家庭で子どもに最も力を入れているしつけは（二つ選択）

一、家庭の一員としての役割分担　28・2
二、勉強　26・0
三、礼儀作法　25・6
四、生活のきまり　21・6
五、子どもとの話し合い　18・1
六、交遊関係や遊び　17・6
七、その他　62・9

問　あなたの家庭で第一にとりあげたい事は（二つ選択）

一、しつけの徹底　41・4
二、家族のまとまりや協力　37・9
三、対話の促進　27・8
四、子どもの個性尊重　26・4
五、心の豊かさの追求　25・6
六、学習の場の整備　8・8
七、その他　32・1

問　あなたの家庭でお母さんの主な仕事は

一、外での勤め　42・7
二、家業の手助け　32・2
三、家事一般　23・8
四、解答なし　1・3

問　お母さんが勤める理由

一、父親の収入だけでは生活が苦しい。　58・8
二、生活には困らないが別の目的がある。　24・7
三、母親しか働き手がない　8・2
四、その他　8・3

問　子どもの教育について悩みを専門家に相談したいと思っているか。

一、相談したい　23・3
二、必要ない　71・4
三、解答なし　5・3

問　本町の学校教育について

一、満足　11・0
二、ほぼ満足　46・3
三、やや不満　36・1
四、不満　2・6
五、解答なし　4・0

問　前問の不満の理由は（二つ選択）

一、言葉づかいや生活態度に対しての指導がたりない　58・0
二、個人の能力にあった指導がされていない。　51・1
三、きびしさに欠ける　38・6
四、思いやりに欠ける　22・7
五、知識をつけることに片寄りすぎる。　9・1
六、その他　20・5

問　学校での罰について
一、もっときびしく　46・3
二、今のままで良い　36・6
三、罰はしない方が良い　0
四、その他　17・1

問　青少年の非行の原因は（二つ選択）
一、本人の自覚のたりなさ意志の弱さ　58・6
二、親の無理解（甘やかし、厳しすぎ、期待のかけすぎ、放任など）　56・4
三、テレビ・雑誌の影響　44・5
四、地域や社会環境に問題がある。　10・1
五、その他　30・4

以上は選択式の調査でしたが、このほかにも学校教育や中学校生徒の放課後の体育、青少年の非行問題などの意見や要望が数多くありました。

なかでも青少年の非行問題については特に意見が多く、関心が高い事を感じます。

これらの意見のうち多かったものを紹介してみます。

◎学校教育について
・言葉づかいが正しくできるよう指導を。
・知識優先でなく人間形成に重点を
・能力の低い子にもそれなりの教育を
・先生にもっと厳しさ権威を持ってほしい。

◎中学校生徒の放課後の体育について
・放課後の体育は大いにやってほしい。
・帰宅時間が遅くならないようにやってほしい。
・日曜日は休ませて。
・中学校の先生はもっと参加を。

◎青少年の非行問題について
・家庭内での親子の会話がもっと必要だ。
・親の考え、姿勢にも問題がある。
・社会全体が子どもの非行に関心を持ち指導して行く
・家庭内や学校での厳しさが足りない。

◎町教育委員会について
・教育委員と育友会や町民との対話、集会が必要である。
・文化面にも力を入れ図書館などを設置してほしい。
・教育に熱心な先生を望む。


子どもたちは強く、たくましく



町とみんなのパイプ役
―新しい総代・駐在員―

今年度一年間よりよいふるさとづくりをめざして活躍していただきます。

また、郷の運営とともに町と皆さんとのパイプ役として役場からのお知らせやお願いなど事務連絡にも当っていただきます。

五十七年度の郷総代、駐在員が決まりました。

郷＼役職	総代	駐在員	郷＼役職	総代	駐在員
中尾郷	松尾　時男	馬場　百枝	村木郷	溝口　繁蔵	中尾　満男
三股郷	疋田　峰雄	松尾　誠彦	皿山郷	浜田　勇摩	松尾　始
永尾郷	山口　勝次	北村　昇	稗木場郷	松本　正美	谷口　政男
小樽郷	中野　五郎	馬場　政夫	田頭郷	田中　悟	松沢　光夫
野々川郷	久保田　芬	浦野　洋一	川内郷	末岡　正一	藤尾　喜代見
湯無田郷	福島伊右ェ門	一瀬　初子	岳辺田郷	谷山　安一	松下　直幹
井石郷	河野　章	宮川　三一	甲長野郷	松下　岩城	松尾　和夫
鬼木郷	上田　高男	川添　成夫	乙長野郷	福田　武	村上　正行
金屋郷	松田　保	川口　武	協和郷	山田　庄一	川田　四信
折敷瀬郷	中尾　弘	山口　正人	志折郷	前田　好美	尾崎　清蔵
宿郷	井手　清己	一瀬　薫	平野郷	三岳　武夫	三岳　武夫

消防団入団式

―24名が仲間入り―

五月一日午前九時から町公民館で、五十七年度の消防団入団式が行われました。

新入団員は、なれない動作の中にも、規律正しく整列し辞令交付を受け、住民全体の奉仕者としての心を新たにしました。

このあと、新入団員代表の宣誓や町長の訓示を受けるなど終始厳かな式典となりました。

今年度の入団者は、二十四名でした。



新たな決意に燃える新入団員

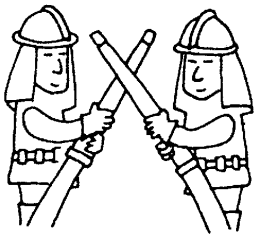
各分団長は次のとおり

本町消防団の分団長が五月一日付で次のとおり決まりました。（敬称略）

○分団長

本　部　村川　昭次
第一分団　一瀬　勝
二　〃　中川　龍昭
三　〃　上山　政広
四　〃　山口　凱偉
第五分団　富永伊和雄
六　〃　林　亀雄
七　〃　福島　猛
八　〃　香月　隆

なお、団長　末岡秋夫・副団長　田崎登は従来のとおりです。



六月一日は商業統計調査の日

通商産業省は六月一日現在で商業統計調査を実施します。商業統計調査は、全国の卸売業、小売業及び飲食店を営んでいるすべての商店を対象とする調査で、商店の販売活動の実態や分布状況及び商品の流通状況などを明らかにすることを目的とした、いわば「商業の国勢調査」ともいわれる重要なものです。

（調査の項目）

商店名、従業者数、売場面積、年間商品販売額、商品手持額などです。

調査は、調査員が直接商店を訪問し、調査票記入を依頼しますので、その際は御協力をお願いします。

提出された調査票は、統計以外の目的に使用されることは絶対にありませんので、調査票にはありのままを記入してください。



不用犬は役場に出して

犬は春、秋の二回しかも四～八匹もの子どもを生みます。この子犬を毎年数多くすてる心ない人がいます。

六箇月もするとこの子犬もおそろしい野犬と化します。

心ない人間が招いた当然の結果です。

町ではこの野犬を大村保健所の協力を得て、捕獲（年六回）や薬殺（年二回）を行っていますが、年々数を増して行く野犬を全滅においこむ事はむずかしく対策に苦慮しています。このままではますます被害が増え、他町で発生したように本町でも野犬に人がかみ殺されるという悲劇も発生しかねません。

まず、野犬と化する前に不用犬の徹底壊滅が最も大切な事です。

しかしこれは、みなさんの協力なしには行えません、次のことについてご協力をお願いします。

一、飼犬はクサリなどでつなぎ野犬と接触させないように。

二、すて犬（猫）は絶対しないように（毎月第一～第三土曜日の午前九時三十分まで役場で引き取ります。）

三、野犬を見かけた人は役場環境衛生係（Tel二一一一）まで連絡ください。



不用犬は役場に…。

健康づくり（その20）

結核検診（レントゲン）

わが国の結核事情は、死亡者数の減少によりかなり改善されてきましたが、新生患者は依然として多く、しかも中高年令者に多くみられます。

本町でも、ほぼ、国と同じ傾向ですが、法律で義務づけられているにもかかわらず結核検診の受診者が年々減少しています。

今一度伝染病である結核を軽視せず、受診もれのないようにしたいものです。

結核は、一昔前まで大変恐ろしい病気でしたが、今では決してそうではありません。

早期発見に努め、正しい治療法を続ければ、短期間のうちに病気が治り、普通の生活に戻ることができます。

そのための化学薬品も次々に開発されています。

本町が行う結核検診は、結核予防法によって町長が行うよう義務づけられている次の人を対象にします。

一、十六才以上の国民健康保険の被保険者

二、社会保険等の被扶養者。

今年も表一のとおり行いますので、受診対象者の人は、各世帯に送付される受診申込書に必要事項を記入し、受診会場の受付に提出してください。

◎健康教室

先月号でお知らせしました健康教室（肥満）の日程を表二のとおり決めましたので多数の参加をお待ちします。

次号は、ガン検診です。

表一　検診日程表

月日	曜	時間	場所	該当郷
6／21	月	10：00～11：30	山口秀一宅横	中尾郷
		13：00～13：30	三股消防詰所	三股郷
		14：00～15：00	永尾公民館	永尾郷
22	火	10：00～10：45	小樽公民館	小樽郷
		11：15～12：00	野々川公民館	野々川郷
		13：30～15：00	内海産業会館	湯無田郷
23	水	10：00～11：30	工業組合	湯無田郷井石郷
		13：00～13：45	井石公民館	井石郷
		14：15～15：00	鬼木グランド	鬼木郷
24	木	10：00～10：45	金屋公民館	金屋郷
		11：15～12：00	藤茶屋横	折敷瀬郷
		13：00～15：00	波佐見町公民館	折敷瀬郷
25	金	10：00～12：00	役場	宿郷
		13：00～13：45	皿山公民館	皿山郷
		14：15～15：00	村木公民館	村木郷
28	月	10：00～10：45	教法寺	稗木場郷
		11：30～12：00	木村重進宅横	田ノ頭郷
		13：30～14：00	川内バス停横	川内郷
		14：30～15：00	長与商店前	岳辺田郷
29	火	10：00～11：00	改善センター	乙長野郷甲長野郷
		11：15～11：45	協和公民館	協和郷
		13：00～13：45	成田宅前	志折郷
		14：15～14：45	萩坂商店横	平野郷
30	水	10：00～10：45	内海産業会館	上記日程に受診できなかった人
		11：15～12：00	波佐見町公民館	
		13：30～14：30	改善センター	

表二　健康教室実施計画

ところ　農村環境改善センター

月日	内容
5／28(金) 13：00～15：30	1.健康調査（身長・体重・血圧・検尿、肥厚など） 2.開講式（町長及び保健所長あいさつ）（担当者紹介） 3.栄養指導（食事診断） 4.健康体操（体育指導）
8／27(金) 13：00～15：30	1.健康調査（自分で測定する） 2.栄養指導（改善対策指導） 3.健康に関する講話（地元医師） 4.健康体操
10／28(木) 13：00～15：30	1.健康調査 2.映画（スライド・肥満の予防） 3.栄養指導（調理を含める） 4.健康体操
58年 2／25(金) 13：00～16：00	1.健康調査（効果判定） 栄養指導 2.健康体操 3.座談会（体験発表他） 4.閉講式

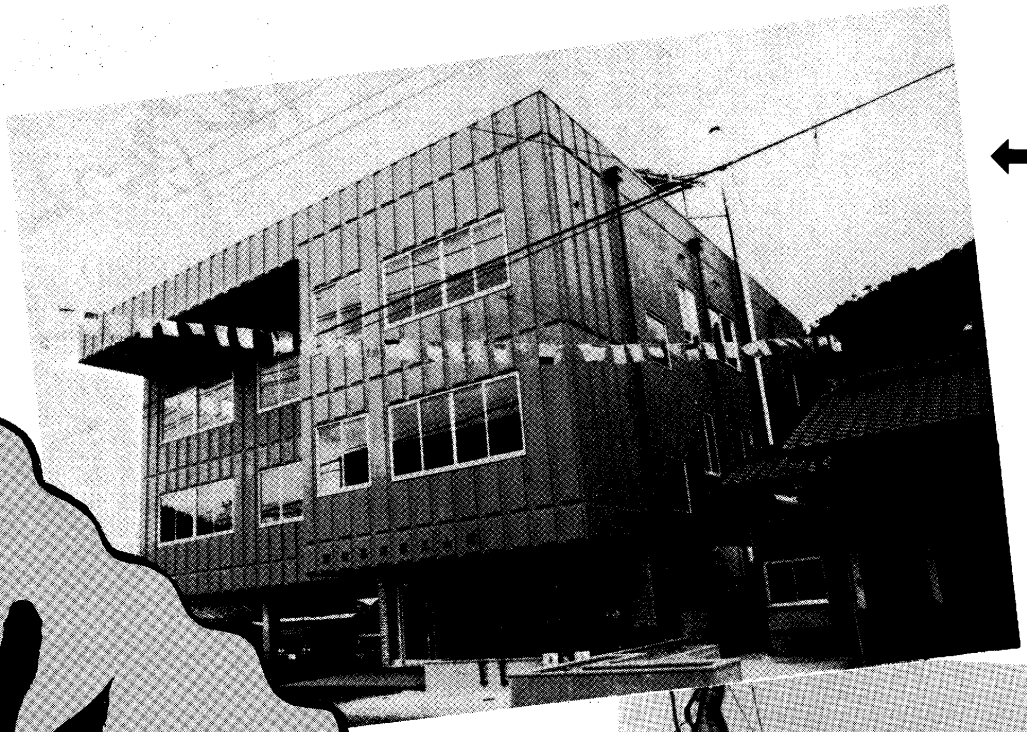
県下で初めて伝統工芸士展



波佐見焼伝統工芸士（吉田茂会長　他十一名）は、長崎市の浜屋デパートで四月十六日から十九日まで伝統工芸士展を開催しました。

県下で初めての伝統工芸士展とあって、会場には初日から多くの人々が詰めかけ、たいへん賑いを見せました。

展示コーナーには、製品約百五十点が並べられ、訪ずれた見物客はすばらしい作品を鑑賞したり、伝統工芸士の説明に耳を傾むけている光景も見られたいへん好評でした。



総工費１億４千５百万円で完成した商工会館

中尾郷と井石郷（中の原地区）に付けられた街路灯

家庭教育学級開講式（５／７町公民館）

新婚さんから、小学６年生までの子どもをお持ちのお母さん43人が参加しました。

カメラ



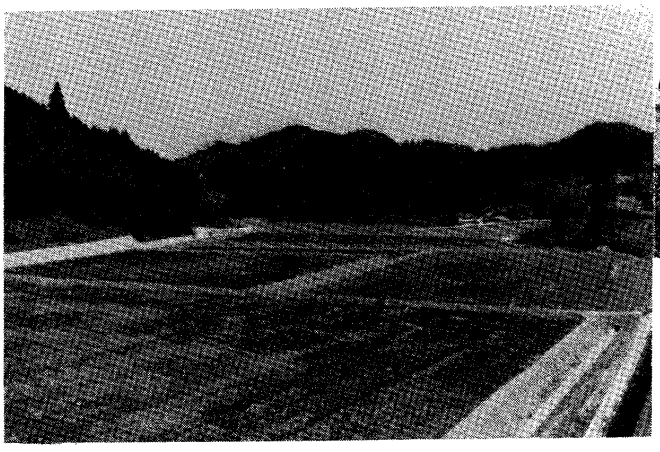
料理学級開講式（5／4町公民館）

町公民館他で、月に5回行われる料理学級。今年度は約 150人が受講予定。

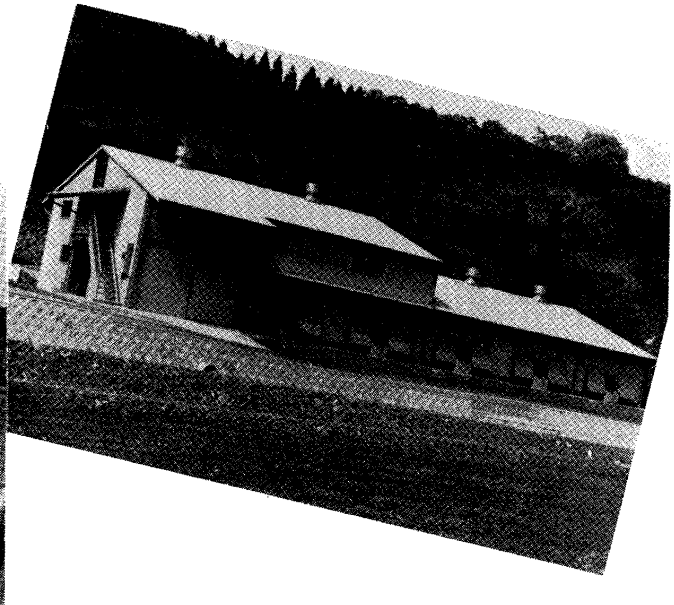


町老人クラブ連合会ゲートボール大会
（5／8小樽グラウンド）

優勝…中　尾・二位…田ノ頭・三位…皿　山
28チームが参加して熱戦が繰りひろげられました。



56年度で完成（面工事）した中南部地区区画整理工事事業
（橋の谷地区 8.6ｈａ）



完成した肉用牛集約生産基地

井石、鬼木、野々川（田別当）に建てられ、完成した事により約 160頭の増頭が計られる

まさ勝れる宝子にしかめやも

家庭教育の本質を求めて（その八）

子供を育てるとき最も大切なことは、その目標をはっきりさせることです。

教育の目標は

○人格の完成をめざして、自主的精神に満ちた心身ともに健康な人間を育てる。

○社会のために積極的に役に立つ人間を育てる。

これは、家庭教育も同じことです。

この目標で育つ子供と、そうでない子供との差異は、人間の一生を支配する重要なものとなります。青少年問題がはびこっている時、私達はもう一度その本質をきわめることが大切です。

教育には頭の教育・胸の教育・手の教育・身体の教育があります。この四つはどれも大切で、もしどれかにかたよったり、どれかが手薄になったりするなら、本当の教育がされていないことになります。

頭の教育とは、知識を求め広めてより高度な生活を営むための教育であり、胸の教育とは人間の行為、行動の発動ともなる最も大切な情操教育であり、手の教育とは、いろいろのものを考え造り出し表現していく技術教育で、身体の教育とは、たくましい健康な身体を育てる教育なのです。

この四つは知・情・意・体の教育で、人間の人間たる基本を培うものです。

この四つを大切にした調和のある教育は、豊かな人間性を育て上げるものとなります。

ところが現在はこれがよく調和されていません。知的教育、頭の教育に余りにも重みがかかり過ぎています。

これではかたておちの、ゆがんだ教育と言わざるを得ません。

知識があれば優秀な人間であり、そうでないものは、つまらない人間であるかのような錯覚をいだくのは、大人も子供も同じです。

人間の価値とは頭の善し悪しではなく、人格・人柄で決まるものです。このことは幼少の頃から施調し徹底して教育したいものです。

学校教育も改善しつつありますが、まだかたよりがあります。一国の知的・文化的水準を保つためには止むを得ない面もあります。

多くの者は学校は知識を授けるところだという認識が強いようです。この知育偏重は日本の長い教育の歩みからくるものです。

長い鎖国、眠りから覚めた日本は、外国の優れた文物、制度をいち早く吸収しようとして、追いつけ追い越せの合言葉で奔走してまいりました。

立国の大本、国富の基礎は教育という国是のもと、教育の普及徹底に精魂を傾けてきました。

教育のもたらした効果は、実に偉大なものでした。日本の繁栄は教育の賜です。世界各国も競って教育を重視し、教育の爆発時代と言われる程になりました。

今まで、世界や国に一大変革が起ると、必ずそこには教育が注目され重視されてきました。たしかに学問の力、知識水準の上昇は、社会を開発し、国を富まし文化の華を咲かせる大きなものとなります。

科学技術の進歩は、これからもますます、しのぎを削って競争し人類の進歩に役立つでしょう。

こうした繁栄の中にあって、社会は大きなひずみが生じ、人間として最も大切なものを失いました。

それは、心です。

ふんわりとした、暖かいもの、優しいものが、だんだんなくなっているような感がいたします。

これは、つまるところ、調和のとれた教育が不足したからであります。知育偏重のたたりでもあります。頭の教育に片より過ぎ、他の大事な三つのものが、手薄となっていた証拠です。

学力は勿論大切です。それと共に、或いはそれ以上に、他のものも大切にしなければならないことを証明しているのが、今の青少年の非行だといってもいいすぎではありません。

胸の教育は、心の教育。

人間行為の基本をなす情操意志の教育ですから、他にさきがけてでも、重視されなければなりません。

社会教育指導員　太田　芳秋

銀も金も玉も何せむに
勝れる宝子に及かめやも

六キロメートル以上が対象に…。

―通学費補助金―

町では、中学生の通学距離が遠距離である保護者に対し、遠距離通学費補助金を交付しています。

従来はその対象を永尾郷木場山地区、野々川郷境野地区に限定していましたが、本年4月から中学校からの通学距離が片道六キロメートル以上であればすべての人が対象となるよう改正しました。

中学校から六キロメートル以上の範囲は三月の末に各該当地区の総代・育友会長の立ち会いのもとに確認した結果次のようになりました。

三股　新釜入口以遠
永尾　木場山地区
野々川　上野々川バス停付近以遠
村木　峠みかん園内三又路以遠
志折　四、五、六班及び三班の一部
平野　全域

申請等の手続は中学校で済んでいると思いますが、もしまだ申請していなかったり、疑問な点があれば町教育委員会（役場内）に申し出てください。

停電します

九州電力㈱では、波佐見変電所（甲辰園）送電区域内の定期点検を実施するため、次のとおり一時停電しますのでご協力をお願いします。

◎日程
六月七日（月曜日）
午後一時から五時まで

◎区域
中尾、三股、永尾、野々川、湯無田、井石、鬼木金屋の全域、及び、小樽折敷瀬、宿の一部

◎問合せ
九州電力㈱大村営業所
配電課
TEL　大村②2171

心臓病の無料検診

全国心臓病の子どもを守る会長崎県支部では、今年も次の要領で無料検診を実施します。

心臓病で苦しんでおられる方は遠慮なく検診ください。

と　き…五月二十三日㈰午前十時
ところ…県北会館（佐世保市天満町）

その他詳しい事は、辻賢二さん（Tel〇九五六―二四―二五七八）まで

善意の窓

（四月二十五日現在）

●香典返しにかえて
村木　郷　滝本　幸枝様
御令兄故滝本忍様
井石　郷　山口　フデ様
御主人故山口留蔵様
井石　郷　田中　亮吉様
御尊父故田中又四郎様
稗木場郷　久保田正信様
御尊父故久保田源市様
井石　郷　竹屋　昭則様
御尊父故竹屋弥久太郎様
折敷瀬郷　中尾　尊行様
御夫人故中尾幸子様
井石　郷　堤　安弘様
御母堂故堤ツチ様
折敷瀬郷　水田　シマ様
御主人故水田光男様
永尾　郷　島尾　望様
御祖父故島尾久米司様

〇金一封
宿　郷　堀江　昭様
以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町善意銀行
社会福祉法人
波佐見町社会福祉協議会
会長　福田　寛吾

お祝

（四月届出分）

久田　明　長野郷
竹下　洋子　佐世保市
岩崎　徳和　金屋郷
斎藤　文子　有田町
森　政公　永尾郷
古川美和子　嬉野町
植田　重正　折敷瀬郷
辛島　和子　〃
原　久之　金屋郷
梶原　政子　佐世保市
佐藤　正久　川内郷
前田　初江　松浦市
福田　学　皿山郷
田崎　淳子　〃
織田　守　塩田町
橋富　光枝　三股郷
福田　栄作　皿山郷
八田　峰子　佐世保市
谷村　学　村木郷
川口　純子　佐世保市
田崎　博　宿　郷
次富みね子　井石郷
山本　進　志折郷
増田　昭子　岳辺田郷
末広　道洋　湯無田郷
中尾　洋子　折敷瀬郷
山下　秀美　志折郷
田崎　準子　中尾郷
田代　道明　有田町
長崎恵美子　永尾郷
田中　博文　稗木場郷
野口　悦子　井石郷

農作業賃金が決まりました。

五十七年度の農作業賃金が次のとおり決まりました。

（単位は十アール）

◎田植え（手植え）
当事者間で決める

◎請負賃金
〇田植機…五千五百円
〇春田耕し…五千円～五千五百円
〇代かき…二千五百円～四千円
〇育苗請負…当事者間で決める
〇バインダー賃金…七千円～八千円
〇コンバイン賃金…当事者間で決める

川鍋　正靖　長崎市
山尾　香子　永尾郷
吉村　謹吾　宿　郷
長崎　祐子　永尾郷
宮本　博臣　宿　郷
富村知津香　佐世保市
岸川　雅信　川棚町
井上由美子　折敷瀬郷
川本　仁　田ノ頭郷
立石　郁子　伊万里市
田嶋　隆　村木郷
田嶋美穂子　〃
中村亜由美　久人　金屋郷
川野やよい　修身　折敷瀬郷
岳本　真　治　村木郷
富永　佑希　直幸　稗木場郷
宮崎　光央　靖人　川内郷
平野　拓嗣　英延　長野郷
浅田　昭　和昭　〃
前田菜美子　文一　〃
高島　美香　誠　志折郷

おめでた

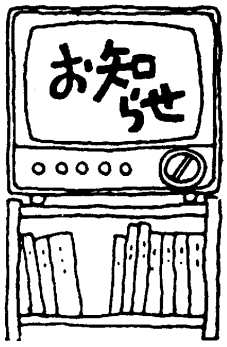
（四月届出分）

馬場能里子　英孝　中尾郷
北村　弘行　弘記　永尾郷
山田　明佳　孝利　小樽郷
大本　明美　薫二　野々川郷
森林　祐子　忍　湯無田郷
大分　朋子　重継　〃
徳田　明　昭登志　〃
川平　雅昭　定昭　鬼木郷

おくやみ

（四月届出分）

滝川　久夫　中尾郷　七六歳
村松六次郎　〃　八四歳
福田　源治　永尾郷　八六歳
山口才一郎　湯無田郷　六八歳
緒方　安市　〃　七八歳
恒元　久司　井石郷　六二歳
谷口治三郎　金屋郷　八二歳
岩永　サカ　折敷瀬郷　六七歳
今里　兼一　村木郷　八二歳
野本　シカ　川内郷　八六歳
山口　トヨ　長野郷　六九歳



―軽自動車税―

◎現在、軽自動車税は別表の税率で四月一日現在の所有者（使用者）に課税されています。

軽自動車をお持ちの方は納税通知書と照合のうえ間違いがないか確認してください。

◎軽自動車税が納付されますと、納税証明書が発行されます。この証明書は車検の時必要です。紛失しないよう車検証などと一緒に大切に保管しましょう。

その他、詳しいことは税務課町民税係にお尋ね下さい。

軽自動車　税率(円)

原付自転車	50cc以下	700
	90cc以下	1,100
	125cc以下	1,450
2輪車	250cc以下	2,200
2輪小型	250ccを越えるもの	3,650
農耕用車		1,450
フォークリフト		4,300
4輪貨物		3,650
4輪貨物（営業用）		2,900
4輪乗用		6,500

6月の納金
- 水道使用料
- 国民年金保険料
- 国民健康保険料

―県税から―

自動車税の納期限は五月三十一日までです。

また住所を移転した人で納税通知書が届いていない人は、新しい住所を県税事務所（Tel ○九五八―二一―八八三五）までお知らせください。

―自動車税の還付金―

自動車のまっ消登録をされた時は翌月から減額され税金が還付される事になります。

還付金の送金通知があった時は指定された銀行で早めに受けとりましょう。

健康づくり連絡版

―予防接種―

●ツベルクリン（一般）
と　き　６月８日(火)・町公民館
●ＢＣＧ（ツベルクリン陰性者のみ）
と　き　６月10日(木)・町公民館
対象者　55年１月１日から６月30日までに生まれた人

●ツベルクリン（一般）
と　き　６月23日(水)・勤労福祉会館
●ＢＣＧ（ツベルクリン陰性者のみ）
と　き　６月25日(金)・勤労福祉会館
対象者　55年７月１日から12月31日までに生れた人

●三種混合（百日ぜき・ジフテリア・破傷風　１期３回目）
と　き　６月18日
ところ　波佐見町公民館
対象者　54年７月１日から12月31日までに生れた人
受付はいずれも午後２時から２時30分までです。
体温は、必ず自宅で計ってきてください。

―３才児検診―

と　き　６月２日(水)
ところ　農村環境改善センター
と　き　６月３日(木)・４日(金)
ところ　町公民館
対象者には問診票を送付しますので各自、記入をして会場に持参ください。

―被爆者検診―

と　き　６月２日(水)
ところ　町公民館
対象者には通知します。

―健康相談―

●乳児健康相談
と　き
東地区…６月９日(水)
午後１時から２時まで受付
中央地区…６月16日(水)
午後１時から２時まで受付
南地区…６月９日(水)
午前９時から10時まで受付
ところ　東地区…勤労福祉会館
中央地区…役　場
南地区…農村環境改善センター
対象者　生後２ヵ月から１歳の誕生日までの乳児と母親

●妊婦健康相談
と　き　６月16日(水)
午前９時30分から10時30分まで受付
ところ　役　場
対象者　医師から妊婦証明書を受けられた人
※　母子手帳の交付日は毎週月曜日の午前９時半から11時までです。
その他の日は、受付をいたしませんのでご協力ください。

―初妊婦教室―

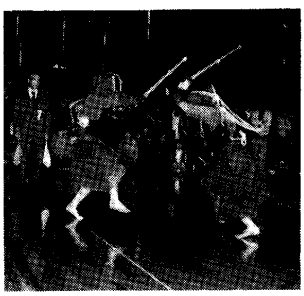
と　き　６月７日(月)１回目
６月14日(月)２回目
６月21日(月)３回目
午後１時30分から３時30分まで
ところ　勤労福祉会館
内　容
１回目　妊婦の保健衛生
２回目　栄養教室、お産の準備
３回目　産後の健康、家族計画
対象者　初妊婦（経産婦の方も希望で参加できます）

ぼしゅう

●豆剣士

少年剣道クラブ礼心館では小学生を対象にクラブ員を募集しています。

希望の方は五月三十一日(月)までに井村福美さん（折敷瀬　Tel　二七七〇）まで申込んでください。


入部を待っています。

６月の当番医

６日　鈴木病院(東彼杵)
ＴＥＬ．09574　⑥ 0145

13日　三島眼科医院(川棚)
ＴＥＬ．09568　② 4521

20日　蓮輪診療所(波佐見)
ＴＥＬ．095685 － 5221

27日　松尾産婦人科(川棚)
ＴＥＬ．09568　② 2038



クリーン大作戦（岳辺田郷にて）

私達が望む暮らしやすい快適な生活環境――。
まずは、さわやかな空気、静けさ、そしてなによりも、ゴミのない清潔な町づくりではないでしょうか。このような町は、ただジッと待ち望んでいるだけでは実現しません。
ことに各地域の環境美化は、そこに住み、生活する私達自らの心くばりと、お互いの協力が必要です。

広報はさみ

6/57

No.232

町の人口（5月31日現在）

総人口	15,726人
男	7,540人
女	8,186人
世帯数	3,751世帯
転入 47人・転出 39人	

（住民基本台帳調べ）

昭和57年6月15日発行　発行　長崎県波佐見町　編集　商工企画課　印刷所　有田町　山口印刷

特集

生活公害を考える

今年は「環境週間」制定十周年に当たります。

わたしたち人間が健康で快適な生活を送るためには、きれいな空気や水などの自然をはじめとする豊かな環境が不可欠です。

そのためには、私たちを取り巻く環境を、ふだんから守り育てて行く努力が必要です。そこで私たちの一番身近で起っている〝生活公害〟について考えてみましょう。

生活公害のトップは近隣騒音

「隣の家のピアノの音がうるさくてノイローゼになりそうだ」「空き地にゴミを捨てられてすごい悪臭。どうしたらいいでしょうか」

最近、このような〝生活公害〟が年々増えています。

〝生活公害〟と言われるものの中でいちばん多いのが「近隣騒音」です。

世論調査によりますと、近隣騒音のトップは「自動車・オートバイの空ぶかし」で、次に「チリ紙交換などの物売りの騒音」「ペットの鳴き声」「隣人の話し声、騒ぎ声」「ピアノ、オルガンなどの楽器音」などとなっています。



これを見ますと、自分にとって楽しい、あるいは気にならない音も他人には不快な音にすぎないことが分ります。

全く音をたてずに生活することは不可能ですから、無駄な音で他人に迷惑をかけても、まるで気にかけないという無神経な自分中心の考え方を改めることが先決です。

特にアパートや棟続きの住宅など隣り合せで暮らす住居形態が増えている現状では、みんなが騒音の発生源にならないように気をつけることが大切です。そのためにも隣近所の人たちが集って、例えばテレビの音量は夜間何時以降は下げるとか、防音設備のない部屋でのピアノは何時以降は弾かないなど、具体的に最低限の取り決めをする事がぜひ必要だと思います。

このままでは日本中がゴミと空カンの山に

〝近隣騒音〟についで増えているのが「ゴミと空カンの投げ捨て」です。

工場や家庭のゴミの不法投棄は、全国で一ヵ月に約十七万㌧。ジュースやコーラの空き缶は一年間に約十億缶が捨てられているのです。

このままでは、やがて日本中がゴミと空カンで埋ってしまうということにもなりかねません。

韓国やシンガポールでは、空カンを投げ捨てると千五百円以上の罰金が科せられます。

悪質な不法投棄は、警察が法律で取り締ることも大切なひとつの方法です。

それよりも空カンの場合なら〝**飲んでも捨てるな**〟という当り前のマナーをもう

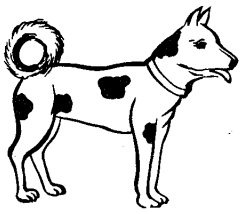
一度よく確認してほしいものです。

マナーを守れない人はペットを飼う資格なし

ペットの問題にしても同じことが言えます。よく、犬のふんや鳴き声をめぐってのトラブルがあります。しかしペットはしつけと飼い主の努力次第で、このようなトラブルの発生を防ぐ事ができます。

しつけをきちんとできない人、愛犬のふんを始末するというマナーも守れない人は、ペットを飼う資格がないといていいでしょう。

みんなが快適な生活を送るためには、それなりのエチケットが必要です。それを破れば、いずれそのツケが自分に返って来る事を忘れないようにしたいものです。



カラオケ

午後11時以降は自粛を

最近、身近かな生活騒音が工場や自動車の騒音に加えて大きな社会問題となっています。

とくに、カラオケや音響機器の騒音などで付近の人に迷惑をかけていることがあります。

このため、長崎県公害防止条例が改正され、規制されることになりました。（五十七年三月二十七日改正で、同年九月一日施行）

この条例の改正では、音量規制とともに、使用時間、も制限されます。

とくに使用時間については午後十一時から翌日午前六時までの安眠時間について厳しく規制されます。

お互に他人の迷惑にならないように注意しましょう。

この規制についての詳しい問い合せは、住民課環境衛生係（電話二一一一）まで。



なんと十一万個

空カン回収キャンペーン

町では、道路端、河川、空地などに散らかっている空カンを回収し、環境を美しくするために、六月六日に空カン回収キャンペーンを町内一斉に行いました。



朝早くから、家族総出で……。

これは、環境週間（6/1～6/11）の行事の一環として行ったものです。

本町では、空カンの回収に一昨年から取組んでいますが、今回は、昨年に引続き長崎県の空カン回収キャンペーンの統一日に合せて行いました。

この日は、早朝から町内のいたる所で回収が行われ、二トン積トラック八台分、約十一万個の空カンが回収されました。

美しい自然と環境は、私達みんなの宝です。

また、よい環境を守り、作り出すことも私達の努めです。

空カンやゴミのない快適で美しい波佐見町を守り育てましょう。

「ジュースカン、捨ててわがはじ、町のはじ」



集められた空カン

ニーハオ

中国、景徳鎮市から本町を訪問

「その薄さは　紙の如く
　白さは　玉の如く
　明るさは　鏡の如く
その音は　鐘の如し」

これは、中国の陶磁器を称賛することばとして有名です。その中国第一の窯業都市、景徳鎮市、五月十三日、陶磁器視察団（一行五人）が本県を訪れ、対馬の共立窯業原料対州鉱業所を皮きりに二十日までSSK、陶磁器業界及び県窯業試験場等を視察しました。

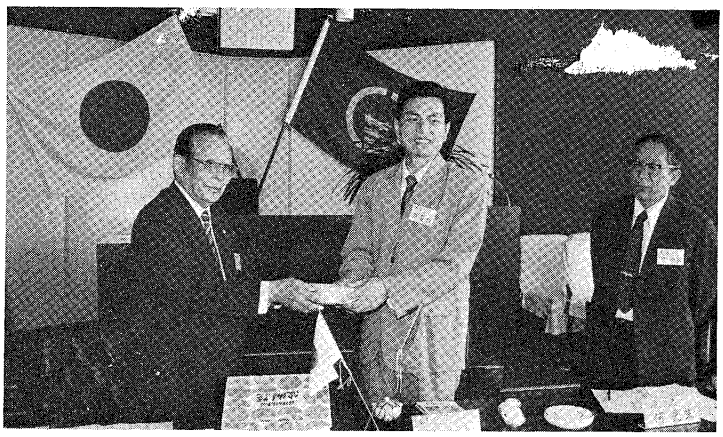
これは、県と佐世保市、波佐見町が五十五年五月と五十六年一月の二回、県陶磁器原料調査訪華団を送り込んだのをきっかけに日中友好を深めるため招へいを続けたのが実現したものです。

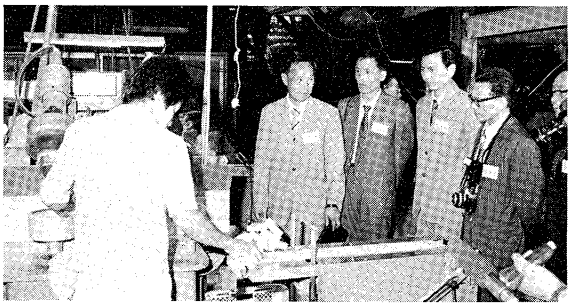
本町には五月十八日訪れ、まず始めに町役場を訪問され、約三十分町及び陶磁器業界関係者と親しく懇談しました。

その後、白山陶器・西浦製陶所、県窯業試験場などを視察、陶磁器原料や製造技術について熱心な意見交換を行い陶磁器における日中友好を深めました。

なお、今回訪日された視察団の方々は次のとおりです。

◎団長　郭幇相（カクホウショウ）（江西省陶瓷工業公司礦山管理処副主任）
◎団員　葛笠君（カツセンクン）（景徳鎮市陶瓷機械廠副廠長）
◎団員　襲建華（キョウケンカ）（景徳鎮市瓷石礦副礦長）
◎団員　賀興呉（ガコウゴ）（景徳鎮市陶瓷修配廠副廠長）
◎通訳　何恒国（カコウコク）（江西省陶瓷工業公司）


－記念品の交換をする郭団長と福田町長－


熱心に視察する一行

暮らしの科学

天然色の夢

〝春の夢みていて瞼ぬれにけり〟鷹女うつらうつらの春暁のまどろみに、どんな心かなしい夢を見たのでしょうか。

ある調査によりますと、女性は夢の世界にあっても喜怒哀楽の情が豊かで、実際に涙を流して枕をぬらすことも少なくないという事です。

心からうれしい時のうれし泣き、しみじみと感動した時の感動の涙……ならさぞかしすてきな夢でしょうが、実は、女性が見る夢の八割ぐらいはだれかに悪口を言われたり、しかられたりするなどの、悲しい、怖い内容の夢なのだそうです。

「夢は五臓六腑」の痛れと申しますが、現実の世界では慣習、礼儀、道徳など、いわゆる〝社会的監視〟に邪魔されて思ったことをそのまま言葉や行動に表すことができなかったものが、夢の中で解き放たれて出て来るのだと言われます。

してみると、強くなったと評される女性も、たくさんの精神的ストレスを胸にためながら、一生懸命、笑顔で生活しているのでしょう。

「私は夢なんか見ないわ」という人でも、ひと晩に四回から五回は見ているはずで、ただ朝まで憶えていないだけのことと考えられています。

ただ女性の夢が男性の夢と大いに違う点は、カラーつきが多いこと。男性では三分の一だけですが、女性は十分の七までが天然色の夢、これも女性の方が草花や衣服など色彩に対し豊かな感受性を持っているからだという事です。



肥前地区で初めて

重度障害者多数雇用事業所施設

㈱和山（折敷瀬郷）では、国の雇用促進事業団の助成を受けて重度障害者多数雇用事業所施設を建設中でしたが、このほど完成し、五月二十二日落成式を行いました。

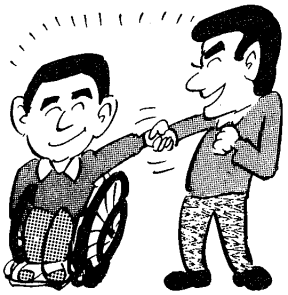
この施設は、心身障害者の雇用促進と福祉の向上を目的に設置されたもので肥前地区では初めての重度障害者雇用施設です。

新しい工場と寄宿舎は障害者向として近代的に整備され、障害者をとりまく職場生活環境に特別の配慮がされています。

和山では、今後十人程の障害者を雇用し、消費者のニーズに対応した高品質で個性のある製品開発を進める方針です。



明るく働きやすい工場



健康づくり（その二十一）

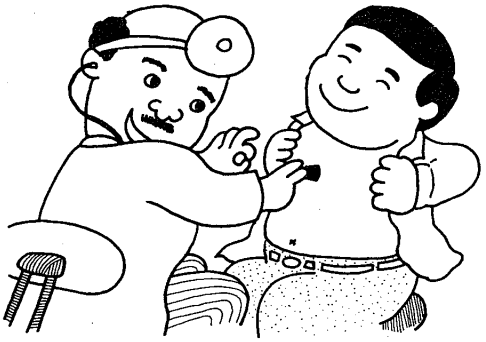
～ガン検診～

厚生省が先ごろ発表した五十六年度の我が国の死亡推計で、ガンが脳卒中を抜いて第一位となりました。

かつて一位だった結核や脳卒中は原因が明らかになり、その予防法が確立し効果をあげたのです。

しかし、ガンの場合は、現在でも原因が明確でなく、その予防法が確立されていません。

したがって、ガン細胞を早期に発見し、外科手術などによって除去する方法がとられています。



これには、早期発見が必要です。

しかし、ガンの初期症状は自覚症状がほとんどなく手遅になるケースが多いのです。

このようなことをなくすためには、定期的に検診をうけることが最もよい方法です。

このため町では、胃ガン、子宮ガン、乳ガンの定期検診を行っています。

一人でも多くの方に検診をおすすめします。

なお、今年度の検診は次のとおりです。

受診を希望される人は、後日配布するチラシをご覧ください。

◎検診日程

○胃ガン

とき　七月六日～十日

ところ　町役場

○子宮ガン、乳ガン

とき　未定（十二月頃予定）

ところ　町公民館

事故のない明るい町づくり

本町では昨年三十六件の事故が発生、四十六名がケガをしています。

特に子供の「**とび出し事故**」が多いのが本町の特徴です。

これから暑くなるにつれ、お互い気分が緩みがちになり事故の多発も予想されますので事故にあわないよう、事故を起さないよう注意しましょう。

また、六月は連日の雨で道路が滑りやすくなります。

ドライバーの皆さん！**スピードは控え目に、ブレーキは早目に**して、くれぐれも安全運転に心掛けてください。

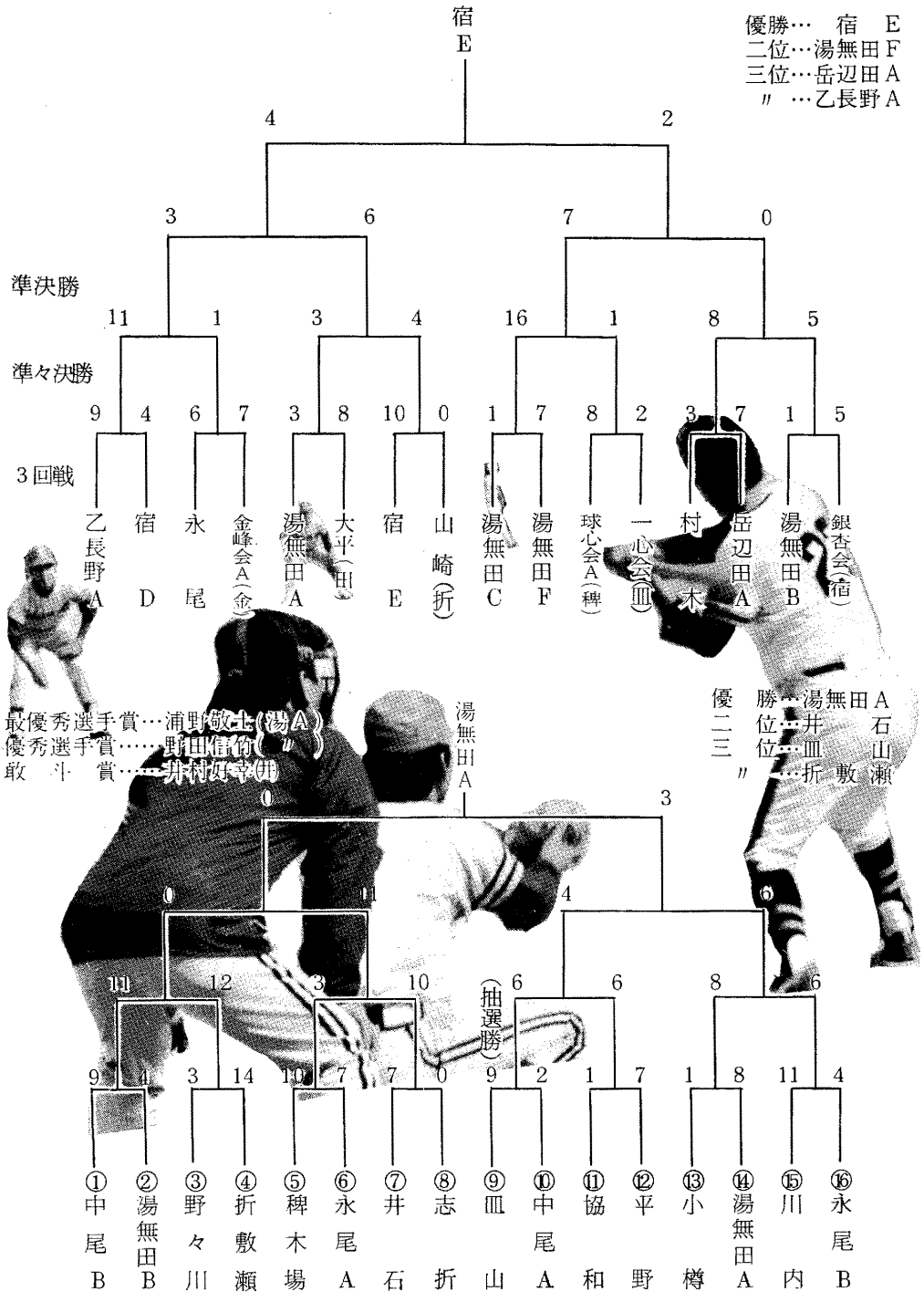


スポーツ……スポーツ……スポーツ……スポーツ……

●町壮年ソフトボール大会

五月九日(日)鴻の巣公園グラウンドを主会場として四十八チームが参加して行われました。

（三回戦からの成績は次のとおりです。）



優勝…　宿　E
二位…湯無田A
三位…岳辺田A
〃　…乙長野A

最優秀選手賞…浦野敏北(湯A)
優秀選手賞……野田信伯(〃)
敢斗賞……井村安幸(〃)

優勝…湯無田A
二位…石井皿
三位…山瀬敷
〃　…折

●町民ソフトボール大会

五月二十三日（日）鴻の巣公園グラウンドで行われ、各郷の代表十六チームが参加し熱戦を繰りひろげました。

なお、成績は次のとおりです。

青少年を非行から守ろう

強調月間（7／1～7／31）

最近青少年の非行が急激に増加し悪質化、多様化しています。

このため七月を「青少年を非行から守る全国強調月間」に定め非行防止の徹底を図ろうと実施されるものです。

◎重点目標

(一)国民の非行防止意識の高揚
(二)青少年の非行化防止
(三)青少年を取り巻く社会環境の浄化。

このようなことから、まず青少年の非行防止で最も大切なことは、家庭のあり方です。あたたかいふんい気で気軽に話し会えるように努めましょう。





大自然のすばらしさ

— 岳の山からの眺望 —

岳辺田郷の中央部になだらかな曲線を描いてそびえる岳の山（八天山）があります。

ここには琴平神社が奉斉してあり、戦国の世、波佐見一万石を領した渋江氏の山城の跡として伝えられています。

ここの御神祭は、大物主神（オオブツヌシ）・崇徳天皇（ストク）・鎮西八郎為朝公（チンゼイハチロウタメトモ）の三本柱で、江戸時代までは神仏混合によって東前寺に祭られていましたが、明治三年岳の山の頂上に改斉され、爾来、岳辺田郷民をはじめ町内各地区の人たちの篤い崇敬をうけて来ました。

ここの例祭は毎年四月十日で、以前は若者や子どもたちの奉納相撲で賑わい、その年の五穀豊穣と無病息災を祈願していましたが、今では、ふもとの岳辺田郷グラウンドに御神霊を招き、運動会を兼ね祭りを行っています。



現在の岳の山（八天山）

岳の山の頂上は、十年ほど前までは桜が咲きほこり、花見をする人たちで賑っていましたが、今は桜も枯れ、雑木が生い茂り四方の眺めも全くきかなくなっていました。

そこで五月二日、岳辺田郷民総出の奉仕と、所有者（小鳥居・松林・山内）の方の協力もあり、雑木を切り倒し、以前のようにすばらしい眺めを楽しむ事ができるようになりました。

東の方は折敷瀬、宿の家並み、村木の山や田、稗木場の家々、長野のたたずまい、温泉センターや、鴻の巣グラウンド、波佐見高校などは手に取るように見おろせます。

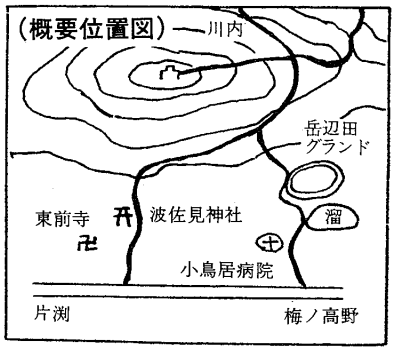
また、志折、平野郷の向こうには大村湾が浮かび上り、すばらしい大パラノマを展開しています。

頂上への登口は、波佐美神社や岳辺田グラウンドなど数ヵ所あり、いずれも三十分程で登る事ができます。

現在、波佐見高校山岳部員が二十kgの荷を背負い登る姿が良く見られます。

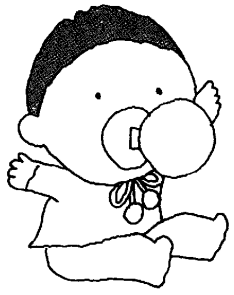
私達は、身近にあるこのすばらしい自然の宝物を、よりすばらしいものにするため、いろんな計画をたて、全町民に愛し親しまれる山にしたいと願っています。

みなさんもぜひ登って、すばらしい眺めを楽しんでください。



勝（まさ）れる宝子にしかめやも

家庭教育の本質を求めて（その九）



四つの知・情・意・体の中で、なおざりになっているのは、情・意・即ち心の教育であります。

知育偏重は家庭でも見られます。たとえば、子供の通知表を見る場合、評価する場合、成績にのみ関心を寄せ、こだわり過ぎる方があります。

通知表には、知・情・意・体の四つが記録されています。心の面では、誠実・自主性・責任感・努力・協力・親切・公徳心などについて評価されています。

長い人生を困難にめげず、社会の一員としてその責務を全うし、信頼され、力強く生きていくには、単に学力のみではありません。充実した心があってこそ、その真価が発揮されるものであります。

人格がなければ、どんなに偉くなっても、人間としての価値はない。

たとえ、大政治家になっても、大文豪になっても、博士になっても、会社の社長・重役になっても、大金持になっても、その人に人格がなかったら、それは一片の屑にしか過ぎない。

大成功をして、いかにも一見、偉いように見えても、それは仮面をかぶったようなもので軽薄な人間である。

人間の最後、人間の勝負は、人格があるかないかによって決まるものである。

人格は人間を勝利に導き、福音をもたらす無限の光となる。

人格は一朝一夕で培われるものではない。幼少の時からこつこつと積み重ねなければならない。

では、どうしたらよいか。それは、洗心することである。自分の心を絶えず磨き、徳を身につけることである。このことは分かりきっていても、ついつい目の前のことにとらわれ、おろそかになり勝ちである。これでは人間せっかくこの世に生まれた価値はない。

いつも洗心、努力の精神を心に刻み込み、日々、着実に実践するよう心がけていただきたい。

諸君はまだ若い。あらゆることを経験し、勉強していくだろうが、ゆめゆめ、このことを忘れてはならない。」

概略このようなお話でありました。

当時、九十四歳でしたが、マイクも不要と思われるほどの元気な声で、話されました。

話すというより、切々と訴えられました。――慈愛をもって我が子をさとすかのように。

それは、芸術の奥義をきわめられた先生の尊いご体験と、高潔な仁徳からほとばしる叫びでもありました。

人格、それは別に耳新しい言葉ではありません。

だれでもが口にする言葉です。

しかし、今の世の中は、どこかに棚上げされたような感かもしないではありません。

先生のお話は、この時、耳新しい言葉に感ぜられてなりませんでした。

人生体験から、ほとばしる言葉には、新鮮さがあります。

溢れる魅力があります。

人を動かす力強いものがあります。

老翁の話は、天の声、神の声として、私たちの五体に感応したのであります。

感受性の強い青少年には、できるだけ機会をとらえて、名士の話を聞かせることが、何より大切なことであります。

めったに聞くことのできないお二人の話は、録音に収め、毎年、校内弁論大会の折に聴かせてきました。

心を磨き徳を身につけること、これこそ道徳教育です。

青少年の健全育成です。

家庭における教育、しつけの基本こそ、心の教育でなければなりません。

老翁は、いみじくも教育の原点を明かし、指摘されたのです。

波佐見中学校の落成式と、町制二十周年の記念式典が、昭和五十一年の秋、盛大に挙行されました。その記念行事の一つとして、講演会がありましたので生徒に聞かせました。

本町出身の日本精工株式会社会長今里広記先生と、日本芸術界の第一人者、南高来郡出身、北村西望先生のお話でした。

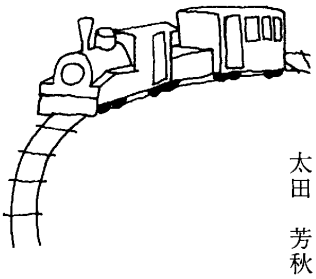
今まで数多い講演の中で、お二人の話ほど、共感を覚え、感銘に満ちたものはありませんでした。生徒、大人の千有余名、寂として声なく、水を打ったような静けさでした。

文化勲章受賞の北村先生は、日展・日本彫塑会長などの要職に就かれ、「晩鐘」、「怒濤」、「長崎の平和記念像」等の傑作は、その代表作であります。

紙面の都合上、北村先生の講演の概略を紹介いたします。

「人間は人格を持つことが何より大切である。

銀も金も玉も何せむに
勝れる宝子に及かめやも



社会教育指導員
太田　芳秋

児童手当の現況届
６月30日まで

おとうさん、おかあさん!!児童手当の「現況届」は済まされましたか？

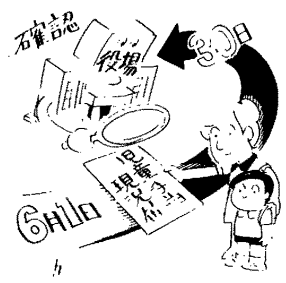
六月三十日までです。忘れないで手続きしてください。

この児童手当現況届は、受給者の前年の所得状況や養育の状況などを、毎年六月一日現在で確認するための届です。もし、手続きしないでいると、手当を受ける資格があっても六月分以降の手当がもらえなくなります。

◎受付期間
六月三十日まで

◎受付場所
町役場住民課福祉係

※印鑑を持ってきてください。



善意の窓

（五月二十七日現在）

○金一封
井石郷　㈲重山陶器
太田　重幸

井石郷城の下地区街路灯設置費として寄付していただきました。

右寄付に対して厚くお礼申し上げます。

町長　福田　寛吾

●香典返しにかえて
金屋郷　堀田　和春様
御母堂故堀田ツワ様
長野郷　水下　晃様
御母堂故水下サト様
中尾郷　滝川ハル子様
御主人故滝川久夫様
田ノ頭郷　執行　政一様
御母堂故執行サダ様
折敷瀬郷　岩永　浅雄様
御夫人故岩永サカ様
金屋郷　中島　ミキ様
御主人故中島一郎様
折敷瀬郷　児玉　薫　様
御母堂故児玉キヌ様
川内郷　野本　砂男様
御祖母故野本シカ様
中尾郷　村松　吉光様
御尊父故村松六次郎様

○金一封
㈲波佐見電設　武村　龍宏様

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町善意銀行
波会福祉法人
波佐見町社会福祉協議会
会長　福田　寛吾

▼人事異動▲

税務課長）山村正昭▽農林課長（住民課長）田添強

○**新採用**（五月一日付）
住民課　山口博道

○**総務課付**
棚倉　勇（総務課長）
石本　多一（運転手）
寺井糸喜子（保育所長）

○**課長**（五月十日付）
（　）は旧
▽総務課長（農林課長）中尾豊▽税務課長（住民課参事）河野伸夫▽住民課長（

お祝

（五月届出分）

朝長　哲一　佐世保市
岩永嘉寿子　永尾郷
牛嶋　哲也　東大阪市
牛嶋由美子　宿　郷
島袋　哲美　大島町
松尾嘉与子　中尾郷
鵜池　雅宏　皿山郷
柴田めぐみ　佐世保市
川内　義明　金屋郷
桑田　幸子　松浦市
吉永　純利　神戸市
一瀬　京子　湯無田郷
馬場　直記　田ノ頭郷
岳村　和美　野々川郷
福田　琢磨　岳辺田郷
大庭みゆき　佐世保市
中村　好春　東大阪市
江添めい子　永尾郷
濱本　秋人　村木郷
西　美代子　東彼杵町
荒川　典昭　佐世保市
古川　光代　湯無田郷
舘林三津雄　有田町
西野　純子　鬼木郷
亀田　義和　川棚町
松下　浩美　長野郷
三岳　英秋　金屋郷
岩永　清美　佐世保市
黒崎　秀春　田ノ頭郷
田中登美子　〃
谷口　省三　東京都
福田　直美　永尾郷
溝口　瑞穂　永尾郷
三岳テツ子　長野郷
辻　孝治　長野郷
西浦　好子　川棚町
川口　仁文　中尾郷
飯盛真由美　有田町、
加藤　雅彦　佐世保市
小畑　逸子　鬼木郷
増田　一之　宿　郷
浪瀬美千代　東彼杵町

おめでた

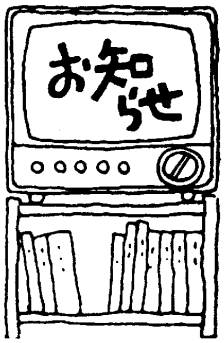
（五月届出分）

子の名	父の名	住所
三隅　貴仁	直彦	中尾郷
直井　廣宣	哲朗	永尾郷
水田　卓伸	国光	小樽郷
友廣　誠	好美	〃
中川　真吾	竹信	野々川郷
藤川　尚子	義則	折敷瀬郷
佐々口千春	博秋	宿　郷
吉村　真一	才蔵	〃
辻　陽介	善教	皿山郷

おくやみ

（五月届出分）

松尾　光　永尾郷　一歳
山本ミツノ　鬼木郷　七十六歳
古川平次郎　金屋郷　七十四歳
村川由紀代　〃　十五歳
田中　ツナ　宿　郷　七十九歳
湯口　チカ　稗木場郷　九十歳
谷村　ノワ　川内郷　七十四歳
吉崎　マス　長野郷　九十二歳
横石　一喜　〃　六十三歳
田崎　良司　平野郷　四十六歳
長興　良郎　〃　八十歳



国民年金保険料免除制度があります

国民年金の保険料は、一カ月分が五、二二〇円ですが、失業や少収入などのため、生活が苦しくて保険料の納付が困難な方は、申出によって保険料が免除されることがあります。七月までに手続きをすれば、今年の四月分から来年三月分まで一年間は有効です。

保険料が免除されても、障害年金などは納めた人と同様の額を受けられますから、滞納のままにせず、必ず免除の申出をしてください。

ただし、老齢年金は免除を受けた期間だけ三分の一に減らされますので、保険料を納められるようになったら、すぐに追納をしてください。十年以内の分ならば、免除を受けた当時の保険料で納められます。

この制度は、任意加入のサラリーマンの奥さんなどには適用されません。

くわしくは、役場年金係におたずねください。

7月の納金
- 水道使用料
- 国民年金保険料
- 国民健康保険料
- 固定資産税

ぼしゅう

五十七年工業統計調査用ポスター

通商産業省が毎年実施している工業統計調査の宣伝用ポスターを広く一般から募集します。

○規格…日本標準規格A2版（59×42）で縦長に使用する。

○色……使用する色は四色　白は一色に入れない

○図案に入れる文字
「通商産業省」「工業統計調査」「昭和五十七年十二月三十一日」（写真は使用しない）

○その他…ポスターの裏に住所、氏名、職業（学生は学校名）を記入

○応募〆切…六月三十日（消印有効）

○応募先…〒一〇〇　東京都千代田区霞が関一―三―一　通商産業大臣官房調査統計部工業統計課

●プール監視員

町教育委員会では夏休み中の小・中学校のプール監視員を募集します。

対象は大学生で七月五日までに申込んでください。

くわしくは町教育委員会（Tel二一一一内線三九）へ。



健康づくり連絡版

―予防接種―

●日本脳炎（一般）

とき	ところ
一回目 7月20日㈫	農村環境改善センター
一回目 7月22日㈭	波佐見町公民館
一回目 7月23日㈮	勤労福祉会館
二回目 7月28日㈬	農村環境改善センター
二回目 7月29日㈭	波佐見町公民館
二回目 7月30日㈮	勤労福祉会館

対象者　3才以上

受付は、いずれも午後2時から3時までです。

●胃ガン検診

とき　7月6日～10日まで

ところ　役　場

チラシを配布しますので日程表により受診してください。

○1．6才児検診

とき　7月16日㈮

ところ　波佐見町公民館

対象者　55年12月1日から56年1月31日までに生れた人

午後1時から1時10分まで受付

―健康相談―

●乳児健康相談

とき

東地区…7月14日㈬
午後1時から2時まで受付

中央地区…7月21日㈬
午後1時から2時まで受付

南地区…7月14日㈬
午前9時から10時まで受付

ところ　東地区…勤労福祉会館
中央地区…役　場
南地区…農村環境改善センター

対象者　生後2ヶ月から1歳の誕生日までの乳児と母親

●妊婦健康相談（母子手帳交付）

とき　7月21日㈬
午前9時30分から10時30分まで受付

ところ　役　場

対象者　医師から妊娠証明書を受けられた人

経産婦の母子手帳交付は毎週月曜日の午前9時30分から11時までです。

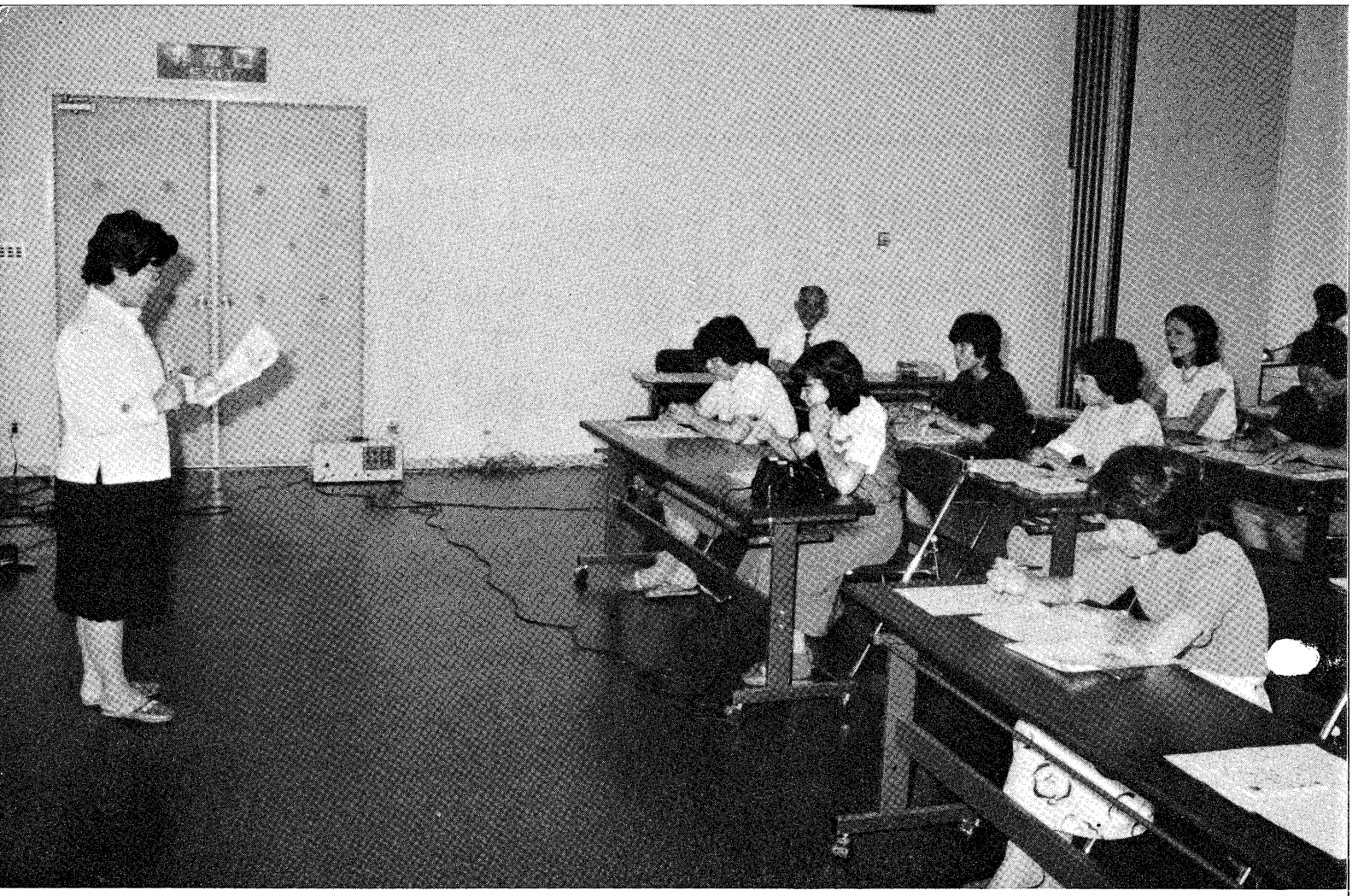
7月の当番医

4日　宮崎外科医院(波佐見)　TEL．095685 － 2221

11日　青木医院(川棚)　TEL．09568 ② 2263

18日　喜々津医院(東彼杵)　TEL．09574 ⑥ 0168

25日　野中医院(波佐見西の原)　TEL．095685 － 3054



マナーを守って楽しい電話

6月18日、勤労福祉会館で行われた、電話マナー講座には、町内の事業所の代表約40人が参加しました。

電話の応対が上手な人は、人とのつきあいも上手といわれるように、それだけマナーも大切だという事です。

この日受講した人は、新めて電話マナーのむずかしさを認識していました。

広報はさみ

7/57

No. 233

町の人口（6月30日現在）

- 総人口　15,732　人
  - 男　7,542　人
  - 女　8,190　人
- 世帯数　3,752世帯
- 転入34人・転出39人

（住民基本台帳調べ）

昭和57年7月15日発行　　発行　長崎県波佐見町　　編集　商工企画課　　印刷所　有田町　山口印刷

少年非行 戦後最悪

夏休みを前に

地域ぐるみで非行防止を

少年非行の現状
低年齢化が一層進む

昨年（昭和五十六年）刑法犯で検挙補導された少年は、全国で十八万四千九百二人（前年比一万八千八百二十九人・一一・三%増）と戦後最高を記録――。

少年人口に対する割合でみると、千人当り十八・六人が刑法に触れる犯罪で補導されている事になります。

そして注目される事は、成人を含めた刑法犯の中で少年の割合は四四・二%と、これまた戦後最高の悲しむべき数字となっています。



刑法犯少年の年齢別構成をみると、十四歳が全体の二五・六%を占めて最も多く、次いで十五歳、十六歳の順となっている――。

刑法犯少年の年齢別の推移を見て感じるのは、十四～十六歳は、著しい増加傾向にあるのに対し、十七～十九歳はおおむね横ばいないし減少傾向にあり、非行の低年齢化がますます進んでいる事を示しています。

動機の単純な遊び型非行が増加

それではどのような非行が

非行の背景

◎非行防止は本人次第

医者が病気を治すのではない、治すのはあくまでも本人自身である、とよく言われます。同じように少年非行の場合も、立ち直ることが出きるかどうかは、もとより非行に走らないようにするのも、結局は本人次第です。

しかし、私たちがその手助けをすることはできます。それが親として、大人としての役目であり、責任でもあります。

◎複雑な非行の背景

少年非行は、現在私たちがかつて経験したことのない深刻な事態に直面しています。

なぜそれほど〝重症〟かと言うと、戦後二度あった少年非行のピーク時に比べて、非行の背景、原因が現在の社会情勢を反映してより複雑になって来ているからです。

戦後の貧しい生活が少年を非行に走らせていたとも言える昭和二十六年（第一次ピーク）当時に比べ、いまはるかに生活は豊かになっています。にもかかわらず非行は後を断つどころか逆に増加の一途をたどっているのです。現在の〝非行の芽〟はより深いところに根ざしていると言えるでしょう。

◎現実から逃れる

非行少年にはいくつかの共通した特徴がみられます。

まず、精神的に大変ひ弱なことです。中学、高校から大学あるいは職場へと、成長と共に広がって行く生活環境にたくましく対応していけるだけの精神的な強さを持っていません。そのために、例えばシンナーを吸ったりして、現実から逃れようとするのです。

また、人との付き合い、つまり人間関係の結び方が上手でない事も、非行少年の特徴です。

友達は欲しいが、つくり方を知らない。例えば暴走族などの場合は仲間になるには車さえあればいい。車を媒体にともにスピードに酔う事で一体感を味わっているのです。

とは言え、どんな方法であれ、どのような悪友であって

親子関係

多いのか、最近の少年非行の特徴は〝万引や自転車、オートバイ盗などのいわゆる遊び型非行〟が激増しています。いわゆる、せっぱ詰った犯罪ではなくほんの思いつきや、遊び型とも言える少年非行が増えている事です。

警察では非行少年をできるだけ早く発見し、非行の芽を早いうちにつみとるための補導活動を強化しています。しかし大切な事は、家庭や学校、職場、地域社会がお互い手を取り合って、地域ぐるみで少年を非行から守る努力をする事です。

家庭での注意事項

少年たちにとって、非行に走りやすい夏休み、家庭では次の点に十分気を付けましょう。

①勉強や遊びなどの日程表を作らせ、けじめのある生活をさせましょう。

②子供が外出する時は必ず行き先を確かめ、夜遊びはさせないように。

③家庭が楽しい所であるよう、少なくとも毎日一回は家族そろってだんらんする機会をつくるように。

④悪に負けない勇気を伸ばし、友達から誘われても断ることができる強い意志を育てるように〝しつけ教育〟に重点をおきましょう。



防ごう非行　助けよう立ち直り

社会を明るくする運動　7／1～31日

今や少年非行は戦後第三のしかも最大のピークを迎えています。

例えば昨年一年間に殺人、暴行、詐欺、窃盗などの罪を犯した主要刑法犯少年は、二十四万二千七百二十九人を数え、これまで最高だった昭和三十九年の十九万五千二百六十九人をはるかに上回っています。つまり一日当り六百六十五人もの少年が主要刑法犯で検挙されているのです。

また、最近の少年非行の特徴として、低年齢層の少年による非行の増加や、非行がごく普通の家庭の少年にまで広がって来ている事も見過ごせません。（法務省調べ）

七月は「社会を明るくする運動」月間です。これから次代を担う少年たちを非行から守り、更生の手助けをする事は、家庭、学校、職場はもとより地域住民一人ひとりが協力して取り組まなければならない大切な問題です。

こうした事から今年の運動の重点目標は「地域活動の推進による少年の非行防止と更生の援助」に置かれています。

私たちみんなで力を合わせ犯罪のない明るい町を作りましょう。

甘やかしすぎ

も仲間が作れるうちはまだいい。これが友達すらできなくなると、もはや重症です。

社会に適応できないという疎外感が家族に向って爆発する――家庭内暴力は、少年非行のなかでもいちばん大きな問題を含んでいると言えるでしょう。

◎五百万円もの小遣い

あるところの例で、親が高校生の子供に三年間で五百万円もの小遣いを与えていた例があります。毎月十万、二十万と渡して行くうちにやがて金が底をつく。子どもはもっとよこせと、親に暴力を振るうようになる……。

もう一つ例を挙げると…バケツを手にした親子づれが公園にやって来て、捕ってはいけない池のコイをすくって持っていってしまった。

◎自分さえよければ

昔は親に冷たくされたために子どもが非行に走るというケースが多かったのですが、いまは逆に、甘やかしすぎる親子関係が非行の原因である場合が目立っています。

それに先にあげた公園のコイの例に見られるような〝自分たちさえよければ……〟という親たちの考え方も少年非行を増加させている一つの背景といえるでしょう。

◎社会とのつながりを

非行防止――何よりもまず親が、甘やかしすぎたり、自分たちさえよければといった子どもに対する接し方を改める事が先決です。

子どもはいつまでも〝赤ん坊〟ではありません。大事な事は親も子どもと共に成長する事です。同時に、小さな時から地域の子ども会などに参加させるなど、社会とのつながりを持った生活を送らせるよう心掛けたいものです。

東京保護観察所次長
大石　勉



明るい選挙
推協委員十六人を委嘱

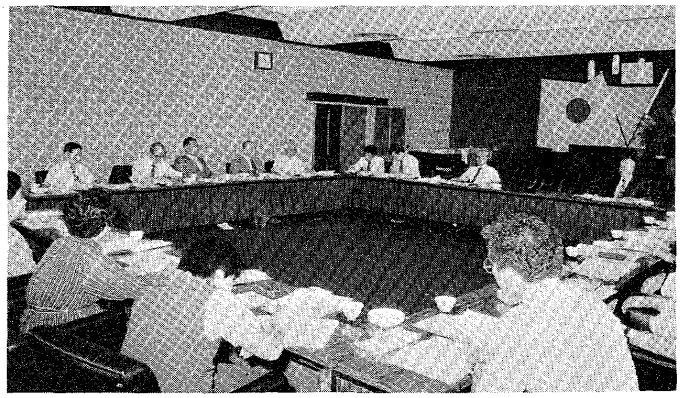
六月十日、選挙管理委員長から明るい選挙推進協議会委員が委嘱されました。

委員は、選挙が明るく正しく行われるよう、日夜啓発に努力しています。皆さんにも呼びかけが行われたときは、よろしくお願いします。

本町の明るい選挙推協は、四十八年十二月二十五日に設置され、今年で九年になりますが、今日皆さんのご協力と委員の啓発などの積み重ねにより、選挙違反もなく投票率も県下で上位となりました。

しかし、飲食物の提供や事前運動等法律で禁止されていますが、選挙について良く知らないための違反が行われているのではないかと思われます。

これらをなくしさらにすばらしい波佐見町にするためにご協力をお願いします。


活発な意見が出された明るい選挙推進協議会

なお、委員は次のとおりです。（敬称略）

波佐見町明るい選挙推進協議会委員

住所	氏名
岳辺田郷	石田沖津
折敷瀬郷	一瀬信雄
湯無田郷	浦野幸子
甲長野郷	太田芳秋
皿山郷	奥川光義
金屋郷	川口　武
岳辺田郷	楠本和弘
野々川郷	久保田芬
岳辺田郷	田崎恒夫
湯無田郷	田崎信子
協和郷	古達光枝
宿郷	森村義文
川内郷	李尾忠光
稗木場郷	山下倉蔵
川内郷	山田ひとみ
折敷瀬郷	山田富士夫
会長	奥川　光義
副会長	古達　光枝

夏の交通安全運動
7／27～8／5

県下の交通事故の発生状況をみると、昨年同期と比較して減少傾向の中、本町においては件数、傷者とも大幅に増加していますが、最近特に幼児の飛び出し事故が相次いでいます。

こうした状況の中、夏休み中の子供（幼児）の交通事故及び夏に多い飲酒、過労、暴走運転による交通事故防止を図ることを目的として七月二十七日から八月五日までの十日間実施されます。

次のことに十分注意してこの運動に参加しましょう。

⊙夏休み中の子供を交通事故から守ろう！

危険性の多い「道路へのとび出し」「車の直前直後の横断」「道路での遊び」をさせないように、また幼児に対しては次の「ママと幼児の三ない運動」を実行しましょう。

○道路では、必らず手をつないではなさない。
○可愛い幼児から目をはなさない。
○幼児のひとり歩き、ひとり遊びをさせない。

⊙飲酒、過労運転による交通事故の防止

これから暑くなるにつれて飲酒、過労運転による事故の多発が予想されます。

○酒を飲んだら車を運転しない。
○車を運転する前には酒を飲まない。
○車を運転する人には酒を出さない
を定着させるため、家庭、地域、職場が中心となって推進しましょう。

また暑くなると気分もゆるみがちです。レジャー等で強行スケジュールをたてないように無謀運転をしないように、にしましょう。

⊙暴走運転の追放

県内各地において暴走行為による死亡事故が多発しています。この最も危険な暴走行為を追放するため
○暴走行為をしない。
○暴走行為をさせない。
○暴走行為を見に行かない。
を推進しましょう。

花１本町の未来の夢をよぶ

本町の花いっぱい運動は、老人クラブ、青年団、婦人会などの協力を得て盛んにおし進められています。

町では五年前から花苗を購入し、協力団体には無料で配布しています。

今年も六月二十六日、三種類（サルビア、マリーゴールド、コリウス）の苗一万三千本を購入し配布しました。

すでに町内各地に設けられた花壇はこれらの苗に植替えられ、美しい花を咲かせているところもあります。

これからは道行く人々の目を楽しませ、心を和ませてくれる事でしょう。

みなさんも郷土を明るく美しく優しい心を作り上げる〝**花いっぱい運動**〟に参加しましょう。

健康づくり（その二十二）
―なぜ増えるガン患者―

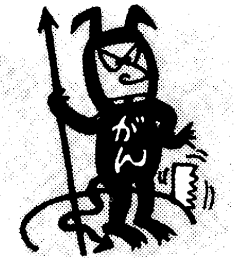
先月本紙上で「ガン検診」では、ガンが我が国の死亡推計で脳卒中を抜いて第一位となったことをお知らせしましたが、なぜガンが増えたのか考えてみましょう。

ガンの罹患は、低年齢層に少なく、高年齢層に多いという傾向があります。

四十歳台の人は、三十歳台の人の倍、五十歳台の人は、四十歳台の倍と十歳単位で倍々と増加するといわれています。

平均寿命が長くなり、老令者の人口が増えれば、ガン患者が増えるのは当然の結果です。

今後も、この傾向は続き、ガン患者は、ます〳〵増加することが予想されます。



ガン対策は、高齢化社会を迎えつつある現在、個人的にも社会的にも大きな問題となっています。

このようなことから、しばらくガンについてお知らせをいたします。

次号は、ガンとは、どんな病気か、

村木郷中央部
(四十二戸)に水道
―今月から敷設工事―

上水道第二期拡張事業により、村木郷中央部に水道を引く事になりました。

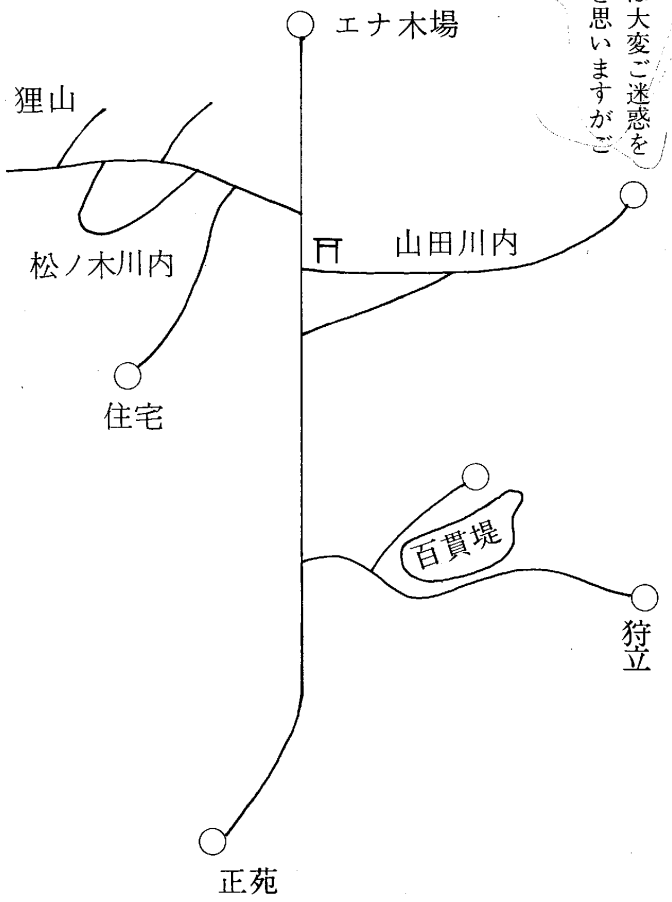
同地区は、水源の確保ができないなどの理由で現在まで未給水地区でしたが、本年三月、湯無田浄水場、配水池が完成したことにより、給水ができることになりました。

本年七月から十月までの工期で、幹線の配水管敷設工事に着工します。

家庭給水工事が完了するのは年末頃になる見込みです。

工事期間中は大変ご迷惑をおかけする事と思いますがご協力ください。

●工事区間略図



将来の波佐見町を設計する
「町民意識調査」にご協力ください

町では、このほど一般町民の方から一〇〇〇人を選び身近な環境の問題や、町行政についての「町民意識調査」を実施することにしました。

これは本町の将来あるべき姿を描く「波佐見町基本構想」を策定するための参考にするものです。

「現在の基本構想」は昭和四十六年に昭和六十年を目標として策定したもので、すでに十年を経過しています。

ご承知のように当時は高度経済成長の真っただ中にありましたが、その後四十八年からの石油ショック以来経済の成長は低下の一途をたどっており、本町におきましてもこの十年間は相当な変化があっています。

このようなことから現在の基本構想を根本から見直すことになったものです。

今回の調査の対象になられた方には大変ご迷惑をおかけしますが、町の将来を設計する極めて大事な調査ですからよろしくご協力ください。

――町民がつくる明日の波佐見――



波佐見中健闘

郡中体連陸上大会



五十七年度郡中体連陸上大会が六月九日、川棚中学校グランドで開催されました。波佐見中学校はよく健闘し、男女合せて十六の種目に優勝し、その意気を示しました。波佐見中学校関係、三位入賞者までは次のとおり。

（敬称略）

《男子》

▽百㍍・一年（二位）馬場勇人＝十三秒〇・二年（二位）森伸次＝十三秒一

▽二百㍍・一年（三位）佐原純二＝二十八秒六・二年（一位）田島義史＝二十六秒八・同（二位）笹野晋吾＝二十六秒九・三年（三位）谷村靖彦＝二十六秒六

▽八百㍍・二年（一位）佐藤正一＝二分十八秒〇

▽千五百㍍・一年（二位）堀田仁＝五分十一秒七・二年（二位）村川幸治＝四分五十五秒一）・同（三位）白石正司＝四分五十七秒二・三年（二位）山下誠＝五分三秒一

▽百㍍ハードル・二年（二位）福田勝也＝十六秒二

▽三千㍍・二年（一位）吉武正徳＝十分四秒六㊎

▽四百㍍リレー・二年（二位）笹野晋吾・中里正和・田島義史・森伸次＝五十四秒〇

▽走幅跳・一年（一位）谷村善則＝四㍍二十三・同（三位）田中康裕＝三㍍八十五・二年（一位）松尾忠晴＝四㍍七十・同（二位）馬場健之＝四㍍七十・三年（一位）馬場光浩＝五㍍〇七

▽走高跳・一年（三位）中島昭仁＝一㍍四十・二年（三位）森伸次＝一㍍四十五

▽砲丸投・三年（二位）長与良憲＝十一㍍三十四・二年（三位）田崎正人＝九㍍五十一

▽三段跳・二年（三位）松尾忠晴＝十㍍九十五

《女子》

▽百㍍・一年（二位）森浦春美＝十四秒二・同（三位）吉田紀子＝十四秒六・二年（二位）乙成智子＝十四秒四・三年（一位）橋本裕子＝十四秒二・同（三位）岸川邦子＝十四秒四

▽二百㍍・一年（二位）溝上由紀子＝三十秒五・二年（三位）乙成智子＝三十秒五・三年（一位）橋本裕子＝二十九秒三・同（二位）福田志信＝二十九秒七

▽八百㍍・二年（一位）山下恭子＝二分四十四秒六・三年（一位）三根千春＝二分四十四秒一・三年（三位）梅野浩美＝二分四十八秒二

▽八十㍍ハードル・二年（一位）田崎裕子＝十四秒四

▽百㍍ハードル・三年（一位）今里智子＝十七秒四

▽四百㍍リレー・一年（二位）吉田紀子・森浦春美・藤瀬保子・福井恵美＝六十秒五・二年（一位）乙成智子・高塚雅子・佐原みずえ・別府恭子＝五十八秒五・三年（一位）橋本裕子・福田志信・今里智子・岸川邦子＝五十八秒六

▽走幅跳・一年（二位）松尾紀子＝三㍍六十九・三年（一位）松沢利花＝四㍍〇三

▽走高跳・一年（一位）溝上由紀子＝一㍍三十（大会新）・同（二位）川口幸恵＝一㍍二十五・三年（三位）岸川邦子＝一㍍三十

柔・剣道大会

団体は波佐見中

六月二十五日波佐見中学校で行われた柔剣道大会の結果は次のとおりです。（敬称略）

▽柔道

団体優勝　波佐見中学校

個人

一年　川島利彦（一位）
〃　福田哲郎（二位）
三年　長与良憲（一位）
〃　高月克浩（二位）

▽剣道

団体優勝　波佐見中学校

個人

二年　江添康一（二位）
三年　井関典孝（〃）



災害にそなえて

危険箇所を一斉点検

災害などが予想される危険箇所のいっせい点検を六月十日行いました。

この点検は、消防署、消防団、警察署などの協力で毎年この時期に行うもので、特に今回はガケ地を中心に行いました。

本町は地形や地質などの関係で大きな災害の恐れは見当らない様ですが、特にガケ崩れは予想もしていないところで発生します。

みなさんも、ふだんから自宅のまわりは、十分把握しておいてください。

また、ラジオ、テレビ、電話（ダイヤル一七七）などの気象情報には、十分注意して人命損傷事故などないよう災害の未然防止に努めて下さい。

なお、不幸にして災害が発生したらすみやかに町役場、または災害対策支部長（郷総代）へ連絡ください。

太陽エネルギーの活用を
ソーラーシステム普及促進融資制度

石油、電気、ガスなどのエネルギーは限りある資源ですが、太陽エネルギーは無限にあり、貴重なエネルギーを節約できることから全国的に関心が高まっています。

この太陽エネルギーを利用したものにソーラーシステムがありますが、最近の省エネ省資源のムードの高まりもあって一般家庭のフロや給湯に利用するなど徐々に普及しはじめています。

しかし、太陽エネルギーの活用で相当の燃費節約になる反面、設備費に多くの経費が必要なことから全般的な普及にはもう一歩というところです。そこで、国（ソーラーシステム振興協会）では、クリーンで無尽蔵な太

冷暖房等に活
だくためソー
ム普及促進融
り広く一般の
呼びかけています。
御利用の窓口は、ソーラーシステム振興協会指定の金融機関（町内では親和銀行、十八銀行）または、同協会に登録された工事業者となっています。なお、申込方法は次のようになっています。

◎お申込みになられる方

〔住宅用〕ご本人または同一生計のご家族の居住される住宅に、ソーラーシステムを設置される方。

〔事業用〕事業用の施設にソーラーシステムを設置される事業者の方。

◎融資の対象となる機器

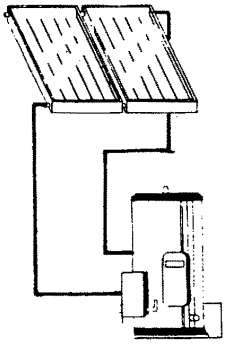
協会が認定したソーラーシステム（登録工事業者の施工に限る）

◎融資条件

● 表

	住宅用	事業用
融資額	10万円以上200万円以内	原則として１億円以内
融資利率	年 5.5%	年 6.5%
融資期間	５年以内	10年以内
返済方法	毎月元利均等返済（ボーナス併用可）	原則として毎月元金均等返済（２ヵ月返済、３ヵ月返済可）

※担保、保証人等については、取扱金融機関の窓口、または登録工事業者におたずねください。
※事業用融資の返済方法の取扱いについては、金融機関により異る場合があります。



技術アドバイザー制度

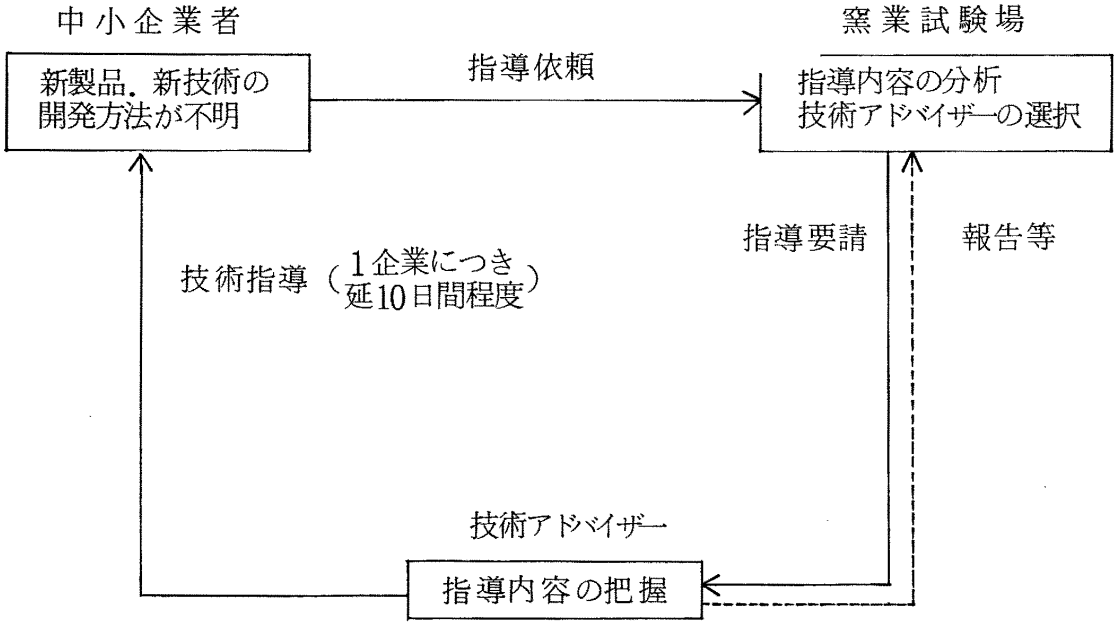
中小企業が今後の活路を切り開いて行くためには、新製品、新技術の開発、製品の高級化、高付加価値化、生産コストの低減（省資源、省エネルギー）等を実現するための技術開発力の強化が特に重要なものとなってきています。

しかし、中小企業独自では技術者の不足、技術開発施設の不備、技術情報の不足等により、豊かな着想と斬新なアイデアを新製品、新技術等に結びつけることができないものが数多くあります。

「技術アドバイザー制度」は、これらの中小企業者に対して広く民間の技術者の方々のご協力を得て、製品開発あるいは製造工程その他の技術指導を行う制度です。

この技術指導を受けたい中小企業者は、随時、県窯業試験場（ＴＥＬ三一四〇）へ申込んでください。

指導方法



まさ勝れる宝子にしかめやも

家庭教育の本質を求めて（その十）

学校を出て活躍する人は、いろいろさまざまです。

学校時代の成績がよく、社会に出てからもりっぱな人。

成績がよくても、あまりふるわない人。

また、たとえ成績が悪くても、いったん社会に出ると、めきめき頭角を現わし、断然他をリードする人。

これらは何に起因するのか、あらためて考えなければならない問題であります。

つまり、人間が成功するかしないかは、単に学校時代の成績のよし悪しだけではない。人間は学業のみで評価、決定されるものではないということを銘記しなければならないと思います。

人間として最も大切なもの、それは心であります。人間という動物を、真に人間にまで育てるには、先ず心の教育でなければなりません。

最近の教育は、教えることに汲々として、心を育てるということが不足しています。

豊かな心を持つ人は、何となく品格があります。思いやりがあります。優しさがあります。そして、親しみと尊敬を感じさせます。多くの人の信頼があります。

では、心はどうして育つかについて考えてみたいと思います。

たとえば、協力・責任・忍耐・親切等を、観念的に理解するだけでは、真に理解されたとは申されません。ほんとうにそのことが分かるということは、それが活きて働くものでなければなりません。

言葉と実感が真に結びついた時に真に理解されたということになります。

誠実・公徳心・自律・勤労奉仕等においても同じです。

活きて働くものであるためには、経験や体験を経なければなりません。デューイは、「為すことによって学ぶ。」と言っております。

スポーツを例にとってみたいと思います。

子供はスポーツが非常に好きです。これらを通じて子供達は何を学びとっているかを考えなくてはなりません。

単なる選手養成のため、技能上達のため、遊びのためと考えれば、「運動などせずにもっと勉強せよ。」等のぐちが先に出てまいります。

運動には、つらいこと、苦しいことが、いっぱいあります。時には友達とのいさかいや、もつれもあります。汗と泥にまみれ、くたくたに疲れていても勝手に止めるわけにはいきません。運動後の掃除や整理もあります。

「他の者達は今、安楽に時を過ごしている。どうして自分達だけが、こんなことをしなければならないのだろうか。」という疑問がわいて「いっそのこと止めようか。」という反問も起こります。

反問はやがて、もがき、かっとうとなり、複雑な感情を苦しみを覚えます。

人間の感情は喜びや興奮を味わったり、怒ったり、恐れおののいたりすることによって、だんだん人間らしくなってまいります。感情が複雑になることは、それ以前の単調さが今化することであります。

こんなことを経験することによって、子供っぽさを少しずつ、自分で除去していくのであります。

スポーツは人間成長のための得がたい大切な勉強です。

教室や本の上では、とうてい学ぶことのできない面を学習しているのであります。

彼等は余暇を善用し活用し、青春をぶっつけて心身を鍛練しているのです。長い人生を生きぬいていくための大切なものを、ここで学んでいるのです。からだ全体で学び取っているのです。

このように考えると、「よくがんばったね。さつかっただろう。おやつを作っておいたよ。」という慰めと励ましの言葉が自然に出てまいります。

前者のように考えるか、後者のように考えるかは、教育の本質をよく理解しているか、どうかにかかってまいります。

これらは、スポーツだけでなく、掃除、家事手伝等も全く同じです。勉強とは知育だけでないことを反省したいと思います。

このように、人間はからだを動かして自然とぶっつかったり、物とぶっつかったりすることによって、いろいろなものを学んでいきます。

これを抜きにして、人間そのものを育てることはできません。

人生の教訓は口先きで与えてはならないのです。子供には経験を通じて教訓を受け入れるようにしなければなりません。先覚者は、できる限り行為によって教えよと言っております。

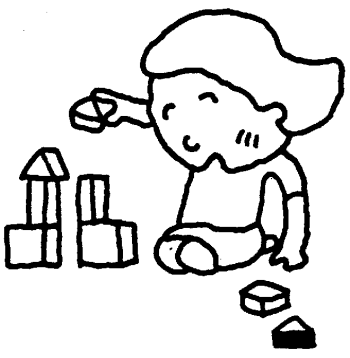
仲間と共に苦楽を分かち合い、苦難を乗り越えていく姿ほど尊いものはありません。

苦難を避け、安易さを求めるのが現代っ子です。

頭でっかちで、消極的な人間にならないよう、からだ全体で学ばせたいものです。

そして汗の尊さを感得させたいものと思います。

社会教育指導員
太田　芳秋



— 全国少年剣道大会 —

本町から初めて出場

剣心館少年剣道クラブ



出場する選手と小柳先生

八月五、六日東京武道館で開催される第十七回全日本少年剣道錬成大会に波佐見剣心館少年剣道クラブが長崎県代表として出場することになりました。

この大会には、六月六日諫早市で開催された第五回長崎県少年剣道錬成大会で勝ち抜いた上位八チームが本県代表として出場するもので、剣心館チームも、見事、出場権を獲得したものです。

全国大会への出場は、本町剣道クラブ始まって以来の快挙で、今回出場する選手はもちろんの事、本町の豆剣士たちにも大きなはげみになる事でしょう。

選手の皆さんは、大会に備え、毎週三回、波佐見中、弘道館で、小柳大伍先生（佐世保市在住、剣道七段）の指導のもと、猛練習に励んでいます。

全国の強豪を相手にどこまで勝ち進むことができるか、本町豆剣士の意地を全国大会で思う存分発揮してもらいたいものです。

頑張れ!!剣心館チーム



善意の窓

（六月二十二日現在）

○肥料
協和郷　坂井養鶏場
坂井忠寿　様

花いっぱい運動用肥料として鶏糞を寄付していただきました。

右寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町長　福田寛吾

●香典返しにかえて
湯無田郷　山口利明様

御尊父故山口才一郎様
永尾郷　福田　力　様

御尊父故福田源治様
金屋郷　谷口　治雄様

御尊父故谷口治三郎様
村木郷　今里　初次様

御尊父故今里兼一様

○御見舞返しにかえて
村木郷　永田　ミネ様
稗木場郷　田島　三善様

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町善意銀行
社会福祉法人
波佐見町社会福祉協議会
会長　福田寛吾

お祝

（六月届出分）

福田司江夫　佐世保市
山口美穂子　長野郷
木宿　保美　川棚町
福嶋　愛子　湯無田郷
楠本　弘幸　湯無田郷
吉崎　京子　佐世保市
松尾　勝信　井石郷
松永　洋子　佐世保市
田崎　種男　大村市
長興　京子　岳辺田郷
岩永　真喜　湯無田郷
吉川ひとみ　川棚町
副島美喜男　折敷瀬郷
西浦　郁代　皿山郷
松尾　義晴　中尾郷
黒崎多美代　金屋郷
百田　博幸　嬉野町
坂口由紀子　田ノ頭郷
末永　隆幸　大分県
森林貴美子　井石郷

おめでた

（六月届出分）

田中　達　孝　中尾郷
小林　優介　孝幸　小樽郷

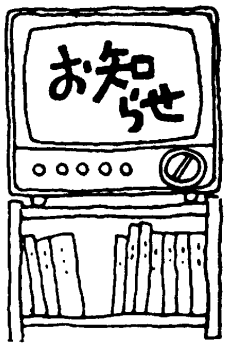
杉本　将太　政弘　小樽郷
森　俊之　芳治　湯無田郷
馬場　正樹　増次　〃
小出　洋介　義則　井石郷
山嵜　隆太　洋一　鬼木郷
種村　由美　憲治　折敷瀬郷
阪口　綾子　武利　〃
中田　将彦　万佐美　〃
北村多都子　峻嗣　宿　郷
岩嵜　梓　英二　〃
濱田　恵美　俊則　皿山郷
三原　加奈　正己　〃
上田　貴之　米之　〃
守田美樹子　春美　田ノ頭郷
馬場　久之　一　〃
山脇　拓哉　義人　川内郷
山田　崇史　壽己　長野郷

おくやみ

（六月届出分）

中田　和則　井石郷　三十三歳
外尾　ヨシ　〃　八十五歳
富永　修哉　宿　郷　五歳
森山　吉樹　〃　八十歳
川崎　春治　〃　四十六歳
執行　シゲ　岳辺田郷　九十五歳
岩永　キヲ　長野郷　九十二歳
満川　冨一　平野郷　七十五歳





会員も募集します
波佐見陶芸協会

陶芸を愛好する人を構成メンバーとして昭和五十年四月に作られ、現在、永田照男会長（今田製陶所勤務）以下九人が波佐見焼発展のため陶芸や文化活動に日夜がんばっています。

毎年、県内での陶芸展ならびに各地の工芸展の研修視察をはじめ波佐見焼産地における陶芸の普及と向上を図るため色々な事業に取り組んでいます。

また、この会では、会員募集も行っていますので、ご希望の方は、町勤労福祉会館（ＴＥＬ二二一四）までご連絡ください。

8月の納金
- 水道使用料
- 国民年金保険料
- 国民健康保険料
- 町県民税

ぼしゅう

○健康づくりに関する標語

町では〝健康づくりカレンダー〟を発行するにあたり、次の要領で標語を募集します。

一、応募資格
　町内に住所を有するすべての人
二、受付期間
　五十七年七月二十日から八月十九日まで（一ヵ月間）
三、提出先
　町役場住民課（郵送でも可）
四、入選作品発表
　九月号広報紙上
五、その他
　入選作品（十二作品）は、五十八年度健康づくりカレンダーに登載する予定です。
※応募作品は、返還いたしません。

○自衛官
航空学生
〈資格〉高卒見込～二十歳未満
〈受付〉八月一日～九月二十五日まで
〈試験日〉十月一日
〈場所〉大村駐とん地

一般曹候補学生
〈資格〉高卒見込～二十一歳未満
〈受付〉八月一日から九月三十日まで
〈試験日〉十月十一日

〈試験場〉大村商工会議所

二等陸海空士（男子）
〈資格〉五八年三月高卒見込者
〈受付〉九月二十一日から五十八年一月三十一日まで
〈試験日〉十月五日
〈試験場〉大村駐とん地

問合せ先
自衛隊大村募集事務所
（〇九五七五②六二一七）

健康づくり連絡版

○結核検診（レントゲン）

とき　ところ
　８月２日㈪勤労福祉会館
　８月３日㈫農村環境改善センター
対象者　６月の検診もれの人

○結核検診（精検）レントゲン

とき　ところ
　８月４日㈬勤労福祉会館
　８月５日㈭農村環境改善センター
対象者には通知します。

○健康教室

と　き　８月27日㈮
　　午後１時から３時30分
ところ　農村環境改善センター
対象者　前回出席者

健康相談

○乳児健康相談

と　き　南地区…８月11日㈬
　　午前９時から10時まで受付
ところ　農村環境改善センター
と　き　東地区…８月11日㈬
　　午後１時から２時まで受付
ところ　勤労福祉会館
と　き　中央地区…８月18日㈬
　　午後１時から２時まで受付
ところ　役　　場
対象者　生後２ヵ月から１歳の誕生日までの乳児と母親

○妊婦健康相談（母子手帳交付）

と　き　８月18日㈬
　　午前９時30分から10時30分まで受付
ところ　役　　場
対象者　医師から妊娠証明書を受けた人

経産婦の母子手帳交付は毎週月曜日の午前９時30分から11時までです。

８月の当番医

1日	山本外科医院(川　棚)	ＴＥＬ 09568 ② 2495
8日	小鳥居病院(波佐見)	ＴＥＬ 095685 － 3408
15日	山川医院(東彼杵)	ＴＥＬ 09574 ⑥ 0020
22日	岩永㈱医院(東彼杵)	ＴＥＬ 09574 ⑦ 0014
29日	山道医院(波佐見)	ＴＥＬ 095685 － 2121


有田のうつわ
有田のうつわ
有田のうつわ

自分で決める

の投票日追る

12日投票 ――



□ **九月十二日は、波佐見町長選挙の投票日です。**

これから、四年間私達の町の行方を決める一番関心の深い選挙です。

自分の一票は自分の意志で（義理人情にとらわれることなく、買収供応は絶対受けない。選挙違反は恥である）ということを十分自覚し、もれなく投票しましょう。

以下投票の手続について簡単に述べてみましょう。

◎ 選挙権のある人

① 九月十二日までに満二十歳以上になる人。すなわち三十七年九月十三日までに生まれた人。

② 五十七年六月三日までに役場に転入届出を済ませ、引き続いて九月十二日同住所に住んでいる人。

③ 従来から町内に住んでいる人でも、五十七年九月十一日までに他町へ転出した人は選挙権はありません。

◎ 不在者投票

不在者投票とは、九月十二日の投票日に投票所に行けない人が、九月五日から九月十一日までの間に行う投票のことですが、それにはおおむね次の場合があります。

① 病院等に入院している人

病院等に入院している人や、身体障害者等で投票所に行けない人。

なお、県の選挙管理委員会が指定している病院などに入院している人は、そこで投票できます。

（指定病院については、町選管に問い合わせてください。）

② 出張中の人

九月四日以前から用務などで旅行に出て、九月十二日までに帰らない人は、不在者投票用紙を町選挙管理委員会に請求し旅行先に郵送してもらい、それをそのまま旅行先の選挙管理委員会に持って行き、投票することができます。

この場合は、せっかくの投票が九月十二日の投票日に郵便が間に合わずに無効となる場合もありますので、十分注意してください。

また、九月五日以降、九月十一日以前に出張して、九月十三日以後に帰る人は、先に不在者投票を済ませてから出張してください。

③ 勤務の都合で時間にまに合わない人

旅行には出ないが投票区の区域外において職務又は業務に従事中で、投票日の時間内に投票所へ行けない人も不在者投票ができます。

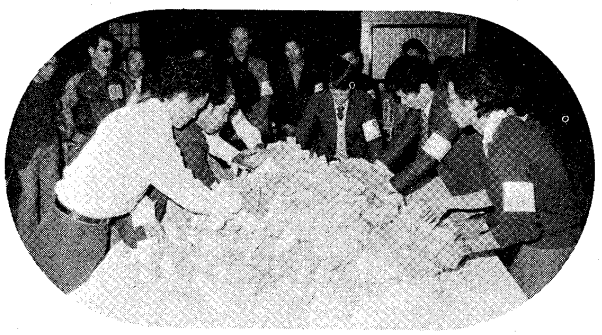
不在者投票ができるのは大体以上の場合ですが、選挙管理委員会の執務時間は、毎日午前八時三十分から午後五時までとなっていますので、その時間内でなければできません。

◎ 郵便でも投票できます

在宅等の重度の身体障害者は、郵便により投票することができます。

○ 対象者





自分の一票

町長選挙

―― 9月5日 告示

身体障害者手帳又は戦傷病者手帳の交付を受けている人で、障害の程度が次のいずれかに該当する人です。

障害名 / 手帳名		
身体障害者	一級又は二級	両下肢若しくは体幹の障害
		心臓・じん臓若しくは呼吸器の障害
戦傷病者	特別項症から第二項症まで	
	特別項症から第三項症まで	

○ 郵便投票証明書

この制度の適用を受ける人は、あらかじめ町選挙管理委員会から、郵便投票証明書の交付を受けてください。

○ 投票の方法

投票用紙及び投票用封筒の請求書に郵便投票証明書を添付して九月八日までに選挙管理委員会に請求して交付を受けてください。

投票は、居住している場所で、投票用紙に本人が自書し、これを投票用封筒に入れて必要事項を記入してこれを他の封筒に入れて選管の委員長へ**郵便で**送付してください。

◎ 投票所

第一投票所　中尾福祉会館
第二投票所　永尾郷公民館
第三投票所　東小学校体育館
第四投票所　波佐見町公民館
第五投票所　八島公会堂
第六投票所　農村改善センター

時間は、午前七時から午後六時までです。

◎ 開票所

波佐見町役場議場

◎ 開票

九月十二日、午後七時から

この一票明るい豊かな町づくり

波佐見町選挙管理委員会
（電話　二一一一番）

選管委員 四人も決まる

選挙管理委員の任期満了に伴い、六月二十五日の議会で、四人の委員が選ばれました。

これに伴い、七月二十一日選挙管理委員会が開かれ、委員長及びその職務代理者が決まりました。

選挙管理委員会は、委員四人で組織されその仕事は、町議会議員、町長及び農業委員会の委員の選挙を管理するほか、選挙に関する啓発、直接請求などに関する事務を行います。

また、国会議員、国民審査、県知事、県議会議員などの選挙の投票、開票に関する事務を行います。

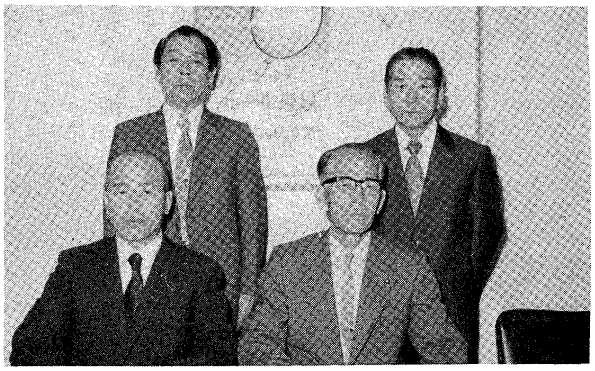
任期は、四年です。

今後四年間、皆さんのご活躍をお祈りします。

なお、委員は、次の方々です。

波佐見町選挙管理委員会委員

（敬称略）



吉崎　岳村
岡沢　岩見

職名	氏名	住所
委員長	岩見龍昇	岳辺田郷
委員長代理	岡沢武男	井石郷
委員	吉崎岩男	長野郷
〃	岳村久雄	井石郷

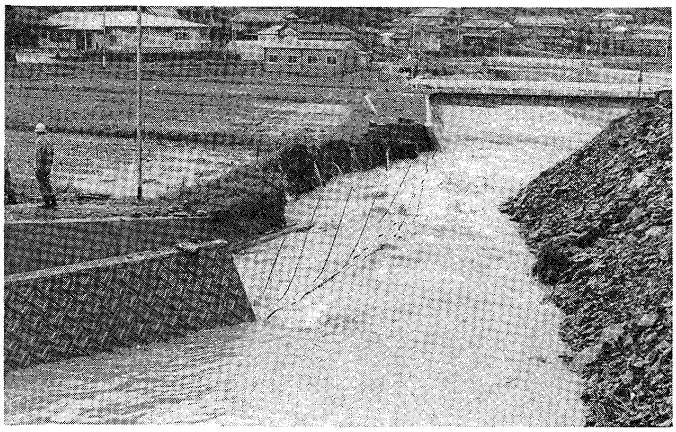
豪雨　長崎地方を襲う!!

本町の被害額１億533万6千円

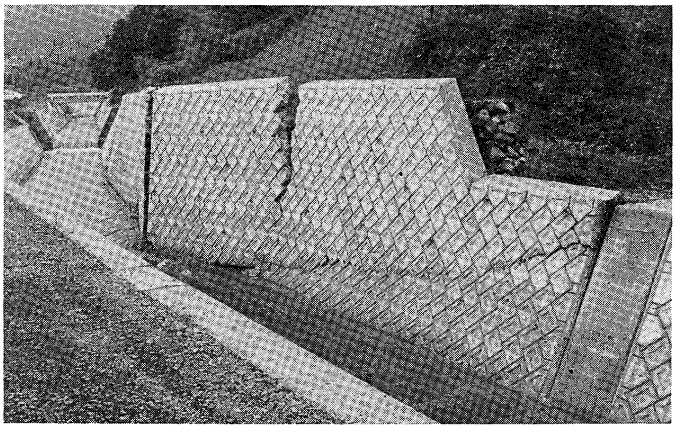
ご存知のとおり七月二十三日、長崎地方を襲った集中豪雨により未曾有の災害が発生、長崎市では多くの死者、行方不明者が出ました。

本町もガケくずれ、河川の氾濫などが心配され、警戒本部の設置や、消防団の出動で警戒にあたりました。

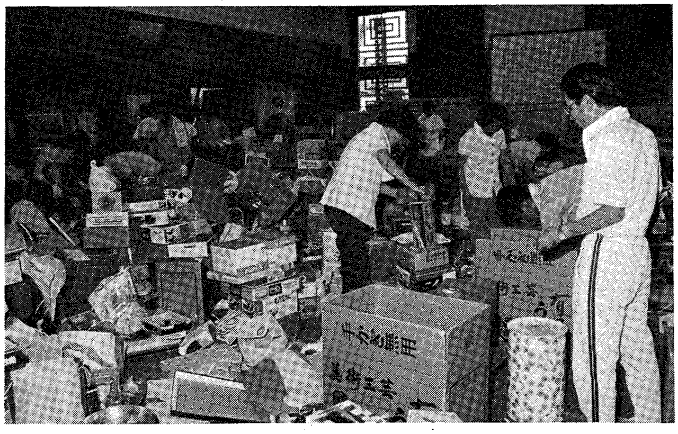
私たちも、この教訓を忘れる事なく、日頃から災害を未然に防止するため周辺環境の保全、特に廃棄物の適切な処分、排水溝の整備など地域の実情に応じ、お互いに自分達から防災に対して意識を高めるようにしましょう。



えぐられた提防（井石郷）



亀裂が入ったブロック積（中尾川）



救援物資の仕分け作業

なお、今回の集中豪雨による本町の雨量と被害は次のとおり、

○雨量

最大(日)…七月二十三日午前九時～二十四日午前九時まで＝二一五㎜

〃(時間)…七月二十三日午後五時～六時まで＝四十五㎜

○被害

農地…三・八六ｈａ
農業用施設…三十一箇所
林道…五箇所
道路…十二箇所
河川…二箇所
がけくずれ…一箇所
床下浸水…一棟(五人)

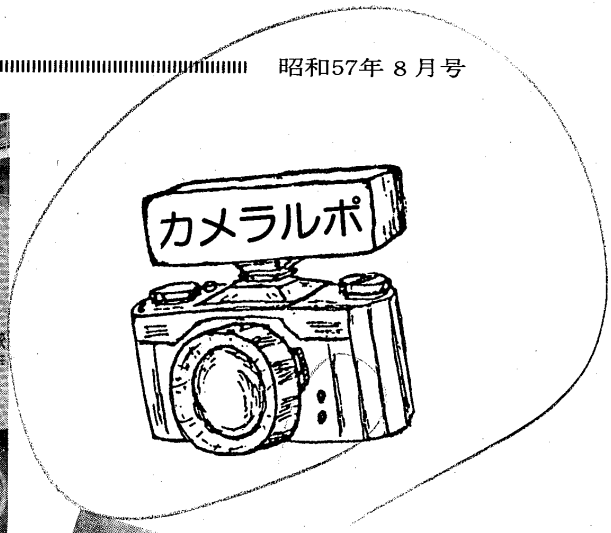
以上のようになっています被害総額は併せて、一億五百三十三万六千円。

ありがとうございました
―救援物資―

本町では、長崎市を襲った集中豪雨で被害にあわれた方々に対し救援物資を届けるにあたり、町民みなさん方に対して提供をお願いしたところ、たくさんの方々から拠出いただき本当にありがとうございました。本紙を借りてご協力いただいた皆様にお礼を申し上げます。

なお、本町関係の品物は次のとおりでした。

米…三十八袋（三十kg）
ジャガイモ…六十三袋
玉ネギ…六十四袋
衣類…七十五箱
食器類…百四十箱
食料品…九十箱
その他…十五箱



➡ 中学生の奉仕活動
８／２全学年で自分たちの地区の空カン回収を行い、回収された空カンは１２００kgにもなりました。

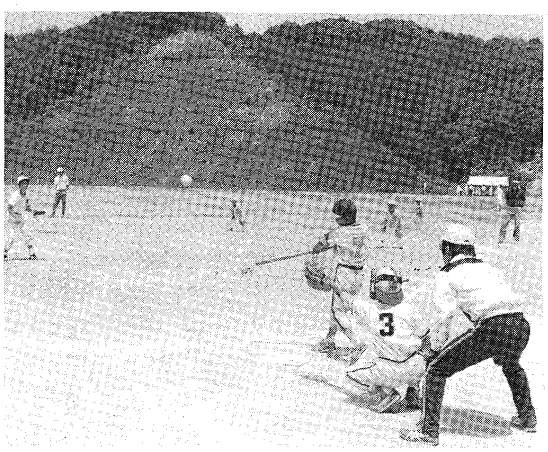


⬇ 明るい選挙推進講演会
７／21全町民を対象として行われた講演会には約 100人が参加。選挙への意識を新たにしました。





⬆ 交通事故撲滅を願って
中尾郷誠和会員の手によって新しく塗り替えられた交通安全塔



⬆ 南小少年ソフトボール大会
７／31日９チームが参加して日頃の練習の成果を競いました。　１位…乙長野２位…皿山３位…岳辺田



⬆ 自転車教室（南小児童）
８／５日鴻の巣公園で自転車教室が開かれ、参加した子ども達は、安全な乗り方や交通ルールなどの指導を受けました。

健康づくり（その二十三）
ガンとはどんな病気か

人の身体は、数多くの細胞から出来、その数は一定に保たれています。

たとえば、ケガをして細胞（皮膚）を失うと、その失った細胞をもとの数まで戻すことによって傷を治してしまいます。

また、細胞は常時欠け落ちその欠け落ちた数だけ、新しい細胞が出来るようになっています。

ところが、歳をとると、このバランスがくずれ、細胞がもとの数に戻るのが遅れ、傷の治りが悪くなったり、また反対に新しい細胞が増え過ぎたりしてきます。（歳とともにガンが多くなる原因）

この新しい細胞が増え過ぎることを腫瘍と呼びコブ状に盛り上がります。

この腫瘍も、ある大きさになると、それ以上は大きくならないのが普通です。

このような腫瘍を良性腫瘍と呼びます。

ところが、腫瘍の発育が止らなくなることがあります。

これを悪性腫瘍と呼び、一般にガン（ガン細胞）と呼びます。

この悪性腫瘍は、その一部が血管やリンパ管を通って、身体の他のところで発育して別の腫疽となることがあり、（ガン細胞の転移）遂に死に至らせることになります。

このようにして出来る悪性腫瘍は、細胞で出来ている身体のいたるところに発生し、とくに日本人では、男性で胃、肺、肝臓、食道、膀光、前立線、女性で胃、乳、子宮、肺肝臓などに多いといわれます。

次回は、ガンの症状と予防

住宅資金が貸りられます
―国民年金被保険者―

国民年金の被保険者が自分が住むための住宅を新築したり、購入したり、増改築をする場合、必要な資金が借りられます。

●利用できる人

国民年金の被保険者期間が三年以上あって最近の二年間の保険料の未納がないこと。（国民年金、職員保険、厚生年金の被保険者期間を合わせて三年以上でもよい）

●貸付金の額限度額

三年以上五年未満…一三〇万円以内
五年以上十五年未満…二二〇万円以内
十五年以上…三〇〇万円以内

●利率

年六パーセント

●返済期間

耐火構造　三十五年以内
簡易耐火構造、三十年以内。木造等、二十五年以内。中古住宅購入、二十年以内。増改築、十年以内

●申込方法

住宅金融公庫の貸付と併せて貸付けることになっていますので、住宅金融公庫へ借入申込みしてください。

くわしくは役場年金係におたずねください。

スポーツ……スポーツ……

○婦人ソフトボール大会

七月四日開催された婦人ソフトボール大会の結果は次のとおりです。（場所…甲辰園東小）

⊙予選リーグ

パート	一位	二位	三位	四位
A	野	三	湯	井B
B	折	金	協	志
C	中	稗	村	井A
D	皿	甲	宿	永

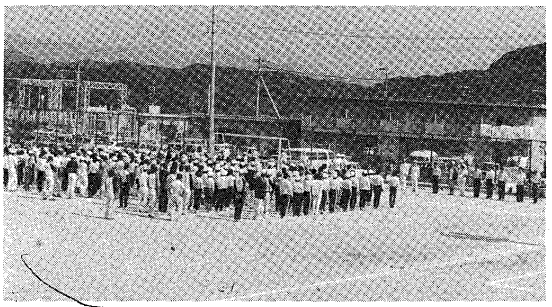
⊙準決勝

折敷瀬(10) ― (3)野々川
皿　山(5) ― (5)中　尾
（ジャンケン勝ち）

⊙決勝

皿　山(5) ― (3)折敷瀬

※優　勝　皿　山
準優勝　折敷瀬
三　位　中　尾
〃　野々川

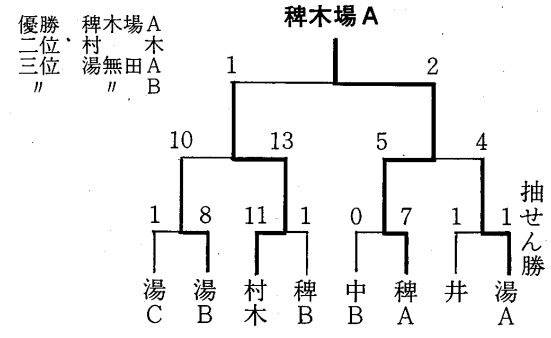


勢揃した各チーム

○少年ソフトボール大会

八月一日行われた第十回少年親善ソフトボール大会の結果は次のとおりです。（場所　鴻の巣グラウンド、甲辰園、中学校、三十三チーム参加）

決戦トーナメント

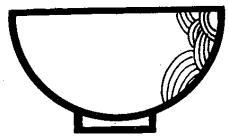


生地組合 青年部が発足

波佐見焼は、窯元、生地、上絵付、石膏型、陶土などの分業によって生産され、現在では全国和陶器部門の中で上位にランクされるまでに成長しています。

このほど、この分業の中で最大の会員数を誇る生地組合に青年経営者協議会が発足し産地の振興発展に大いに貢献することになりました。

協議会のメンバーは、生地組合に所属する二十才から四十五才までの青年経営者、八十六人で構成されており、今後、生地業の体制の確立と技術の向上を図るため講演会、研修会など各種事業に意欲的に取り組み、生地組合の中核としての青年部活動を行うことになっています。



なお、役員は次の通りです。

（敬称略）

会　長　吉田謙二（村木）
副会長　馬場正明（三股）
〃　裏辺秦次郎（湯無田）
幹事長　吉田政敏（甲長野）
書　記　松崎康則（折敷瀬）
会　計　原口昌勝（田ノ頭）

成約額 四億七〇〇〇万 陶磁器卸見本市

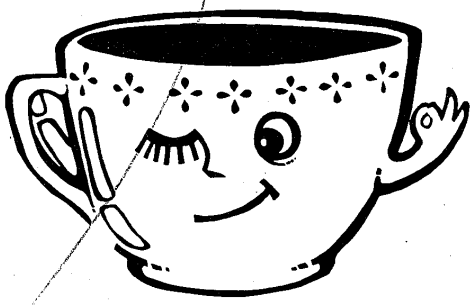
恒例の長崎県陶磁器元卸見本市が七月二十三、二十四日の二日間にわたって波佐見中学校で開かれました。

見本市会場には、あいにくの雨の中、全国の消費地商社約百八十社が訪れ、地元商社二十四社と活発な商談が行われました。

展示場には、不況ムードを吹きとばすような「すばらしい商品」が豊富に陳列され各商社の関心を一同に集めました。

今回の成約額は、天候不順などの影響もあって昨年よりやや減少した四億七千万円となりました。





暮らしの科学 大空の手品 虹

虹――　あの夢のように美しい七色のアーチは、どんな大自然の手品から生れるのでしょう。

虹は太陽を背にした時目前の水滴の集団（雲や霧）の中に現れます。

水滴に当った太陽光線は、一部は水滴の表面で反射してしまいますが、一部は水滴内部に入り込み、内壁で反射し、屈折して再び飛び出してきます。

屈折率は光の波長（赤は長く紫は短い）によって異なり波長の短かいものほど大きいという性質があります。そのため緩やかに曲がる赤、それよりも鋭いダイダイ色、いちばん鋭く曲がる紫、と屈折の際に少しづつずれ〝色分け〟されて水滴から出てきます。これが〝虹の素〟です。

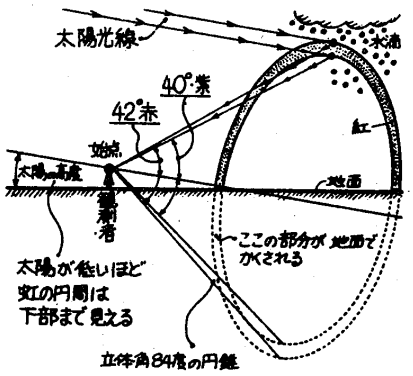
この虹の素となる光は、ほとんどが末広がりに拡散して弱まってしまいます。

しかし、太陽と自分（観測者）を結ぶ直線を軸にして四十度～四十二度の角度で水滴から出てくる光は、ほぼ出た時のまま進んで自分の目に―。

つまり虹は、見る人を始点にし、この軸線に対し約四十一度の放射線が形づくる円周の上に現れる事になります。

太陽が低いほど、見る人の位置が高いほど円周は下部まで見える事になり、平地では円周の上だけが見えて弓状ですが、高い山の上なら半円に飛行機からは、全円の虹が見える事もあります。

また、水滴が細いと、色分けのはっきりしない「白」となり、片側にしか水滴集団がないと「片虹」になります。



勝れる宝子にしかめやも

家庭教育の本質を求めて（その十一）

◆体験教育を

最近の子供は手先きが、いささか不器用です。これは、手を使う経験や機会に恵まれなかったからであります。

たとえば、鉛筆をとぐにも、小刀から電動器になりました。いつでも、どこでも、だれでも均一に鉛筆とぎができる機械化・便利さに変わりました。

然し、そこには妙味とか感触とかいうものがなくなりました。

よく切れる小刀で思わず深く切り過ぎたり、芯をとぎ過ぎたりして、かっこうよく削ることができませんでした。

切れなくなった小刀は、ぴかぴかといでも、かえって切れなくなったこともありました。削るたびに木の香をかぎました。材質、木目に応じ、削り方にも工夫をこらしました。

ぎこちないものから、スマートな削り方に上達しますが、そこにはたえず練習があり、機会があり、やっては失敗、失敗してはやるという試行錯誤がありました。

教育的に考えると、今でも小刀を使った方がよいのですが、危険だということで一掃されてしまいました。貴重な経験というものを、ここからも取り上げてしまったのです。

もし、指を切ったら、どうして切ったのか、小刀、鉛筆はどのように持ったら安全だったのか、油断はなかったかなど、いろいろと反省するでしょう。そして、この次からは失敗しないぞという細心の注意や、自覚がそこから生まれてまいります。指を切ったということは、何ものにも代えることのできない尊い体験であります。

また、幼児時代から、**はしを使っての食事**も大切な勉強です。

また、砂遊びをしたり、土まんじゅうを造ったり、はさみで自由に切ったり、折紙をしたり、のこ、ハンマーなどでいろいろなものを造るのも大切な勉強です。

手は第二の脳と言います。

手先きを器用にするということだけでなく、頭の訓練、知能啓発に大いに役立っていることを忘れてはならないと思います。

女子高学年では家庭科で料理学習があります。果物・野菜など皮をむくその手つきを見ていると、まことに、ぎこちない人が多数います。手の動かし方など、まるで幼児のような作業振りです。

ほうちょうの持ち方、器具の操作等は、学校でも指導はしますが、家庭でももっと指導されなければなりません。

中学生になっても、野菜も果物も、ろくにむけないとは実に情ない次第です。家庭教育の貧困といわれても仕方がありません。ここにも、**経験は最大の学習であり、教育である**という基本の原則が見失われているのです。

日本の時計、カメラ、ミシンなどの精密工業が高度化し、国際力をつけ他国に秀でているのも、優美な芸術品が産まれるのも手先きが器用だからです。

銀も金も玉も何せむに
勝れる宝子に及かめやも

最近は、塾だ、勉強だと、親も躍起になり過ぎて、家事などあまり与えていないようです。これでは人間成長にマイナスです。

家事手伝は、大人が楽をするために与えるのでなく、仕事を通じ、体験を通じて、もろもろの得がたいものを学び取らせるという意味で、与えなければなりません。

◆掃除が人をつくる

明治、大正、昭和期にわたる文学者、幸田露伴は、その娘、幸田　文（文学者）に、身体で、いろいろのことを教えたということです。

たとえば、掃除をするに当って、水の汲み方、ぞうきんの絞り方、敷居の拭き方まで及んでいました。娘の前で父親みずからやって見せたということです。

たかが、掃除がと思われるでしょうが、この中にも人間教育の大切なものが、数々含まれているわけです。

この中からしか学ぶことのできない尊い大切なものがあることを見落としてはなりません。

今、家庭においても合理化機械化が進んでいますので、昔にくらべると家事も少なくなっているでしょう。

しかし、何かあるはずです。**仕事は子供の成長発育に欠くことのできない教材**です。

無理に捜してでも、積極的に与えるべきです。

子供も家庭の重要な一員です。家庭という小社会で、協同生活を営んでいるのですから、年齢に応じた仕事を、ぜひ与えたいものです。

子供だからということで、お客様あつかいにすることは、子供も人間であるということを認めていないということにもなります。

大人は仕事をしています。その仕事の中に、父として母としての人生観があります。

今日の家庭には、人間とはこういうものである、人生はこうあらねばならないというような人生観が欠けているような感がします。

たとえ、あっても、その貴重な人生観を子供に話しかけることが欠けています。

昔は、教育のことを、おしえと言いました。おしえは人生観です。

仕事を通じて親の人生観、親子の触れ合いを求めたいものです。

社会教育指導員　太田芳秋

婦人少年室協助員とは

婦人少年室協助員制度は、婦人青年室の仕事について、民間の方々の協力援助を得て婦人少年行政を、地域の末端にまで浸透させ、婦人少年行政の円滑な推進を図ることを目的としておかれたものです。

協助員は、その地域で社会的信望があり、婦人青少年問題に深い関心と理解をもち、婦人少年行政に積極的に協力しようという熱意を有する、主として民間の有識者に労働大臣が委嘱しています。

身分は非常勤の国家公務員ですが、むしろ民間の側にあって枠にはまらない比較的自由な立場から、問題の解決にあたることができるところに、その特色があります。

また協助員は、国家公務員法に定める秘密を守る義務や政治的行為の制限が設けられています。

本町の協助員は次の方です。

小樽郷六七六
田嶋利治さん
(Tel 二八四七)

8月末までです

福祉年金証書の提出

福祉年金を受けている人は、八月の支払を受けたあと、福祉年金の証書を役場へ提出し、八月から翌年七月まで一年分の支給金額を記入してもらうことになっています。

福祉年金は、受けている本人や配偶者又は、扶養義務者等に、一定の額以上の所得があったり、本人が福祉年金以外の年金を受けていると、支給を停止されることがあります。

所得額は、五十六年中の所得によってきまりますが、年金を受けられることになった人については、提出された福祉年金の証書に支給される金額を記入し、お返しすることになっています。証書の提出が遅れますと、十二月分が受けられないことになりますので、ご注意ください。

善意の窓

(七月二十二日現在)

●香典返しにかえて

三股郷　松尾　正晴様
御子息故松尾光様

長野郷　山口　凱偉様
御母堂故山口トヨ様

長野郷　横石かほる様
御主人故横石一喜様

金屋郷　古川　政好様
御尊父故古川平次郎様

鬼木郷　山本　忍　様
御祖母故山本ミツノ様

平野郷　田崎　良雄様
御子息故田崎良司様

宿　郷　田中　孝之様
御母堂故田中ツナ様

平野郷　長興　槙夫様
御尊父故長興良郎様

湯無田郷　外尾フジ子様
御母堂故外尾ヨシ様

川内郷　谷村　静男様
御母堂故谷村ノワ様

長野郷　吉崎　岩男様
御母堂故吉崎マス様

稗木場郷　湯口　常夫様
御母堂故湯口チカ様

金屋郷　村川　充　様
御令嬢故村川由紀代様

宿　郷　富永　正幸様
御子息故富永修哉様

長野郷　岩木　繁　様
御祖母故岩木キヲ様

○金一封

波佐見東幼稚園職員御一同様
松葉保育園職員御一同様

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町善意銀行
社会福祉法人
波佐見町社会福祉協議会
会長　福田　寛吾

おめでた

(七月届出分)

池本　勝　野々川郷
平野　幸恵　長野郷
一ノ瀬　昇　嬉野町
佐原　由美　湯無田郷
馬場　広昭　井石郷
吉田真美子　佐世保市
西篠由紀夫　福井県
久村しのぶ　川内郷
増本　勝美　福岡市
久田　志信　長野郷

(七月届出分)

田崎佑美子　久徳　中尾　郷
北村健太郎　道夫　〃
岩見田茂樹　勝　小樽　郷
川野　満　徹　湯無田郷
中村　兼司　近司　〃
北村　優子　孝之　〃
井手　祐樹　秋則　〃
山脇　和貴　茂美　〃
前田　沙織　清人　折敷瀬郷
山口恵美子　正美　〃
福田　陽平　稔　〃
松尾　英武　忠男　宿　郷
岩永　浩二　恒夫　〃
浅田真太郎　良雄　村木郷
牛島　直志　精次　田ノ頭郷
田添　武臣　武宏　〃
犬塚　美穂　誠治　〃
山本　洋介　和富　平野郷

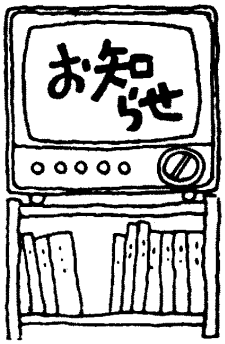
おくやみ

(七月届出分)

松尾嘗陽美　永尾　郷　六十歳
福田　猛　〃　七七歳
山元　ギン　小樽郷　八九歳
松尾　廣作　湯無田郷　八三歳
太田　正雄　〃　五九歳
山川喜四郎　鬼木郷　八一歳
古宮　夏子　折敷瀬郷　三八歳
福嶋　タキ　宿　郷　八七歳
笠山　ハツ　村木郷　八三歳
林　静一　田ノ頭郷　七三歳
松永清太郎　川内郷　八六歳

―― おわび ――

前月号おくやみの中で岩永キヨシは岩木キヨシの誤りでしたおわびいたします。



ぼしゅう

―県職員―

※ **職種**
一般事務A
一般事務B
採用予定数
約二十人
受験資格……三十六年四月二日～四十年四月一日までに生れた人

※ **職種**
警察事務
採用予定数
約五人
受験資格……三十二年四月二日～四十年四月一日までに生れた女子で身長一五三cm以上、裸眼で〇・六、きょう正して一・〇以上の人
受付期間
九月三日～十七日まで

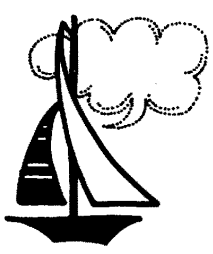
※ **職種**
交通巡視員
採用予定数
約十一人
受験資格……三十二年四月二日～四十年四月一日までに生れた男子で、四年生大学を卒業した人（来春卒業見込の人を除く）
受付期間
九月三日～十七日まで
以上、試験についての問い合せは長崎県人事委員会総務課（Tel〇九五八―二四―一一一一、内線三五四二）まで

※ **職種**
農業土木
土木
採用予定数
若干名
受験資格……三十六年四月二日～四十年四月一日までに生れた人

※ **職種**
警察官B
採用予定人員
長崎県約四十二人
警視庁、埼玉、神奈川、愛知、京都、大阪、兵庫
約二十七人
受験資格
三十年四月二日～四十年四月一日までに生れた男子で、四年生大学を卒業した人（来春卒業見込の人を除く）
受付期間
九月三日～十七日まで
以上、試験についての問い合せは長崎県人事委員会総務課（Tel〇九五八―二四―一一一一、内線三五四二）まで

―婦人自衛官―

資格　十八歳以上二十五歳未満の女子
受付　九月二十日～十月十六日まで
試験日　十月二十日
試験場　大村駐とん地
問い合せ　大村募集事務所（Tel〇九五七五―二―六二一七）



9月の納金

・水道使用料
・国民年金保険料
・国民健康保険料

9月の当番医

5日	そのぎ内科医院(東彼杵)	TEL 09574 ⑥ 1162
12日	本川医院(川棚)	TEL 09568 ② 2010
15日	八並整形外科(波佐見)	TEL 095685 ― 5775
19日	岡部医院(川棚)	TEL 09568 ② 2018
23日	大久保外科医院(川棚)	TEL 09568 ② 2111
26日	岩永（直）医院(川棚)	TEL 09568 ② 2311

健康づくり連絡版

（9月分）

予防接種

〇麻しん（はしか）
とき　9月6日から10日まで
ところ　各医院
対象者　55年8月1日から12月31日までに生れた人。該当者には通知を出します。

〇ポリオ（小児マヒ）1回目
とき　9月10日(金)
ところ　勤労福祉会館
対象者　57年1月から6月30日までに生れた人

〇三種混合（百日ぜき・ジフテリア・破傷風）1回目
とき　9月14日(火)
ところ　農村環境改善センター
対象者　55年1月1日から6月30日までに生れた人。

〇三種混合（2期）
とき　9月30日(木)
ところ　勤労福祉会館
対象者　53年7月1日から12月31日までに生れた人。
※　受付はいずれも午後2時から2時30分までです。体温は必ず自宅で計ってきてください。

成人病検診（働きざかり検診）

とき　9月1日から3日まで3日間
対象者　40才から64才までの人。各家庭にチラシを配布します。

健康相談

〇乳児健康相談
とき　南地区…9月8日(水)
午前9時から10時まで受付
ところ　農村環境改善センター
とき　東地区…9月8日(水)
午後1時から2時まで受付
ところ　勤労福祉会館
対象者　生後2ヵ月から1歳の誕生日までの乳児と母親

〇妊婦健康相談（母子手帳交付）
15日は祝日（敬老の日）のため休みます。
経産婦の母子手帳交付は毎週月曜日の午前9時30分から11時までです。
対象者　医師から妊娠証明書を受けた人

〇離乳食教室
とき　9月13日(月)
午後1時30分から3時30分まで
ところ　勤労福祉会館
対象者　生後2ヶ月から8ヶ月の乳児の母親

〇1.6才児検診
とき　9月17日(金)
ところ　勤労福祉会館
対象者には通知を出します。



う～ん、みごとな出来ばえだ（花壇コンクール審査）

天に星、地に花、人に愛を合言葉にした本町の花いっぱい運動は、48年からさかんにおし進められ、なかでも、老人クラブ、青年団、婦人会が熱心に取り組んでいます。

9月8日行った花壇コンクールには町内28ヵ所から出点され、審査の結果次のように決まりました。

最優秀…長野老人クラブ（農村環境改善センター）
優　秀…折敷瀬東　〃　（舞相会館）
〃　…鬼木　　〃　（鬼木グラウンド）
〃　…金屋　　〃　（金屋公民館）

広報はさみ

9/57

No.235

町の人口（8月31日現在）

・総人口　15,738　人
　男　　7,550　人
　女　　8,188　人
・世帯数　3,749世帯
・転入19人・転出26人
（住民基本台帳調べ）

昭和57年 9月15日発行　　発行　長崎県波佐見町　　編集　商工企画課　　印刷所　有田町　山口印刷

使いました



― 56年度決算 ―

一般会計の五十六年度の決算の概況がまとまりました。歳入総額二十九億六千七百五十八万円、歳出総額二十八億三千五十七万五千円で、差引一億三千七百万五千円です。

入ったお金（歳入）

歳出の内訳は別図のとおりですが、主なものは地方交付税（二四・五％）、町税（二二・三％）、県支出金（一九％）、国庫支出金（一一・二％）、町債（四・一％）などです。

使ったお金（歳出）

歳出の内訳は別図のとおりで、主なものは普通建設事業費（三三％）、人件費（一九・九％）、扶助費（一一・九％）、補助費等（一〇・七％）などです。

普通建設事業の内訳は別表のとおりで、事業内容は次のとおりです。

○農業構造改善事業

折敷瀬、湯無田地区に標準面積〇・二ヘクタールの区画整理事業一五・二一ヘクタールを実施し、中南部（井石）地区に八・五四ヘクタールを実施しました。

○農村総合整備モデル事業

農道整備七線、防火水槽五箇所、農村公園一箇所、集落道二線を実施しました。

○町道整備事業

改良工事十一線、舗装工事十一線を実施しました。これが改良率七四％、舗装率七三％になります。

○肉用牛集約生産基地育成事業

牛舎建設事業に補助金を交付したもので、三十頭畜舎二棟、五十頭畜舎二棟が建設されました。

○林道永尾線開設事業

五十六年度に三七二メートルを実施し、合計で一八〇八メートル完成しました。

○林業構造改善事業

林道二度川内線の開設事業で五一七メートルを実施しました。これで全線完了―川棚町と連絡しました。

○都市公園建設事業

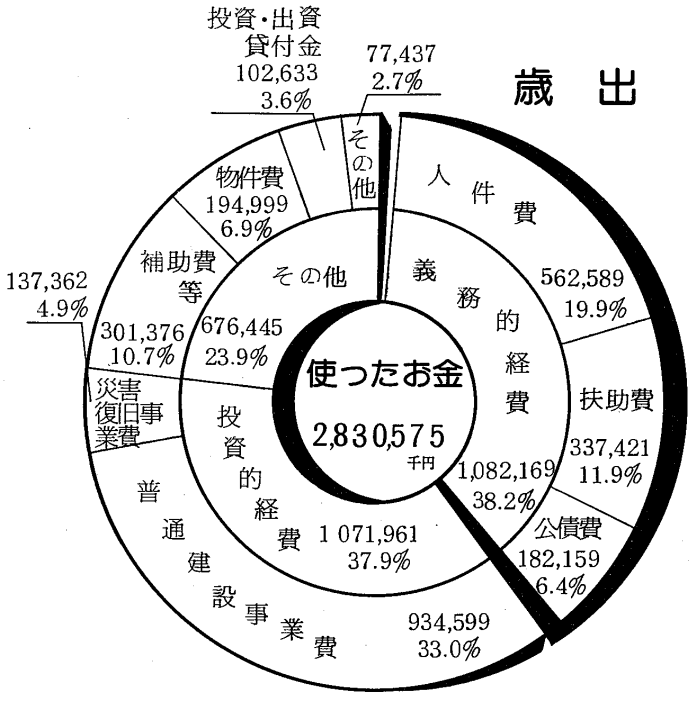
鴻ノ巣公園の整備事業は年次計画ですすめていますが、五十六年度は進入路、駐車場を整備しました。

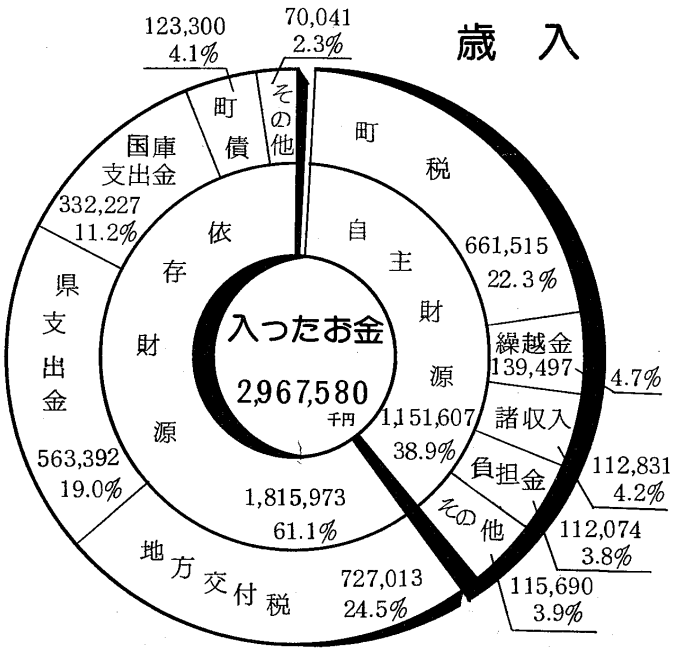
○甲辰園グランド整備工事

甲辰園の東側を拡張しました。

○消防施設整備事業

格納庫建設二棟、小型動力ポンプ購入一台、消火栓二基防火水槽四基などです。





こんなことに

特別会計 水道事業

五十六年度の水道事業会計の決算は表のとおりですが、上水道会計で五百八十七万円の不足額を生じました。これは新しくつくった湯無田浄水場や施設の拡張事業など、建設事業のための借入金の返済額などが増えたためです。

上水道事業会計は、独立採算制で事業の運営経費はすべて水道料金などの経営収入でまかなわなければならないという事がたてまえになっていますが、五十六年度はどうしても経営収入だけでは足りませんでしたので、一般会計から千百万円の補助を受けました。

しかし、五百万円以上の財源が不足したのでこれについては、内部留保資金などで補い、なんとか収支の均衡を保つことができました。

水道事業の台所も一大ピンチを迎えているわけですが、これは、はじめにも説明したように借入金の返済額が増えた事や、資材費、動力費の値上りなど経営経費が急増したためです。

特に返済金（元金・利息）は、前年度の二千七百万円に対して六千七百万円と、実に四千万円（二・五倍）にも増えています。

現在第二期拡張計画（五十五～五十七年度）で施設の新設や改良事業を行っていますが五十六年度は湯無田の浄水場と配水タンクが完成、すでに四月一日から運転をはじめています。

五十七年度は、主な配水管の敷設替（口径を大きくする工事）や、未給水地区（村木郷の中央部）への給水施設工事などを行いますが、この三ヵ年の総工費は約十三億円、資金はすべて借入金（起債）です。

借入金は今後三〇年間で返済することにしていますが、その返済額は毎年一億円以上にもなり、さらに資材費、動力費なども増える事が予想されます。

このように水道財政はますます苦しくなって行きますが年々増えつづける水の需要量にお応えできるように、そして皆さんが家庭や職場でいつでも安心して、しかも使いたいだけ使えるように豊富な水を蛇口からお届けできるように水源の確保と施設の整備を今後も引き続いて行いますので水道事業に対するご理解とご協力をお願いします。

普通建設事業の内訳　（単位：千円）

事業名	事業費
農業構造改善事業	198,251
農村総合整備モデル事業	165,640
やきもの公園用地取得事業	85,581
町道整備事業	76,618
肉用牛集約生産基地育成事業（補助金）	66,759
林道開設事業	54,775
町民会館用地取得事業	38,509
林業構造改善事業	32,640
共同福祉施設建設事業（補助金）	24,153
都市公園建設事業	24,000
消防施設整備事業	13,828
甲辰園グラウンド整備事業	20,852
東彼農協ライスセンター建設事業（補助金）	12,865
商工会館建設事業（補助金）	10,000
アナンダ幼稚園建設事業（補助金）	9,700

56年度水道事業会計決算

会計別	収入額	支出(経費)額	差引額
	千円	千円	千円
上水道事業会計	676,561	682,438	△ 5,877
簡易水道事業会計	18,471	18,104	367

特別会計 国民健康保険

五十六年度の国民健康保険事業の決算状況は、収入六億四千五百三十二万五千円、支出六億一千六百五十五万二千円、収支差引二千八百七十七万三千円となっており、単純にみてみますと、約二千九百万円の黒字決算となっており大いに結構なことですが、実はこの収入の内には五十五年度からの繰越金約四千四百万円が算入されており、五十六年度だけでみますと実質千二百万円の赤字決算ということになります。

国保の支払う医療費の総額は過去三ヵ年の平均値でほゞ十％前後の伸びを続けており今後も引き続き国保財政基盤の安定化のための努力を続けてゆかなければならないと思います。

みなさんのご理解とご協力をお願い申し上げます。



祝　波佐見長寿番付表

（敬称略）

東（中尾～折敷瀬）				格付	西（宿～平野）			
氏名	年齢	生年月日	地区		氏名	年齢	生年月日	地区
渕ウラ	93	21.12.8	井石	横綱	松尾マシ	93	22.5.25	皿山
井関近太郎	93	22.4.14	湯無田	大関	細野ミツ	93	22.8.15	稗木場
大串トラ	92	22.12.21	折敷瀬	大関	田村トイ	91	23.10.16	田ノ頭
平田キヨ	92	23.4.5	鬼木	大関	浦川百松	90	24.10.6	宿
岳村シゲ	91	24.4.21	野々川	関脇	井石ミヨ	90	24.12.25	〃
川野福一	90	24.12.15	永尾	関脇	屋敷タア	90	25.5.10	甲長野
松下キヤ	90	24.12.20	小樽	関脇	太田小美恵	90	25.9.18	〃
山下トサ	90	25.2.8	野々川	小結	長岡キイ	89	25.10.25	田ノ頭
中田イト	90	25.9.20	折敷瀬	小結	松下又一	89	26.3.18	甲長野
高尾常太郎	89	25.10.27	金屋	前頭	辻キヨ	89	26.4.20	岳辺田
渡辺仙市	89	25.12.26	折敷瀬	2	川口ユヅ	89	26.5.8	志折
福田ソヨ	89	26.2.15	中尾	3	田中幾代	89	26.8.2	宿
中尾善太郎	88	26.10.20	折敷瀬	4	中尾ジツ	88	26.11.1	皿山
橋口トヘ	88	26.11.7	湯無田	5	山脇スカ	88	27.1.29	川内
永田富一	88	26.12.1	折敷瀬	6	山川セキ	87	27.10.24	田ノ頭
岩永サク	88	27.1.1	鬼木	7	中尾八郎	87	28.4.15	皿山
木須マス	88	27.2.15	湯無田	8	河内トミ	87	28.6.19	岳辺田
千田タネ	88	27.3.20	井石	9	岩崎寅吉	87	28.9.9	川内
徳永ヤク	88	27.8.15	湯無田	10	中尾ハツ	86	28.10.10	村木
松尾シツ	87	27.12.2	金屋	11	浦川セキ	86	28.12.4	宿
河野サク	87	28.2.3	井石	12	福田サミ	86	28.12.11	稗木場
石橋サツ	87	28.2.12	〃	13	田崎豊治	86	28.12.20	皿山
清水末蔵	87	28.3.18	折敷瀬	14	藤田ツ子	86	29.1.10	宿
川口岩松	87	28.7.2	野々川	15	谷村ミサ	86	29.1.26	岳辺田
中尾ハツ	87	28.7.16	井石	16	豊山キタ	86	29.1.27	甲長野
中尾スイ	87	28.7.26	三股	17	福田クヨ	86	29.3.20	志折
片山ミト	87	28.8.15	野々川	18	中尾ルイ	86	29.3.28	皿山
田村タノ	87	28.9.29	鬼木	19	松尾フデ	86	29.4.14	〃
松尾マサ	86	28.10.1	湯無田	20	岩崎マキ	86	29.4.15	川内
渡辺謙四郎	86	28.10.1	井石	21	山下貞一	86	29.9.11	協和
橋本マス	86	28.10.15	湯無田	22	松添イネ	86	29.9.20	岳辺田
池本松次	86	28.12.8	野々川	23	藤本興四郎	85	29.10.21	川内
貞松ノブ	86	29.1.5	小樽	24	岩永リユ	85	29.12.22	村木
橋口タケ	86	29.3.13	湯無田	25	豊田リツ	85	30.1.17	皿山
植田ウヤ	86	29.3.16	折敷瀬	26	田嶋タヨ	85	30.2.26	村木
川口オエ	86	29.3.28	野々川	27	今村ヒロ	85	30.3.18	宿
太田イサ	86	29.3.30	中尾	28	山田レイ	85	30.4.14	川内
長島イチ	86	29.3.31	野々川	29	春口キヨ	85	30.5.9	岳辺田
平井仁兵衛	86	29.5.6	中尾	30	西田ケサ	85	30.8.1	〃
阪口シメ	86	29.7.2	井石	31	西スワ	85	30.9.24	川内
原田伝四郎	86	29.7.25	鬼木	32	森田タノ	85	30.9.25	宿
長岡チセ	86	29.9.10	井石	33				
武村清馬	85	29.11.8	中尾	34				
田崎トキ	85	29.12.4	鬼木	35				
橋口ミツヨ	85	29.12.5	湯無田	36				
山口テイ	85	30.1.1	折敷瀬	37				
石橋エン	85	30.4.25	湯無田	38				
前田ハセ	85	30.5.4	〃	39				
太田キセ	85	30.5.8	野々川	40				
谷村ソヨ	85	30.5.15	小樽	41				
本川仁四郎	85	30.7.28	湯無田	42				

※　９月15日の敬老の日にあたり、本町の85才以上のおとしよりで、長寿番付表を作ってみました。

最高齢者は、渕ウラさん（井石）で今年12月で94歳になられます。

なお、本町の85歳以上の人は93人で、うち女性が73人と、圧倒的に女性が長寿のようです。（９月10日現在）

にぎわった 第１回はさみ産業まつり



何百発と打ち上げられた花火

ふる里の夏の夜をかざる「第一回はさみ産業まつり」が八月十四日、井石郷の「やきもの公園」で開催され、町内外から約五千人が集まりたいへんにぎわいました。

これは、今まで波佐見に「ふる里の祭り」として町民がこぞって参加し楽しめる祭りが無かったことから町の一大行事として定着させるために産業まつり実行委員会（浜田寿委員長）が企画したもので、催しのある会場には、町内外の企業や町住民の方々から寄附された〝ボンボリ〟千個がつるされ、お祭りムード漂う中、大人、子供のど自慢大会、中学校ブラスバンド演奏や盆おどりなどが行われ、たいへんな喝采をあびました。最後に行われた花火大会では澄きった夜空に連発や大玉など花火が次々と打上げられ集った人々はそのすばらしさに夏の夜を満喫していました。

また、会場では長崎大水害義援の募金も行われ多数の方々から御厚志をいただきました。なお、のど自慢大会の入賞者は次のとおりです。

◎大人の部　（敬称略）

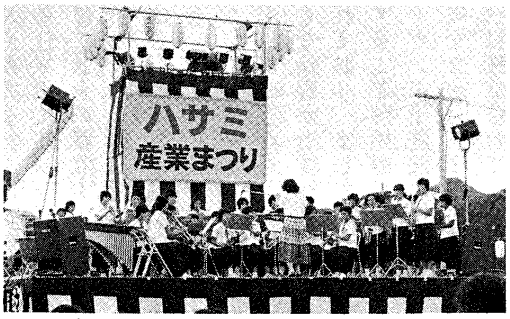
優勝　内海　猛（宿）
準優勝　小田信次（小樽）
三　位　平井和子（中尾）
特別賞　武部　勇（宿）

◎子供の部

優　勝　岡村英樹（折）
準優勝　西川江美子（湯）
三　位　岩永みどり（井）
特別賞　岩永晴美（井）



大人のど自慢大会・優勝の内海さん



中学校ブラスバンド部による演奏



婦人会、青年団による盆おどり



子供のど自慢・優勝の岡村君



相談に応じます 行政相談週間（10／17～10／23）



中島良美さん

皆さんの生活の中で、役所の仕事についてこんな事はありませんか。

○手続などがどうしてよいかわからない。
○テキパキやってもらえない。
○処理に納得できない。
○こうしてほしい。

行政管理庁では、こうした問題について「行政相談」制度を設け、公正な第三者の立場から皆様の相談に応じています。

お気軽にご利用下さい。

連絡は
中島良美行政相談委員（湯無田郷 Tel
または、
長崎行政監察局（長崎市岩川町十六－十六・Tel〇九五八－四六－三四一四）

いざ・という時に
あなたもホームドクターを

今まで元気だった人が、急に病気で倒れたり、思いもかけない事故に合って救急車で病院に運び込まれたりするのをよく見たり、聞いたりします。

運び込まれた先が、今までかかりつけの病院だったり、知りあいの医師がいる所ならいいのですが、なかなかそういうわけにはいかないことが多いのです。

そんな時には、患者さんの方も困るでしょうが、病院の方も大変苦労します。

こんな時に患者さんにとっても、病院にとっても役に立つ有難い存在がホームドクターです。

こうした時に、ホームドクター持っていて、すぐに連絡相談すれば、緊急時にも正確な判断をしてくれますし、たとえ他の病院で救急医療を受ける時でも、紹介や助言を適切にしてもらえるでしょう。

どうか皆さんがたも、自分自身やご家族のために、いざというときに備えて、緊急の時にまず相談のできるホームドクターを持っておかれるようおすすめいたします。

長崎県救急医療財団

無投票で福田寛吾氏四選
―町長選挙―

任期満了に伴う波佐見町長選挙は、九月五日に告示、六日に立候補の届出を締め切りましたが、現職の福田寛吾氏（七十四才）のほか立候補者がなく、無投票当選が決まりました。

今後四年間の福田町政に期待します。

詳しくは、次号でお知らせします。

健康づくり（その二十四）
―ガン症状と予防―

「ガンに症状なし」といわれます。

事実かなり進行しても症状がないことも多く、まして初期段階では、全く症状がないのが普通です。

しかし、ガンにもいくつかの症状があるのです。

それは乳ガンのシコリ、、子宮ガンの出血、肺ガンの血痰、胃ガンの吐血、腎臓ガンや膀胱ガンの血尿などが、その代表例です。

これらの症状も、かなり進行してからでる症状が多く、（症状がでてからは、手遅れといわれている。）また、ガン以外の疾病でも、同じ症状が出ることが多く、この判別もなかなかむずかしいといわれており、まして素人で判別することは困難です。

ガンの予防法についても、残念ながら、まだ決定的な方法は確立されていません。

現在のところ、ガンから命を守る最も効果的な方法は、早期発見に努め、早期治療を行うことだといわれています。

そのためには、定期的な検診が必要です。

とくに最近は、検診技術も進み、胃ガンや子宮ガンなどの場合、ガンになる前の異形細胞の発見ができるまでになっています。

町でも、このような検診の機会を作り、町民の命を守るため、胃ガン、子宮ガン、乳ガンの検診を行っていますのでご利用をおすすめします。

次号は、献血と健康管理

七月に行いました胃ガン検診の結果は、二百八十六人中二十四人の方が精密検査を要する人でしたので、医療機関を紹介しました。

なお、異常のない人には、通知をしません。

障害児を生まないために

風しんの予防注射は、先天性の障害児を生まないために五十二年から中学三年女子を対象に行っています。

しかし、それ以前は希望者だけに接種していたため、まだ相当数免疫のない人がいるものと思われます。

厚生省からの情報によりますと、今年は風しんが流行しており、すでに全国で二十六万四千三百九十六人の患者が出ており、今秋もさらに流行することが予想されます。

このため本町では、妊娠可能者で免疫のない人（風しんの予防注射の未接種者で風しんにかかっていない人）を対象に風しんの予防接種を行うことにいたしました。

希望者の方は、町役場で申込書を受け取り、次により接種してください。

一、接種場所
　川棚町百津郷松尾産婦人科
　（Tel〇九五六八②二〇三八）

一、接種時期
　五十七年九月一日以降

一、接種費用　九千円以内

※風しん
　小学生を中心として子供に起る軽い病気ですが、免疫のない人は大人でもかかります。
　妊娠初期にかかると、白内障、心臓奇形、聴力障害等の先天性の異常児（先天性風しん症候群）が生れることがあります。

注意

新聞購読勧誘

公正取引委員会では、全国の新聞社や新聞販売店が、公正かつ自由な競争を行うことを促進させるため、新聞の購読勧誘に際して行う次の行為を、「不当景品類及び不当表示防止法」（いわゆる景品表示法）という法律によって禁止しています。

○物品等の経済上の利益（景品）を提供すること
（例）「○○を差し上げますから三ヵ月購読して下さい。」

○無料紙（無代紙）を配達すること
（例）「一ヵ月分の新聞代金を無料にしますから三ヵ月取って下さい。」

新聞が違法な方法で販売されることのないよう、新聞購読者の皆様のご協力をお願いします。

なお、新聞業界においては現在、新聞が違法な方法で販売されることのないよう、いわゆる新聞販売正常化をはかっております。

◎問い合せ
公正取引委員会事務局
福岡地方事務所
Tel〇九二～四三一～五八八一
長崎県生活福祉部生活課
Tel〇九五八～二四～一一一一

国民健康保険のはなし

○国保はたすけあいの保険

健康であることは、すべての人々にとって重要な要素の一つです。わたくしたちは、今日を元気で働いていてもいつ病気やケガにおそわれるかわかりません。

たとえ思わぬ事故や病気に出合っても、医療費の支払いによって生活が崩壊することのないように、互に助け合い健康で明るい生活を守ってゆくために設けられた制度、それが国保の制度です。

○高額療養費制度を知っていますか？

同じ人が同一の病院などで診療を受け、支払った自己負担額（通常は医療費の三割です）が三万九千円を超えますと、その超えた額を国保が払い戻す制度、これが高額療養費制度です。この手続きは役場国保係に申請をして頂かなければなりません。また、入院、通院、歯科治療などが同じ月にあってもこれらは別々に計算し合算することはありません。（くわしくは役場国保係に問い合わせてください）

○その他の給付制度は

国保ではこれらの医療給付の外に、国保の被保険者に赤ちゃんが生まれたとき、助産費として十万円、育児手当金として一ヵ月に千円の三ヵ月分三千円を支払い、被保険者が亡くなられたときは葬祭費として一万円を支払っています。

○医療費の通知

医療費は毎年ふえ続けています。わたくしたちはお互が健康の大切さについて関心を高め、健康管理の重要性をより一層自覚してゆくことが大切です。こうしたことから国保では全国的に毎年一回以上医療費通知を実施することにより保険料を大切に使い、一人一人が自分の健康管理に充分心がけて頂くようにしています。

次のことに注意してください。

※医療費通知は
㈠請求書または領収証ではありません。
㈡町からお金を支払うための通知ではありません。
㈢病院や診療所に行かれることを制限するためのものではありません。
㈣個人の秘密を守るため親展にし国保加入の世帯主の方に一通づつ郵送するもので九月下旬ごろお届けする予定です。

献血功労で感謝状

三団体と個人九人

日本赤十字社では、毎年献血事業に功労のあった団体と個人に対して、感謝状を贈呈しています。

五十六年度の功労者で感謝状を受けられた本町の関係分は、次のとおりです。

今後のご協力についても、よろしくお願いいたします。

（敬称略）

団体
乙長野郷　波佐見高校
折敷瀬郷　西海陶器㈱
井石郷　波佐見ライオンズクラブ

個人（三十回）
岳辺田郷　柿川　徹
〃　山口　信男
（十五回）
湯無田郷　浦野　敬士
稗木場郷　馬場　正行
川内郷　藤尾　豊
岳辺田郷　山口　薫
〃　福田　琢麿
鬼木郷　松野　功
宿郷　福嶋由躬子



山口さん（左）と柿川さん（共に30回）

スポーツ・スポーツ・スポーツ・スポーツ・スポーツ

川本さん(田ノ頭)個人優勝

旧大村藩対抗相撲大会

八月二十八日㈯、大村夏越まつりの中の一行事として行われてた旧大村藩地区対抗親善相撲大会に本町から団体戦に一チーム（三名）、個人戦に八人が出場し大いに健闘しました。

午前中行われた団体戦は、出場十六チームを三パートに分け、それぞれのパートで予戦リーグを行い、決勝リーグ出場を決めるものです。

波佐見チームはCパートで鈴田、西彼、大瀬戸チームと対戦し、鈴田、大瀬戸チームは楽勝したものの西彼チームに二対一と破れ惜しくも決勝リーグ出場はなりませんでした。

午後からの個人戦には、団体戦の三人を含む八人が出場、中でも全国青年大会柔道の部で、個人優勝の経験がある川本仁さんは、めぐまれた体格と素質を十分生かし他の強豪を寄せつけず、みごと個人優勝を成し挙げました。

今回、個人戦の優勝者には大村出身者で大相撲の解説者でおなじみの玉の海さんから純銀の杯が贈られ、川本さんに初めて授与されました。

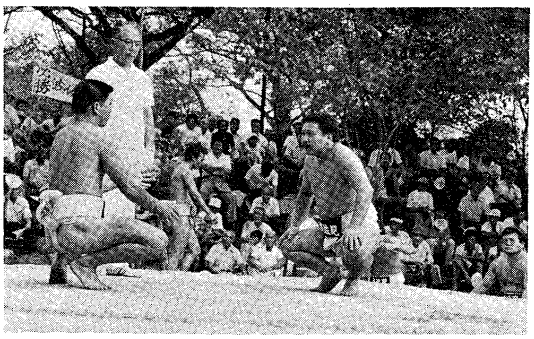
なお、団体戦、個人戦出場者は次のとおり

◎団体及個人戦（敬称略）

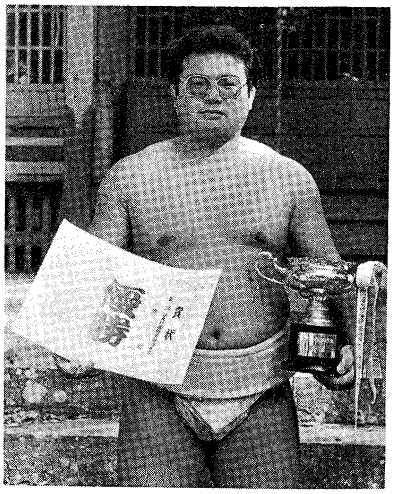
溝口　明(湯)
前川和弘(井)
川本　仁(田)

◎個人戦

井上　勝(中)
織田良介(小)
前田忠昭(湯)
水谷　清(宿)
楠本和弘(岳)



健闘した本町の選手（右）



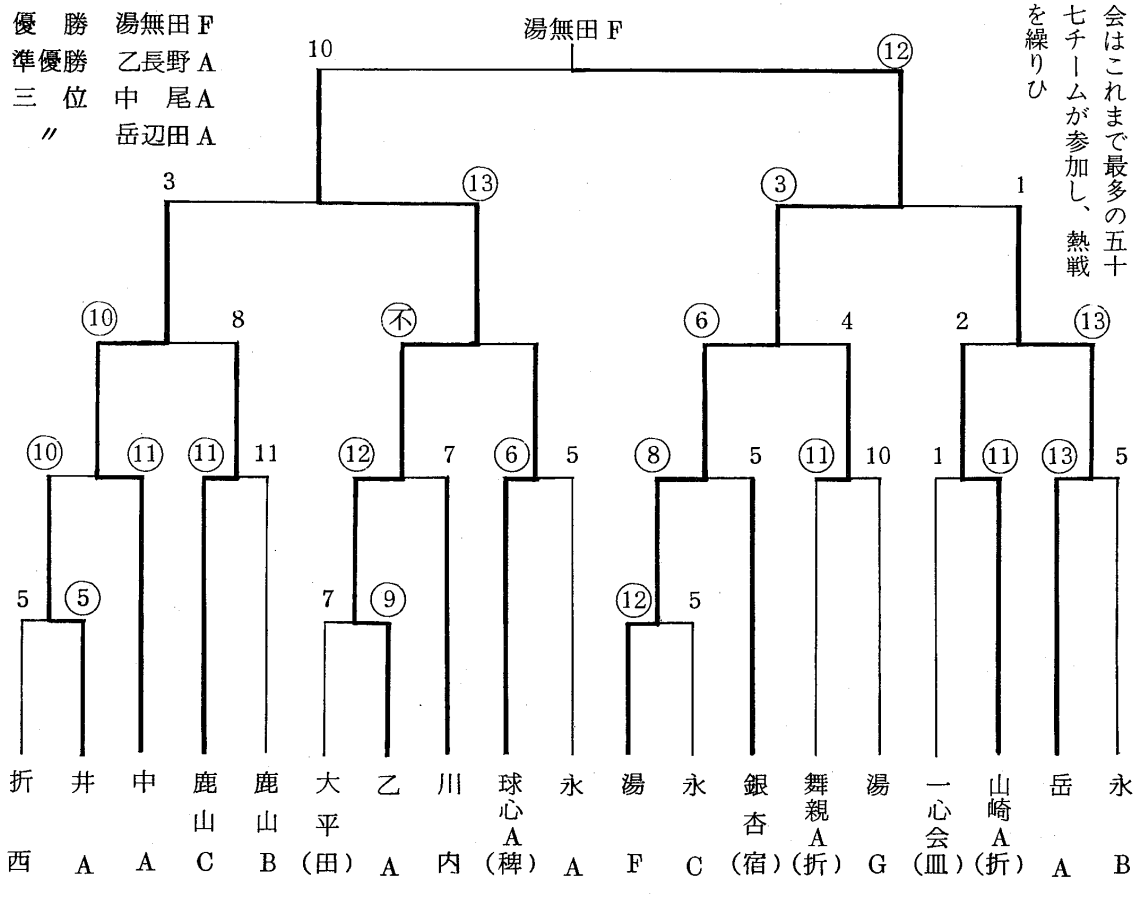
個人優勝の川本さん

○町壮年ソフトボール大会

七月一日から始まった、町壮年ナイターソフトボール大会はこれまで最多の五十七チームが参加し、熱戦を繰りひろげました。

決勝トーナメントからの成績は次のとおりです。

優勝　湯無田F
準優勝　乙長野A
三位　中尾A
〃　岳辺田A



入選作品が決まりました

健康づくりに関する標語

町では、五十七年度に「健康づくりカレンダー」を発行する予定ですが、そのカレンダーの標語を募集し、八月十九日をもって締切ったところ百十六点の応募がありました。

さっそく八月二十六日選考委員会を開き、次の十二点を入選と決めました。

なお、応募してくださいました方には、厚くお礼を申しあげます。



◎入選　（敬称略）

○健康は　家にも町にも明るさみちる、みんなで築こう国保の資源　梅野ツル(乙)

○検診は　我が身を守る信号機　久松弘子(川)

○ジョギングで家族ぐるみの健康づくり　山尾千津子(永)

○遠い道のり学校通い　自然にできる元気な体　西浦幸子(皿)

○塩分のひかえめ守り　健康家庭　松永美奈子(榊)

○規則正しい生活は　健康づくりの第一歩　林田夏子(榊)

○今日もまた　親子揃って歯みがき表　岩永安子(折)

○車休ませ足つかおう　鍛えた足から寿命がのびる　山口美佐江(折)

○明るいくらしは　まず健康　林勝也(岳)

○毎日の健康は　まず食生活の注意から　原義幸(川)

○健康で　めざせ住みよい家づくり　田崎美恵子(協)

○老いた母　朝が楽しいラジオ体操　安永初代(折)

◎佳作

○早寝早起腹八分　適度の運動明るく生きる　永橋留吉(中)

○三日坊主の運動よりも　まめに働く家事仕事　岩永智恵子(折)

○家の中　いつもにこにこまず健康　立井ミヨ子(榊)

全国防犯運動 10／11～10／20

〝カギかけは家族みんなの合言葉〟

空き巣による被害の約半数は、カギをかけ忘れた玄関や窓からの侵入です。

ちょっとした留守にもカギをかける―空き巣ねらいを防ぐためにも忘れてならないことですが、同時に、合いカギによる侵入やこじあけを防止するためにも、特に玄関のカギをもう一度見直してみましょう。

十月十一日から二十日まで全国防犯運動が実施されます。

重点目標として、

一、空き巣ねらい、忍び込み出店荒し、事務所荒し等の侵入盗の発生状況に関する情報の提供

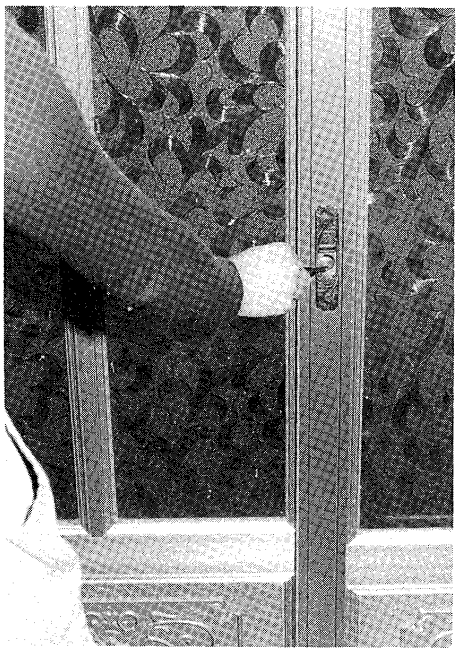
二、家庭、事業所等に対する防犯診断の徹底

三、盗難防止に効果のある錠前の取付け、ワンドアー、ツーロックの指導

四、外出時の施錠励行及び「声かけ運動」の推進

五、民警合同パトロールの実施

となっています。



外出時の戸締りは必ず

秋の全国交通安全運動 9／21～9／30

本町の交通事故発生状況は昨年と比較して大巾に増加しており、特に幼児の事故が多発しています。

今後、新学期、秋の行楽シーズンを迎え事故の多発が予想されます。

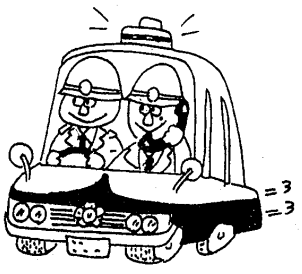
そこで次の三点を重点目標に秋の交通安全運動が実施されます。

(一) 歩行者、特に老人と子供の交通事故防止

(二) 自転車の安全利用の促進

(三) 無謀運転と暴走族の追放

お互いが家庭、職場、地域で交通事故防止について話し合い、事故のない明るい町をつくりましょう。



まさ勝れる宝子にしかめやも

家庭教育の本質を求めて（その十二）

子供は瞬時もじっとしていないで絶えず動いています。活動をしています。これは健康なしるしです。

もし、じっとしているなら何かがあるものと思います。

子供は絶えず動き、はしゃぎ、しゃべり、走り廻るのが常であります。これが子供の本来の姿です。

このことを、よくわきまえておかないから、ついつい、「やかましい。」「「あっちへ行きなさい。」「じっとして、いなさい。」等の叱正、ぐち、小言を浴びせることになります。ひいては純真な子供の心を踏みにじり傷つけることにもなります。

これは大人の無理解、一方的な押しつけと言わざるを得ません。

何から何まで世話をやかせその上、腕白、いたずらが重なれば親はうんざりするものです。ですから、おとなしい子供は、大人にとって、たいへん都合のよいことになります。わずらわしさから逃れ、手が省けて大助かりになります。

果して、それは喜ばしいことであるかどうかは、甚だ疑問であります。

子供は大人を小さくしたものでなく、この世に一人しかいない尊い人間です。

大人の都合や便利のみを考えたしつけは、**個性・自主性のない人間**を育てることになります。「おとなしく。」より「子供らしく。」「のびのびと明るく。」という育て方が大切と思います。子供を理解するとは、先ずこのことだと思います。

勿論、危険、乱暴、危害を伴なう反社会性については、きびしい指導で望むことは言うまでもありません。要は、**大人の都合主義**で子供の純心さを傷つけず、無邪気な活動を束縛しないで、のびのびと明かるく育てることだと思います。

「いけない。」「駄目よ。」の連発、制止、干渉のし過ぎは、子供の伸びる大切な芽を摘み取ることになります。

子供は多くの可能性を秘めて未来に向かっております。

その可能性は、子供の**遊び、活動の中から**除々に育っていくわけであります。子供は、砂遊び、土いじり等を好み、無心に喜々として遊びます。

お客さんごっこ等で、

「今日は。」

「いらっしゃいませ。」

「有難うございました。」

等、友達と会話を交わしたり、店主、お客の二役で、ひとりごとを言いながらの遊びも見られます。

ものを造る喜び、手の感触ことばの訓練等は、遊びを通じ体験を通じて会得されるものです。そして、人間として最も大切な創造力が培われることになります。

銀も金も玉も何せむに
勝れる宝子に及かめやも

◆生活即学習

子供の遊びや生活そのものが学習になっているわけであります。そこには、泥んこ・手足・衣服のよごれで親を困らせること度々ですが、子供の望ましい成長には何ものにも代えがたいものです。

そんな時、こごと、叱正でなく、

「よく遊んだね。」

という賞賛こそ欲しいものであります。

学校へ行くようになると、遊びもだんだん高度になります。行動範囲も広くなり、友達も増え、身体の動きは一層激しくなってまいります。

幼児の遊びに対し、競技ものやスポーツに発展いたします。三度の飯よりも好きという熱中ぶりです。

学校では体育が何より大好きです。クラブ活動では、放課後、大空のもと青春をぶっつけて心身の鍛練にいそしんでいます。

食生活の向上、高カロリーで子供の体格は大人を凌ぐ程です。

若さみなぎる力、あり余る力は、適度に消耗しなければなりません。カロリーの摂取と消耗は、一つの循環作用であり、身体の調整であり、生活のリズムであります。

このバランスが程極にくずれるところに、心身の不健康が起ります。これを調整するのがスポーツだと思います。

彼等にとってスポーツは何よりの贈りものです。

単なる技術向上だけでなく、スポーツを通じて、机上で学ぶことのできない、いろいろのものを体得していきます。

スポーツを通じて、人生を雄々しく生きる力を学んでいるのです。

スポーツこそ、何ものにも代えがたい総合的な学習であります。

余暇を善用し、活用しての毎日の練習、汗みどろの体あたりの猛訓練、友情の絆。

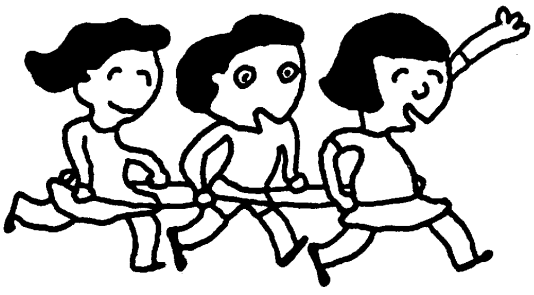
若さがいっぱいです。

いざ試合。

勝者と敗者。明と暗。

しかし、勝っても涙、負けても涙。そこにあるものは、聖なる感動だけです。

社会教育指導員
太田　芳秋



井石郷の字の一部が湯無田郷に

井石郷のうち事実上、その大部分の区域を湯無田郷とみなして、取り扱いがなされていました井石郷字大サコ及び字井石原（井石郷一七三六番地から一九五一番地まで）について、その字を湯無田郷に編入するための手続きが八月二十四日付で完了しました。

したがって、八月二十四日からは、次のとおりになりました。

①井石郷字大サコ及び字井石原は湯無田郷字大サコ及び字井石原となります。

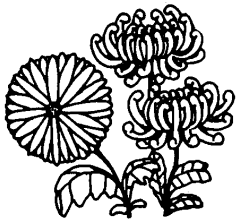
②地番の変更はありません。

③土地台帳、戸籍簿、住民票などの表示は、その所管官公署で行います。

④不動産の登記済証は、そのままで支障はありません。

⑤自動車などの運転免許証所持者の方は住所変更の手続きが必要です。

なお、字界変更で不明の点があれば町役場総務課行政係まで問合せください。



記念切手と風景入りスタンプ

天正遣欧少年使節四〇〇年記念切手が九月二〇日発行されます。

また、波佐見郵便局では原マルチノ絵ハガキも作製しました。記念切手をお買いになった方には記念スタンプも押して差し上げます。

このスタンプは記念切手発行以後も風景入り日付印として波佐見郵便局で使用されます。このスタンプご希望の方は郵便局の窓口に「風景印」と申出て下さい。

●記念スタンプ



●記念切手



郵便局だより

新しい郵便年金は九月で二年目を迎えました。

このうち終身年金は長寿時代にふさわしく長生きすればするほど受取額が増える年金です。

詳しい事は郵便局へおたずねください。

善意の窓

（八月二十五日現在）

●香典返しにかえて

宿　郷　森山　恒則様
御尊父故森山吉樹様
平野郷　満川　信義様
御尊父故満川富一様
中尾郷　松尾　佳明様
御母堂故松尾シヲ様
川内郷　松永　隆一様
御尊父故松永清太郎様
岳辺田郷　執行　利夫様
御母堂故執行シゲ様
井石郷　中田　清美様
御主人故中田和則様
小樽郷　山元　正雄様
御母堂故山元ギン様
湯無田郷　太田　弘義様
御令兄故太田正雄様
湯無田郷　溝上樹一郎様
御令妹故小宮夏子様
○御見舞返しにかえて
宿　郷　増田　寿照様
（御令嬢智子様の御見舞返しとして）
井石郷　河野　薫　様
村木郷　安田　彌寿次様
○金一封
エレキバンド
プラチナイト御一同様
以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。
それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。
波佐見町善意銀行
社会福祉法人
波佐見町社会福祉協議会
会長　福田　寛吾

おめでた

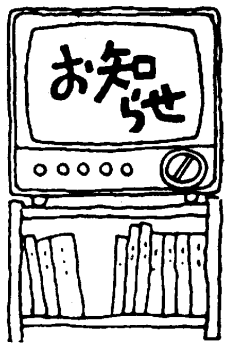
（八月届出分）

子の名	父の名	住所
野中　佑樹	和徳	永尾郷
前川　典彦	博幸	湯無田郷
山口　文太	春利	井石郷
宮川　和久	豊	〃
白下　祥子	秋雄	〃
松本　英明	恵	折敷瀬郷
小柳　勇司	吉喜	〃
田崎　愛	謙治	宿　郷
宮田千鶴子	浩哉	〃
一瀬菜穂子	秀隆	村木郷
前田希久美	幸一	皿山郷
山村　佳洋	隆	稗木場郷
山口　陽介	博	〃
松尾　武之	国雄	〃
富永　雅俊	勝	川内郷
原口　正道	保視	〃
楠本由佳理	寛	長野郷
山下　俊輔	秀美	志折郷

おくやみ

（八月届出分）

福田　春雄	野々川郷	六十五歳
岳野由美子	〃	十一歳
橋口ミツヨ	湯無田郷	八十五歳
中尾　キミ	〃	七十七歳
椋尾ヒサヱ	〃	七十四歳
小林喜代次	〃	七十一歳
塚本　初枝	折敷瀬郷	七十七歳
小嶋　鷹治	村木郷	八十五歳
松尾登美子	皿山郷	六十八歳



五十八年歌会始 お題は「島」

詠進要領

(一)自作の歌で一人一首未発表に限ぎる。

(二)用紙は半紙に毛筆で自書して下さい。

(三)病気又は身体障害のため毛筆で自書することのできない場合には、他人が代筆しても差し支えありませんが代筆の場合は、すべてその理由を書いた別の紙を添えてください。

なお盲人の方は点字でも差し支えありません。

○詠進の期間
九月一日～十月十二日まで（十月十二日消印有効）

その他、詳しくは、役場総務課まで。

10月の納金

・水道使用料
・国民年金保険料
・国民健康保険料

交通安全の日

この運動は毎月二十日を「交通安全の日」として、月別の重点、推進事項を定め県民総ぐるみで推進しようとするものです。

九月の重点目標は、老人の交通事故の防止で、老人に対する安全確認の徹底、車の直前・直後の横断禁止が重点的に取締りされます。

交通事故相談

◎毎月第二水曜日
時　間　十時～四時まで
場　所　役場会議室

ぼしゅう

自衛官・学生
（防衛大・防衛医科大学生）
資格　高卒（見込）で二十一歳未満の者
受付　十月一日から十月二十三日まで
試験日（防大）十一月二・三日
（防医大）十一月六・七日
試験場（防大）諫早商工会議所
（防医大）大村駐とん地

看護学生（婦人）
資格　高卒（見込）で二十二歳未満
受付　十月一日から十一月六日まで
試験日　十一月十五日
試験場　大村駐とん地

一般幹部候補生（男・女）
資格　大卒（見込）で二十六歳未満
受付　十月一日から十月三十日
試験日　十一月九・十日
試験場　大村駐とん地

※　詳しい事は町役場総務課（Tel二一一一）におたずねください。



10月の当番医

3日	岡部内科医院(川　棚)	TEL 09568②5005
10日	松村医院(東彼杵)	TEL 09574⑦0709
11日	田尻医院(波佐見)	TEL095685－2416
17日	池ノ上医院(東彼杵)	TEL 09574⑥0059
24日	坂口医院(波佐見)	TEL095685－3014
31日	鈴木医院(東彼杵)	TEL 09574⑥0145

健康づくり連絡版

（10月分）

予防接種

○三種混合（百日ぜき・ジフテリア・破傷風）　2回目
とき　10月７日(木)
ところ　勤労福祉会館
対象者　55年１月１日から６月30日までに生れた人

○ポリオ生ワク（小児マヒ）2回目
とき　10月12日(火)
ところ　波佐見町公民館
対象者　57年１月１日から６月30日までに生れた人
※　受付はいずれも午後２時から２時30分までです。体温は必ず自宅で計ってきてください。

健康相談

○健康教室
とき　10月28日(木)
午後１時から３時30分
ところ　農村環境改善センター
対象者　１回・２回出席者

○乳児健康相談
とき　南地区…10月13日(水)
午前９時から10時まで受付
ところ　農村環境改善センター
とき　東地区…10月13日(水)
午後１時30分から２時30分まで受付
ところ　勤労福祉会館
とき　中央地区…10月20日(水)
午後１時から２時まで受付
ところ　役　場
対象者　生後２ヵ月から１歳の誕生日までの乳児と母親

○妊婦健康相談（母子手帳交付）
とき　10月20日(水)
午前９時30分から10時30分まで受付
ところ　役　場
対象者　医師から妊婦証明書を受けた人
経産婦の母子手帳交付は毎週月曜日の午前９時30分から11時までです。

○初妊婦教室
とき　10月４日(月)１回目
10月18日(月)２回目（料理）
10月25日(月)３回目
午後１時30分から３時30分まで
ところ　勤労福祉会館
対象者　初妊婦（経産婦の方も希望で参加できます）



本番を前に練習にも熱が入る(鬼木郷で)

10月17日、第24回九州地区民俗芸能大会が、今年は沖縄県で開催されました。

今年のテーマは「雨乞いと払い」、長崎県からは鬼木郷大鬼木地区に 400年前から伝わる鬼木浮立が出場。

鉦、笛、太鼓に合せた独特の舞い踊りを心ゆくまで披露し、県代表としての役目をりっぱに務めました。

広報はさみ

10/57

No.236

町の人口（9月30日現在）

- 総人口　15,767　人
  - 男　7,563　人
  - 女　8,204　人
- 世帯数　3,753世帯
- 転入46人・転出29人

（住民基本台帳調べ）

昭和57年10月15日発行　　発行　長崎県波佐見町　　編集　商工企画課　　印刷所　有田町　山口印刷

町民意識調査

明るく住みよい町づくりを目指して

波佐見町のすすむべき方向や将来像を示す「基本構想」のための基礎資料を得るため町民の方から一〇〇〇人を無作為抽出し意向や意見をお聞きする町民意識調査を行いましたが、このほどその結果がまとまりましたので今月号から二回にわたり、お知らせいたします。回収六四二人（六十四・二㌫）

波佐見町は住みやすい…531人(82%)

あなたは波佐見町を住みやすい所だと思いますか。

○大変住みやすい　一六七人（二十六㌫）
○まあ住みやすい　三六四人（五十六㌫）
○やや住みにくい　六八人（十一㌫）
○大変住みにくい　七人（一㌫）
○どちらともいえない　三一人（五㌫）

六四二人の回答者のうち八十二㌫にあたる五三一人が住みやすいと答えています。

それではこれらの人たちは波佐見町のどんなところに魅力を感じ住みやすいと答えているのでしょうか。

○陶磁器産業など働く場所がある。　三十一㌫
○豊かな自然があり公害も少ない。　二十五㌫
○生活環境も良く暮らしやすい。　十七㌫
○町民の人情が純朴で連帯性が強い。　十四㌫

の順となっています。

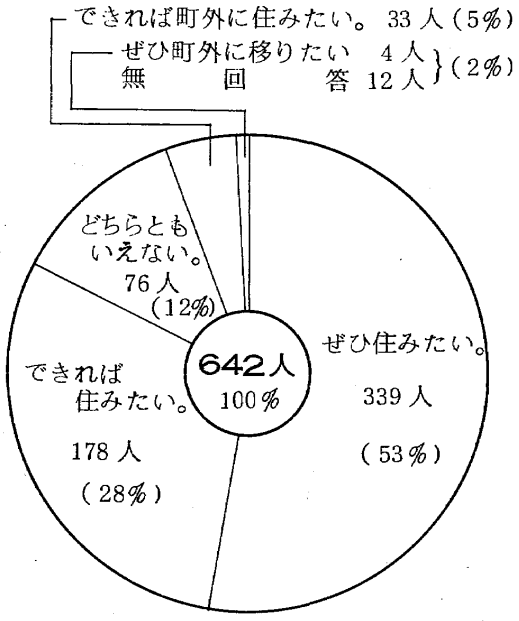
陸の孤島はさみ

住みにくい最大の原因は交通の便が悪い事と人間関係

住みにくいと答えた人はどんな理由からですか。

○交通の便が悪い　二十三㌫
○人間関係がうるさい　二十㌫
○交際費があまりにも多すぎる　十八㌫
○医療施設が不十分　十二㌫
○魅力ある企業がない　七㌫

となっていますが、総体的にみればこれからも波佐見町に住みたいと答えた人が五七一人で全体の八十一㌫を占めています。



（円グラフ）

家の周辺（地域）の環境は…。

日当りや騒音、振動はないが夜道が暗いことやバス利用する場合停留所までの道のりに不便を感じると答えた人が多かったようです。

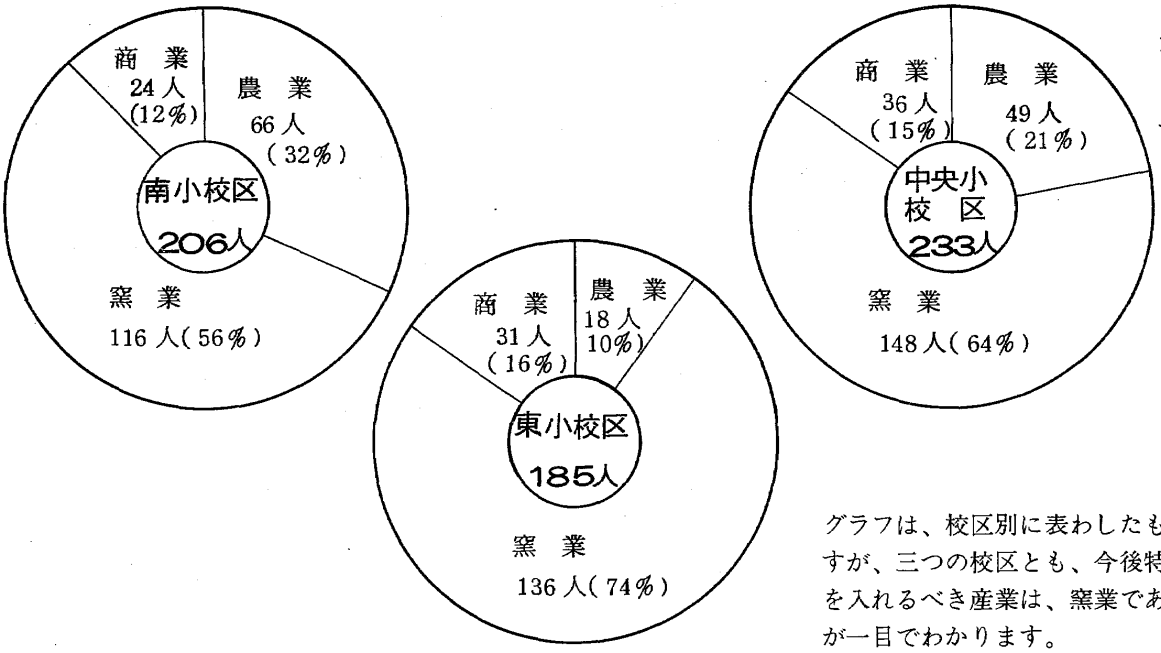
窯業の発展を願う人が大多数

農業、窯業、商業の中で、今後特に力を入れなければならないのは窯業と答えた人が四百人（六十二㌫）で、地場産業のますますの発展が関心の的のようです。

では具体的にどんな事を…。

※窯業
○産地PR　十七㌫
○従業員の福祉の向上　十三㌫
○技術・技法の改善　十二㌫
※農業
○後継者の育成　十八㌫
○裏作の推進　十二㌫
○土地基盤の整備　十一㌫
※商業
○買物客の町外流出防止　三十㌫
○中心商店街の形成

○大型ショッピングセンターの誘置　十九㌫
などが主な理由として掲げられています。



（円グラフ参照校区別）

二十一㌫

グラフは、校区別に表わしたものですが、三つの校区とも、今後特に力を入れるべき産業は、窯業である事が一目でわかります。

道路政策

道路問題ではバイパスの早期完成と町道、県道の拡幅工事が急務

本町の道路網は県道五線、町道二二七線舗装率も県道百㌫町道約七十㌫と次第にすみずみまできれいに整備されつつあります。

しかし、本町の交通事情を見るにまだまだ手放し状態では喜べない状況であります。

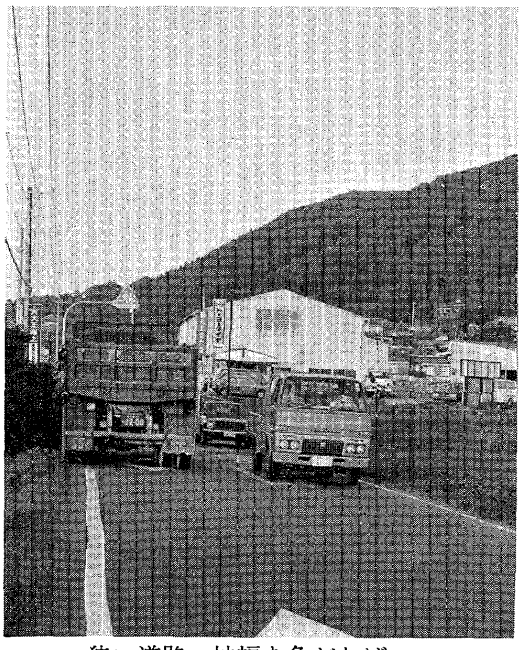
そこで今後の道路政策ではどんな事を重点的に取り組むよう願っているのでしょうか。

○県道佐世保・嬉野線のバイパス早期完成
二六九人(四十二㌫)
○町道の拡幅改良
一五四人(二十四㌫)
○その他県道等の拡幅改良
八七人(十四㌫)
○新国道佐世保・武雄線の早期完成　七三人(十一㌫)

道路政策での願いはまず、県道佐世保・嬉野線バイパスの早期完成というところです。

また、関連した課題である交通安全対策では、
○車道、歩道の分離
三六三人(五十六㌫)
○安全教育の充実
一二六人(二十㌫)
○信号機、横断歩道の設置
六一人(十㌫)

歩行者の為の歩道の設置や安全教育の徹底など歩行者の安全を考えた施策を願う人が全体の八割にも及んでいます。


狭い道路、拡幅を急がねば……。

児童遊園地や自然公園の整備も…。

本町ではほとんどの地区に農村公園が設置され、鴻の巣公園・やきもの公園も整備中ですが今後どのような公園を望みますか。

○遊歩道などを主体とした自然公園　一五七人(二十四㌫)
○児童遊園地
一五三人(二十四㌫)
○運動のできる公園
一三四人(二十一㌫)
○空地を利用したミニ公園
五一人(八㌫)

家族ぐるみで遊ぶ事ができしかも、自然な形での公園や子供のためにいろんな器材を備えた児童遊園地、ちょっとした運動のできる公園などを望む人が全体の七割でしたが、もうこれ以上必要ないという人も六十四人と全体の十㌫を占めています。

（十一月号へつづく）



町長抱負を語る

皆さんの立場にたって町政執行を

このたび任期満了に伴い再度出馬いたしましたところ、みなさま方の多大のご信託をいただき、無投票による当選が確定いたしました。

光栄この上もなく感謝と同時に責任の重大さに身のひきしまる思いでいっぱいでございます。

私は、昭和四十五年九月初当選以来今日まで、本町の特性を生かした明るく豊かな魅力ある町づくりに満身の努力を傾けてまいりました。お陰様でみな様の深いご理解と力強いご協力によりまして町政の諸施策が着実な歩みを印すことができました。

町勢浮揚の基礎となると信じて推進してまいりましたいくつかの事務事業のうち既に一部は完成を見あるいは完成も間近になったものもあります。

しかし、今後に残された課題として南小学校の改築、町民会館の建設、永尾分校の問題、やきもの公園、鴻の巣運動公園の整備充実、新国道三五号（武雄―佐世保線）、県道一号（佐世保―嬉野線）県道四号（川棚―有田線）バイパスの建設促進、広域基幹林道虚空蔵線の建設促進をはじめ、三百八十年の歴史と伝統に輝やく窯業、波佐見一万石といわれた農業の振興、上下水道の建設促進、温泉センターを中心とする南地区の浮揚、明るい社会づくり、生活改善の町民運動の推進、住みよい環境づくりの推進など、案件が山積いたしております。

私は、生れ育ったこの波佐見の将来を深く見つめるとき今日まで取り組んできたこれらの案件にはっきりメドをつけることこそ私に課せられた天の命と受けとめております。

この上は初心を忘れずこれまで同様、町民皆様の立場にたって一歩一歩着実に町政を執行し夢多いふるさと波佐見町の町づくりを積極的姿勢を堅持しながら事に当りたいと存じます。

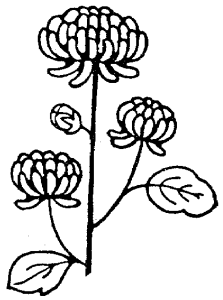
どうかこれらの諸施策がより多くの花を咲かせ豊かな実りとなって町民皆様のより高い幸せが一日も早く実現しますよう一層のご理解とご協力をお願い申し上げまして、当選のあいさつといたします。



当選後、初登庁する町長

主な経歴

- 警察大学校本科卒業
- 昭和25年１月
  福岡管区警察学校教官
- 昭和25年１月～昭和26年10月
  九州大学法学部で刑事法の研修
- 昭和30年～39年
  有家・小浜・大瀬戸・早岐福江の各警察署長を歴任。
- 昭和39年１月警視正
- 昭和39年１月～昭和45年８月
  波佐見町助役
- 昭和45年９月～現在
  波佐見町長



“住んで本当に良かった”といえる町に

南地区壮年会々長
谷村　栄作（川内）



四期目を迎えられた福田町長には、これまでも住民福祉の向上の為あらるゆ面に努力していただき感謝に堪えない。

ただ、現在の波佐見町を見るに、住民間の人情、連係が薄れていくように思える。以前は全然知らない人でも会えばあいさつぐらいは交したものである。

住民同志のつながりを一層強める行政も課題といえる。

また、町の将来計画にのっとった町づくりを押し進めるためにまず、土地の有効利用を図り、私有地も含めたところで、ある程度の規制も必要ではないだろうか。

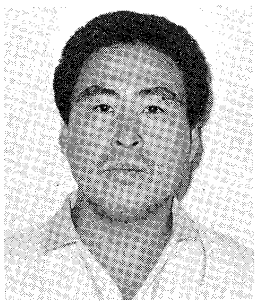
その他期待することはいくらでもあるが、南地区の住民として鴻ノ巣公園の早期完成に向けての努力もお願いしたい。

町長に望む

四期目を迎えた福田町長に住民は何を期待しているのか、六人の方に聞いてみました。

波佐見焼の発展に全力を

生地業　馬場　正明（三股）



やきもの公園が着々と整備されつつあり、今後も資料館とか、陶芸の館など私達窯業関係の仕事に携わる者にとって待ち望んでいた施設が完成する事は非常に喜こぶべき事だ。

ただ、波佐見焼は、有田焼の銘柄で取り引きされていた関係で、波佐見焼としてはそう知られていない。

幸いな事に本町には伝統工芸士の方もおられるので、これらの方と協力して波佐見焼が、ますます発展するよう努力していただきたい。

教育の正常化と公害のない町づくりを

主婦　田崎　良子（稗木場）



中学校の統合を始め、老朽校舎の改築、教育設備の充実など、教育環境が次第に整備されつつある事は有難い、しかし施設面は整っても要はその中味です。

一部の先生方の尚一層の協力をお願いしてみてください。

また、公害のない町づくりも……。

以前は小川で魚釣りや、夏休みともなると子供達が先を争って泳いでいたものです。

昔の清い流れは戻らないのでしょうか……。

河川工事が進むにつれ川に親しむ事がなくなったようです。ブロック積の堤防に階段。でも付けたらどうでしょう。

文化・芸術面にも力を…

文化協会役員　橋本　桂子（折敷瀬）



専門医の不足が感じられます。まず産婦人科、眼科の誘置、欲を言えば町立総合病院の設置はどうでしょう。

今の波佐見には働く場所はあってもこれといった観光の場がない、特色を生かした観光地づくりも必要ではないでしょうか。

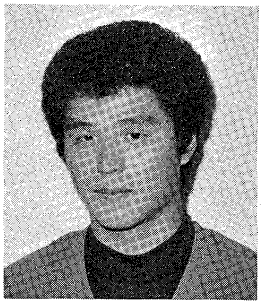
スポーツ熱の高まりは最近目を見はるものがある。

町民皆スポーツの時代、大変良い事です。

ここらで文化、芸術面にも住民の目を向けさせる必要があります。それにはまず、町民会館の建設を！

すみずみの声まで良く聴いて…。

青年農業者　山口　満則（志折）



運動のできる鴻の巣公園が整備されつつある事は私達若者にとって大変喜こばしい事だ。できれば自由に利用できる町民体育館もほしい。

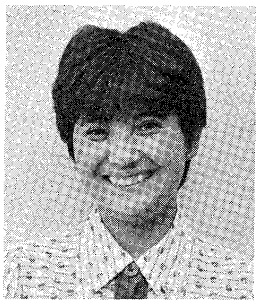
農業面では他の町に先がけ基盤整備も完了し言う事ないが、私達農業後継者が気楽に利用できる技術面の研修施設も必要ではないだろうか。

また、町民運動会や陶器まつりなど町民が一堂に会する場をもっともっと充実させなければならないことも確かだ。

今までの手腕を更に発揮していただき、一部の人達の声だけでなくすみずみの声までよく聴いて、活力ある町づくりに励んでいただきたい。

ゆとりの町づくりを

青年団副団長　浦野　幸子（湯無田）



青年団の活動にも理解があり、波佐見にピッタリの町長のイメージがあります。

おかげさまで、施策にもありました花いっぱい運動にも協力する事ができうれしく思っています。

欲をいえば、もっとゆとりのある町づくりに励んでもらったらなあと思います。

例えば、波佐見町は農業と窯業の町で他の市、町に比べ働く場所にも恵まれています。

それはいいんですが、私達若い世代から見ると波佐見の人は働きすぎの感があり、仕事、仕事にしばられて人と人の横のつながりに欠けているように思われます。

町民が気楽に参加でき、しかも誰もが和めるような、そういう行事を定着化させるよう努力してほしい。

ご協力ください

水道工事

上水道第二期拡張事業により配水管の敷設替工事を行うことになりました。

南地区の配水管は昭和四十四年ごろに埋設したもので、今日では管のさびや工事などによる損傷が多く漏水の原因になっています。また、埋設当時と比べると給水人口や事業所なども増加し、給水量もはるかに多くなっています。一部の高台地区では給水量が増えたため水圧が低下して水の出が悪くなるという問題も起きています。既に現在の配水管の大きさでは十分な水を必要に応じて送水することは困難な状態です。

このような問題を解消するために口径の大きな配水管に取り替えることになりました。

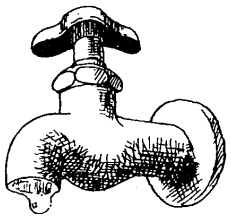
東地区については、本年四月から運転を開始している湯無田浄水場からの水を小樽、永尾地区にも送水できるように新しく配水管を埋設します。

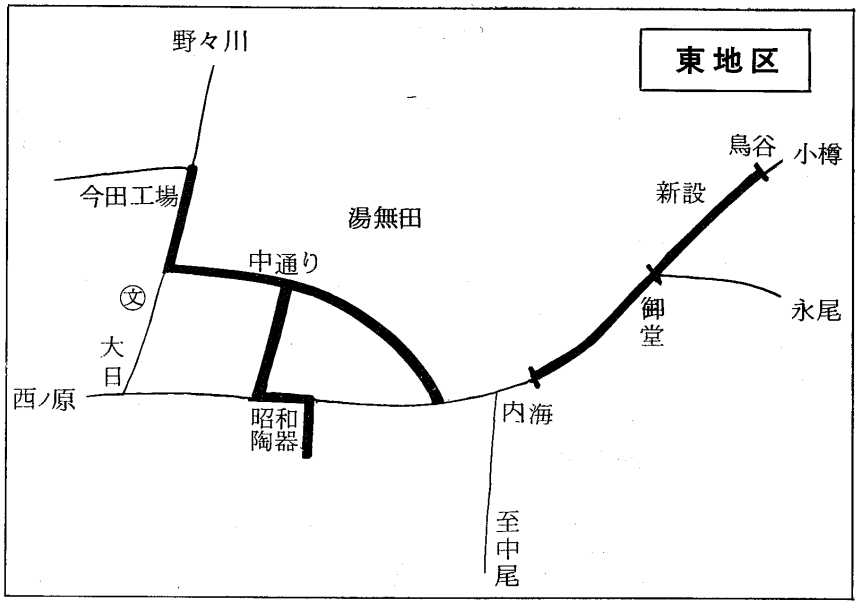
工事期間は**五十七年十月から五十八年三月まで**となっています。なお工事期間中は、片側通行や一部通行止め箇所もありますので大変ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。（工事区間略図参照）

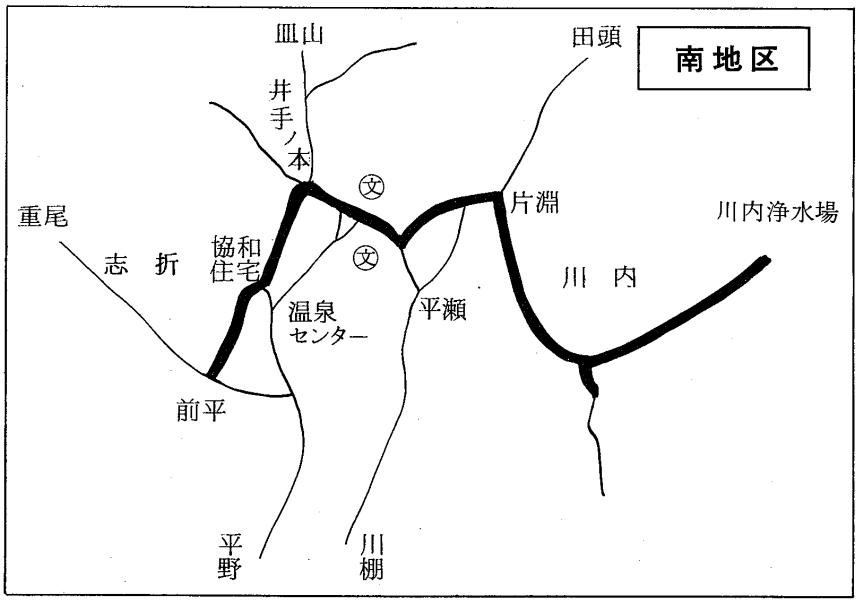
また、同時に川内浄水場の一部改良と配水池を建設することになりました。

現在川内浄水場系統で水を多く使うときは一日六〇〇トンを配水していますが、現在の配水池は三三〇トンの容量で、完全に給水ができないときは湯無田浄水場からの配水によって急場をしのいでいます。このような状況からこの度七五〇トンの配水池を新設することになりました。

配水池を大きくすることと配水管の口径を大きくすることによって今後安定した給水ができることになります。







人権擁護委員に古賀・岳村さん

本町の人権擁護委員として長い間務められました、矢次千甫さん（金屋郷）の後任に岳村久雄さん（井石郷）と再任の古賀教次さんの二人が法務大臣から人権擁護委員に八月十五日付で委嘱されました。

人権問題や法律関係で悩んでいる人は気軽にご相談下さい。

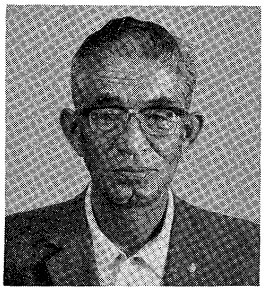
相談日は毎月第一水曜日、午前十時から午後三時まで

※　古賀教次（Tel二八五三）

※　岳村久雄（Tel三三三二）



岳　村　さん



古　賀　さん

健康づくり（その25）

献血と健康管理

人の生命の源は、血液です。

私たちの体は、多量の血液を失うと生命の営みが止ります。

医学が進歩した今日でも、血液は、人工的に作ることができません。

このため、医療用血液のすべてを献血によって確保し、数多くの人たちの尊い生命を守っています。

血液センターでは、「血液検査」を行い、献血者へ通知しています。

これは、善意によって献血をしていただいた方へのサービスとして行っているものです。

また、希望者には、梅毒検査の通知も行います。

献血をされた人は、この通知によって、循環器系の異常や、梅毒血清反応の結果を知ることができ、健康管理に利用できます。

「健康づくり」は、今回で終了します。

佐々木さん（野々川）入賞

― 九州茶業大会 ―

九月十日、佐賀県嬉野町で第十九回九州茶業大会が開催され、製茶品評会の、むし製玉緑茶の部で、野々川郷佐々木譲さんが二等に入賞しました。

佐々木さんは、昨年の長崎県茶業大会でも、農林水産大臣賞を受賞しており、今回も長崎県内の出品者の中ではトップであり、二年連続長崎県一となりました。

また、永年茶業に多大な功績があった、福島友一さん（村木）が県内で唯一の茶業功労受賞者となりました。

今回の二人の受賞をきっかけに波佐見茶の銘が九州各県に広まる事を大いに期待したいものです。

スポーツ・スポーツ・スポーツ・

勝（まさ）れる宝子にしかめやも

家庭教育の本質を求めて（その十三）

今の教育で最も大きな問題最大の欠陥は、子供の甘えであります。子供の甘えは親の甘やかしであり、**親の過保護**であります。

子供は未熟ですから、適切な保護が必要です。然し、適切さを度外視して、保護を加え過ぎているのが現状ではないかと思います。

教育には、適切な保護と適切な訓練がなければなりません。けれど、今の教育には保護のみあって訓練がないといっても過言ではありません。

動物も、子供のために自らを犠牲にして、守り育てる愛情があります。まして、人間は、それ以上です。

本能のままに育てる動物に対し、人間は理性のある愛情でなければなりません。

動物的愛は盲愛であり、理性にもとずいた愛は、人間的真の愛であります。

今の世は、**盲愛に等しい**育て方のように思えてなりません。

近江聖人と言われた中江藤樹は、次のように言っております。

「当座の苦労をいたわりて、子の願いのままに育てぬるを、姑息の愛という。姑息の愛をば舐特（子牛をなめる）の愛という。姑息の愛とは、さしあたりては慈愛に似たれども、その子、気隋（気まま）になりて、才もなく徳もなく、鳥、けだものに近くなりぬれば、つまりは子をにくみて悪しき道に入るるに同じ。」といっております。

これがほしいあれがほしいと言えば、すぐに買ってやる。与えてやる。いやだと言えば、すぐそれを許してやる。

駄々をこねても、無理を言っても、親はこともなく受け入れてくれる。

親というものは有難いものだと思うより、親というものは、与し易く、甘いものだということを、子供心にも感じるようになります。

果ては、無理な要求をしても、まかり通るのだという我がままが、巣食ってまいります。もし、自分の思い通りにならなければ、多発して親を困らせることがあります。

もとより、子供にも本能的な甘えがありますので、すべてが悪いというのではありません。親は、そのけじめを、しっかりとしておくことが大切と思います。

子供の甘えをみますと、

一、おやつなど食べたいという食欲。

二、おもちゃ等をほしいという所有欲。

三、心のよりどころとして、何となく親に接してみたいという、せつない甘え。

四、自分の考えや、行動を知ってもらいたい、認めてもらいたいという、はずみの甘え。

等が挙げられます。

㈠㈡は、けじめをつけ、ほどよく受け入れることです。

㈢は、親によりすがって、心のわだかまりをなくしたいという心情です。

全面的信頼をされている親は、こうした子供の心を受容したいと思います。無制限に受けるのでなく、成長に応じ次第に親離れさせたいものと思います。

㈣の甘えは、自分の存在と向上心を訴えているのですから、心よく受けてやることが大事だと思います。

子供が甘える心情、親がかわいい我が子を手元におく心情、ともに切ないものです。

然し、いつかは親と子は分かれなければなりません。

いつまでも親の膝下におくことは、子供に**依頼心を植えつけるのみ**であります。

巣立つ鳥でさえ、やがては自力で大空を雄飛いたします。まして、人間は、早く自己を確立して、社会人として自主独立しなければなりません。

そのためには、温かい親の巣から離れて、一人歩きをさせることが何より必要であります。

寒かろう、暑かろう式の過保護、きつかろう、かわいそう式の甘ったれは、盲愛そのものであります。

甘えは、依頼心と、自信のなさと、我がままと、ひ弱さとを育てる以外、何ものもありません。

子供をかわいがり、与えるだけが親の務めではなく、子供に要求することが親の義務であり、責任であります。

しつけから、訓練を取り去ったところに、過保護、甘やかしがあります。**教育とは、訓練です。**知、情、意、体すべて訓練してこそ上達します。子供は、禁止とか、抑制とかを自分でやることができません。そのためには、外から規制し、拘束を加えなければなりません。そこに、しつけや訓練が存するわけであります。

「かわいい子には旅をさせよ。」

「人の苦労は買うてでもせよ。」

これらは、訓練の大切さを言い現わしたものと思います。

親牛が子の背中を、ペロペロとなめる動物的愛、盲愛、溺愛の弊をいましめた中江藤樹の言葉を、もう一度、読み直し、考えてみたいものと思います。

社会教育指導員
太田　芳秋



銀も金も玉も何せむに
勝れる宝子に及かめやも

期限切れに注意

バイクの自賠責保険

小さなバイクだからといって、油断は禁物。バイクの起こす人身事故も軽視はできません。無保険（無共済）で死傷事故でも起こしたら、それこそ大変です。

バイクにも自賠責保険（共済）への加入が法律で義務づけられています。無保険（無共済で走ると、六ヵ月以下の懲役または五万円以下の罰金、さらに違反点数六点となり、免停処分となります。

バイクには車検制度がないこともあって、自賠責保険（共済）の継続契約をつい忘れがちです。もし契約切れになっていたら、もよりの損害保険会社、代理店（バイク店、自動車店など）、農協へどうぞ!!保険料（共済掛金）は、三年契約がわずか七千九百円とお得です。

バイクの自賠責保険（共済）期限切れにご注意！

60 9 責任保険（共済）

●**自賠責保険料**（共済掛金）

料金＼年	1年契約	2年契約	3年契約
保険料（共済掛金）	5,300円	6,650円	7,900円

第1回農業感謝祭

11月7日(日)改善センター一帯で

初めてのこころみとして第1回農業感謝祭（町農業振興会主催）が農村環境改善センター（長野郷）一帯で開催されることになりました。

催し物として、トラクターの技術協議会をはじめ演芸、浮立、カラオケ大会、更にはビール早飲み競争など、いろんな催しが予定されています。

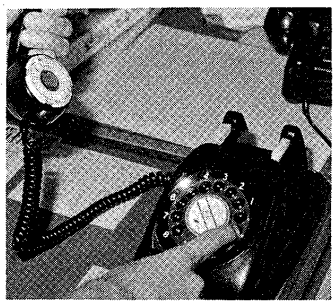
その他、農機具類の展示や、牛肉、メロン即売も行われる予定です。

秋の一日を、農業感謝祭でおすごしください。

腹立たしいイタズラ電話

「最近、イタズラ電話がかかってきて困ります。一日数回近くも電話がかかってきて、何も言わずにガチャンと切る。たいへん腹立たしい。」といったお客様からの声をよく耳にいたします。お互いが相手のことを思いやり、便利な電話を気持よくご利用いただき、このようなイタズラ電話に悪用しないようにしたいものです。

波佐見電報電話局



ダイヤルは確実に

善意の窓

（九月二十三日現在）

●香典返しにかえて

湯無田郷　松尾　博様
御尊父故松尾広作様
村木郷　笠山　久夫様
御母堂故笠山ハツ様
永尾郷　松尾智奈子様
御主人故松尾富陽美様
鬼木郷　山川　弘様
御尊父故山川喜四郎様
宿　郷　福嶋　富男様
御母堂故福嶋タキ様
永尾郷　福田　キサ様
御主人故福田猛様
湯無田郷　馬場　博様
御尊父故馬場盛様
皿山郷　松尾　大和様
御夫人故松尾登美子様
田ノ頭郷　林　チヨ様
御主人故林静一様

○御見舞返しにかえて

村木郷　森田　幸一様

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町善意銀行
社会福祉法人
波佐見町社会福祉協議会
会長　福田　寛吾

お祝

（九月届出分）

嵩下二三男　中尾郷
江口　久子　有田町
浦　晴男　東彼杵町
山口　和子　湯無田郷
土井　正浩　有田町
田島由貴子　稗木場郷
糸山誠一郎　佐世保市
吉村まり子　宿郷
溝口　政行　皿山郷
前田　洋子　志折郷

おめでた

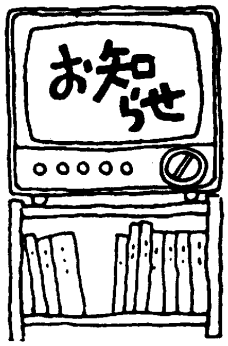
（九月届出分）

片山奈穂子　誠吾　野々川郷
村瀬由加理　廣澄　〃
今田　賢治　賢一郎湯無田郷
川口　真吾　福美　〃
太田　晶子　秀敏　〃
宮崎真由美　等　〃
平野　恵理　国宏　井石郷
山下ひとみ　繁喜　〃
石橋美保子　博文　〃
太田　廣記　正孝　金屋郷
林田　千秋　茂法　折敷瀬郷
中田　健一　博　〃
長崎屋孝太郎孝　〃
松田　辰地　智敏　〃
田川枝里子　博喜　宿　郷
中尾　謙　剛　〃
田嶋飛勇士　雅清　皿山郷
山下　直美　和雄　長野郷
三岳　真之　孝裕　平野郷

おくやみ

（九月届出分）

中尾キクエ　永尾郷　六十三歳
山下　トサ　野々川郷　九十歳
樋口スエノ　井石郷　七十一歳
福田　利吉　金屋郷　八十二歳
田崎　仁作　稗木場郷　七十四歳
古田　キサ　〃　七十歳
福島　スエ　岳辺田郷　九十三歳



ぼしゅう

★県立農業経営大学校学生

○応募資格
高等学校卒業者（来年三月卒業見込者含）もしくはこれと同等以上の学力を有する人

○募集定員
百人

○応募受付
五十七年十二月十日㈮から五十八年一月十四日㈮まで

○その他
願書は、農業経営大学校、農業改良普及所、高等学校にあります。
詳しい事は役場農林課（Tel二一一一）へおたずねください。

★自衛官

種目…自衛隊生徒
募集人員…陸上自衛隊約二百五十人・海上自衛隊約六十人・航空自衛隊約五十人
資格…中卒男子（見込）十七才未満の者
受付期間…十一月一日から十二月十八日まで
試験期日…五十八年一月五日（一次）・五十八年一月十六日～十八日（二次）
試験場所…諫早市商工会議所
合格発表…一次合格一月十日
二次合格二月二十六日
入隊予定…五十八年三月下旬
なお、二等陸海空士についても、常時受付ます。
資格…高卒（見込）二十五才未満の者。
詳しいことは、役場総務課又は、自衛隊大村募集事務所（TEL〇九五七五②六二一七）へおたずね下さい。

11月の納金

・水道使用料
・国民年金保険料
・国民健康保険料

じん肺検診

と　き　十月二十九日（金）
十一時から十四時まで受付
ところ　勤労福祉会館
対象者　家内労働者（従業員を雇用していない自営業者で、八月受診した人を除く）

郵便局だより

◎お年玉つき年賀ハガキを十一月五日㈮から発売します。
四十円のほか、四十五円の絵ハガキもあります。

◎住所には番地までハッキリ書くようにしましょう。
また表札のないお宅には、簡易表札（ステッカー）を差し上げます。



11月の当番医

3日	三島眼科(川棚)	TEL 09568②4521
7日	蓮輪診療所(波佐見)	TEL095685－5221
14日	松尾産婦人科(川棚)	TEL 09568②2038
21日	野中医院(波佐見・西の原)	TEL095685－3054
23日	青木医院(川棚)	TEL 09568②2263
28日	喜々津医院(東彼杵)	TEL 09574⑥0168

健康づくり連絡版

（11月分）

予防接種

○三種混合（百日ぜき・ジフテリア・破傷風）　3回目
と　き　11月12日㈮
ところ　農村環境改善センター
対象者　55年1月1日から6月30日までに生れた人
受　付　午後2時から2時30分まで

○インフルエンザ（一般）

と　き	11月9日㈫　1回目 11月25日㈭　2回目	南地区
ところ	農村環境改善センター	
と　き	11月16日㈫　1回目 11月26日㈮　2回目	中央地区
ところ	波佐見町公民館	
と　き	11月24日㈬　1回目 12月3日㈮　2回目	東地区
ところ	勤労福祉会館	

※　受付はいづれも午後2時から3時までです。各家庭にチラシを配布します。

健康相談

○乳児健康相談

○南地区
と　き　11月10日㈬
午前9時30分から10時30分まで受付
ところ　農村環境改善センター

○東地区
と　き　11月10日㈬
午後1時30分から2時30分まで受付
ところ　勤労福祉会館

○中央地区
と　き　11月17日㈬
午後1時から2時まで受付
ところ　役場
対象者　生後2カ月から1歳の誕生日までの乳児と母親

○妊婦健康相談（母子手帳交付）
と　き　11月17日㈬
午前9時30分から10時30分まで受付
ところ　役場
対象者　医師から妊娠証明書を受けた人
経産婦の母子手帳交付は毎週月曜日の午前9時30分から11時までです。

○1.6才児検診
と　き　11月19日㈮
午後1時から1時10分まで受付
ところ　農村環境改善センター
対象者には通知を出します。



快適な環境づくりに一役　（鹿山橋付近で）

東彼愛鱗会（会員35人）では、10月27日会員が、それぞれ持ち寄った約 4,000匹のコイを町内を流れる川棚川に放流、町が今年から進めている快適な町づくりに自主参加しました。

愛鱗会では、今後も毎年続けて行く方針で、放流されたコイが川に潤いを戻してくれる日も、そう遠くはなさそうです。

広報はさみ

11/57
No.237

町の人口（10月31日現在）

- 総人口　15,784　人
- 男　7,568　人
- 女　8,216　人
- 世帯数　3,756世帯
- 転入37人・転出35人

（住民基本台帳調べ）

昭和57年11月15日発行　　発行　長崎県波佐見町　　編集　商工企画課　　印刷所　有田町　山口印刷

明るく住みよい町づくりを目指して

町民意識調査から

この調査は、波佐見町のすすむべき方向や将来像を示す「基本構想」のための基礎資料を得るため町民の方から一〇〇〇人を無作為抽出し、意向や意見をお聞きしたものので、このほどその結果がまとまりましたので、先月号から二回にわたりお知らせしています。

回収六四二人（六十四・二パーセント）

住宅政策

町営住宅をもっと増やして　一四八人（三十九パーセント）

私達が一番くつろげる場所、それはなんといっても我家です。個人住宅も平均すると四日に一件の割合いで建てられている計算になりますが、今後の住宅政策ではどんな事に重点をおくべきか、聞いてみました。

○町営住宅の建設　二四八人　三十九パーセント
○住宅用地のあっせん確保　一五九人　二十五パーセント
○分譲宅地の造成　七三人　十一パーセント
○建て売り住宅の建設　六九人　十一パーセント
○その他、無回答　九三人　十四パーセント

町民の健康管理面で最も力を入れなければならないのは

○成人病検診　三九八人　六十二パーセント
○じん肺検診　六六人　十パーセント
○児童の各種検診　五六人　九パーセント
○老人健康診断　五四人　八パーセント
○その他　六八人　十一パーセント

の順となっており、総合的な検査を取り入れた成人病検診の充実を望む人が全体の六割にも及んでいます。

それに本町は家内労働者（陶磁器関連）が多い関係で定期的なじん肺検診も続けてほしいという人も多かったようです。

老人福祉センターの建設も――

老人の福祉面で最も力を入れなければならないのは…。

○老人福祉センターの建設　二四五人　三十八パーセント
○老人ホームの建設　一四三人　二十二パーセント
○職業のあっせん　九〇人　十四パーセント
○老人クラブの育成　七五人　十二パーセント
○その他　八九人　十四パーセント

老後の楽しみは〝老人福祉センターでのんびり〟という人が多かったようですが、お



どろく事に老後の生きがいは〝仕事を持つ事〟と職業のあっせんを望む人も九十人（十四パーセント）もいました。

学校教育――満足が約半数

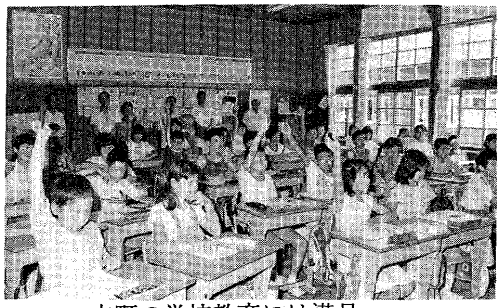
本町の学校教育についてどう思いますか

○大体満足している。　二八四人　四十四パーセント
○わからない　一六九人　二十六パーセント
○やや不満　六五人　十パーセント
○満足している　四八人　七パーセント
○非常に不満　一二人　二パーセント

本町の学校教育に関しては

全体の半数以上の五十一㌫が満足していると答えています。

しかし、不満があると答えた人も七十七人（十二㌫）でそのうち、すみずみまで学校での指導が行き届いていない・教え方がつめ込み主義・教師という認識の薄さ、などが不満の理由として多かったようですが〝家庭での親の在り方も問題がある〟と答えた人も何人かありました。



本町の学校教育には満足……。

買物客

このままでは町外流出

町内の商店で買物する場合現状で満足ですか。

○満足していない
二六九人　四十二㌫

○まあ満足
二三五人　三十七㌫

○どちらとも言えない
八一人　十三㌫

○満足している
四一人　六㌫

○その他
一六人　二㌫

町内での買物には満足してない人が圧倒的に多く、どちらとも言えない人も入れると半数以上の人が町内商店での買い物に不満のようです。

では具体的にどんな事に不満なのでしょう。

○値段が高い　一七五人
○品物が少い　一五〇人
○大型スーパーがない
九〇人
○新鮮さに欠ける　七一人

その他商店がまとまっていないなどが主な理由としてあげられています。

文化、芸術活動に力を…。

あなたが特に望まれる施設は何んですか。

○図書館
二四二人　三十八㌫
○町民体育館
一七二人　二十七㌫
○町民会館
一五八人　二十五㌫
○老人憩の家
一二五人　十九㌫
○郷土資料館
一〇六人　十七㌫
○その他
二五九人　四十㌫

の順で、スポーツ施設も良いが、図書館や町民会館、郷土資料館などの文化施設の充実を願う人が多かったようです。

その他、町民の連帯感を養うには一堂に会せる場をつくる事が最も効果的で、具体的に波佐見くんちの定着化、スポーツ活動の振興、地区公民館活動の充実、町民まつりの開催や文化活動の振興などと答えています。

人口増加も課題

人口問題については人口の増加を願う人が全体の四割以上を占め、ちなみに将来の波佐見町は二万人ぐらいが適当と答えた人が多かったようです。

はさみのイメージは

波佐見町の姿を表す言葉としては、二大産業である農業と窯業を取り入れたものが大多数を占め、中でも一番多かったのが〝美しい自然とやきものの町〟つぎに〝近代農業とやきものの町〟〝農工共栄の新しい産業の町〟の順となっています。

自分の土地

手放しても良い　三八二人（五十九㌫）

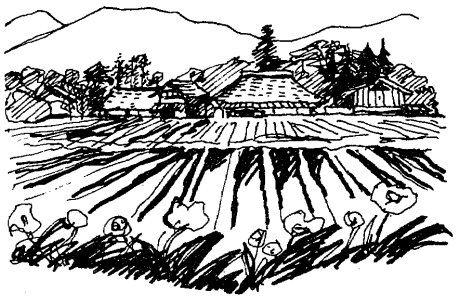
あなたは所有地が道路などの公共施設の建設予定地にかかった場合はどうしますか。

○適当な代替地があれば手放す　一六三人　二十五㌫
○自分の土地がないので何とも言えない。
一五七人　二十四㌫
○町のため、地域のためなら手放す
一一六人　十八㌫
○あまり必要でない土地なら手放す。
五二人　八㌫

となっており関連した問題で「土地利用」のあり方については。

○個人の生活や権利の事も考えるべきで今より規制を強くするのは問題
一三三人　二十一㌫
○私有地を含めた土地の使いみちを明らかにし勝手な転用を規制すべき
一一三人　十八㌫
○限られた土地を有効に使って行く事は大事だが現実的には不可能
一一三人　十八㌫
○個人の土地まで規制の必要はない
八〇人　十二㌫

となっており、土地の問題については、ある程度の規制も必要だが個人の生活や財産の事も考えるべきで、最終的に「土地の利用方法」を規制する事はまだまだ問題が山積しているようです。



みごと全国表彰

本町の健康体力づくり

本町の体育、保健活動がみごと五十七年度体力つくり優秀組織表彰、体力つくり国民会議長賞を受賞しました。

この賞は住民に広く体育スポーツ活動、保健衛生活動をしているところに送られるもので、わが町が全国的に認められたものです。

十月二十三・二十四日に三重県松阪市で行われた第二十四回健康体力つくり運動推進全国大会の折、表彰されました。

特に、体育スポーツ活動ではスポーツ教室による一人一スポーツ活動の奨励・体力テスト会を通しての体力相応のスポーツ活動奨励・体育協会主催の各種スポーツ活動・壮年スポーツ会活動・地区スポーツ活動などが上げられました。

また、保健衛生活動では、日常の食生活のための料理教室を始め成人病検診、母子検診、健康相談、ガン検診、じん肺講習会などが主な受賞項目にあげられました。



賞状と楯



郡中体連駅伝

惜しくも三位（波佐見中A）

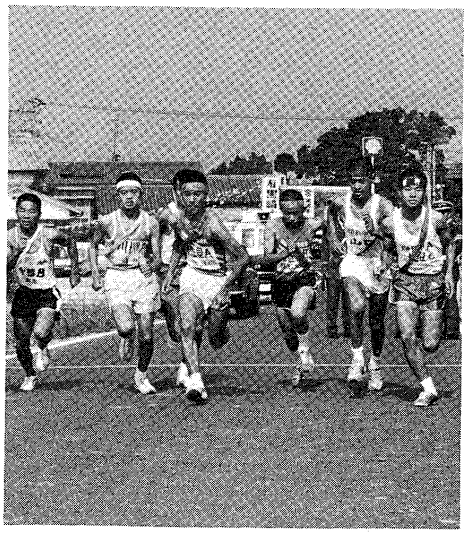
十月十六日行われた郡内中体連駅伝大会は本町の八島ー田ノ頭ー宿ー八島の七区間二十一キロメートル（一区間三キロメートル）のコースで八チームが出場して行われました。

結果は次のとおり（波中関係のみ）

三位…波佐見中A（松瀬、米倉、堀田佐藤、谷村、村川、吉武）一時間九分十秒

六位…波佐見中B（井石、谷村、竹嶋、田端、山下森浦、一瀬）一時間十三分四十四秒

区間賞…六区＝村川幸治＝九分三十八秒



一斉にスタートする各選手

町消防団

ラッパ隊を編成

町消防団では長い間の懸案であった消防ラッパ隊を編成しました。

ラッパは、昔から消防の諸行動に用いられ、これを吹奏して敬意を表し、或いは号令や命令、指示を伝達して団員の志気の高揚を図っています。

ラッパ隊は各分団から推薦された十六名で編成され、すでに基礎的訓練も終え、日夜練習にはげんでいます。



ラッパ隊の皆さん

保育所入所申込み

十二月二十五日まで提出を

五十八年度の公立、私立保育所の入所申し込みを十一月二十五日から、次の要領で受け付けます。

なお、年度中途の入所は、保育所定員に欠員が生じないかぎりできませんので、なるべくこの機会に手続きをしておいてください。

（入所の要件）

家庭の事情や仕事などのために子供の面倒を十分みてやれない状況にあるところの児童（保育に欠ける児童）で、母親が家庭の外で働いている。または、家業に従事したり内職などをして働いている場合。

◇母親がいない場合

・母親が出産の前後（おおよそ三ヶ月以内）であったり、病気などで子供の世話ができない場合（診断書提出要）

・母親が家族の病気などで看病を行っている場合（診断書提出要）

以上のような入所基準に該当しなければ入所できません。また、母親以外に子供の面倒をみる人がいる場合も入所できません。

（申し込みの方法）

所定の申し込み用紙が各保育所か役場福祉係の窓口にありますので、必要な事項（用紙の※印欄）をもれなく記入して申し込んでください。

・用紙裏面の各種証明を忘れないでください。

(1)会社勤務やパートタイムの場合は勤務先の証明。

(2)自営業に従事している場合は代表者の証明、又、内職している方は仕事を頼んでいる事業主の証明。

（申し込み先）

記入もれや証明もれなどがないか確認のうえ、直接役場福祉係へ提出してください。

（受け付けの期間）

五十七年十一月二十五日から同年十二月二十五日まで（一ヵ月間）

（入所の決定）

申し込み締切後、面接を行い入所基準等に従って審査のうえ、三月中旬までに入所者を決定します。

（その他）

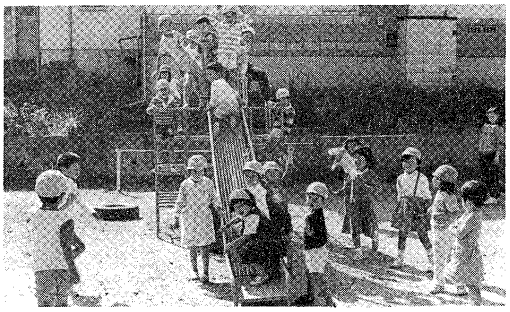
保育料算定のために必要な書類を提出してください。

(1)児童と同じ世帯で生計をともにしている直系血族（父母祖父母など）が会社などに勤めている場合は、五十七年分の源泉徴収票を面接時に提出してください。

(2)それ以外の方は、必ず三月十五日前までに役場税務課で所得税の確定申告を済ませてください。

(3)二人以上の児童の入所申し込みの場合は各人毎に申し込用紙を用いてください。

※くわしくは役場住民課福祉係（電話二一一一）まで。



楽しい保育生活



国民年金

支給額を引き上げ

住民の多くの人たちが加入している国民年金は、老後の所得保障の柱として、わたしたちの暮らしになくてはならないものになっています。

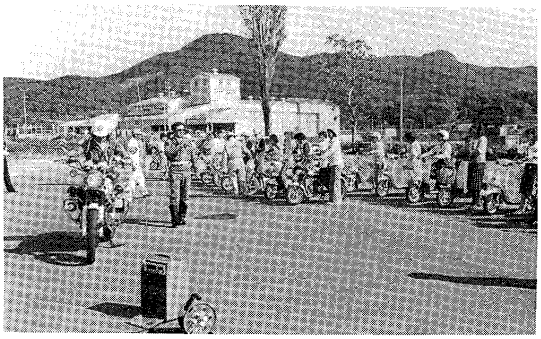
今年も年金額の引き上げなど国会で改正され、改正された給付額は、拠出年金が八月から、福祉年金が九月からそれぞれ引き上げられ支給されます。（別表のとおり）

年金額の改定内容

年金の種類			現行 年額	現行 月額	改正後 年額	改正後 月額
拠出年金	老齢年金	5年年金	292,400円	24,367円	304,300円	25,358円
		10年年金	343,500	28,625	357,500	29,792
		25年納付	543,300	45,275	565,500	47,125
		40年納付	869,300	72,441	904,800	75,400
	障害年金	1級	675,900	56,325	703,500	58,625
		2級	540,700	45,058	562,800	46,900
	母子年金	母子加算る	720,700	60,058	742,800	61,900
	準母子	あなし	540,700	45,058	562,800	46,900
	遺児年金		540,700	45,058	562,800	46,900
福祉年金	老齢福祉年金	扶養義務者の年収が600万円未満	288,000	24,000	301,200	25,100
		600万円以上	276,000	23,000	279,600	23,300
	障害福祉年金	1級	432,00^		00	37,700
		2級	288,00		00	25,100
	母子・準母子福祉年金		374,40		00	32,700
	本人所得制限（2人世帯）					
	老齢福祉年金		2		2,384,000	
	障害福祉年金		3		3,150,000	
	母子。準母子福祉年金		3		据え置き	
	扶養義務者等所得制限（6人世帯）		8		据え置き	
	公的年金併給限度額				505,000	

事故撲滅を願って

―ミニバイク講習会―



最近五十ccの原動機付自転車、いわゆるミニバイクにさっそうと乗って走る女性の姿をよく見かけます。ところが人気に比例して事故もジリジリと多くなっています。

そこで交通安全母の会連合会では、ミニバイクでの事故を防止するため、十月二十九日農村環境改善センターで講習会を開きました。

当日は約五十人の会員が参加し、県警の白バイ隊、町内の二輪車普及協会の方々から、点検の方法、安全な乗り方、ブレーキのかけ方などの講習を受け安全運転への決意を新たにしました。

「悩み・困りごと相談に応じます」

誰もが人間らしく生きるためには、まず人権が尊重されなければなりません。複雑な社会の中でいろいろな悩みや困ったことを持っている人たちのために次のとおり「特設人権相談」が開設されますのでご利用下さい。相談は無料です。

相談日　十二月八日（水）
午前十時～午後三時

場　所　役　場

相談員　人権擁護委員
古賀　教次
岳村　久雄
法務局大村支局職員

結婚式にも利用できます

農村環境改善センターでは十二月一日から結婚式にも利用できるようになりました。

これは、本町でも生活改善運動がさかんにおし進められており、その一環として開放する事になったものです。

利用する人は、町生活改善推進協議会の申し合せ事項に基づき挙式しなければならないようになっています。

◎式場

一、収容人員…百五十人以内（大ホールでイスがけ）

二、使用料…町の使用料条例による。（約二万円）

三、使用許可願い…結婚式の三十日前までに申し込んでください。

なお、会場準備、司会、後かたづけなどはすべて使用者で行うようになっています。

詳しい事は、農村環境改善センター（Tel六四二八）へおたずねください。



農村環境改善センター

狩猟解禁

11／15～2／15

冬は、ハンターにとって待ちかねた狩猟が解禁になりますが、その楽しみの反面、毎年猟銃による事故があとを絶ちません。

楽しいスポーツの道具も、操作を間違えるとたちまち凶器に早がわりします。

銃を取扱うときは、細心の注意を払い、念には念を入れてもう一度次の点に気をつけて下さい。

一、必要なときまで、弾を銃にこめない。

二、人に銃口を向けない。

三、引き金を引く前に、弾の飛ぶ方向に人がいないかよく確かめる。

四、ふだんは銃と弾を別々の場所に保管し、盗まれたり、紛失しないように細心の注意を払いましょう。

必ず受けとろう

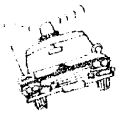
―公給領収証―

料理店、飲食店、喫茶店、旅館等で遊興、飲食、宿泊、休憩などをされたとき、その店の経営者が県に代って料理飲食等消費税（料金等の十パーセント）を徴収し、公給領収証を交付します。この領収証を受け取ることにより、税金が正しく県に納められるしくみになっております。公給領収証は必ず受け取りましょう。

ゆとりとゆずり合いで
～交通安全～

本町では今年になって交通事故が非常に多く発生していますが事故の原因のほとんどが運転者の脇見運転やスピードの出し過ぎによるものです。

また、昨年一件もなかった死亡事故が今年すでに二件（岳辺田郷と田頭郷のそれぞれ見通しのよい交差点）発生しています。



川棚警察署では、こうした多発する交通事故を防止するため秋の交通安全運動に引き続き特別に運動（十月二十一日から十月三十日まで）が展開されましたが事故は依然として跡を絶ちません。

特にその犠牲者は交通弱者と言われる老人、子供が多くなっています。

今後も事故の多発が予想されますのでお互いが事故に合わないよう起さないよう、ゆとりとゆずり合いの精神で交通事故防止に御協力をお願いします。

なお、川棚警察署では、特に次のことを重点に指導取り締りが強化されます。

一、子供と老人の事故防止
二、自転車の無燈火防止
三、原動機付自転車のヘルメット着用の推進
四、違法駐車（特に舞相～小樽間）の取り締り強化

手続きが変ります

運転免許更新（切替）手続

自動車運転免許証の更新（切替）申請手続きがかわります。

五十八年一月から運転免許証の更新（切替）申請は大村運転免許試験場で行い、その日のうちに新しい免許証が交付されます。

なお、次の人は川棚警察署で更新（切替）申請手続きができます。

○特別講習または、更新時講習を受けていない人
※日曜日や土曜日の午後の更新（切替）申請の受付は、昭和五十七年六月五日から引続いて大村運転免許試験場で行われますが「切替申請の受付」「適正検査」「更新時講習」の事務に限られ新しい免許証は郵送または居住地警察署指定日の交付となります。

詳しいことは、川棚警察署へお問い合せください。



○特別講習を受けた人
○更新時講習を受けた人
○免許更新時から三年間無事故無違反の人

しかし、次の人は大村運転免許試験場でなければ更新（切替）申請ができません。

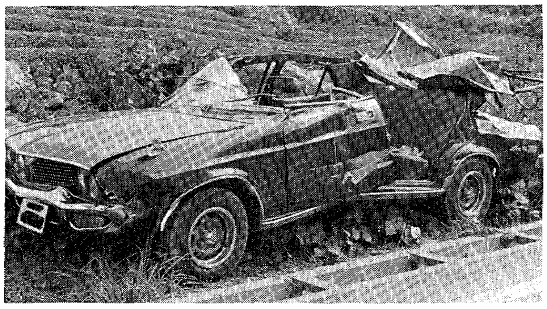
○即日交付を希望する人
○更新（切替）申請前三年間に交通事故や交通違反のある人

すが免許証は、指定日または、郵送による交付となります。

夜間の交通事故防止を

これから冬に向かって、夜の交通事故が多発することが予想されますのでドライバーの方は次の点に注意して安全運転をお願いします。

①ライトの点燈は早目に、②昼間より速度を控え目に、③歩行者の横断には十分注意を④見通しの悪い交差点やカーブで合図を。また、自転車利用者は、①ライトの点燈は早目に、②反射器材の確認を励行すること。


こんな事にならないように……。

秋の全国火災予防運動
11／26～12／2

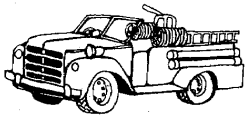
火災の起りやすい季節となりました。

これからだんだん寒くなるにつれて暖房器具の使用、屋外でのたき火などが多くなることから火災の多発が心配されます。

お互いが十分注意して火災を起さないようにいたしましょう。

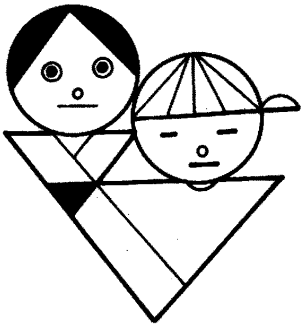
なお運動の重点目標は次のとおりです。

一、身体不自由者等を中心とした焼死防止対策の推進
二、家庭における防止対策の推進
三、防火対象物にかかる防火安全の確保
四、防火機器の普及の推進



勝れる宝子にしかめやも

家庭教育の本質を求めて（その十四）



世の親は子供かわいさから、ついつい子供の自由を最大に受け入れて、いつの間にか過保護の道をたどります。

過保護で育った子供は甘ったれです。甘ったれの子供は、一、心身ともに柔弱である。二、依頼心が強い。三、がまんする心、こらえる心が育たない。四、利己的である。五、思考力、判断力に乏しい。

このような性格を帯びてまいります。これらについて、考察してみたいと思います。

○心身のひ弱さ。

これは、防寒、防暑、施肥、灌水等、万全を期して育てる温室栽培と同じであります。いたれり、つくせりの保護は、いつの間にか子供の心身を弱めてまいります。

外界に順応し、悪条件にも耐え抜いていく野草のような強さがなければ、試練の人生を雄々しく活動することができません。

○依頼心が強い

何から何まで世話してもらうので、何等、困ることもなければ、不自由も感じません。何でもしてもらえるという安心感に浸って、面倒なこと苦労することは避け、努力しようという意志が鈍ってまいります。

もし、落ち度があれば、他人のせいにしたりして、自分の非を素直に認めようとしません。しまいには、何でも人に頼りあまえてしまいます。

○がまんする心、こらえる心が弱い。

思うままに育った者は、いつの間にか、わがままとなり、いつでも満たされるものと思い、その欲求を次々と追求いたします。

もし、満足しなければ、駄駄をこねたり、不平を言ったりして大人を困らせます。

他人に迷惑をかけることも意に介せず、その欲を貫ぬこうとします。自己抑制によって自分に目覚め、自意識が働きますが、その抑制ができません。

大脳生理学の時室博士は、「教育の第一歩は、自己抑制を教えること。」と言っておられます。

○利己的である。

自己中心にものを考えるため、狭い考え、自分本位の考え方がいつも働きます。苦労もなく安易に育っていますので、相手の気持をおしはかり、相手の立場になって理解し、尊重する心が育ちません。

○思考力、判断力に乏しい。

人間は、「何とかしなければ」、「それでは、どうにもならない」という窮地に追いこまれた時に、思考、工夫、創造が働きます。

小さい時から、あまえて育った人間は、周囲がすべて満たされているので、その必要性を感じないのであります。

その思考力を奪うのは大人であります。

過保護による、あまえのもたらす弊害は、このように大きいものです。これをなくするには、「過」を取り去った正しい保護でありたいと思います。保護には訓練がなければなりません。

訓練とは、さとし鍛えることであります。鍛えるとは、常に安易さを求めようとする人間の心に、一完の枠、きまりを設けて、緊張感をいだかせることであります。

理性を持った人間を育成するには、訓練が必要であります。人間が野生化しないよう、また、衝動的に行動しないようにするには、その心を抑えるものがなければなりません。

いけない、駄目という禁止や抑制を自分でやることのできない子供には、外から拘束を加えなければなりません。

これが、しつけであり、訓練であります。

親が子に対して営む作用には、保護し養育する面と、子供を社会化し教育する面があります。

この教育する面が、即ち、訓練であります。

カントは「なんらの拘束を受けることのない王子は、まことに不幸である。」と言っております。



子供を、いつも満足の状態におくのでなく、不足の状態におくことが大切であります。

物質的にも、精神的にも不自由や困難を敢えて与えなくてはなりません。

苦しさを乗り越えて生まれる体験こそ、真にその人の身につくものであります。

人間は逆境に鍛えられてこそ、自力と確信が生まれてまいります。

「若い時の苦労は、買うてでもせよ。」とは、実に名言であります。

この苦労、不自由を知らないのが、物質文明に浸り切った現代っ子であります。

このようにしたのは、いったい、だれであるのか。お互に反省したいものと思います。

社会教育指導員

太田　芳秋

銀も金も玉も何せむに
勝れる宝子に及かめやも

第35回成人式

申込みは十二月十日まで

第三十五回波佐見町成人式は、来年一月十五日成人の日に、町公民館で行います。

今回の該当者は、三十七年四月二日から三十八年四月一日までに生まれた人です。

町内に住所がある人には、通知しますが、就職、大学、その他で町外に住所がある人には通知しません。本町に帰って成人式に参加される人には、その家族の人が早目に電話で申し込まれるようお願いします。

（申込先）
町公民館内社会教育課（Tel二一一一・二〇三四）まで。

なお準備の都合がありますので十二月十日までに申込みください。



郵便局だより

◎年賀状は早めに
年末おしせまってからでは元旦の配達に間にあいません。なるべく十二月二十日までにお出しください。

◎年末の小包は
年末小包は平常どおり取扱いますが特に急ぎのものは速達小包の利用を。

◎あて名は完全に
間違ったり不完全なあて名を書かれたため、迷子になった郵便物が全国で年間約三七〇万通にもなります。「〇〇棟〇号」「〇〇アパート」「〇号室」「〇〇様方」の肩書きをお忘れなく。

◎年賀状は区分けして
町内あてと町外あてに区分けしてお出しください。

善意の窓

（十月二十五日現在）

●香典返しにかえて

湯無田郷　橋口　常道様

御祖母故橋口ミツヨ様
湯無田郷　中尾　強美様

御母堂故中尾キミ様
湯無田郷　小林　カト様

御主人故小林喜代次様
村木郷　小嶋マス子様

御尊父故小嶋鷹治様

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。

波佐見町善意銀行
社会福祉法人
波佐見町社会福祉協議会
会長　福田　寛吾

お祝

（十月届出分）

高山　次郎　久留米市
永田都美子　三股郷
楠本　三徳　永尾郷
太田久美子　〃
松尾　昭文　永尾郷
三根　京子　東彼杵町
大坪　芳規　佐世保市
川島　昌子　永尾郷
橋本　正弘　折敷瀬郷
今里　良子　湯無田郷
浦郷　邦仁　湯無田郷
渕野いつ子　佐賀県
田端　武則　湯無田郷
中尾美由紀　井石郷
竹丸　正徳　熊本県
古家　幸子　湯無田郷

川口　博明　志折郷
山口　市子　井石郷
吉武　末廣　井石郷
山口みづほ　有田町
梅田　清人　鬼木郷
石橋カズヨ　佐世保市
山嵜　和春　鬼木郷
土木セイ子　稗木場郷
松本　隆　川棚町
長與　文子　金屋郷
中尾　純二　折敷瀬郷
岡部　美幸　福岡県
田中　勇　大村市
中尾　文子　村木郷
山口　克幸　長崎市
永松　葉子　稗木場郷
松下　喜光　協和郷
田中恵美子　田ノ頭郷
吉田　耕治　川内郷
口木　和子　東彼杵町
堀田　安則　甲長野郷
梅田　恵子　佐世保市
緒方　正人　川棚町
山口美津子　乙長野郷
中尾　安隆　有田町
吉川由紀子　志折郷
川口　勤二　志折郷
平　成子　佐世保市

おめでた

（十月届出分）

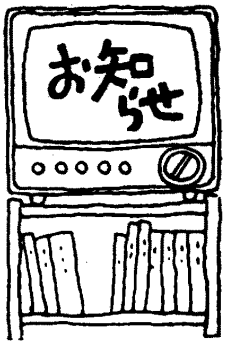
内田　朋子　久　小樽郷
佐原紗津喜　昇　湯無田郷
田川　雅敏　敏光　〃

吉永　茉似　哲也　〃
伊藤　真希　邦男　〃
徳永　有紀　裕之　〃
浦川　琴美　隆幸　〃
田川　卓　武人　金屋郷
橋口めぐみ　久雄　〃
友廣　真世　正男　〃
井尾　恵　秀行　〃
松尾留美子　清光　〃
飯盛　理沙　信彦　折敷瀬郷
田中　佑輝　学　〃
山口　喜子　正樹　〃
川原　憂子　末廣　〃
湯口　泰　純一　宿郷
岩本かおり　孝弘　〃
岸川　誉　信幸　村木郷
樋口　大輔　貞義　〃
鵜池　大輔　雅宏　皿山郷
平野　淳　輝治　〃
出口しのぶ　孝信　〃
山口　陽子　浩　岳辺田郷
松下　秀和　英二　甲長野郷

おくやみ

（十月届出分）

渡辺謙四郎　井石郷　八十七歳
富永　廣子　〃　三十五歳
澤下　幸数　金屋郷　六十四歳
山田　レイ　折敷瀬郷　八十五歳
太田　鹿市　〃　八十四歳
清水　末蔵　〃　八十七歳
中尾　フデ　宿郷　七十六歳
川内　カヨ　川内郷　七十四歳
泉　政一　岳辺田郷　七十五歳



お求めください　波佐見史など

町教育委員会では、波佐見町史の上、下巻を出版しましたが、まだ在庫豊富ですので希望の方は町公民館でお求めください。

○上巻……波佐見町の原始から江戸時代までの四八二ページ
一冊　二五〇〇円
○下巻……明治維新から三十一年の波佐見町の誕生まで
一冊　三〇〇〇円
○その他……稗木場郷山角遺跡調査報告書
一冊　二〇〇〇円
原マルチノ物語
一冊　五〇〇円
などがあります。

12月の納金

・水道使用料
・国民年金保険料
・国民健康保険料
・固定資産税

婦人問題講演会

町では、婦人問題講演会を開催します。

今一度婦人自身がおかれている立場、今後の生き方を見つめなおしてみませんか。

とき…十一月二十五日(木)
十四時三十分から十五時まで

ところ…勤労福祉会館

演題題　「これからの女性」
講　師　県婦人問題対策担当
お誘い合せ多数ご参加ください。

ぼしゅう

○危険物取扱者試験 —甲・乙・丙種—

○日時
十二月五日(日)午前一〇時

○場所
県立国際経済大学

○申込〆切
十月二十二日まで

なお、詳しくは、県消防防災課（Tel〇九五八—二四—一一一一）へおたずねください。

○県立佐世保高等職業訓練高訓練生

○科目　機械・塗装・ブロック建築・溶接・板金

○資格　中卒以上

○科目　自動車整備・電気工事・電子機器

○資格　高卒以上または卒業見込者

○受付　五十八年一月八日～二十九日

くわしいことは、県立佐世保高等職業訓練校（Tel〇九五六㉜二一一八）

○東彼ラグビー部員

〈練習日〉
毎週、月・火・金の午後七時三十分～九時

〈練習場所〉
川棚高校グラウンド（ナイター使用）

〈問い合せ〉
折敷瀬郷　山口勇市（Tel三九八二）

12月の当番医

受診時間　午前9時～午後6時

5日	山本外科医院(川　棚)	TEL 09568②2495
12日	宮崎外科医院(波佐見)	TEL095685－2221
19日	小鳥居病院(波佐見)	TEL095685－3408
26日	山川医院(東彼杵)	TEL 09574⑥00020
29日	岩永（紘）医院(東彼杵)	TEL 09574⑦0014
30日	山道医院(波佐見)	TEL095685－2121
31日	そのぎ内科医院(東彼杵)	TEL 09574⑥1162

健康づくり連絡版

（12月分）

健康相談

○乳児健康相談

○南地区
と　き　12月8日(水)
午前9時30分から10時30分まで受付
ところ　農村環境改善センター

○東地区
と　き　12月8日(水)
午後1時30分から2時30分まで受付
ところ　勤労福祉会館

○中央地区
と　き　12月15日(水)
午後1時から2時まで受付
ところ　役　場
対象者　生後2ヵ月から1歳の誕生日までの乳児と母親

○妊婦健康相談（母子手帳交付）
と　き　12月15日(水)
午前9時30分から10時30分まで受付。
ところ　役　場
対象者　医師から妊娠証明書を受けた人

経産婦の母子手帳交付は毎週月曜日の午前9時30分から11時までです。

子宮ガン・乳ガン検診

と　き　12月1日(水)
ところ　農村環境改善センター

と　き　12月2日(木)
ところ　波佐見町公民館

受付はいづれも午前9時から9時30分までと、午後1時から1時30分まで。

各家庭にチラシを配布します。



きびきびした態度で（東小グラウンド）

来年９月、長崎市で開かれる、県消防ポンプ操法大会に、東彼分会を代表して、本町の第３分団（小樽・野々川・湯無田）が出場する事になりました。

すでに選手８人も決まり、消防学校での専科訓練も終え、週２回の練習に励んでいます。

広報はさみ

12/57

No.238

町の人口（11月30日現在）

- 総人口　15,806　人
  - 男　7,577　人
  - 女　8,229　人
- 世帯数　3,759世帯
- 転入45人・転出28人

（住民基本台帳調べ）

昭和57年12月15日発行　　発行　長崎県波佐見町　　編集　商工企画課　　印刷所　有田町　山口印刷

町民表彰式

晴れの受賞は16人



（敬称略）

橋本　実　県北振興局長

（代理）田崎辰次　山下三一

中本マサヱ　田中岩市

相川　久　疋田武利

（土地改良区）細野五郎　今村秋雄

（重山陶器）太田重幸　福田町長

田崎　登　末岡秋夫

（代理）太田俊夫　松尾議長

礎　権市　太田　稔

早川政吉　中嶋高市

（代理）山口コト

（金屋郷納付組合）松田　保　古達廣榮

岩永健一

恒例の〝町民表彰式〟が十一月二十三日（勤労感謝の日）町公民館で行われました。

これは、永年、自治・文化・民生・産業など町の発展に尽くされた人に対して贈呈されるもので中嶋高市さん（永尾郷）ら十六人が受賞しました。

また各種功労で全国表彰を受けた個人三人、二団体に対する伝達も同時に行われました。

当日の受賞者は次の方々です。（敬称略、順不同）

〈自治功労〉
中嶋高市（永尾郷）
疋田武利（乙長野郷）

〈文化功労〉
古達広榮（協和郷）

〈産業功労〉
早川政吉（井石郷）

〈地域振興功労〉
岩永健一（村木郷）
田崎辰次（岳辺田郷）
礎　権市（協和郷）
故中本善次郎（志折郷）

〈勤労功労〉
田中岩市（皿山郷）
山口コト（中尾郷）
今村秋雄（〃）

〈保健福祉功労〉
相川　久（宿郷）

〈徳行〉
山下三一（稗木場郷）

〈消防功労〉
末岡秋夫（井石郷）
田崎　登（宿郷）

〈感謝状〉
有限会社　重山陶器
代表取締役　太田重幸

表彰伝達

〈伝統的工芸品産業振興協会会長表彰〉
太田俊夫（折敷瀬郷）
太田　稔（中尾郷）

〈全国土地改良事業団体連合会会長並びに全国圃場整備事業促進協議会会長表彰〉
波佐見川棚土地改良区

〈社会保険庁長官表彰〉
金屋郷国民年金
保険料納付組合

〈防衛庁長官感謝状〉
疋田武利（乙長野郷）

県民表彰
本町からは六人

県庁議場では、各分野で功績のあった方々に対して贈られる県民表彰も行われ、本町から産業、勤労部門で功労のあった六人が受賞し、高田知事から一人ひとりに表彰状が手渡されました。
受賞者は次のとおり

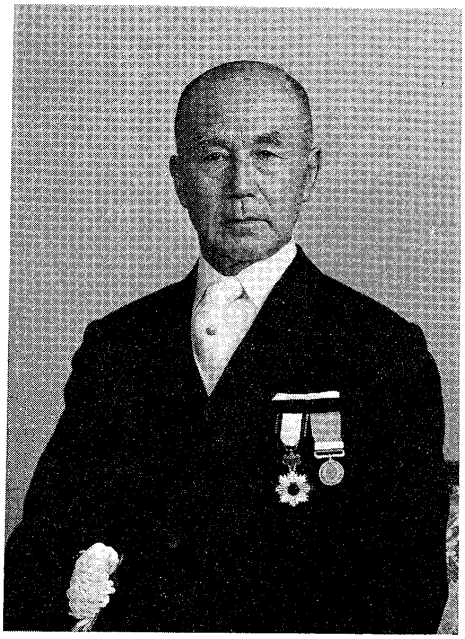
〈産業功労〉
・農林
前田　靖（乙長野郷）
・商工
長崎三市（永尾郷）

〈勤労功労〉
太田カツ（中尾郷）
川野ハツミ（皿山郷）
高島　幹（湯無田郷）
一瀬巳代治（〃）

勲五等双光旭日章に輝く

福重菊馬さん（工業組合理事長）

十一月十日、東京都で秋の叙勲の伝達式が行われ、井石郷の福重菊馬さん（工業組合理事長）が栄えある勲五等双光旭日章を受賞されました。
これは、福重さんが多年にわたり工業組合理事長並びに日本陶磁器工業組合連合会理事などを歴任され、中小企業の健全な育成と発展につくされた功績に対して贈られたものです。



最優秀に長野老人クラブ
～県花壇コンクール～

このコンクールは県下各地から応募があった花壇でその出来栄えを競うもので、今年は二〇点の応募がありました。
本町からは九月に行った町のコンクールで上位を占めた長野、折敷瀬東、鬼木、金屋の各老人クラブの花壇を応募うち、長野老人クラブの花壇が昨年の折敷瀬東の花壇に続き、見事最優秀賞（県下で一点）を獲得。また、折敷瀬東が優秀賞（同二点）、鬼木、金屋がそれぞれ努力賞（同七点）に輝きました。
十二月一日県庁特別応接室で行われた表彰式には、山本秀治（長野）、増田静雄（折東）両会長が出席、松尾環境部長から表彰状とトロフィーが手渡されると感無量の喜こびに浸っていました。
なお、努力賞の表彰式は後日行われる予定です。



喜こびの山本会長

家族総出でにぎわう 農業感謝祭


たくさんの人出で賑わった

第一回農業感謝祭（主催、町農業振興会）が十一月七日(日)農村環境改善センターで開れました。

時折小雨が降り注ぐ中、会場には千五百人が集り、午前中のトラクター競技会、波佐見産牛肉やメロンの即売会、農機具の展示、午後からのビールの早飲み大会、カラオケ大会、演芸会などで秋の一日を楽しくすごしました。

この感謝祭は農産物の収穫に町民こぞって感謝と豊作の喜こびを表そうと行われたもので、今後も秋の収穫時には毎年行われる予定です。

※…各大会の入賞者は次のとおり　（敬称略）

※　麦作共励会

○反収の部
一位　山田武利(村)　四二八kg
二位　田島　晋(折)　三九二〃
三位　辻　勲(宿)　三八九〃

○栽培面積の部
一位　福島文徳(宿)　三六〇アール
二位　山本　強(志)　三五六〃
三位　里山作男(協)　二四七〃

※　大豆集団転作

○管理の部
一位　岳辺田地区
二位　井石〃
三位　湯無田〃
三位　平野〃

○特別賞
山脇近一(川)

※　農機技術競技

一位　甲長野チーム
二位　平野チーム
三位　乙長野チーム

※　カラオケ大会

一位　小田信次(小)
二位　末広政春(岳)
三位　吉川　誠(村)

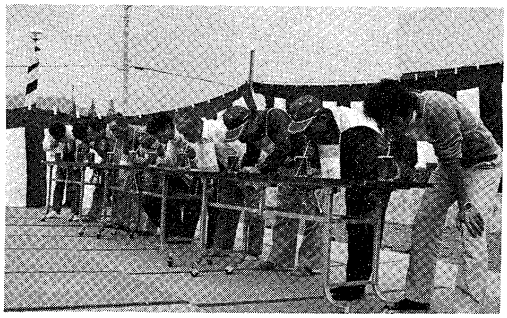
※　ビール早飲み大会

一位　吉田栄吉(甲)
二位　宮川　豊(井)
三位　中村　譲(折)


なかなかむずかしいぞ（農機技術競技）


早い者勝ちです　（牛肉即売会）


ヨイショ　ヨイショ　（子供もちつき）


誰が早いかな…。（ビール早飲み大会）


う ～～～ ん、これはうまい

ご協力ください

工業統計調査

12月31日

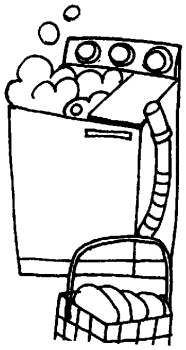
通商産業省では昭和五十七年十二月三十一日現在で工業統計調査を実施します。

この調査は、製造業を営む事業所を対象として、製造品の出荷額、原材料使用額、従業者数などを調査し、工業活動の実態を明らかにすることを目的としています。調査の結果は各種行政施策の立案、計画および国民所得統計などの基礎資料として広く利用されています。

調査をお願いする事業所には調査員がお伺いしますのでご協力をお願いします。

なお、皆さんから提出された調査票は、統計法により、統計以外の目的に使用されることはありませんので、ありのままを記入してくださるようお願いします。

環境保全シリーズ
水質汚濁（その一）



最近、合成洗剤問題に代表されるように生活排水が水質汚濁の原因として、大きな社会問題となっています。

大村湾沿岸流域の※リン発生源別負荷量からみてみると別表のようになっています。

私たちが水質汚濁の原因を考えるとき、工場から流れ出るドス黒い排水を連想しますが、実際は家庭から出る生活排水四十二㌫、畜産と併せると、実に六十八㌫が工場以外の排水が原因となっています。

このようなことから、生活排水の浄化対策について、私たちはもっと真剣に考える必要があると思います。

今、文明の高度の発達によって生活が便利になりました。

反面、水質汚濁などの自然環境の崩壊が進んでいます。

表－大村沿岸流域リン発生源別負荷量

発生源		流出量	割合
生活排水	し尿	54Kg/日	17％
	洗剤	52	17
	その他	26	8
	計	132	42
工場排水		70	22
畜産排水		83	26
その他		31	10
計		316	100

長崎県環境部試算

このような自然環境の崩壊を防止し、環境を保全することは私たちの努めです。

今月号から、環境保全シリーズとして、自然環境の保全についてお知らせし、みなさんと波佐見町の美しい自然環境を守ることを共に考えてみたいと思います。

次回は、水質汚濁その2、合成洗剤と水汚染

※リン発生源別負荷量

水質汚濁を考えるとき、富栄養化していることがよく言われます。

これは、湖や閉鎖性海域（大村湾など）に窒素やリンなどの栄養塩類が流れ込み、藻など増殖し、さらにそれらが死滅分解して、栄養塩類を水中に放出することがくり返されて、水質が累進的に悪化することを富栄養化が進んでいるといわれます。

この栄養塩類であるリンを発生源別に分けた負荷量のことです。

快適になりました
第一回空きカン追放町民運動

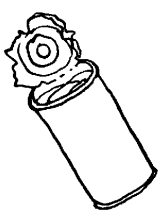
本町では、空きかんのない快適な環境を作ろうと、十一月七日から十四日までの八日間「第一回空きかん追放町民運動」を行いました。

これは、空きかんの投げ捨てが不快な環境を作りだしていることから、この空きかんを家族総出で回収し、以後お互に空きかんの投げ捨てをやめようと始めたものです。

この運動に参加した人は、四千三百八十六人にも及び回収した空きかんも約五万三千七百個に達しました。（別表）

これは、六月に実施した空きかん回収キャンペーン（県主催）で回収した十一万個と合せて、この一年間に十六万三千個もの空きかんを回収したことになります。

今後は、回収するよりまず**捨てないように**心掛けましょう。



部落＼項目	回収量（推計）	参加人数 大人	参加人数 子供	計
中尾郷	1.500	180		180
三股郷	1.000	69	44	113
永尾郷	2.000	181	5	186
小樽郷	2.000	76	14	90
野々川郷	700	68		68
湯無田郷	4.600	490		490
井石郷	4.100	190	29	219
鬼木郷	1.200	87	15	102
金屋郷	1.400	103	46	149
折敷瀬郷	6.100	566	298	864
宿郷	4.600	364	107	471
村木郷	1.900	135	1	136
皿山郷	2.800	150		150
稗木場郷	1.900	102	6	108
田頭郷	3.000	66		66
川内郷	2.400	89	49	138
岳辺田郷	1.300	89		89
甲長野郷	1.100	48	26	74
乙長野郷	1.900	120		120
協和郷	1.600	75		75
志折郷	2.200	90	20	110
平野郷	1.400	28		28
高校	3.000	360		360
計	53.700	3.726	660	4.386

波佐見焼ＰＲに大成果

―伝統陶芸波佐見焼展―



波佐見焼を地元からＰＲしていこうと、十月三十日から十一月三日までの五日間長崎新聞文化ホールで伝統陶芸波佐見焼展（主催・長崎新聞社協賛・肥前波佐見焼振興会）が開催されました。

「長崎大水害復興祈念」をサブタイトルに町内各窯業団体の協力で催された同展は、今回が第一回目。伝統手法に現代感覚をおりまぜた波佐見焼のよさをより多くの人に知ってもらおうと伝統工芸士、陶芸協会々員の作品展示や各社の即売が行われ、連日陶芸フアンで賑わいました。また会場の一角では絵付け、ロクロの実演や自由に絵付けを楽しむ楽画コーナーが設けられるなど多彩な催しも人気を呼んでいました。



こうしたことから肥前波佐見焼振興会では、波佐見焼のＰＲに大成果を納めたと確信し今後も第二、第三回と盛大にしていきたいと考えています。

カン割れに注意

―水道管は保護を―

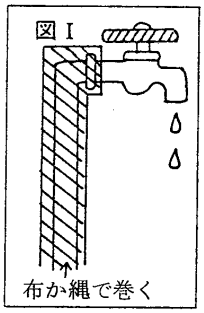
寒さがいちだんときびしくなった今日この頃ですが、お宅の水道管は大丈夫ですか、破裂してからでは手遅れです。日常生活に大きな支障をきたします。もう一度点検してはどうですか。

とくに水道管がむき出しになったり、北向きで風あたりの強い所にある水道管などは、早めに保護してやりましょう。

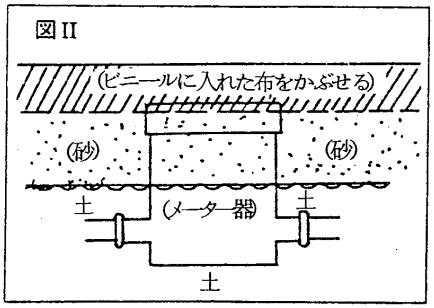
保護の方法としては、水道管のじゃ口のところに保温材を取り付けてください。（図Ⅰ）この保温材は取り付けの簡単な市販の物もありますが、手近にある布、縄などもいいでしょう。また、メーター器を保温する方法としては、メーター器ボックスの中に砂を入れ、その上にビニール袋等に入れた布をかぶせて、蓋をしてください。（図Ⅱ）

もし、カン割れが生じたときは別表の担当店にご連絡ください。

図Ⅰ



図Ⅱ



"カン割れ"修理担当工事店

地区名	担当工事店	電話
中尾	本岡商店	2007
三股 永尾 小樽	野田電器店	2209
野々川	波佐見建材店	2135
湯無田	百武建設 波佐見電設	2242 2329
井石	本岡商店	2007
金屋 田ノ頭 川内	小佐々建設	2506
折敷瀬	波佐見建材店 波佐見電設	2135 2329
鬼木 宿 皿山	高千穂設備	3373
村木 稗木場	林電器店	3256
岳辺田 甲長野 乙長野	銀杏屋商店	2025
協和 志折 平野	堀池電器店	3236

ご存知ですか

死亡30万・賠償500万

自転車のＴＳマーク

保険付ＴＳマークとは、自転車安全整備店で、自転車安全整備士が普通自転車の点検をして、安全な普通自転車であることを確認したときに、自転車に貼るマークのことで交通安全を意味しています。

本年四月一日から、このマークに傷害保険と賠償責任保険がつくことになりました。

傷害保険は、このマークを貼った自転車に乗っていた人が、交通事故にあい一八〇日以内に死亡し、または重度の後遺障害をうけた場合は一律に三十万円が支払われます。

また、このＴＳマークを貼った自転車に乗っていた人が交通事故により他人を死亡させ、または重度の後遺障害を負わせて法律上の損害賠償をしなければならない場合も五百万円まで保障されます。



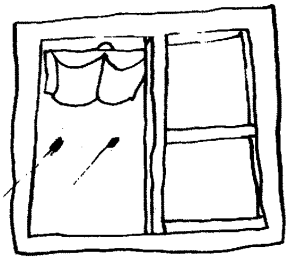
防犯はみんなの力で
年末・年始の防犯

年の瀬を迎え人や車の動きがあわただしくなってきました。

例年、年末から正月にかけて、あき巣ねらい、スリなどいろんな事件や事故が多くなります。

警察では、こうした事件や事故を防ぐため、十二月一日から、年末・年始の特別警戒取締りを行っています。

お互いに、次のことに気をつけて明るい年末・年始を過ごしましょう。



〈あき巣ねらいの予防〉

年末・年始は、家を留守にすることが多いので「あき巣ねらい」の被害が増えています。

○買物などで、ちょっと外出するときでも、必ずカギをかけ、お隣りにひと声かける。

○長期間留守にするときは、新聞、牛乳の配達を一時止めさせるなど一目で留守とわからないようにする。

〈スリの予防〉

買物、乗物など人が込み合うところでは、「スリ」があなたの財布をねらっています。

○大金は、できるだけ持ち歩かない。

○買物かごに財布を入れたまま買物をしない。

○ハンドバックは胸に抱きかかえるようにしてしっかり持つ。

〈小暴力の防止〉

酔っ払いの悪ふざけや暴力強引な押し売りなど、いやがらせをする事件が増えています。

○被害に遭ったら泣き寝入りせず、警察に届ける。

○押し売りなどのいやがらせは、被害がなくても警察に知らせる。

年末・年始の交通安全
12／21～1／10➡県民運動

最近、交通事故が増加しています。これから年末、年始を控えて、酒を飲む機会が多くなり、また、混雑する交通に気ぜわしさも加わり、事故の多発が予想されます。

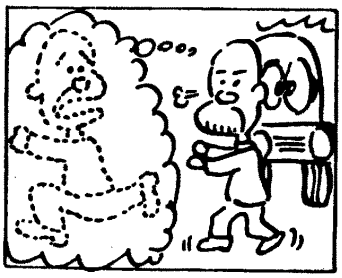
さらには、若年者や女性を中心に普及の著しいミニバイク等の無謀運転によって事故増加に拍車をかけることも懸念されることから、次のことを重点に運動が実施されます。

お互いが交通ルールを守り事故のない明るい町をつくりましょう。

㈠ 飲酒、暴走運転の追放

㈡ 歩行者、特に子供のとび出しと老人の横断時の交通事故防止

㈢ 二輪車、特にミニバイクの安全利用の徹底



少年非行防止

毎日のめまぐるしい生活の中では、身の回りでいろいろ気になることがありますが、いちばん気になることと言えばやはり子供の問題ではないでしょうか。

少年の非行、特に中学生以下の少年による万引や自転車盗、あるいは、家庭内、学校内暴力、暴走族、性非行などは、どの保護者にとっても経験のなかった問題だけに一種のとまどいさえ覚えるのではないかと思います。そのため、子供の指導に自信を失った親、全く放任してしまった親、極端には、打つ手を失って一人息子を絞殺した父親のように非行問題は悲惨な結果をみることさえあります。

○少年が非行化する原因のひとつは家庭です。

○非行化を防ぐ最後のとりでも家庭です。

その家庭が崩壊してしまっては、事態はますます深刻化するばかりです。

保護者の皆さん、次のことを注意して子供の健全育成に努めましょう。

△子供の持ち物に気をつけよう。

△近所の子供にも〝ひと声〟かけよう。

△思いやりの心を伸ばそう。

△善悪のけじめをつけさせましょう。

△がまんすることをしつけよう。

△他人の物と自分の物の区別を教えよう。

△親子で何でも話し合おう。

△子供の心をよく知ろう。

△上手にしかって上手にほめよう。



不況対策

町融資制度の活用を

最近の経済情勢の中で、本町の陶磁器業を中心とする中小企業の経営は厳しい環境下におかれていますが、これから年末にかけて資金面などで一層困難な状況になることが予測されます。

町では、この長期化する不況に対応し、融資の円滑化を図るため次の融資制度を設けておりますのでご利用ください。

〔町中小企業緊急融資〕

◎融資対象

町内で同一事業を一年以上継続して営業し、町税を完納している中小企業、協同組合で企業の倒産および需用の急激な変動等により経営に著しい影響を受けたと認められるもの。

◎融資条件

(一) 資金の使途＝運転資金

(二) 貸付限度額＝企業…五百万円以内　組合…一千万円以内

(三) 貸付利率＝年六・七％

(四) 貸付期間＝五年以内（うち六ヵ月据置）

(五) 償還方法＝月賦償還

(六) 保証人＝二人以上の連帯保証

(七) 担保＝県信用保証協会の保証付による

(八) 保証料＝年一・〇％（〇・五％町補給）

◎取扱い金融機関

商工中金佐世保支店、親和銀行、十八銀行、県民信用組合（各波佐見支店）

◎申込先　町商工会（企業）および指定金融機関（組合）

融資額の引き上げ
住宅改良資金

住宅の増、改築、修繕などの住宅改良資金の融資限度額が次のとおり引き上げられました。

○融資限度額

イ、増築、改築、修繕＝三百五十万円（旧、三百万円）

ロ、断熱構造化工事を伴うもの＝三百七十万円（旧、三百二十万円）

五十七年十月八日以後の申込み分から適用

○貸付利率と償還期間

年六・五％、十年以内

その他詳しい事は住宅金融公庫福岡支所（住宅相談所）Tel・〇九二―八一二―五五五五まで

父と子

総理府青少年対策本部が昭和五十二年秋に実施した世界青年意識調査というのがあります。世界十一か国の十八歳から二十四歳までの青年それぞれ約二千人を対象にした大規模な調査です。

調査項目は多岐にわたっていますが、「どんなタイプの父親が望ましいと思いますか」という質問があります。各質問に対して二つの選択肢が用意され、その中から一つを選ぶようになっていますが、諸外国の青年に比べて、日本の青年の考え方にはかなり特色が見られます。

まず家庭生活よりも仕事を大切にする父（仕事重視型）と、仕事よりも家庭生活を大切にする父（家庭重視型）とではどちらが望ましいと思いますか、という質問に対して日本の青年の三三％は仕事重視型、四〇％は家庭重視型が望ましいと答えています。残りの二七％は無回答です。

青年の望む父親像

詫摩（たくま）武俊（たけとし）

この調査は個人面接によるものですが、どの質問項目に対しても分からないと答えない者が多いのが、日本の一つの特色です。

アメリカ、イギリス、西ドイツ、フランス、スイス、スウェーデンなど各国の青年の八〇％程度は家庭重視型の父親を望み、仕事重視型を望んでいる者は一〇％程度です。つまりわが国の青年、特に男子には、仕事を大切にする父を望む者の比率が高いということになります。この傾向は日本以外にはインドだけです。

次に、子供に対して厳しい父と親しい友人のような父との比較では、どの国の青年も後者のタイプの父が望ましいと回答しています。しかし前者を選んだ者がわが国では三二％に達し、これは十一か国の第一位です。第二位はインドで三〇％、西欧諸国は一〇％程度です。

これは約五年ほど前の調査ですが、日本の青年の中には仕事を重視し、厳しい父親を望む者が相対的に見て多いということになります。インドと似ているところが興味のあるところです。



（東京都立大学教授・心理学）

波佐見一周駅伝大会

~~来年~~一月二十三日　午前十時スタート

新春を飾る「波佐見一周駅伝」が例年どおり行われます。

年々参加チームも多くなり各所での声援も盛んになってきました。

今回は次の要領で実施されます。

○主催　町体育協会

○期日　五十七年一月二十三日（日）

○コース　別図のとおり

大会をスムーズにすすめるため、また選手の安全と交通事故防止のため次のことに協力ください。

○車両でレースに出合った時は警察・係員の指示に従うか、一時徐行する。

○レースが近づいたら前に出たり、横断したりしない。

○ランナーが中継所、ゴールに近づいたら広くあけ、ランナーと一緒に走らない。

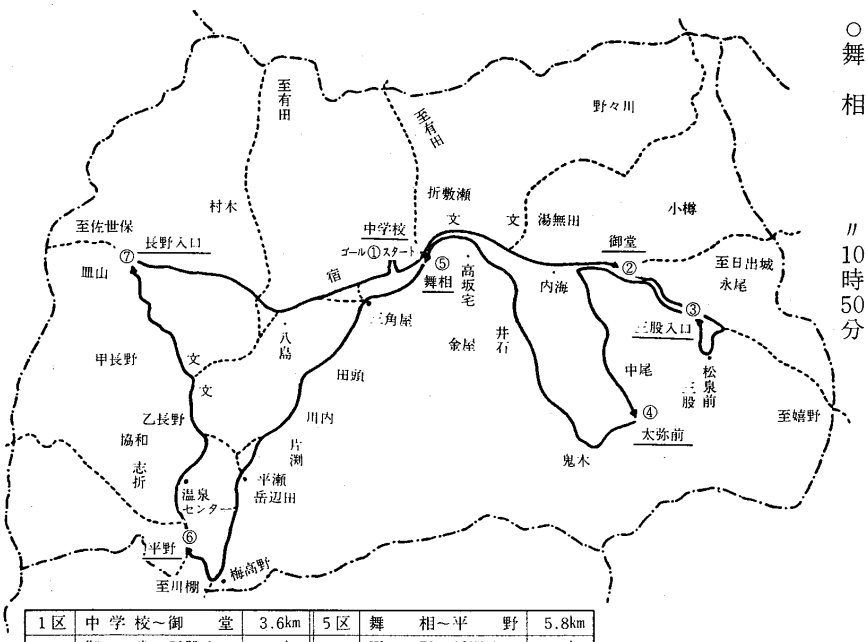
○これまでの大会でも、車両が混雑し、ランナーや役員車通行のさまたげになっています。

車での応援・伴走は絶対にやめてください。

〈予定通過時間〉

○スタート（中学校）午前10時
○御　堂　〃10時10分
○三股入口　〃10時15分
○大弥前　〃10時30分
○鬼木（公民館）〃10時35分
○中の原（公民館）〃10時40分
○舞　相　〃10時50分
○上田ノ頭　〃11時10分
○片　渕　〃11時15分
○柳　谷　〃11時20分
○平　野　〃11時25分
○温泉センター前〃11時30分
○南小学校前　〃11時32分
○焼　野　〃11時35分
○皿　山　〃11時40分
○八　島　〃11時45分
○ゴール（中学校）〃11時50分

※　本大会についての問い合わせは、町体協事務局（Tel二〇三四）まで。



1区	中学校～御　堂	3.6km	5区	舞　相～平　野	5.8km
2〃	御　堂～三股入口	2.4km	6〃	平　野～長野入口	4.4km
3〃	三股入口～太弥前	4.4km	7〃	長野入口～中学校	4.0km
4〃	太弥前～舞　相	5.2km	総計		29.8km

本町から6人が出場

―全国青年大会―

東京国立競技場を主会場として開催された第三十一回全国青年大会に県代表として本町から六人（意見発表一、陸上五）が出場しました。

六人は、八月に行われた県青年大会でみごと優勝し、代表となったものです。

なかでも陸上三種競技（千五百㍍、走幅跳、砲丸投げ）に出場した村川和法さん（川内）は、得意とする千五百㍍と走幅跳（四分二十三秒〇・五m九十三）で得点をかせぎ、全国の強豪相手にみごと三位、銅メダルを獲得しました。

また、同選手は千㍍メドレーリレーにも県チームのメンバーで出場し、優勝の原動力となりました。

※　県代表として出場した本町選手は次のとおり（敬称略）

○意見発表　岩永　修（井）
○陸上（三種・男）村川和法（川）
〃（三段跳）山口満則（志）
〃（砲丸投）山尾成敏（永）
〃（三種・女）山口敦子（志）
〃（走高跳）福田英子（湯）

三百人が熱戦

第五回町少年剣道大会

十一月二十八日(日)第五回町少年剣道大会が、近隣町の少年剣士も招き、団体四十五、個人百六十人の参加のもと熱戦を繰り広げました。

会場には、たくさんの父兄や来賓がかけつけ豆剣士たちの活躍ぶりに大きな声援を送っていました。成績は次のとおり（敬称略）※本町関係分のみ

◎団体戦（小学高学年）
二位…波佐見剣心館
三位…永尾少年剣道クラブ
○個人戦（小学高学年）
三位…福田憲治（剣心館）
○〃（中学男子）
二位…井関典孝（波佐見中）
三位…福田昌紀（〃）
○〃（中学女子）
三位…石橋東子（永少剣）



決まったか!!

勝れる宝子にしかめやも

家庭教育の本質を求めて（その十五）



子供かわいさのあまり、親はついつい甘えん坊をつくります。べったりと子供にくっついて、子供の思うまま、なすがままにさせ、心身両面、ひ弱なもやしっ児を造っています。

本当に子供のことを思い、子供の将来を考えるなら、むしろ、子供の頃から、数えきれない程の失敗や、苦痛を体験させることが必要であります。

子供は大人と違って、言葉で意味的に知るのではなく、**身体で感覚的に覚えていくもの**であります。失敗は成功のもとと言いますように、失敗があってこそ、成功はあります。失敗を恐れるあまり、何にもさせないということは、子供のためにマイナスとなります。よく、親は言います。

「自分は苦労してきたので、子供だけは……。」

親が苦労して得たものこそ、何ものにも代えがたい、りっぱな宝ものです。それは、人生の哲学です。そのりっぱな人生観を、堂々と話し、言って聞かせ、感化させ、少しでもその精神を継承させることこそ、家庭教育の本領ではないでしょうか。

生活の諸条件は満たされ、それを満喫している現代っ子に、必要以上の過保護を加えることは、輪にかけて、子供を堕落させる何ものでもありません。

「肉体があまり安楽すると、精神は腐敗してくる。苦痛を知らない人は、同胞、人類に対する人情もなければ、あわれみの心も知らない。」

とは、ルソーの言葉です。

給食のパンを、おいしくないとして、残す子供がいます。毎日、ジュース、菓子等、美味、美食している者にとって、まずいのは当然でしょう。

通学にしても、雨でも降れば、自家用車で校門まで乗りつけて来る子供がいます。

私はその有様を見るごとに、腹だたしく思いました。それと共に軽蔑、あわれみさえ感じました。

雨が降ろうと雪が降ろうと、車が何台あろうと、親が暇であろうと、なぜ、親はこんなことを平然とするのか。

不可解でなりませんでした。

もし、熱があり病気であれば休むべきです。

もし、朝寝して遅刻しそうになったら、遅刻させてもよいのです。遅刻したという体験は、何かを悟り、何かを獲得することになります。

銀も金も玉も何せむに
勝れる宝子に及かめやも

人里離れた山奥の辺ぴな子供達が、雪をかき分けかき分け、十数キロもある道のりを、毎日毎日、通学しているのをテレビで見ます。

私はそんな姿を見ると、何だか胸がジーンとなってまいります。「偉いね。がんばってね。」と思わず言いたくなります。こんな子供こそ、長い人生、風雪の旅路を、雄々しく活歩するたのもしい人間になるものと信じます。

これらの経験こそ、その人をして不撓不屈の精神と、あらゆる困難を排除するたくましさを学びとるものと信じます。

今の子供達は、不自由、苦しみ、困難というものを知りません。知らないということは、親がそのようなことをさせていないということです。

真に子供をかわいければ、見つけてでも、さがしてでも、体験させるべきであります。

単にもの分かりのよい親になったつもりで、子供に、いたく同情し体験をさせないことは、大人の一人よがりであり、子供への愛の無視であると言っても過言ではありません。

苦しむということは、先ず第一に**子供が学ばねばならないことなのです。**親は他にさきかけて、この体験をさせなければなりません。

多くの子供、家族の中で、もまれ、こずかれ、ひしがれ野草のように、たくましく育った昔にくらべ、少々、核家族の中で、ちやほやされ、ぬくぬくと育っているのが現今であります。

「寒さと飢は、人間をつくる。」と申します。



これに反し、

「暖衣飽食。」は、人間を堕落させる何ものでもありません。物、満ちあふれ何の不自由もない安穏な現代は、まさしく暖衣飽食の時代であります。

日本には、貧しさに対する心構え、訓練はありましたが、豊かさに対する心構え、しつけは経験に乏しいものであります。

動かしがたい現実の問題として、これに、どう対処していくか問われる時代であります。

わが子を見つめ、我を反省し、再度、過保護になっていないかどうかを点検することは、とりもなおさず、家庭教育の本領に迫る、重要施策の一つであろうかと存じます。

社会教育指導員
太田　芳秋

〝保険証〟が変ります

―国民健康保険―

現在の被保険者証は今年の十二月三十一日が有効期限となっており、五十八年からは使用できません。

そこで、今月いっぱいに新しい保険証をお届けします。

一月からは新しい保険証を使用してください。

今までの国民健康保険証（みずいろ）はすべて無効となります。

善意の窓

（十一月二十四日現在）

●香典返しにかえて

御尊父故福田利吉様
野々川郷　福田　武雄様
御尊父故福田春雄様
稗木場郷　村山　キク様
御叔母様故福島スエ様
井石郷　樋口正太郎様
御夫人故樋口スエノ様
稗木場郷　田崎　寛　様
御尊父故田崎仁作様
井石郷　富永　正行様
御夫人故富永広子様
井石郷　渡辺　広海様
御尊父故渡辺謙四郎様
稗木場郷　古田　竹一様
御夫人故古田キサ様
宿　郷　中尾末太郎様
御夫人故中尾フデ様
川内郷　山田　寅二様
御母堂故山田レイ様
折敷瀬郷　太田　勉　様
御尊父故太田鹿一様

○御見舞返しとして
小楢郷　太田　修　様
宿　郷　内海　弘　様

○金一封
波佐見東幼稚園
愛育会ご一同様

以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。

厚くお礼申し上げます。

町社会福祉協議会
会長　福田　寛吾

○金一封
愛知県　長興繁春様

毎月の広報送付謝礼として寄付していただきました。

厚くお礼申しあげます。

町長　福田　寛吾

シルバーホンが値下げ

六十五歳以上のひとり暮らしの方やからだのご不自由な方がご使用のシルバーホンの使用料が五十七年十月一日から別表のとおり値下げになりました。

手続きには、「身体障害者手帳」、「住民票」が必要です。詳しくはお近くの電話局へお問い合わせください。

身障者・ひとり暮らし老人用電話

機器名	新料金	現行
シルバーホン（あんしん）	1,700円	3,500円
シルバーホン（めいりょう）	100円	170円
シルバーホン（ひびき）	500円	900円
フラッシュベル	100円	200円
シルバーベル	100円	180円
シルバーホン（ふれあい）	500円	（新発売）

お祝

（十一月届出分）

永橋　鈴彦　中尾郷
本川　郁子　嬉野町
沢村　勉　村木郷
太田万里子　中尾郷
溝口　誠　永尾郷
山口千鶴子　嬉野町
長崎　市郎　永尾郷
太田久美子　湯無田郷
広瀬　悟郎　永尾郷
山口　和枝　〃
宮園　邦雄　嬉野町
谷口　広子　小楢郷
柿本　廣海　野々川郷
戸崎　公子　川棚町
中尾　忠　湯無田郷
中尾喜美子　〃
木幡　輝昭　佐世保市
林田美津子　湯無田郷
浦上　武広　佐世保市
石井　順子　湯無田郷
深川　徳一　口之津町
壽松　雪重　湯無田郷
山口　勝也　折敷瀬郷
網谷　和江　井石郷
近本　篤人　福岡県
松場　和子　鬼木郷
谷口　誠　金屋郷
坂口　明子　諫早市
長興　拓志　折敷瀬郷
深谷　享子　茨城県
山田　良人　折敷瀬郷
山下美代子　佐世保市
松尾　繁男　折敷瀬郷
小島　智子　有田町
出口　浮敏　宿郷
宮崎　恵子　〃
山田　勇治　協和郷
今里　鈴子　宿郷
井手　久行　宿郷
池田　清子　稗木場郷
坂中　弘幸　川棚町
小柳　清香　村木郷
溝口健次郎　皿山郷
辻　順子　有田町
別宮　貞廣　大阪府
福田　道子　皿山郷
中嶋　健蔵　稗木場郷
森田佳代子　佐世保市
末次　稔　福岡県
柿本　和美　田ノ頭郷
井添　芳昭　志折郷
黒崎　明美　田ノ頭郷
筒　正俊　川内郷
廣瀬　郁子　嬉野町

おめでとう

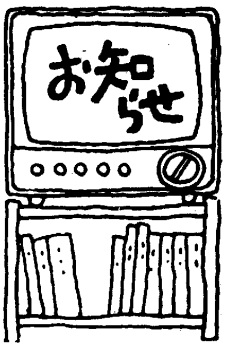
（十一月届出分）

山田　恭子　機一　中尾郷
執行　真　保　永尾郷
馬場　隆太　正幸　〃
山川　武志　繁雄　湯無田郷
平尾　耕一　清美　金屋郷
川内　美香　義明　〃
中村　武士　正敏　折敷瀬郷
山口　尚志　正行　村木郷
池尻　千明　栄治　稗木場郷
沢田　晃司　稔　田ノ頭郷
藤本　優美　雅信　川内郷
松尾　昌江　照治　甲長野郷
松本　貴義　義明　乙長野郷
田崎　遼　学　〃
渋江沙衣子　利之　協和郷

おくやみ

（十一月届出分）

藤田　モミ　永尾郷　七七歳
馬場　健至　小楢郷　〇歳
福田　タツ　湯無田郷　七七歳
松尾サダ子　〃　六九歳
黒崎　彌八　金屋郷　七八歳
中田　イト　折敷瀬郷　九十歳
山口　寅次　〃　七三歳
西浦　峯市　皿山郷　七九歳
野口　輝利　〃　七八歳
深本　トミ　志折郷　七六歳



1月の納金

・水道使用料
・国民年金保険料
・国民健康保険料
・町県民税

年末・年始のゴミ収集・し尿汲取り

◎可燃ごみ
年末は、十二月三十日まで収集、明けてからは、一月四日から収集

◎不燃ごみ
年末は、十二月二十八日まで収集、明けてからは、一月四日から収集

◎し尿
年末は、十二月二十九日まで汲取り、明けてからは一月五日から汲取り

◎問い合せ
東彼地区保健福祉組合事務局（Tel〇九五八―㈡―二四五二）

新春恒例 消防出初式

五十八年新春を飾る恒例の消防出初式が一月五日に行われます。

来年は東彼三町それぞれ独自に実施されますので本町でも次のとおり予定しております。町民皆さん多数のご観覧をお願いいたします。

とき……一月五日

ところ…農村環境改善センター

なお放水は温泉センターらを予定しています。

ぼしゅう

※県立建設大学校学生

○資格……高等学校卒業以上の学力を有する人で三十五年四月二日から四十年四月一日までに生れた独身男子
○募集人員……七十人
○試験日……五十八年二月十三日㈰・建設大学校内（大村市）
○受付……五十八年一月六日～二月五日まで

その他詳しい事は建設大学校総務課（Tel〇九五七五―五―七一三一）まで（玄関を入って右側）

※お急ぎの方は、社会福祉協議会事務局までお電話下さい。（電話二一一一番）

気軽に相談ください 心配ごと相談所

とき　毎週水曜日
　　午後一時～午後四時
ところ　町役場　第二会議室

1月の当番医

受診時間　午前9時～午後6時

1日	本川医院(川棚) TEL 09568②2010
2日	八並整形外科(波佐見) TEL095685－5775
3日	岡部医院(川棚) TEL 09568②2018
9日	大久保外科医院(川棚) TEL 09568②2111
15日	岩永（直）医院(川棚) TEL09568 ②2311
16日	岡部内科医院(川棚) TEL 09568②5005
23日	三島眼科(川棚) TEL 09568②4521
30日	田尻医院(波佐見) TEL095685－2416

おわび

議会広報二号岩永隆議員の一般質問は〝町民会館建設の見通しやいかに〟の誤りでした。　**議会広報編集委員**

健康づくり連絡版

（1月分）

健康相談

※乳児健康相談

○南地区
とき　1月12日㈬
　　午前9時30分から10時30分まで受付
ところ　農村環境改善センター

○東地区
とき　1月12日㈬
　　午後1時30分から2時30分まで受付
ところ　勤労福祉会館

○中央地区
とき　1月19日㈬
　　午後1時から2時まで受付
ところ　役　　場
対象者　生後2ヵ月から1歳の誕生日までの乳児と母親

※妊婦健康相談（母子手帳交付）

とき　1月19日㈬
　　午前9時30分から10時30分まで受付
ところ　役　　場
対象者　医師から妊娠証明書を受けた人

経産婦の母子手帳交付は毎週月曜日の午前9時30分から11時までです。

※離乳食教室

とき　1月10日㈪
　　午後1時30分から3時30分まで
ところ　勤労福祉会館
対象者　生後2ヵ月から8ヵ月の乳児の母親

※1.6才児検診

とき　1月21日㈮
ところ　農村環境改善センター

対象者には通知を出します。